



《文部科学省指定 学術フロンティア推進拠点 研究プロジェクト》

日本版 General Social Surveys

JGSS-2001

基礎集計表・コードブック

〔 東京大学社会科学研究所 〕

資料 第 21 集

編 集

大阪商業大学 比較地域研究所
東京大学 社会科学研究所

発 行

東京大学 社会科学研究所

2003年3月

JGSS プロジェクトの意義

日本人は、自然科学の分野では、世界と互角に戦っていきけるだけの力を持っていると思う。この3年間で4人もの日本人学者がノーベル賞を受賞したこと、そしてそれがすべて自然科学の分野であったことが、この事実を補強する証拠でもある。

しかるに社会科学はどうだろうか。どうひいき目に見ても、日本の社会科学が欧米のもの、いやアジア近隣諸国と比べてすら、互角の勝負をしているとは思えない。ノーベル賞を唯一もらっていない経済学のみならず、政治学、商学、社会学、経営学、法学、その他社会科学の多くの分野で、日本をお手本と考える国はない。残念なことだがそれが厳然たる事実である。

批判しあう文化

日本の社会科学が沈滞している理由はいくつもある。そのいくつかの理由の中で最大のものは何か、と個人的に尋ねられたなら、「仮説をぶつけあい、検証を通じて批判しあう文化が日本に存在しなかったこと」を挙げたい。日本人は(本当かどうかはさておき)、他人を批判することも、自分が批判されることもなるべく避ける民族であるといわれる。大先生がうやうやしく本に書いたことは、弟子たちがイスラム教におけるコーランのごとく、ユダヤ教におけるタルムードのごとく、受け入れるものだと考えられていたふしがある。たまに起こる学問上の論争も、実証手法が確立していなかったことも災いして、感情的な水掛け論に終始するのが常であった。

高等教育カリキュラムの中に、社会科学分野における実証研究の方法論が存在することは例外的な事象であったし、多くの大学では今でもそうである。考えてみればこれは驚くべきことである。自然科学界における事実の認定プロセス、理論の検証や追試の方法論における厳格さと比べて、社会科学分野のなんと遅れていることか。

JGSS がめざすもの

1998年、東京大学と大阪商業大学とが、JGSS計画を実行に移すために会見の場を持ったとき、まず確認しあったのは、「JGSS計画は、日本における社会科学を発展させるためにスタートする」という点だった。これが我々の一義的な、そして最大の目標である。

日本の社会科学関連学会の論文集は、少なくとも1998年当時(そしてたぶん今でも)、大多数が追試・再現可能性を要求していない。ある種のデータを集め、分析し、それをもとに執筆された論文の結論に対し、それをそのまま真実(de facto)として受け入れることが読む人に期待されていたのである。恣意的な不正や、ごまかしがあったとはあえて言うまい。しかし分析プロセスにおいて、書き手の(偏向した)意思が反映され、一定方向への誘導があったとしても、それを確認することはできなかつたろう。なぜならデータの開示をする者などない状態だったからである。

JGSSプロジェクトのメンバーが視野に置いたもうひとつの重要な達成目標は、調査方法・手法

の向上である。日本では大量の社会調査が現在も行われているが、基礎となる方法論に問題のあるものは少なくない。また類似の設問であっても互換性が存在しないケースがほとんどである。内外の研究者がいろいろなデータを利用できるような環境には、まだまだ解決すべき課題は多いが、少しずつでも前進を続けるつもりである。

データ開示の時代へ

本プロジェクトのサイド・イフェクトとして、われわれが JGSS データを発信することによって、ほかの多くの調査データが開示される方向に向かうのではないかと(少しだけ)期待していた。第2回本調査(JGSS-2001)をオープンした現在、嬉しいことにその期待が現実のものとなりつつあるのではないかと、という感触を感じている。JGSS 以外のいくつかの調査(有名なもの)が、そのデータを開示する決定をしたとの報があった。そのすべてが我々の手柄だと言うつもりはない。しかし JGSS プロジェクトの存在が、そのうちの何パーセントかを促進したのだと信じている。

JGSS プロジェクトは、幹事校である大阪商業大学、東京大学以外にも、多くの大学や研究機関の研究者の協力によって成り立っている。その方々も含め、我々が最も望んでいるのは、JGSS プロジェクトによって研究水準が上がり、社会科学が発展し、そしてひいては日本のみならず世界の人々の生活を向上させることである。そのために最初のお願いがひとつ。まずなにはともあれ、「JGSS データを使ってみてください」。

(谷岡 一郎)

社会調査と公益 JGSS-2001 によせて

第2回目の本調査となる <JGSS-2001> の調査データとコードブックを利用者にお届けすることは、調査の共同企画者の一人として大きな喜びである。本調査開始の経緯や、その研究上の意義などについては、大阪商業大学谷岡一郎学長の序文等を参照いただくこととして、ここでは、やや広い意味での社会的意義についてふれておきたい。

『ローマ人の物語』など地中海世界の歴史に関する著作で知られる塩野七生氏の『男の肖像』（文春文庫・1992年）によると、フィレンツェにルネサンス文化を花開かせた統治者でパトロンとして知られるメディチ家の男たちが他のパトロンと違うところは、「集めつくらせたものを自分たちの財産としてかかえこむのではなく、公開していたことである。古文書もギリシア・ローマ時代の芸術品も、誰でも望む者には、観賞し研究する便が与えられていた。」（前掲書 162ページ）。このような態度こそ、さまざまな分野の文化がまるで連鎖反応するように開花していった15-16世紀のフィレンツェを世界の文化首都たらしめた基盤であったと考えることもできよう。塩野氏は、パトロンとしてのメディチ家がこのような態度をとった理由を次のように推測する。「彼らは好きだったのだ。ほんとうに好きであったからこそ、自分たちのためだけに取っておく気になれなかったのであろう。寛大という言葉以上のものが、そこには感じられる。」（前掲書 163ページ）

社会調査は、芸術とはほど遠い散文的世界であり、ただ好きだから行うものではない。科学的真理の探究と、その応用による社会問題の解決が社会科学の使命であり、調査の実務は、それを可能にするための気の遠くなるような細かな作業の積み重ねである。だが、上記のような心的態度（ここでは「公開にむかう公益心」とでも呼んでおこう）が、本質的な部分で重要である点では、芸術・文化と共通している。このことは次のような点を考えてみることにより、はっきりしてくる。

社会調査を成功させるための第一条件は、調査対象者が調査に協力して回答してくれることである。もちろん、内容のない調査がいくら高い回収率を誇っても、意味がない。だが、逆に、どんな優れた内容の調査も、回答が少なければ、その科学的価値は大きく減退する。極論すれば、誰も回答してくれない調査は、実施しなかったのと同じことである。では、調査対象者は、なぜ協力してくれるのだろうか。わが国の社会調査論で、この点の吟味が十分行われてきたとはいえない。少なからぬ時間を費やして、一文の得にならないばかりか、悪用されるとプライバシーの侵害ともなりかねない質問に回答してくれる調査対象者の気持ちを深く斟酌した考察があっただけだが、そのような研究は乏しいのが実情である。そのような中で、2001年10月から12月にかけて5回にわたって東京大学社会科学研究所日本社会研究情報センターが実施した社会調査の二次分析のためのセミナーの講師山口一男教授（シカゴ大学社会学部）の第5回目の講義（12月5日）は出席者の蒙をひらくものであった。教授の説明によると、調査への回答をもっとも強く規定しているのは人々の公益への関心だというのである。その根拠として、教授は、

社会調査に関わる実験を通じて、調査謝礼を事前に配布するか、事後に配布するかで、回答率が異なっているという報告に着目する。事前に渡す方が回収率が高いのである。これはなぜだろうか。教授の解釈は、次のようである。調査への回答は、謝礼の金銭的刺激によって高まることはあまりない。調査票に直面して、対象者が利害打算を中心に考える心的状況になれば、どちらかといえば、回答をしないという判断に傾きやすい。事前に謝礼を配布することは調査対象者への信頼に基づく、公益心への訴えとしての意味があるというのである。

JGSS も、谷岡学長の発案により、謝礼事前配布方式を採用している。私個人は、その意味を深く考えたことはなく、何となく日本人の義理堅さを考えると、そのほうが回収率が高くなるのではないかと考えていたが、山口教授の解釈ではそのように単純なものではないらしいのである。確かに、ヨーロッパでもアメリカでも同様の結果がでているとすると、文化決定論的な説明は、不適當であることになる。

社会に冷笑的な気分が広がり、公益 (Public Interest) という言葉が力を失って、公益の言辞に隠された私益追求の意図を暴露することに関心が集中している。しかし、人々が公益を尊重する気持ちがなくなったわけではなく、また、それなしに社会は運営できない。人々が私益を追求する場である市場ですら、公共財としての市場を守ろうという公益への関心なしには、適切に機能しえないのである。

JGSS はデータ公開の旗印を高く掲げ、人々の公益心に強く訴える調査研究活動である。そうした活動が広く社会の関心を集め、またデータ公開の理念への共鳴が高まっていくことが望まれる。それは、わが国の社会調査全体の質をたかめ、また、それが人々の支持を集めていく連鎖反応につながろう。この調査データの利用者も、そうした良き連鎖の一環を担っているのであり、なによりも、このデータを利用したよい研究成果を挙げることで、そして、できればそれに基づいてこの調査改善のための提案を行うこと、また社会にこの調査の意義を共に訴えていくこと、さらには自らが関与・実施する調査データを公開することを通じて、わが国の社会調査の質を高め、作業に参加できる。

上記の書物のなかで、塩野氏は次のようにも書く。「フィレンツェ人に、美しくて知的なものを愛し、商工業で稼いだ金をそれに費^つう気持ちを起こさせたことにおいて、彼(コシモ・デ・メディチ 引用者)ほどの功労者はいない。」(前掲書 162 ページ) JGSS がそれ自身として、十分に活用され、多くの研究成果を生み出すにとどまらず、同様の連鎖を通じて日本の社会調査、そして社会科学の改革に資することができるのではないかと、というのが私の、そして調査実務に汗を流す同僚たちの秘かな夢である。願わくは、正夢となってほしいものだ。

(仁田 道夫)

JGSSプロジェクトの意義	谷岡 一郎
社会調査と公益 JGSS-2001によせて	仁田 道夫
. JGSS-2001調査概要	
1. JGSS-2001 プロジェクト委員会メンバー	1
2. 調査の内容	3
3. 調査の方法	7
4. 回収率ならびに欠票の分析	11
5. 比推定用ウエイト【WEIGHT】について	15
6. JGSS関連の文献	25
7. データの検索と入手方法	31
. JGSS-2001基礎集計・コード表	
1. 変数名作成のガイドライン	33
2. 基礎集計・コード表：面接調査票	41
3. 基礎集計・コード表：留置調査票	115
4. 事項索引	163
5. 変数名索引	177
. JGSS-2001資料	
1. 抽出地点リスト	187
2. 産業コード	191
3. 職業コード	193
4. 質問項目比較早見表	199
5. GSS・世論調査と調査項目(面接調査票)の対応表	205
6. GSS・世論調査と調査項目(留置調査票)の対応表	215
7. フローチャート	229
8. 面接調査票 原票	
9. 面接調査票 回答票(サンプル)	
10. 留置調査票 原票	
11. 調査へのご協力のお願い(依頼状)	
12. 調査要領(調査員用)	
13. 欠票調査票	

. JGSS-2001 調査概要



JGSS-2001 プロジェクト委員会メンバー

研究代表

谷岡 一郎 (大阪商業大学総合経営学部 教授・学長)
仁田 道夫 (東京大学社会科学研究所 教授・所長)

代表幹事

佐藤 博樹 (東京大学社会科学研究所附属日本社会研究情報センター 教授)
岩井 紀子 (大阪商業大学総合経営学部 教授)

研究メンバー

安藏 伸治 (明治大学政治経済学部 教授)
本田 由紀 (東京大学社会科学研究所 助教授)
池田 謙一 (東京大学大学院人文社会系研究科・文学部 教授)
稲葉 太一 (神戸大学発達科学部 専任講師)
石田 浩 (東京大学社会科学研究所 教授)
岩井 八郎 (京都大学大学院教育学研究科 助教授)
木村 雅文 (大阪商業大学総合経営学部 教授)
小島 宏 (国立社会保障・人口問題研究所 国際関係部部長)
林 妙音 (大阪商業大学総合経営学部 助教授)
楨田 直木 (東京大学社会科学研究所附属日本社会研究情報センター 助教授)
宮田由紀夫 (大阪府立大学経済学部 教授)
中尾 啓子 (東京都立大学人文学部 助教授)
西本 望 (大阪商業大学総合経営学部 助教授)
西村 幸満 (東京大学社会科学研究所附属日本社会研究情報センター 助手)
大橋 正彦 (大阪商業大学総合経営学部 教授)
篠原 健一 (大阪商業大学総合経営学部 助教授)
杉田 陽出 (大阪商業大学経済学部 助教授)
高橋 和子 (敬愛大学国際学部 助教授)
豊山 宗洋 (大阪商業大学経済学部 助教授)
閻 和平 (大阪商業大学経済学部 助教授)
安野 智子 (中央大学文学部 助教授)

事務局長

大澤 美苗 (大阪商業大学)

事務局メンバー

中尾 理恵 (大阪商業大学)
樋口 環 (大阪商業大学)
森崎 理佐 (大阪商業大学)
幸野 友美 (大阪商業大学)
西尾ひとみ (大阪商業大学)

調査の内容

JGSS は、GSS に範を取り、国際比較を視野に入れているが、日本社会と人々の意識や行動の実態を把握することに主眼をおいている。調査対象者の世帯構成、就業や生計の状況、両親や配偶者の職業、対象者の政治意識、家族観、人生観、死生観、宗教、余暇活動、犯罪被害など広範囲の調査事項を網羅し、さまざまな問題関心から分析ができる調査データの構築を目指している。GSS は平均 90 分を要する面接調査であるが、JGSS では、日本の調査環境を考慮して、面接法と留置法を併用している。就労状況や婚姻歴など、設問が複雑であったり枝分かれの多い調査項目は、面接調査票に含めた。一方、プライバシーに関連するなど面接で回答しにくい設問は、留置調査票に入れている。面接調査と留置調査の所要時間は、それぞれ 20 分程度である。

JGSS の項目の選択に当たっては、GSS の 1996 年度の Cumulative Codebook を基に、過去に使用された全調査項目を検討した上で、1990 年以降の 5 回の調査における出現頻度や重要性から判断して、必要な項目を抽出した。さらに、日本における近年の各種の世論調査を参照し、関心が高い項目、あるいは時系列の観察が必要と思われる項目を加えている。JGSS の調査データは、社会科学の多くの問題について基礎的な資料を提供し、多岐にわたる変数の関連を分析することを可能にする。その反面、GSS と同様に、一つの問題関心について詳細な情報を提供することは出来ない。ただし、調査年によってテーマを設定して、その関連の設問を増やす場合もある。

JGSS プロジェクト委員会は、調査項目と調査方法論上の検討を行なうために、第 1 回予備調査を 1999 年 3 月に首都圏と大阪府において、さらに同年 11 月に第 2 回予備調査を全国規模で実施した。第 1 回予備調査と第 2 回予備調査から得た結果の概要は以下のとおりである。

予備調査の結果概要

〔面接調査と留置調査の実施順序・併用の可能性〕

第 1 回予備調査では、split-ballot の方法を用いて、全体の半分では、面接調査 留置調査、残りの半分では、留置調査 面接調査の順に実施した。ただし、対象者の都合や希望で、順序を変更してもよいこととしていた。この結果、58.7% のケースでは面接調査を先に実施しており、調査員も、面接調査を先に実施する方がスムーズに運ぶという印象を得ていた。第 2 回予備調査からは、実施順序は、調査員の状況判断に任せているが、面接を先に行なうケースが全体の 4 分の 3 を占めている。また、面接調査と留置調査のうちの片方しか実施できなかったケースは非常に少なく、面接と留置の併用は可能である。

〔謝礼を渡すタイミング〕

第 2 回予備調査では、split-ballot の方法を用いて、81 の調査地点の約半数にあたる 40 地点では、調査に先立って謝礼を渡し(挨拶状に同封)、残りの 41 地点では、調査の終了時に渡した(事

前の挨拶状では謝礼について触れている)。謝礼を渡すタイミングが回収率に与える影響は大きく、調査対象者の性別、年齢、居住地、居住する市郡の人口規模をコントロールしても、先渡しの方が後渡しに比べて、回収率は有意に高かった(オッズ比は1.82)。

謝礼を渡すタイミングが回答に与える影響についても検討を行なった。先渡しによって、「わからない」の割合が若干の項目について幾分増すが、「無回答」が有意に増加することはなかった。また、先渡しによって「配偶者と死別した者」や政治的に保守的な意識を持つ層が幾分掘り起こされたように思われる。

〔split-ballot による質問項目の検討〕

第1回予備調査と第2回予備調査では、選択肢やスケール、回答の方法などが一部異なるA票とB票の2種類の調査票を使用した。A票ではGSSと互換性がある選択肢とスケールを、B票では日本の調査でよく用いられる選択肢とスケールを主に設けた。第1回予備調査では都市部のサンプル、第2回予備調査では全国のサンプルという違いはあるが、全体的に、第1回予備調査と第2回予備調査は同じような結果を示している。第2回予備調査では、第1回予備調査で検討した項目に加えて、選択肢における「中の中」の有無と選択肢の呈示順序(昇順/降順、性別)について検討を行い、新たな知見を得た。

(詳細は『第1回予備調査 基礎集計表・コードブック』『第2回予備調査 基礎集計表・コードブック』を参照)

JGSS-2001 の内容

2回の予備調査の結果を踏まえ、第1回本調査(JGSS-2000)を2000年10月~11月に全国規模で実施した。2001年10月~11月に全国で実施した、第2回本調査(JGSS-2001)の内容は、JGSS-2000の調査票に設問を6問加え、1問を削除した以外は、同一である。これは、JGSS-2000のデータとJGSS-2001のデータを合わせることによって、性別、年齢、地域、職業などについて、より詳細な分析が可能となるためである。

JGSS-2001においては、面接調査と留置調査を併用し、実施順序は調査員の状況判断にまかせ、どちらを先に行なったかを記録させた。謝礼を渡すタイミングについては、すべての対象者について、謝礼を挨拶状に同封した。

選択肢の用語については、「強く」という言葉を使わずに、日本の調査で使われることの多い「どちらかといえば」という表現を用いる。日本で選択率の高い「場合による」は用いない。「わからない」に関しては、法律の知識を必要とする設問についてはこのカテゴリーを設け、それ以外の設問では設けない。スケールの対称性の問題とスケールか用語かという問題については、両端にのみカテゴリーを記入する左右対称のスケールを採用する。選択肢の数については、3点尺度ではなく5点尺度を用いる。中間値の有無については、意見項目に関しては「どちらともいえない」を設けない4点尺度とし、階層帰属意識に関しては「中の中」を設けて5点尺度とする。選択肢の呈示順序については、支配的なカテゴリーを最後にもってくる。選択式か記述式かにつ

いては、具体的な情報を得られる記述式を用いる。家事の測定に関する絶対尺度と相対尺度については、頻度を尋ねる絶対尺度を用いる。従って、JGSS-2000 と同様に JGSS-2001 では、選択肢の用語や左右対称のスケールについては、GSS のスケールをそのまま用いるのではなく、JGSS 独自のスケールを用いることとした。

JGSS-2001 の面接調査票は、対象者の属性に関する設問が中心である（全 19 ページ、約 230 変数）：対象者の 15 歳の頃の居住地、兄弟姉妹の数、学歴、現在の就労状況、過去の就労経験、婚姻歴、子どもの性別・年齢、現在の家族構成、住居形態・規模など。

対象者の就労に関しては、就労形態や事業所について詳細に尋ねているほか、仕事への満足感、就労継続意向、失業・再雇用の可能性、労働組合加入の有無、教育訓練・研修受講経験、副業状況、求職・転職の経験、離職の理由、初職・前職における就労状況、仕事のさまざまな側面をどの程度重視しているかなどについて尋ねている。現在就労していない対象者には、過去の就労経験に加えて、就労希望や求職活動の有無について尋ねている。

現在、配偶者（つれ合い）のいる対象者には、配偶者の兄弟姉妹の数、学歴、現在の就労状況について尋ねている。対象者の両親に関しては、学歴や対象者が 15 歳の頃の職業を尋ねている。

面接票では、政党支持についても尋ねている。また、調査員に対して、対象者の調査への協力度、質問への理解度、調査の実施に際して気づいた点についての記入を求めている。

JGSS-2001 の面接票では、JGSS-2000 の設問に、「初職に就いた時期」「初職の求職方法」「配偶者の兄弟姉妹の数」の設問を加えた。

一方、留置調査票は、調査対象者の意識や行動に関する設問が中心である（全 15 ページ、約 190 変数）。それぞれの分野に関連して以下のような項目がある。

生活習慣：喫煙、飲酒、テレビの視聴時間、新聞の購読、読書量、家庭で夕食をとる回数、炊事・洗濯・買い物・掃除などの家事に従事する頻度。

団体への所属：政治団体、業界団体、ボランティアグループ、市民団体、宗教の団体、スポーツ・クラブ、趣味の会などへの所属の有無。

余暇活動：将棋、囲碁、カラオケ、パチンコ・パチスロ、麻雀、競馬、宝くじ、ナンバーズ・ミニロト、サッカーくじ、スポーツ、釣り、友人との会食、旅行、読書、テレビの視聴時間、余暇の過ごし方に対する満足感、教養・実務講座の受講経験、ペットの有無、ペットの種類、ペットに対する意識、ペットと過ごす時間など。

人間観・信頼度：人間の本性、他人への信頼度、官僚、学者などの職業集団に対する信頼度、ならびに学校、医療機関、警察、金融機関などの機関に対する信頼度など。

死生観、信仰、宗教活動：死後の世界観、自分の墓、信仰している宗教、家の宗教、宗教の団体や会への所属の有無、信仰の程度など。

家族・ジェンダー：定位家族と生殖家族の家計の状況、性別役割分業観、結婚・離婚観、三世同居観、理想的な子どもの数と性別、家事、セックスの頻度、家族から暴力を受けた経験、家族を介護した経験、夫婦別姓、墓、婚外セックスなど。配偶者のいる対象者には、配偶者の健康状態、信仰している宗教、家の宗教、家族を介護した経験、家事、家計の管理、

結婚生活での幸福感について尋ねている。

政治や政府に対する意識と評価：国民と選挙や政治との関わり、政治的態度、高齢者問題（生活保障、医療・介護）における政府の役割、所得税の負担感、所得格差の是正、政府の歳出への評価（教育、安全保障、海外援助、雇用・失業対策など）など。

社会階層：階層帰属意識、この2～3年に生じた経済状態の変化、家計に対する満足感、生活水準を向上させる機会への期待、対象者が15歳の頃の家族の生活水準など。

医療関係：健康状態（本人、配偶者）、心理的トラウマの経験、家族を介護した経験（本人、配偶者）、健康状態に対する満足感、高齢者の医療・介護の責任の所在、「臓器提供意思表示カード」の保有と署名の有無など。

法律関係：体罰、安楽死、夫婦別姓、ポルノの規制、死刑制度、裁判所の判決に対する態度、家庭の内外で殴られたり暴行をうけた経験の有無など。

社会道徳や性道徳：ポルノの規制、10代の売春、配偶者以外との性的関係、同性間の性的関係への態度など。

生活環境：空き巣やひったくり・強盗の被害経験の有無、地域環境に対する満足感、地域に外国人が増えることへの賛否、外国人とのさまざまな形での交流の有無など。

JGSS-2001の留置票では、JGSS-2000の設問から、「少年法の改正」の設問を除き、「サッカーくじ」、本人と配偶者が「家族を介護した経験」の設問を加えた。

[参考文献]

大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編，2000，『日本版 General Social Surveys (JGSS) 第1回予備調査基礎集計表・コードブック』。

大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編，2001，『日本版 General Social Surveys (JGSS) 第2回予備調査基礎集計表・コードブック』。

大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編，2002，『日本版 General Social Surveys (JGSS) JGSS-2000 基礎集計表・コードブック』。

JGSS ホームページ <http://www.jgss.daishodai.ac.jp>

SSJ データ・アーカイブ <http://www.iss.u-tokyo.ac.jp/ssjda/>

(岩井 紀子)

調査の方法

JGSS-2001 は、2001 年 10 月下旬から 11 月下旬にかけて、全国において実施した。

< 調査設計 >

母集団：2001 年 9 月 1 日時点で全国に居住する満 20～89 歳の男女個人
(明治 44 年 9 月 2 日～昭和 56 年 9 月 1 日までに生まれた男女)

標本数：4,500

調査地点数：300 地点

抽出方法：層化 2 段無作為抽出法

抽出台帳：選挙人名簿

抽出間隔：抽出台帳の並び順が地番順の場合

有権者数が 4 万人以上の区と市では、21

有権者数が 4 万人未満の市郡では、11

抽出台帳の並び順が 50 音順の場合は、11

< 層化の方法 >

1. 全国の市町村を、以下のような 6 ブロックに分類した。
北海道・東北、関東、中部、近畿、中国・四国、九州
2. 各ブロック内において、さらに市郡規模によって次のように分類し、層化した。計 18 層となる。
 - 1) 13 大都市：札幌市、仙台市、千葉市、東京都区部、横浜市、川崎市、名古屋市、京都市、大阪市、神戸市、広島市、北九州市、福岡市
 - 2) その他の市
 - 3) 郡部

< 標本数の配分 >

各ブロック、市郡規模別の層における 20～89 歳までの人口の規模により 4,500 の標本を比例配分した。2000 年 3 月 31 日時点での男女・年齢階級(5 歳階級)別住民基本台帳登録者数を母集団とし、一部は、1995 年 10 月 1 日時点での国勢調査の各市区町村男女各歳人口比率で補正した。

< 地点の抽出方法 >

1. 平成 7 年国勢調査時に設定された調査区の基本単位区を、第 1 次抽出単位として使用した
2. 調査地点数については、各層ごとに 1 調査地点の標本数が 15 になるように設定した。

3. 各層ごとに抽出間隔(層における基本単位区数の合計÷層で算出された調査地点数)を算出し、ランダムに決定した「スタート番号」目の基本単位区を起点として、等間隔抽出法によって抽出間隔番目の基本単位区を抽出した。

4. 抽出に際しての各層における市区町村の配列順序は、総務省設定の市区町村コードの順序に従った。

以上の結果、ブロック・市郡規模別(18層)の母集団数・標本数・調査地点数は、次のとおりである。

	13 大都市	その他の市	郡部	計
北海道・東北	2,199,106 105 (7)	6,195,110 285 (19)	3,823,384 165 (11)	12,217,600 555 (37)
関東	10,999,069 495 (33)	17,138,198 780 (52)	3,805,192 165 (11)	31,942,459 1,440 (96)
中部	1,678,685 75 (5)	11,619,542 525 (35)	5,002,788 225 (15)	18,301,015 825 (55)
近畿	4,310,465 195 (13)	9,799,730 450 (30)	2,166,563 90 (6)	16,276,758 735 (49)
中国・四国	863,645 45 (3)	5,669,310 255 (17)	2,875,526 135 (9)	9,408,481 435 (29)
九州	1,806,228 75 (5)	5,878,028 270 (18)	3,707,182 165 (11)	11,391,438 510 (34)
計 母集団数 標本数(地点数)	21,857,198 990 (66)	56,299,918 2,565 (171)	21,380,635 945 (63)	99,537,751 4,500 (300)

<対象者の抽出方法>

各地点において、等間隔抽出法により、正規対象者 15 名を抽出した。抽出間隔は、抽出台帳の配列方法によって異なる。各地点において、正規対象に続いて、予備対象を 5 名ずつ抽出した。

1. 調査する地域の人が続けて記載されている(地番順)場合

- ・指定の町・丁目・字、番地に居住する最初の人を起点として、年齢条件に関係なくすべての人を数えて、あらかじめランダムに決定した「スタート番号」目にあたる人に注目する。その人が、抽出対象適格者(明治 44 年 9 月 2 日～昭和 56 年 9 月 1 日生まれ)であれば、第 1 対象者として抽出する。適格者でなければ、次の人から改めて年齢条件に関係なくすべての人を数えて、抽出間隔 21 または 11 番目にあたる人に注目し、適格者であれば抽出する。
- ・第 1 対象者が決まれば、第 1 対象者の次の人から、年齢条件に関係なくすべての人を数えて、抽出間隔番目にあたる人に(順次)注目し、適格者を抽出、不適格であれば次の人から数えて・・・繰り返す。
- ・以下同様に、正規対象を抽出し、続いて予備対象を抽出する。
- ・該当の投票区の最後までいっても指定の抽出数に達しない場合は、その投票区の最初に戻り、先と一連のものとして抽出を続ける。

- ・ 該当の投票区を一巡して 抽出の起点に戻って も指定の抽出数に達しない場合は、地理的に隣接する投票区に移り、先の投票区と一連のものとして抽出を続ける。

2. 調査する地域の人とそれ以外の人が入り混じっている（50音順）場合

- ・ 指定の町・丁目・字、番地に居住する最初の人を起点として、年齢条件と指定地域に関係なくすべての人を数えて、あらかじめランダムに決定した「スタート番号」目にあたる人に注目する。その人が、抽出対象適格者（明治44年9月2日～昭和56年9月1日生まれで、指定地域に居住する）であれば、第1対象者として抽出する。適格者でなければ、次の人から改めて年齢条件と指定地域に関係なくすべての人を数えて、抽出間隔 11 番目にあたる人に注目し、適格者であれば抽出する。
- ・ 第1対象者が決まれば、第1対象者の次の人から、年齢条件と指定地域に関係なくすべての人を数えて、抽出間隔番目にあたる人に（順次）注目し、適格者を抽出、不適格であれば次の人から数えて・・・を繰り返す。
- ・ 以下同様に、正規対象を抽出し、続いて予備対象を抽出する。
- ・ 該当する投票区の最後までいっても指定の抽出数に達しない場合は、その投票区の最初に戻り、先と一連のものとして抽出を続ける。
- ・ 該当する投票区を一巡して 抽出の起点に戻って も抽出数が不足する場合には、地理的に隣接する投票区に移り、先の投票区と一連のものとして抽出を続ける。

注1) 同一世帯内で2人目（ないしそれ以上）が抽出されそうになった場合には、2人目以降は不適格とし、改めて次の人から数えて、抽出間隔番目の人を対象者とする。

2) 抽出台帳が男女別に記載されている場合

- ・ スタート番号が偶数の場合は、正規対象 15 名のうち、男性を 8 名、女性を 7 名とする。予備対象の 5 名は、男性を 3 名、女性を 2 名とする（男、女、男、女、男）。
- ・ スタート番号が奇数の場合は、正規対象 15 名のうち、男性を 7 名、女性を 8 名とする。予備対象の 5 名は、男性を 2 名、女性を 3 名とする（女、男、女、男、女）。
- ・ 男性の台帳と女性の台帳から別々に抽出するが、スタート番号は男性のみに適用し、女性のスタート番号は、男性のスタート番号を 2 倍したものとする。抽出方法は、台帳の並びに応じて、地番順または 50 音順の方法に従う。

なお、300 地点のうち、選挙人名簿の閲覧が許可されなかった 12 地点では、住民基本台帳から抽出を行なった。

< 謝礼の先渡し原則 >

謝礼は先渡しとする。すべての正規対象者に対して、調査の実施前に、「『生活と意識についての国際比較調査』へのご協力をお願い」の依頼状と謝礼（500 円の図書券 2 枚）を入れた封書を郵送する。後日、調査員が訪問し、調査を実施するが、依頼状が届く日と調査員の訪問日の間

が空き過ぎないように、依頼状と謝礼は、調査員が実施時期の頃合いを見計らって投函する。調査への協力が得られない場合にも、対象者に謝礼の返却を求めない。

(依頼状は、.JGSS-2001 資料 11.調査へのご協力をお願い(依頼状)を参照)

< 留置調査と面接調査の実施順序 >

留置調査と面接調査の実施順序は、対象者の都合や希望を考慮し、調査員の状況判断に任せる。調査員には、面接調査票の末尾に、面接調査を先に実施し留置調査を後から依頼したか(面接留置)、留置を先に実施し面接を後から実施したか(留置 面接)を記録させる。

< 予備対象の使用 >

予備対象は、正規対象が「住所不明」「転居」「死亡」の時だけに使用する。正規対象と予備対象の年齢の対応はとらずに、予備対象は名簿の上から順番に使用する。予備対象が「住所不明」「転居」「死亡」の時には、さらに次の予備対象を使用する。

予備対象を使用する場合には、飛び込みではなく、調査員があらかじめ依頼状と謝礼を郵送した上で訪問する。

< 欠票調査票 >

欠票理由のいかんにかかわらず、欠票となったすべてのケースについて、欠票調査票を作成することを調査員に依頼した。

(欠票調査票は、.JGSS-2001 資料 13.欠票調査票を参照)

< 実査 >

調査地点の抽出、各地点における対象者の抽出、対象者への依頼状の発送、面接調査と留置調査の実施ならびに調査票の点検・回収は、社団法人中央調査社に委託した。実査は、中央調査社の調査員により、2001年の10月下旬から11月下旬にかけて実施された。

(岩井 紀子)

回収率ならびに欠票の分析

< 回収率 >

アタック総数：4,822 ケース（うち転居 249、住所不明 84、死亡 16 で 349 ケース）

有効回収数：2,790 ケース

回収率：62.4%

正規対象の回収率：2,638/(4500-年齢 2*-転居 232-住所不明 70-死亡 14)=2,638/4,182=63.1%

予備対象の回収率：152/(324-転居 17-住所不明 14-死亡 2)=152/291=52.2%

正規対象の回収率と予備対象の回収率との間には、有意差がある。しかし、そもそも予備対象の発生する前提として転居、住所不明、死亡があるわけで、相対的に回収率の低い地域に予備対象は起こりやすいと考えられるため、この程度の差はありえると考える。

1) 調査対象者の年齢分布

第2回本調査(JGSS-2001)では、選挙人名簿を抽出台帳としている。ここで、人口分布と調査対象者の年齢分布を比較する。年齢条件に反した2名*(10歳代1名、90歳代1名)を除く、全調査対象者4,822名を比較検討の対象とする。人口分布は、総務庁統計局が発表している、2000年10月1日現在の国勢調査と、1995年10月1日現在の国勢調査のデータを基に、5年間の人口変動率を計算し2001年10月の人口を推定した。そのうち20歳以上の合計に対する比率を求めて、年代毎の推定人口比率として用いた。

表1によると、20歳代と80歳代のずれは特に問題になる程度ではない。ただ、50歳代が多いように思われる。ただし、この尺度は調査が多段抽出であることを考慮していない目安であることから、即断はできないが、傾向としてはあると考えられる。

表1 母集団と標本数の年齢階級別分布

年齢	推定人口比率 (2001.10)	標本数	期待 人数	残差
20-29	0.17583	807	847.85	-1.40
30-39	0.17037	777	821.51	-1.55
40-49	0.16143	735	778.40	-1.56
50-59	0.19289	1028	930.14	3.21
60-69	0.15165	743	731.26	0.43
70-79	0.10487	530	505.66	1.08
80-89	0.04296	202	207.18	-0.36
合計	1.00000	4822	4822.00	

$\chi^2=18.6^{**}$

表2 回答者の年齢階級別分布

年齢	回答 者数	期待 人数	残差
20-29	331	490.57	-7.20
30-39	394	475.32	-3.73
40-49	460	450.38	0.45
50-59	615	538.17	3.31
60-69	509	423.11	4.18
70-79	362	292.57	4.06
80-89	119	119.87	-0.08
合計	2790	2789.99	

$\chi^2=110.9^{**}$

計算式

$$\text{残差} = \{(\text{標本数}) - (\text{期待人数})\} \div (\text{期待人数})$$

確率変数 u が、標準正規分布に従う場合、 $P(|u| > 2.57) = 0.01$, $P(|u| > 1.96) = 0.05$ を参考に6つの階層で検定を繰り返している事を考慮し、残差の絶対値が「3」を越えると異常と判定する3シグマルルール(日本規格協会,1998)を準用している。

2) 回答者の年齢別分布

回答者の年齢階級別分布を見ると(表2) 20歳代、30歳代で回答者の割合が低く、50歳代、60歳代、70歳代で回答者の割合が多い傾向が見られる。この傾向は第1回本調査(JGSS-2000)と変わらない。

< 欠票調査票の分析 >

正規対象と予備対象のいずれの場合にも、回収が出来なかったケースでは欠票調査票を作成した。(欠票調査票は、JGSS-2001 資料 13.欠票調査票 を参照)

1) 欠票数：2,032 ケース

正規欠票：1,860 ケース (4,500 ケース中、回収数が2,638 ケース、年齢対象外が2 ケース)

予備欠票：172 ケース (324 ケース中、回収数が152 ケース)

面接調査・留置調査ともに欠票：1,978 ケース(97.3%)

面接調査のみ欠票：35 ケース(1.7%)

留置調査のみ欠票：19 ケース(0.9%)

表3 欠票理由：全体

単位：ケース数(%)

	転居	住所不明	死亡	長期不在	一時不在	拒否	入院中・入所中	病気・ケガ、聴力・言語障害	その他	合計
正規対象	232(12.5)	70(3.8)	14(0.8)	62(3.3)	424(22.8)	940(50.5)	36(1.9)	72(3.9)	10(0.5)	1860
予備対象	17(9.9)	14(8.1)	2(1.2)	3(1.7)	38(22.1)	85(49.4)	5(2.9)	7(4.1)	1(0.6)	172
合計	249(12.3)	84(4.1)	16(0.8)	65(3.2)	462(22.7)	1025(50.4)	41(2.0)	79(3.9)	11(0.5)	2032

表4 欠票の性別・年齢階級別分布

単位：ケース数(%)

	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-89	合計
男性	248(23.5)	205(19.4)	152(14.4)	228(21.6)	120(11.4)	76(7.2)	28(2.6)	1057
女性	228(23.4)	178(18.3)	123(12.6)	185(19.0)	114(11.7)	92(9.4)	55(5.6)	975
合計	476(23.4)	383(18.8)	275(13.5)	413(20.3)	234(11.5)	168(8.3)	83(4.1)	2032

2) 欠票の理由

男性と女性の各々について、年齢階級別にみた欠票理由は、以下の通りである。

表5 年齢階級別欠票理由比率(男性)

単位: ケース数(年齢階級別%)

	転居	住所不明	死亡	長期不在	一時不在	拒否	入院中・入所中	病気・ケガ、聴力・言語障害	その他	合計
20-29	53(21.4)	14(5.6)		7(2.8)	100(40.3)	72(29.0)		2(0.8)		248
30-39	20(9.8)	7(3.4)		10(4.9)	82(40.0)	80(39.0)		5(2.4)	1(0.5)	205
40-49	15(9.9)	5(3.3)		11(7.2)	42(27.6)	78(51.3)			1(0.7)	152
50-59	27(11.8)	7(3.1)	1(0.4)	12(5.3)	53(23.2)	120(52.6)	2(0.9)	5(2.2)	1(0.4)	228
60-69	6(5.0)	8(6.7)	5(4.2)	5(4.2)	16(13.3)	68(56.7)	7(5.8)	3(2.5)	2(1.7)	120
70-79	6(7.9)	1(1.3)	3(3.9)	1(1.3)	5(6.6)	38(50.0)	7(9.2)	15(19.7)		76
80-89	8(28.6)		2(7.1)			6(21.4)	2(7.1)	10(35.7)		28
合計	135(12.8)	42(4.0)	11(1.0)	46(4.4)	298(28.2)	462(43.7)	18(1.7)	40(3.8)	5(0.5)	1057

表6 年齢階級別欠票理由比率(女性)

単位: ケース数(年齢階級別%)

	転居	住所不明	死亡	長期不在	一時不在	拒否	入院中・入所中	病気・ケガ、聴力・言語障害	その他	合計
20-29	56(24.6)	10(4.4)		10(4.4)	56(24.6)	89(39.0)	4(1.8)	1(0.4)	2(0.9)	228
30-39	19(10.7)	11(6.2)		4(2.2)	38(21.3)	105(59.0)	1(0.6)			178
40-49	10(8.1)	7(5.7)		2(1.6)	21(17.1)	80(65.0)	1(0.8)	1(0.8)	1(0.8)	123
50-59	12(6.5)	6(3.2)	2(1.1)		28(15.1)	132(71.4)	1(0.5)	4(2.2)		185
60-69	4(3.5)	4(3.5)		2(1.8)	12(10.5)	82(71.9)	2(1.8)	5(4.4)	3(2.6)	114
70-79	7(7.6)	3(3.3)			5(5.4)	55(59.8)	8(8.7)	14(15.2)		92
80-89	6(10.9)	1(1.8)	3(5.5)	1(1.8)	4(7.3)	20(36.4)	6(10.9)	14(25.5)		55
合計	114(11.7)	42(4.3)	5(0.5)	19(1.9)	164(16.8)	563(57.7)	23(2.4)	39(4.0)	6(0.6)	975

若年層では、転居や一時不在によって欠票になるケースが多い。特に男性において顕著である。拒否に関しては、それほど年齢による違いはない。入院中・入所中、病気等は高齢層で多い。

< 面接調査と留置調査の実施順序 >

面接調査 留置調査 : 2,115 ケース (75.8%)

留置調査 面接調査 : 555 ケース (19.9%)

無回答 : 120 ケース (4.3%)

留置調査と面接調査の実施順序は、対象者の都合や希望を考慮し、調査員の状況判断に任せるところ、面接を先に行うケースが全体の4分の3を占めた。

< 回答者の性別・年齢別分布 >

表 7 回答者の性別・年齢階級別分布

単位：ケース数 (%)

	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-89	合計
男性	170(13.3)	182(14.2)	212(16.5)	276(21.5)	232(18.1)	169(13.2)	42(3.3)	1283
女性	161(10.7)	212(14.1)	248(16.5)	339(22.5)	277(18.4)	193(12.8)	77(5.1)	1507
合計	331(11.9)	394(14.1)	460(16.5)	615(22.0)	509(18.2)	362(13.0)	119(4.3)	2790

[参考文献]

日本規格協会,1998 「シューハート管理図」『日本工業規格』JIS Z 9021:1998(J).

(稲葉 太一)

比推定用ウエイト【WEIGHT】について

この節は、比推定の意義や、JGSS-2001 データセットに付属する変数【WEIGHT】の作成方法、線形推定・比推定による推定結果の違いを概観し、データセット利用者が【WEIGHT】使用の判断をするための情報を提供するものである。

なお、本文中アルファベットを【 】で括った文字は、データセットにおける変数名を指す。

1 線形推定と比推定

JGSS-2001 の標本設計では、全国の市町村を地域のブロック及び市郡規模により 18 の層に分け、その層の人口規模に応じて国勢調査（総務庁）の調査区¹⁾を抽出、調査区からそれぞれ約 15 人の調査対象を無作為に抽出している²⁾（ .JGSS-2001 調査概要 3. 調査の方法 を参照）。このため、抽出率の逆数を乗じて足し上げる線形推定の過程が単純化され、原理的には調査対象ごとの値を単に加算するだけで属性（回答の選択肢）別構成比を推定することができる。

ところで、官公庁が標本調査により実施する指定統計調査などでは、結果の推定方法として、直近の全数調査などから得られた人口、従業者数等を補助情報として活用する比推定がよく用いられている。現実の標本調査である以上、偶然又は実務上の制約（不在や拒否）のため推定に偏りが生じることがあるので、少しでも精度を高めるために既存の情報を利用しようという試みである。

比推定には、線形推定と比較して(1)調査結果を単に構成比として比較するだけでなく、絶対量として意味を持たせることができる、(2)調査対象抽出に伴う偶然の偏りと未回収による情報の損失を補うことができる、(3)既存情報と基盤を合わせることで、調査独自の結果を分析することに集中できる、などのメリットがある。

諸外国のGSSや類似の調査の結果をみても、カナダやイタリアなどのいくつかの国で国勢調査や労働力調査を基にした比推定が行われている。また、米国のGSSについては、比推定は行われていないものの、結果の分布は全数調査などと大差がないことを確認しており、これらの調査と分布を比較・分析する視点は重視されている（清水誠, 2001）。

なお、比推定で用いる乗率 = 「ウエイト」の作成方法は必ずしも一つに定まるものではなく、また、属性によっては補助情報に依存しないものもあるので、場合によっては比推定により却って推定値が現状から離れてしまうこともある。したがって、比推定やそのためのウエイトの選択はデータセット利用者が目的に応じて判断すべきものである。

2 変数【WEIGHT】の作成方法

JGSS-2001 データセットには比推定用ウエイトとして変数【WEIGHT】が付属する。これは、調査票1枚が代表する人数「推計人口」/「JGSS-2001 回答者数」を、下のように母集団を144の区分に分割して計算することにより作成されたものである。

地域別(6区分) × 市郡別(2区分) × 男女別(2区分) × 年齢10歳階級別(6区分)
--

(年齢10歳階級別のうち、70～79歳と80～89歳は、統合して1区分とする。)

この方法は、前回JGSS-2000の【WEIGHT】のもの(清水誠,2002)を基本的に踏襲しているが、後者は2000年国勢調査人口を利用しているのに対して、前者は2001年人口推計に基づいている。

(1) 推計人口

【WEIGHT】の分子となる推計人口を上記の区分ごとに得るために、以下のように計算した。

ア 地域別 × 市郡部 × 男女 × 年齢10歳階級別 2000年人口

「2000年国勢調査確定人口」(都道府県、総数・市部、男女、年齢各歳別)(総務省)を元に区分ごとに人口を算出する。

ここで、郡部は、総数から市部を引くことにより計算した。また年齢不詳人口は、各年齢階級に按分をすることで合計が総数と一致するようにする。

イ 地域別 × 市郡部 × 男女 × 年齢10歳階級別 2001年人口

「2001年10月1日推計人口」(都道府県、男女、年齢5歳階級別推計人口と男女、年齢5歳階級別(全国)の2種類)を元に区分ごとに人口を算出する。

ここで、都道府県、男女、年齢5歳階級別推計人口では、80歳以上が一括りに掲載されているため、80～89歳人口を直接得ることができない。そこで、「80歳以上人口に占める80～89歳人口の割合」の男女別全国値を使って、これを都道府県別80歳以上推計人口に男女ごとに乗じることにより独自に推計する。また、市郡別人口も、推計人口からは得られないが、(1)で算出した2000年市部人口割合を区分ごとに乗じることにより独自に推計する。

なお、都道府県、男女、年齢5歳階級別人口において、「年齢階級別を足し上げた数字」と「総数」との間に差が生じるが、便宜上これを「年齢不詳」としてア同様の按分をする。

(2) JGSS-2001 回答者数

【WEIGHT】の分母は、回答者数2,790を上記の144の区分に分割することで求めた。

この分割の仕方では、区分「中国・四国、郡部男、20～29歳」(推計人口172,275人)の回答者数が0となり、当該区分を代表する回答が存在しなくなるという問題が生じる。このため、この区分「郡部男」と、同じ地域、年齢階級の区分「市部男」(同558,854人)と合併させて作った大きな区分「中国・四国、市郡計男、20～29歳」に対して【WEIGHT】を与えるという措置を取っている。

なお、区分「北海道・東北、郡部男、30～39歳」(同253,433人)の回答者数は1であり、1人の回答が当該区分を代表する形になっている。

(3) 【WEIGHT】の分布

以上の方法により調査票1枚が代表する人数を算出して得られた【WEIGHT】は、表1-1及び表1-2のとおりである。線形推計では1人1人の回答は同じ重みでしか集計されないが、この【WEIGHT】を用いる比推計では、属する区分により回答の軽重が異なってくる。

【WEIGHT】の大きさの度数分布表を下に示す。【WEIGHT】の大きい上位17位までの区分は、すべて20～29歳又は30～39歳の若年層である。これは、実査の中で、若年層の回答者数の割合が推計人口に対して小さかったためである。この【WEIGHT】を用いて比推定すると、回答者数の少なかった若年層は重く評価され、「補正」が行われることになる。

【WEIGHT】の大きさ	度数
250,000 ～ 260,000	1
110,000 ～ 120,000	1
100,000 ～ 110,000	3
90,000 ～ 100,000	2
80,000 ～ 90,000	2
70,000 ～ 80,000	6
60,000 ～ 70,000	11
50,000 ～ 60,000	31
40,000 ～ 50,000	40
30,000 ～ 40,000	41
20,000 ～ 30,000	6
区分数計	144

最大 253,433 (北海道・東北、郡部男、30～39歳)
次点 106,578 (関東、郡部男、20～29歳)

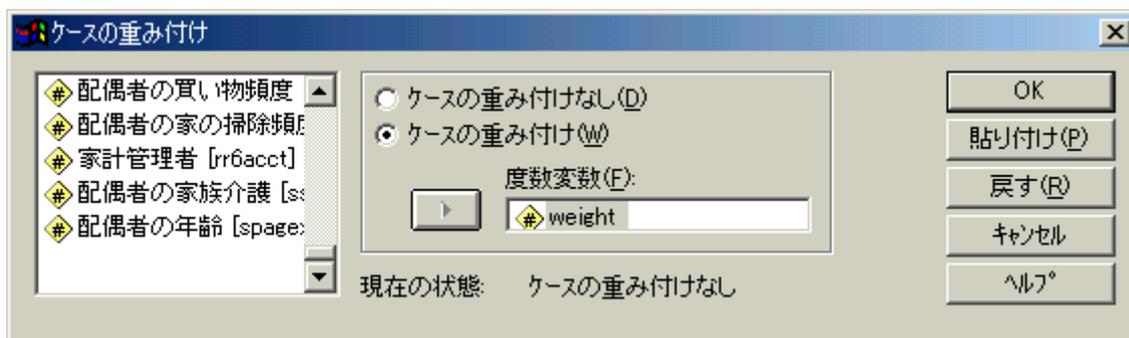
平均 40,261

最小 13,088 (中国・四国、市部男、70～89歳)

3 SPSS 形式ファイルでの【WEIGHT】の使用方法

JGSSのデータセットは、SSJデータ・アーカイブの標準様式であるSPSS形式ファイルにより提供されている。SPSSのメニューバーによる以下の操作により、ウエイトが付与(SPSSでは「ケースの重み付け」)され、比推定ができる。

- (1) メニューバーから「データ(D)」 「ケースの重み付け(W)」
- (2) 「ケースの重み付け」ダイアログから「ケースの重み付け(W)」を選択、「度数変数(F)」として変数【weight】を指定したのちに「OK」



重み付けがされると、SPSS ウィンドウのステータスバーに「重み付きオン」と表示される。なお、ウエイトを解除するには、ダイアログの「ケースの重み付けなし(D)」を選択する。



4 同居家族単位の推定に必要なケースの重み付け

JGSS-2001 では、個人を単位として等確率で標本抽出して調査対象を決めており、世帯、家族、住宅などが単位になっているわけではない。

そのため、JGSS-2001 データセットを使って家族を単位とする集計、分析を行うのであれば、2人以上の家族の「標本」は1人暮らしの「標本」よりも小さくして扱うべきである。すなわち、家族が大きい分、1人暮らしよりも標本として当たる確率が大きかったことを割り引くのである。

JGSS-2001 データセットには、変数「同居家族数」【SZFFHERE】が用意されているので、「同居家族数」の逆数（1/【SZFFHERE】）によりケースを重み付けすることで、同居家族単位による推定が可能となる。この重み付けは、比推定用ウエイト【WEIGHT】を使用するしないにかかわらず留意すべきことである。

【WEIGHT】を使用しつつ同居家族単位の推定をする場合には、利用者は独自に【WEIGHT】/【SZFFHERE】を計算して、この値を持つ変数によりケースを重み付けすればよい。

なお、世帯、家族、住宅などの単位で分析が想定される変数として、以下のものを挙げることができる。これらの変数を使用する場合であっても、個人又は世帯員単位で分析をする際にはこの操作は不要である。

JGSS-2001 における、世帯、家族、住宅などの単位で分析が想定される変数

面接票

問 12	家事分担【WH3HSWK】
問 17	住居形態【TP8DWEL】
問 18	住宅床面積【SZDWEL】
問 19(1)	同居家族人数【SZFFHERE】
問 19(2)	別居家族人数【SZFFAWAY】
問 22	子どもの人数【CCNUMTTL】
問 33	世帯年収【SZHSINCM】【SZHSHINC】

留置票

Q5	世帯収入のレベル【OP5FFINX】
Q6	15歳の頃の世帯収入レベル【OPFFIX15】
Q32	自宅周辺の危険場所の有無【FEARWALK】
Q33	空き巣被害経験【XSTOLN1Y】
Q41	介護経験（本人）【XCARE】
Q62	ペットの有無【DOPET】
Q62 付問(1)	ペットの種類【DODOGE】【DODOGI】【DOCAT】 【DOMAMMAL】【DOBIRDA】【DOFISHA】【DOREPTL】 【DOINSECT】【DOOTHER】【DOPNOMK】
Q65	健康状態（配偶者）【SS5HLTHZ】
Q66	家事の頻度（配偶者）【SSFQ7CK】【SSFQ7WSH】【SSFQ7SHP】 【SSFQ7CLN】
Q67	家計管理【RR6ACCT】
Q68	介護経験（配偶者）【SSCARE】

5 線形推定と比推定による推定結果の比較

3で作成した【WEIGHT】を使用して、線形推定と比推定による JGSS-2001 の推定結果を属性別構成比にして比較してみる（表 2-1、表 2-2）。

参考として、JGSS-2001 調査の前後に実施された回答者数の大きな他の調査の結果も、データの妥当性を見るために対比させている。なお、ここでの構成比は、無回答を欠損値として集計しており、基本的には構成要素をすべて合計すると 100.0 になる。

(1) 【WEIGHT】の作成方法により当然のことではあるが、地域×男女×年齢別構成は参考値と一致する。例えば、年齢「20～29歳」の占める割合は、線形推定によると 11.9%しかなく、これは参考値(17.8%)と比べて小さいものになっている。ところが、比推定では 17.8%に膨らみ、参考値と一致する。

市町村の規模別(3分割)については、【WEIGHT】の作成が市郡別(2分割)であったことから、参考値には一致しないものの、「町村」の構成比は参考値にかなり近づく。

このように比推定は、線形推定に対して、補助情報として参照した属性に補正をした上で、その他の属性に関する分析を可能とする。

(2) 配偶関係「未婚」(参考値 22.6%)は、線形推定では 14.6%と低くなっているが、比推定による結果では 19.4%となり、参考値に近くなる。これは、線形推定(原データ)では割合が小さかった未婚率の高い若年層が、比推定では参考値(現状)と同じ割合に膨らんで評価されるようになるからである。他にも、住宅の種類「持ち屋・戸建て」、「借家・集合住宅」(世帯属性)などは、比推定の方が差は縮小する。このように比推定により参考値との差が縮小する属性は、補助情報として用いた地域、市郡、男女、年齢の属性のいずれかと関係があるものと思われる。

(3) 一方、比推定によりむしろ現状から離れることもある。例えば、職業について、線形推定では参考値よりも割合が低い「サービス」、「農林漁業」は、比推定でさらに低くなる。このような属性は、補助情報として用いた属性のいずれとも関係がもともと弱いことも考えられる。

注

- 1) 国勢調査の調査区は基本単位区を2つ程度結合して作成されている。基本単位区とは、住居表示実施地域においては街区を、住居表示実施地域以外の地域においては、街区に準じた区画を単位として設定されており、そこに含まれる世帯数はおおむね 25～30 世帯である。
- 2) 実際には、調査区の抽出は当該地点の最初の調査対象者を決めるために行われ、当該地点の他の調査対象者は当該地点を含む投票区(又はそれに周辺投票区を加えた地域)の中から選挙人名簿に沿って一定の間隔ごとに抽出される。

表1-1 市部の推計人口、JGSS-2001回答者数及び【WEIGHT】（=推計人口÷回答者数）

		全国	北海道・東北	関東	中部	近畿	中国・四国	九州
市部男	推計人口							
	20～89歳	38,704,805	4,014,522	14,429,233	6,604,235	6,925,206	3,107,743	3,623,867
	20～29	7,588,672	737,450	3,000,918	1,225,686	1,375,581	558,854	690,184
	30～39	7,226,904	677,066	2,929,615	1,214,128	1,282,921	518,403	604,770
	40～49	6,351,191	718,117	2,299,631	1,089,537	1,066,834	520,952	656,120
	50～59	7,573,671	777,452	2,765,426	1,310,848	1,398,706	633,598	687,641
	60～69	5,634,711	591,901	2,031,848	971,081	1,060,640	457,114	522,126
	70～89	4,329,656	512,536	1,401,795	792,955	740,523	418,822	463,025
	回答者数							
	20～89歳	954	123	301	165	173	99	93
	20～29	136	18	50	27	22	8	11
	30～39	147	16	60	22	30	10	9
	40～49	155	15	41	36	27	14	22
	50～59	217	29	55	36	48	24	25
	60～69	164	29	49	27	33	11	15
	70～89	135	16	46	17	13	32	11
	【WEIGHT】							
	20～29		40,969	60,018	45,396	62,526	※ 91,391	62,744
	30～39		42,317	48,827	55,188	42,764	51,840	67,197
40～49		47,874	56,089	30,265	39,512	37,211	29,824	
50～59		26,809	50,280	36,412	29,140	26,400	27,506	
60～69		20,410	41,466	35,966	32,141	41,556	34,808	
70～89		32,033	30,474	46,644	56,963	13,088	42,093	
市部女	推計人口							
	20～89歳	40,857,211	4,448,310	14,377,711	6,906,315	7,499,662	3,466,512	4,158,700
	20～29	7,299,563	731,604	2,735,315	1,168,086	1,388,082	567,208	709,268
	30～39	7,040,736	703,886	2,668,375	1,162,732	1,307,765	537,759	660,219
	40～49	6,320,816	743,076	2,181,415	1,071,026	1,099,870	532,461	692,967
	50～59	7,758,966	827,491	2,761,947	1,312,109	1,465,685	653,739	737,996
	60～69	6,077,324	683,423	2,080,667	1,034,328	1,131,213	525,685	622,007
	70～89	6,359,807	758,831	1,949,992	1,158,034	1,107,047	649,660	736,242
	回答者数							
	20～89歳	1,173	135	372	223	214	114	115
	20～29	120	10	35	28	29	6	12
	30～39	174	16	70	24	31	13	20
	40～49	193	18	64	34	34	21	22
	50～59	276	34	79	60	54	28	21
	60～69	212	29	61	42	34	24	22
	70～89	198	28	63	35	32	22	18
	【WEIGHT】							
	20～29		73,160	78,152	41,717	47,865	94,535	59,106
	30～39		43,993	38,120	48,447	42,186	41,366	33,011
40～49		41,282	34,085	31,501	32,349	25,355	31,499	
50～59		24,338	34,961	21,868	27,142	23,348	35,143	
60～69		23,566	34,109	24,627	33,271	21,904	28,273	
70～89		27,101	30,952	33,087	34,595	29,530	40,902	

※ 同じ地域、年齢階級の郡部の区分と合併させて、大きな区分として計算している。

表 1-2 郡部の推計人口、JGSS-2001 回答者数及び【WEIGHT】(= 推計人口 ÷ 回答者数)

		全国	北海道・東北	関東	中部	近畿	中国・四国	九州
郡部男	推計人口							
	20～89歳	10,217,573	1,800,513	1,916,918	2,437,726	1,026,416	1,322,772	1,713,227
	20～29	1,533,780	245,077	319,733	386,593	164,419	172,275	245,682
	30～39	1,533,510	253,433	307,019	397,150	160,079	172,719	243,109
	40～49	1,830,147	337,450	355,890	415,723	174,166	221,178	325,740
	50～59	2,019,875	342,149	398,195	482,461	206,294	266,561	324,215
	60～69	1,653,466	306,581	286,606	382,153	164,360	230,007	283,759
	70～89	1,646,796	315,823	249,475	373,645	157,098	260,032	290,721
	回答者数							
	20～89歳	329	46	50	92	26	48	67
	20～29	34	6	3	10	2	0	13
	30～39	35	1	5	9	4	7	9
	40～49	57	16	8	12	3	8	10
	50～59	59	6	11	20	4	9	9
	60～69	68	10	12	19	4	13	10
	70～89	76	7	11	22	9	11	16
【WEIGHT】								
20～29		40,846	106,578	38,659	82,210	※ 91,391	18,899	
30～39		253,433	61,404	44,128	40,020	24,674	27,012	
40～49		21,091	44,486	34,644	58,055	27,647	32,574	
50～59		57,025	36,200	24,123	51,573	29,618	36,024	
60～69		30,658	23,884	20,113	41,090	17,693	28,376	
70～89		45,118	22,680	16,984	17,455	23,639	18,170	
郡部女	推計人口							
	20～89歳	11,113,641	1,971,784	1,968,433	2,592,008	1,128,311	1,499,716	1,953,388
	20～29	1,487,254	228,396	303,235	369,427	164,062	172,030	250,103
	30～39	1,540,066	253,114	296,186	387,786	167,372	178,472	257,135
	40～49	1,787,057	325,924	338,212	403,466	177,249	219,781	322,425
	50～59	1,995,030	340,509	375,589	472,487	208,470	268,559	329,416
	60～69	1,830,553	355,577	289,982	412,155	176,908	264,570	331,361
	70～89	2,473,681	468,263	365,227	546,687	234,249	396,305	462,949
	回答者数							
	20～89歳	334	60	68	75	36	45	50
	20～29	41	9	8	6	7	5	6
	30～39	38	3	5	14	7	4	5
	40～49	55	10	13	10	5	8	9
	50～59	63	12	15	16	5	6	9
	60～69	65	11	13	12	7	12	10
	70～89	72	15	14	17	5	10	11
【WEIGHT】								
20～29		25,377	37,904	61,571	23,437	34,406	41,684	
30～39		84,371	59,237	27,699	23,910	44,618	51,427	
40～49		32,592	26,016	40,347	35,450	27,473	35,825	
50～59		28,376	25,039	29,530	41,694	44,760	36,602	
60～69		32,325	22,306	34,346	25,273	22,047	33,136	
70～89		31,218	26,088	32,158	46,850	39,630	42,086	

同じ地域、年齢階級の市部の区分と合併させて、大きな区分として計算している。

表 2-1 構成比の推定値（個人属性）

回答者数 n=2,790

（%）

	JGSS-2001		参考値		
	線形推定	比推定			
地域ブロック【BLOCK】					
北海道・東北	13.0	12.1	12.1	2001年10月人口推計（総務省）	
関東	28.4	32.4	32.4		
中部	19.9	18.4	18.4		
近畿	16.1	16.4	16.4		
中国・四国	11.0	9.3	9.3		
九州	11.6	11.3	11.3		
市郡規模【SIZE】					
政令市等	18.2	19.1	21.9	2000年10月国勢調査（総務庁）	
その他の市	58.1	59.9	56.8		
町村	23.8	21.0	21.3		
性別【SEXA】					
男	46.0	48.5	48.5	2001年10月人口推計（総務省）	
女	54.0	51.5	51.5		
年齢【AGEB】					
20～29	11.9	17.8	17.8	2001年10月人口推計（総務省）	注 1
30～39	14.1	17.2	17.2		
40～49	16.5	16.1	16.1		
50～59	22.0	19.2	19.2		
60～69	18.2	15.1	15.1		
70～89	17.2	14.7	14.7		
配偶者【DOMARRY】					
有配偶	73.9	70.4	65.3	2000年10月国勢調査（総務庁）	
離死別	11.5	10.2	12.0		
未婚	14.6	19.4	22.6		
最終学校【XXLSTSCH, XNOWORK】					
小学・中学	25.2	22.1	23.2	2000年10月国勢調査（総務庁）	注 2
高校・旧中	44.7	44.8	46.3		
短大・高専	12.3	12.8	12.5		
大学・大学院	17.8	20.3	18.0		
世帯主【FF01HEAD】					
世帯主	45.7	45.2	48.6	2001年12月国民生活に関する世論調査（内閣府）	注 3 注 4
就労状態 【XJOB1WK, XNOWORK, TP5UNEMP】					
従業①	60.7	63.7	61.0	2001年10月労働力調査（総務省）	注 3 注 5
休業②	0.8	0.9	0.9		
失業	1.9	2.0	3.3		
家事	23.8	22.0	17.6		
学生	1.1	1.6	2.2		
その他	11.7	9.8	15.1		
従労地位【TP12JOB】 (①+② n=1,698)					
経営者・役員③	6.9	6.2	6.6	2001年10月労働力調査（総務省）	注 3
常雇④	51.8	56.1	66.8		
臨時雇・パート・アルバイト⑤	20.7	19.4	10.5		
派遣社員⑥	1.0	1.2	-		
自営業主・内職	14.1	12.4	11.0		
家族従業者	5.5	4.8	5.0		

表 2-1 構成比の推定値 (個人属性) (続き)

(%)

	JGSS-2001		参考値		
	線形推定	比推定			
企業規模 【SZTTLSTA, TP4WPLA, SZSTAF A】 (③~⑥ n=1,333)					
1~29人	33.3	31.4	32.6	2001年10月労働力調査(総務省)	注3
30~99人	17.4	17.6	16.5		注6
100~499人	15.5	15.7	17.4		
500~999人	5.7	6.3	5.7		
1000人以上	17.6	18.4	17.5		
官公庁	10.5	10.6	10.3		
業種【XXWPL】①+②					
第1次産業	4.4	3.5	5.2	2001年10月労働力調査(総務省)	注3
第2次産業	31.8	32.4	30.3		注7
第3次産業	63.8	64.1	64.6		
職種【XXJOB】+					
専門的・技術的	13.9	15.0	13.8	2001年10月労働力調査(総務省)	
管理的	2.3	2.2	3.3		
事務	19.4	20.1	19.4		
販売	16.7	16.3	15.0		注8
サービス	8.0	7.8	9.1		
保安	1.0	0.9	1.7		
農林漁業	4.7	3.6	5.0		
運輸・通信	3.7	3.8	3.4		
生産工程・労務作業	30.4	30.3	29.3		
就労時間【XJOBHWK】(① n=1,667)					
1~14時間	6.8	6.4	4.7	2001年10月労働力調査(総務省)	
15~34時間	19.2	17.3	17.8		
35~42時間	30.4	30.7	29.4		注3
43~48時間	19.9	20.7	20.2		
49~59時間	13.0	13.7	15.4		
60時間以上	10.7	11.2	12.6		
インターネットによるショッピング ・バンキング【DONETSB】					
全回答者	7.1	8.6	10.7	2001年10月社会生活基本調査(総務省)	注3
うち、世帯主(n=1,224)	7.8	9.5	9.5	2001年10月通信利用動向調査(総務省)	注3 注9
階層帰属意識【OP5LEVK】					
上	0.6	0.7	0.8	2001年9月国民生活に関する世論調査 (内閣府)	
中の上	10.5	10.5	9.7		
中の中	48.6	48.2	57.2		注3
中の下	33.8	34.2	26.3		
下	6.5	6.5	6.1		

注1 人口推計から直接得られない都道府県別80~89歳人口は、全国の「80歳以上人口に占める80~89歳人口割合」を都道府県別80歳以上人口に男女別で乗じることにより独自に推計することにより、参考値とした。

注2 在学中の者はすべて「大学・大学院」に含めた。参考値では、85~89歳を除く。

注3 参考値では、90歳以上を含む。

注4 参考値では、「主として世帯を支えている」について尋ねている。

注5 JGSSでは、先週「仕事をしていない」と答えて先週の状況について回答しなかった者は、「その他」に含めた。

注6 JGSSでは、「官公庁」は【TP4WPLA】に、単独事業所は【SZSTAF A】に、それぞれ基づいて分類した。

注7 新聞業及び出版業は、JGSSでは第3次産業に、参考値では第2次産業に分類している。

注8 参考値では、15~19歳及び90歳以上を含む。

注9 参考値では、「オンラインショッピング」のみについて尋ねている。

表 2-2 構成比の推定値（世帯属性）

各個人の値を同居家族数の逆数（1/【SZFFHERE】）で加重している。（％）

	JGSS-2001		参考値		
	線形推	比推定			
同居家族人数【SZFFHERE】					
単身	20.4	21.3	27.6	2000年10月国勢調査（総務庁）	注1 注2
2人	35.6	32.6	25.1		
3人	19.1	19.8	18.8		
4人	14.4	15.4	16.9		
5人以上	10.5	10.8	11.5		
住居形態【TP8DWEL】					
持ち家・戸建て	69.5	65.3	53.2	2000年10月国勢調査（総務庁）	注1 注2 注3
持ち家・集合住宅	5.8	6.0	7.8		
借家・戸建て	4.2	4.4	5.4		
借家・集合住宅	20.2	23.8	33.4		
その他	0.3	0.5	0.2		
住宅床面積【SZDWEL】					
50㎡未満	11.0	12.8	27.1	2000年10月国勢調査（総務庁）	注1 注2
50㎡以上100㎡未満	31.8	32.6	36.6		
100㎡以上	57.2	54.7	36.3		
世帯収入【SZHSINCM】					
250万円未満	14.0	12.9	21.9	2000年7月国民生活基礎調査 （厚生労働省）	注1
250万円以上450万円未満	20.9	20.9	23.1		
450万円以上1,000万円未満	48.9	49.7	39.1		
1,000万円以上	16.2	16.4	15.8		

注1 参考値では、20歳未満又は90歳以上のみから構成される世帯を含む。

注2 参考値では、施設等の世帯を除外している。

注3 住宅の建て方が「その他」の持ち家及び借家は、「その他」に分類している。

[参考文献]

清水誠, 2001, 「JGSS 第2回予備調査 データセットのウエイトについて」 S S J Data Archive
Research Paper Series 14, 東京大学社会科学研究所附属日本社会研究情報センター清水誠, 2002, 「データセットのウエイトについて」大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社
会科学研究所 編『日本版 General Social Surveys (JGSS)JGSS-2000 基礎集計表・コード
ブック』総務省統計局 <http://www.stat.go.jp/>, 「国勢調査」, 「人口推計」, 「労働力調査」, 「社会生活
基本調査」内閣府政府広報室 <http://www8.cao.go.jp/survey/index.html>, 2001, 「国民生活に関する世論
調査」厚生労働省大臣官房統計情報部 <http://www.mhlw.go.jp/toukei/index.html>, 「国民生活基礎調
査」

槇田 直木



JGSS 関連の文献

< JGSS 全般 >

- 安藏伸治, 2000, 「共通論題 A 情報化時代の人口統計: 人口研究発展のための個票レベルのデータの公開」『第 52 回日本人口学会大会』 pp.40-42.
- 安藏伸治, 2001, 「日本版 General Social Surveys (JGSS) と人口学研究への応用」『人口学研究会紀要』人口学研究会編, No.43, p.8.
- Ishida, Hiroshi, 1999, “ Social Science Japan Data Archive and Japanese General Social Surveys, ”Japan Sociologists Network Panel, 94th Annual Meeting of the American Sociological Association.
- Ishida, Hiroshi, 2000, “ Doing Social Science Research in Japan: Data Archives and Japanese General Social Surveys, ” 4th Annual Asian Studies Conference Japan.
- 岩井紀子, 2000, 「日本の総合社会調査 Japanese General Social Surveys」, 佐藤博樹・石田浩・池田謙一編『社会調査の公開データ: 2 次分析への招待』東京大学出版会, pp.83-87.
- 岩井紀子, 2000, 「< プロジェクト概要 > 日本版 G S S の構想と経過報告 1999 ~ 2003 年度共同研究」『Milepost』第 3 号, pp.1-2.
- 岩井紀子, 2000, 「アメリカにおける公開データを利用した研究と教育の現状と JGSS データのもたらす可能性」, S S J データ・アーカイブ第 4 回公開セミナー『公開データを利用した研究と教育のあり方: データ・アーカイブと 2 次分析』(11 月 20 日; 東京大学社会科学研究所) S S J Data Archive Research Paper Series 13, 東京大学社会科学研究所附属日本社会研究情報センター.
- 岩井紀子, 2001, 「< JGSS 発 > 第 1 回本調査 (JGSS2000) の実施」『Milepost』第 6 号, pp.5-6.
- 岩井紀子, 2001, 「JGSS プロジェクトの紹介と予備調査の結果から」『中央調査報』No.528, pp.1-4.
- 西村幸満, 2001, 「書評『社会調査の公開データ: 2 次分析への招待』」『ESTRELA』(4 月), pp.58-59.
- Sato, Hiroki, 2000, “ The Japanese General Social Survey: Aims and Rational ”, *Social Science Japan*, No.19, pp.27-29.
- 佐藤博樹, 2000, 「データアーカイブと『実証的』な社会科学研究」『ESTRELA』(6 月), pp.2-6.
- 佐藤博樹, 2001, 「日本版 G S S と社会科学研究」『よろん・日本世論調査協会報』87 号, pp.5-9.
- 佐藤博樹・石田浩・池田謙一編著, 2000, 『社会調査の公開データ: 2 次分析への招待』東京大学出版会.
- 谷岡一郎, 2000, 『「社会調査」のウソ リサーチ・リテラシーのすすめ』文藝春秋.
- 谷岡一郎, 2000, 「日本版 General Social Surveys (JGSS) 計画の進捗状況報告と今後の発展可能性について」『日本犯罪社会学会第 27 回大会報告要旨集』 pp.59-61.

< JGSS 第 1 回予備調査 >

- 安藏伸治, 1999, 「日本版 General Social Surveys (JGSS)の調査方法論上の問題について(5) G S S と JGSS を用いた分析例と課題」『第 72 回日本社会学会大会報告要旨』 p.23.
- 青森大学社会学部吉村治正研究室編, 2001, 『青森生活意識調査 第一回調査報告』.
- 岩井紀子, 2001, 「日本版 General Social Surveys (JGSS)と家族測定項目 第 1 回予備調査データの検討」『家族社会学研究』第 12 号.
- 岩井紀子, 1999, 「日本版 G S S の第 1 回予備調査を用いた家族測定項目の検討」『第 9 回日本家族社会学会大会報告要旨』 pp.82-83.
- 岩井紀子, 1999, 「日本版 General Social Surveys (JGSS)の調査方法論上の問題について (3)Split-Ballot による質問項目の検討」『第 72 回日本社会学会大会報告要旨』 p.21.
- 木村雅文, 1999, 「日本版 General Social Surveys (JGSS)の調査方法論上の問題について (2)JGSS 予備調査の目的と方法」『第 72 回日本社会学会大会報告要旨』 p.20.
- 松谷満, 2002, 「宗教性と社会意識 キリスト教信者アンケート調査を事例に」『ソシオロジ』第 47 巻 1 号, pp.91-108.
- 中尾啓子, 1999, 「日本版 General Social Surveys (JGSS)の調査方法論上の問題について (4)国際比較上の問題点 (G S S との比較)」『第 72 回日本社会学会大会報告要旨』 p.22.
- 大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編, 2000, 『日本版 General Social Surveys (JGSS)第 1 回予備調査基礎集計表・コードブック』.
- 佐藤博樹, 1999, 「日本版 General Social Surveys (JGSS)の調査方法論上の問題について (1)JGSS の目的と意義」『第 72 回日本社会学会大会報告要旨』 p.19.

< JGSS 第 2 回予備調査 >

- 安藏伸治, 2001, 「離婚に関する要因分析: 日本版 General Social Surveys (JGSS)第 2 回予備調査を用いて」『第 53 回日本人口学会大会』 p.128.
- 青森大学社会学部吉村治正研究室編, 2002, 『青森生活意識調査 第二回調査報告』.
- 同志社大学文学部社会学科社会学専攻, 2002, 「社会現象を読み解く JGSS データの二次分析を中心に」2001 年度社会調査実習報告書 (指導担当: 藤本昌代).
- 稲葉太一・岩井紀子, 2000, 「日本版 General Social Surveys (JGSS)の調査方法論上の問題について (2)JGSS 第 2 回予備調査の回収率と欠票の分析」『第 73 回日本社会学会大会報告要旨』 p.26.
- 岩井紀子, 2000, 「日本版 General Social Surveys (JGSS)の調査方法論上の問題について (1)JGSS 第 2 回予備調査の目的と方法」『第 73 回日本社会学会大会報告要旨』 p.25.
- 岩井紀子, 2000, 「日本版 General Social Surveys (JGSS)第 2 回予備データによる調査方法論上の検討 謝礼のタイミングの影響および Split-Ballot による質問項目の検討」『日本社会心理学会 第 41 回大会発表論文集』 pp.118-119.
- 小島宏, 2002, 「選択肢提示順による性別選好規定要因の相違」『よろん・日本世論調査協会報』 89 号, pp.13-16.

- Kojima, Hiroshi, 2002, "Who Are More Likely to Make a Neutral Choice in Japan? : The Case of Opinion about Non-Obligation to Have Children After Marriage." International Conference on Improving Surveys (ICIS 2002), 25-28 August 2002, University of Copenhagen, Denmark.
- 大井方子, 2000, 「日本版 General Social Surveys (JGSS)の調査方法論上の問題について (5)情報化と所得格差と学校教育 : JGSS データを用いて」『第 73 回日本社会学会大会報告要旨』 p.29.
- 大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編, 2001, 『日本版 General Social Surveys (JGSS)第 2 回予備調査基礎集計表・コードブック』.
- 重松洋司・谷岡一郎, 2000, 「男性的文化とギャンブリング/ゲーミング行動 麻雀、囲碁、宝くじの比較研究を中心として」『第 73 回日本社会学会大会報告要旨』 p.192.
- 重松洋司・谷岡一郎, 2001, 「男性的文化 (マッチョ・カルチャー) と麻雀 特に囲碁および宝くじとの比較研究を中心として」『Gambling & Gaming』 pp.15-35.
- 清水誠, 2001, 「JGSS 第 2 回予備調査 データセットのウエイトについて」 SSJ Data Archive Research Paper Series 14, 東京大学社会科学研究所附属日本社会研究情報センター.
- 杉田陽出・岩井紀子, 2000, 「日本版 General Social Surveys (JGSS)の調査方法論上の問題について (3)Split-Ballot による質問項目の検討」『第 73 回日本社会学会大会報告要旨』 p.27.
- 杉田陽出, 2001, 「日本人のペットに対する意識とその傾向 日本版 General Social Surveys (JGSS) 第 2 回予備調査をもとに」『ヒトと動物の関係学会第 7 回学術大会予稿集』 p.24.
- 杉田陽出, 2001, 「コミュニケーション相手としてのペットの存在感に関する一調査 日本人のペットに対する意識とその傾向」『日本コミュニケーション学会第 31 回年次大会大会プログラム』 p.22.
- 杉田陽出, 2002, 「日本人のペットの存在感に関する一考察 : 日本版 General Social Surveys (JGSS) 第 2 回予備調査のデータを基に」『大阪商業大学論集』 第 124 号, pp.73-86.
- 高橋和子, 2000, 「日本版 General Social Surveys (JGSS)の調査方法論上の問題について (4)産業・職業コーディング自動化支援システム」『第 73 回日本社会学会大会報告要旨』 p.28.
- 田辺俊介, 2001, 「外国人への排他性と接触経験」『社会学論考』 第 22 号.
- 東洋大学社会学部社会調査室, 2002, 「家族・ジェンダー関係についての社会学的考察」2001 年度社会調査および実習 21 調査報告書 (担当教員 : 西村純子).
- 東洋大学社会学部社会調査室, 2002, 「社会階層と社会的ネットワーク」2001 年度社会調査及び実習 31 調査報告書 (担当教員 : 竹之下弘久).

< JGSS-2000 >

- 安藏伸治, 2002, 「離婚の要因と背景」『日本人口学会第 54 回大会要旨集』 pp.17-19.
- 安藏伸治, 2002, 「離婚の推移とその要因 アメリカと日本の離婚について」『統計』 10 月号 pp.16-22.
- 岩井紀子, 2001, 「家族意識についての実証的研究 JGSS-2000 の結果から」大阪商業大学商経学会第 224 回研究発表会『大阪商業大学論集』 第 124 号, p.165.

- 岩井紀子, 2001, 「 <墓>意識の多様化の背景 JGSS 第 1 回本調査 (JGSS-2000) のデータ分析を通して 」 『第 74 回日本社会学会大会報告要旨』 p.218.
- 岩井紀子・佐藤博樹編, 2002, 『日本人の姿 : JGSS にみる意識と行動』 有斐閣.
- 岩井紀子, 2002, 「 <墓>意識の多様化の背景 JGSS-2000 データ分析を通して 」 『大阪商業大学論集』 第 124 号, pp.57-72.
- Kojima, Hiroshi, 2001, “ The Development of the Japanese General Social Surveys and Its Relevance to Korea, ” The Academy of Korean Studies Colloquium.
- 中尾啓子, 2001, 「階層帰属意識と生活意識」 『日本行動計量学会第 29 回発表論文抄録集』 pp.38-39.
- 中尾啓子, 2002, 「階層帰属意識と生活意識」 『理論と方法』 Vol.17, No.2. pp.135-149.
- 中尾啓子, 2002, 「選択肢の選択 : 日米調査データにおける職業価値観の比較から得られた知見」 『日本行動計量学会第 30 回大会発表論文抄録集』 pp.352-353.
- 西村幸満・石田浩, 2001, 「 JGSS-2000 調査 (2000 年 11 月) 職業・産業コーディングインストラクション」 SSJ Data Archive Research Paper Series 18, 東京大学社会科学研究所附属日本社会研究情報センター.
- 大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編, 2002, 『日本版 General Social Surveys (JGSS) JGSS-2000 基礎集計表・コードブック』 .
- 大澤美苗, 2001, 「データの信頼性に関する実務的留意点と使いやすいデータへの配慮」 『第 74 回日本社会学会大会報告要旨』 p.192.
- 清水誠, 2001, 「 JGSS 第 1 回本調査における比推定の試み」 『第 74 回日本社会学会大会報告要旨』 p.193.
- 杉田陽出, 2002, 「同居世帯人数にみるペットの存在感 : 同居している子どもの有無を中心として」 『ヒトと動物の関係学会第 8 回学術大会予稿集』 p.45.
- 杉田陽出, 2002, 「『子ども』としてのペットの存在感に関する一考察 : 同居している子どもの有無と年齢の観点から」 『日本コミュニケーション学会第 32 回年次大会大会プログラム』 p.30.
- 杉田陽出, 2002, 「日本人のペットの飼育時間に影響を及ぼす要因について : 飼育者の属性を中心として」 『大阪商業大学論集』 第 126 号, pp.51-64.
- 高橋和子, 2002, 「職業・産業コーディング自動化システムの活用」 『第 147 回情報処理学会 自然言語処理研究会』 .
- 高橋和子, 2002, 「職業・産業コーディング自動化システムの活用」 『言語処理学会第 8 回年次大会 発表論文集』 pp.491-494.
- 谷岡一郎, 2002, 「将棋を好む人、囲碁を好む人 どう違うのか、なぜ違うのか/ 『余暇活動における代替行動選択』 仮説の検証 」 『Gambling & Gaming』 vol.4 , pp.1-14.

大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編, 2002,

『日本版 General Social Surveys 研究論文集 JGSS-2000 で見た日本人の意識と行動』

目次

はじめに	岩井 紀子 佐藤 博樹	
<hr/>		
地位達成過程における転職 JGSS-2000 調査データを用いての検討—	中尾 啓子	1
世代間移動からみた社会的不平等の趨勢 JGSS-2000 にみる最近の傾向—	石田 浩	17
夫婦の労働供給に関する一考察 JGSS-2000 データによる検討	西川真規子	33
加齢と生活保障—JGSS-2000 による高齢者の分析—	岩井 八郎	45
就業者における所得関数の計測 JGSS-2000 からみた日本の雇用システムの一側面—	西村 幸満	55
継続教育訓練経験の国際比較 JGSS-2000 と国際成人識字調査結果より—	本田 由紀	69
JGSS-2000 にみる有権者の政治意識	安野 智子 池田 謙一	81
宝くじは社会的弱者への税金か？ JGSS-2000 データによるナンバーズ・ミニロトとの比較研究： 「Friedman=Savage モデル」の日本における検証を兼ねて—	谷岡 一郎	107
現代日本人の宗教意識 JGSS-2000 からのデータを中心として—	木村 雅文	125
JGSS-2000 のデータにみる同居世帯人数がペットの評価に及ぼす影響 同居している子どもの有無の観点から	杉田 陽出	135
所得が出生に及ぼす影響 JGSS-2000 への Butz and Ward Model の適用—	清水 誠	149
就学前教育の制度化と「三歳児神話」 JGSS-2000 データによる規定要因分析—	高山 育子	159
JGSS-2000 における職業・産業コーディング自動化システムの適用	高橋 和子	171
全国調査での層化 2 段抽出法における最適な地点数割り当て法 JGSS-2000 の地点数割り当ての評価—	稲葉 太一	185
<hr/>		
JGSS-2000 調査の方法	岩井 紀子	193
JGSS-2000 回収率ならびに欠票の分析	稲葉 太一	197
JGSS 関連の文献		201

データの検索と入手方法

<現状と今後の予定>

JGSS の調査データは、調査実施の約 1 年半後に公開されます。第 2 回本調査 (JGSS-2001) については、2003 年 3 月に JGSS のホームページから基礎集計データを発信、東京大学社会科学研究所附属日本社会研究情報センターの S S J データ・アーカイブから個票データが提供されます。1999 年に実施した 2 回の予備調査のデータ、および第 1 回本調査である JGSS-2000 は、すでに公開・提供され、大学の授業や研究に活用されています。

データ・アーカイブが提供する個票データ (2003 年 3 月現在)

〔調査番号〕	〔調査名〕	〔実施時期〕
0 1 2 9	第 1 回予備調査	1999 年 3 月
0 1 4 6	第 2 回予備調査	1999 年 11 月
0 2 0 0	第 1 回本調査 (JGSS-2000)	2000 年 10 ~ 11 月
0 2 5 0	第 2 回本調査 (JGSS-2001)	2001 年 10 ~ 11 月

JGSS 調査は 2003 年度まで毎年実施され、以下のようなスケジュールでデータ公開を行なっていく予定です。

今後の JGSS データ公開予定

〔調査〕	〔調査実施時期〕	〔データ公開予定時期〕
JGSS-2002	2002 年 10 ~ 11 月	2004 年 3 月
JGSS-2003	2003 年 10 ~ 11 月	2005 年 11 月

<個票データの入手方法>

JGSS 調査の個票データは、大学や研究機関の研究者、大学院生、または教員の指導を受けた大学生が学術目的で利用する場合、東京大学社会科学研究所附属日本社会研究情報センターの S S J データ・アーカイブから入手することができます。また、教員の指導による教育用の利用も可能です。

個票データを希望する方は、東京大学社会科学研究所附属日本社会研究情報センターの S S J データ・アーカイブのホームページ (<http://www.iss.u-tokyo.ac.jp/ssjda/>) から、まず「収録調査」の項目、調査名「生活と意識についての国際比較調査」(JGSS)を閲覧し、内容をご確認下さい。調査データは、SPSS ファイル、Excel ファイル、テキストファイルの形式で提供されています。

データ利用の申請には、ホームページの「データ利用の仕方」の項目から「調査個票データ利用申請書」をダウンロードして、必要項目にご記入の上、データ・アーカイブまでご郵送下さい。データ利用者には、調査対象の秘密保護・使用目的・利用発表の形式などの誓約事項に従うことが義務付けられており、申請書には、「利用に当たっての誓約事項」の厳守が明記されています。

申請書は、データ・アーカイブおよびデータ寄託者により検討され、提供の承認を経て、磁気媒体に記録したデータセットと基礎集計表・コードブック（大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編集発行）が申請者へ送付されます。データセットは、基本的に無料で提供されますが、データセットを記録する磁気媒体と返信用切手を申請者に負担していただいております。その方法などについてはデータ・アーカイブから連絡いたします。

データセットと共に提供される基礎集計表・コードブックには、調査の目的、方法、回収率・欠票の分析、JGSS 関連の文献、抽出地点リスト、GSS・世論調査との対応表など、データの分析に不可欠な情報が掲載されています。提供される基礎集計表・コードブックは、原則として1件の申請に対して1冊ですが、複数で利用する場合は最大3冊まで考慮することもあります。また、教員の指導による教育用の利用の場合に限り、基礎集計表・コードブックの複製が認められています。

なお、JGSS-2000 のデータセットは ICPSR (Inter-university Consortium for Political and Social Research) にも寄託され、参加機関の研究者は入手可能です。

< JGSS ホームページによるデータ発信 >

JGSS のホームページ (<http://jgss.daishodai.ac.jp>) からは、JGSS の目的・意義・概要、関連文献、ねらいと抽出方法、調査項目、回収率の分析、プロジェクト委員会メンバーなどの情報のほか、JGSS 調査の単純集計データが発信されています。このサイトから、基礎集計表・コードブックに掲載されている度数分布を時系列に見ることができます。

集計データの検索は、Subject Index (項目索引) から興味のある変数名を選んでクリックして下さい。見たいデータにリンクしています。変数名がすでに判明している場合は、変数名 Index (アルファベット順) から変数名を探して下さい。また JGSS Site Search からは、JGSS ホームページ内すべての語句の検索が可能です。

なお、基礎集計表・コードブックの訂正や個票データの修正も随時発信していますので、データ利用者はホームページから最新の情報を入手することをお勧めします。

現在、1999年(第2回予備調査)、2000年(JGSS-2000)、および2001年(JGSS-2001)の調査データがホームページに掲載されていますが、今後調査を重ねるごとに前述のデータ公開のスケジュールにもとづき、新しいデータを追加していく予定です。

(大澤 美苗)

. JGSS-2001 基礎集計・コード表



変数名作成のガイドライン

JGSS で尋ねられた各質問項目には変数名がつけられているが、これらの変数名は以下の方針に従って決定した。

- ・変数名はGSSと同じく、SPSS やSASなどの統計プログラムでを使用することを容易にするため、アルファベットで始まる8文字以内とする。アルファベットと数字は使用するが、それ以外（ひらがな、漢字など）は使用しない。
- ・質問の用語や選択肢が、時代とともに変化することは避けられない。それゆえ変数名はこれらの変化を反映できるものでなくてはならない。よって伝統的なわかりやすさよりも、よりシステマティックに分別することを優先する。最も伝統的でわかりやすい変数名は、どちらかといえば、研究者が操作した後の最終形として使用するために、あえて使わない。例えば社会階層を表す「STATUS」という変数は、わかりやすい変数名である。しかし特定の質問項目の変数名として「STATUS」という名称は使用すべきではない。なぜなら、1.常に同じ質問で「STATUS」が測定されるとは限らない（実際に「STATUS」を計測する質問は、JGSS 内で複数個存在する）2.質問の用語や選択肢が後に変化する可能性がある、3.各研究者の定義や研究目的に従って「STATUS」という変数を最終形として作る場合に、既と同じ名称の変数が存在すると混乱する、からである。
- ・時間軸および地理的条件を超えて定義の明確なもの、例外として伝統的でわかりやすい変数名を使用する（例、「SEX」「AGE」）。

以上の方針に従い、JGSS では変数名の決定において、以下のような基本ルール（ガイドライン）を採用した。

- 1) 用語は、余裕があればスペルのすべてを書くことにするが、略語化する場合はなるべく言葉の骨格を残すように（子音を中心として）2～3文字に短縮する。
- 2) 検索した場合に同じ形態の質問がなるべくまとめて出てくるように、前半（冒頭）部はその質問の形態を表すコードを用いる。
- 3) 2種類以上の形態コードが重複するときは、次の優先順位に従う。
 1. 質問内容の対象人物……表1：「対象人物コード」を参照
 2. 質問形態……表2：「質問形態コード」を参照
- 4) 変数名中で数字を使用する場合は次のようなケースである。
 1. 「19」は「teens」を、「15」は「15歳」を表す。
 2. 冒頭の「H」「NH」もしくは「FF」に続く数字は、家族リストの何番目の人かを表す。「CC」に続く数字も同様に、子どもリストの何番目の子どもかを表す。
 3. 上記以外のケースで、前半（4文字目まで）に出る数字は、通常、選択肢の数（「わからない」/「無回答」/「その他」などを除く）を表す。ただし、二者択一、また

は「わからない」を含む三者択一の場合、数字を表記していないことがある。

- 4 . 数字の次に「Y(R)」、「M(O)」、「D(Y)」、「H(R)」が続く時は、それぞれ「年」、「月」、「日」、「時間」を表す。
 - 5 . 末尾に書かれた数字は「特定年齢、年代」を表すもの以外では、単に類似変数と区別するものである(通常数字の大きいものが、文言などが変化したあとの新しい変数である)。
 - 6 . 「2」は特に「to」、「too」、「two」などの代用として使用するケースがある。
- 5) 余裕がある場合、末尾に「W」、「X」、「Y」、「Z」をつけて、他の類似変数を表現することがある。それ以外に類似変数を区別するのは、数字と他のアルファベット(例、A、B、C...)である。末尾につける文字は特に決められたルールはなく、区別していることがよくわかるように任意に決定される。
- 6) 用語の短縮、略語化(abbreviation)は次のルールに従う。
- 1 . 重複を避け、わかりやすさを優先する。
 - 2 . 多くとも5文字、なるべく4文字以内にする。
 - 3 . 重要な子音を中心に構成するが、文字数的に可能なら最初の母音(もしくは一連の母音群)を加える(表3:「略語(例)」を参照)。

(谷岡 一郎)

表 1 : 「対象人物コード」

「あなたの配偶者は...」「あなたの父親のかつての...」など、回答者以外の人物に関する質問の場合、次の 1 ~ 3 文字でスタートする変数名を用いる。従ってこれら以外のものは、すべて回答者に関する質問の変数である。

SS	spouse/配偶者
PP	papa/父
MM	mama/母
BS	boss/上司
STF	staff/部下
H	household list の人 (続く数字が何番目の人かを表す)
NH	not here/不在の人 (続く数字が何番目の人かを表す)
FF	family/家族/夫婦/世帯 家族リストの人 (続く数字が何番目の人かを表す)
CC	children/子供 子どもリストの人 (続く数字が何番目の人かを表す)

表 2 : 質問形態コード

次の 1 ~ 3 文字でスタートする質問は、説明のような形態の変数名であることを表す。

APP	appropriate/理想
BD	budget/政府支出
DO	(通常)~を行う/~を持っている
FQ	frequency/頻度
IM	importance/重要度
LK	like/好感度
MEM	member/所属/参加
O/OP	opinion/考え
Q	賛否
RR	役割分担
ST	satisfaction/満足度
SZ	size/サイズ/大きさ/数/広さ
TP	type/タイプ/種類
TR	trust/信頼度
WH	who/誰
WHN	when/いつ
WL	will/~するつもり/~の予定
X	experience/経験
X/XX	具体的記述

表3：略語（例）

A	after/後で
ACCT	account/家計管理
ACDM	academician/学者
AGE	age/年齢
BD	bad/悪い/悪
BEAT	beaten/battered/暴行
BORN/BRN	born/出生
BRE/BROE	elder brother/兄
BRY/BROY	younger brother/弟
CGMN	congressman/国会議員
CLB	club/クラブ/会
CLEAN/CLN	cleaning/掃除
CLTR	culture/文化
CMPL	complicated/複雑
CMTRY/CMTR/CM	cemetery/墓
CNSTR	construction/土木建築
CNTRCT/CTRT	contract/契約
COOK/CK	cook/食事の用意
CORP	corporation/大企業
CT	court/裁判所
D/DY	day/日
DD	doctor/医者
DEFNS/DEF	defense/防衛/自衛隊
DNR	dinner/夕食
DTH	death/死
DV/DVC/DIV	divorce/離婚
ECN	economy/経済（状態）
ED/EDUC	education/教育
EL	election/elect/投票/選挙
ENV	environment/環境
EV	evil/悪
FN/FNR	foreigner/外国人
FR/ FRI	friend/友人
FST	first/最初の
GD	good/良い/善
GNR	generation/世代

GOV/GV	government/政府
GP	group/団体
H/HR	hour/時間
HAPP	happy/幸福な
HEAD	head/世帯主
HH	husband/夫
HI	high/高い
HLLO	hello/挨拶
HLP/HP	help/助ける
HLTH	health/健康
HSPL	hospital/病院
HSWK	housework/家事
IN/INCOM/INCM/INC	income/収入
INCR/IC	increase/増加
INDEP	independent/独立
INTRG	interesting/興味
JOB/JB	job/仕事/働く
JV	juvenile/青少年
L/LIVE	live/生存している
LG	large/大きい/多い
LRN	learn/習う
LST	last/最後の
LVL/LEV	level /レベル/階層
M/MO	month/月
MD	medical service/医療/介護
MG	marriage/結婚
MK/MARK	mark/印がついている/記述がある
MN	man/男性/男
NEWSP/NWSP	newspaper/新聞
NM/NUM	number/数
NO	no/否定/なし
PAY	pay/給与/支払い
PL	place/場所
PL/PLT	political/politics/政治(的)
PLP/PLPTY	political party/政党
PORN	pornography/ポルノ
PROS	prostitution/売春
PS	position/地位

PT	pet/ペット
PWR	power/権力
QT	quit/やめる
RADCL	radical/革新的
RL/REL	relation/関係
RL/RLG/RLGN/RELIG	religion/宗教
SC/SOC/SOCTY	social/society/社会/社交
SCH/SCHL	school/学校
SEX/SX	sex/性別/性行為
SHOP/SHP	shopping/買物
SISE/SIE	elder sister/姉
SISY/SIY	younger sister/妹
SJB	side job/副業
SP	spouse/配偶者
SPNK	spanking/叩く/体罰
SR	senior/老人
STAFF/STF	staff/従業員
STDY	study/勉強
STP/STOP/SP	stop/止める
TT	teacher/先生
TTL	total/合計
UE/UNEMP	unemployment/失業
VLNTR	volunteer/ボランティア
W/WK	work/仕事
W/WK	week/週
WD/WDW	widow/widower/配偶者を亡くした人(男女共)
WFR/WF	welfare/福祉
WN	woman/女/女性
WP /WPL	workplace/仕事場/事業所
WSH	wash/洗濯
WW	wife/妻
Y/YR	year/年

基礎集計・コード表：面接調査票

BLOCK	コード		ケース数	%	
地域ブロック	1	北海道・東北	364	13.0	
	2	関東	791	28.4	
	3	中部	555	19.9	
	4	近畿	449	16.1	
	5	中・四国	306	11.0	
	6	九州	325	11.6	
			計	2790	100.0

PREF	コード		ケース数	%
都道府県名	1	北海道	143	5.1
	2	青森県	29	1.0
	3	岩手県	31	1.1
	4	宮城県	52	1.9
	5	秋田県	36	1.3
	6	山形県	30	1.1
	7	福島県	43	1.5
	8	茨城県	64	2.3
	9	栃木県	57	2.0
	10	群馬県	49	1.8
	11	埼玉県	131	4.7
	12	千葉県	121	4.3
	13	東京都	212	7.6
	14	神奈川県	157	5.6
	15	新潟県	70	2.5
	16	富山県	34	1.2
	17	石川県	28	1.0
	18	福井県	22	0.8
	19	山梨県	22	0.8
	20	長野県	53	1.9
	21	岐阜県	52	1.9
	22	静岡県	97	3.5
	23	愛知県	134	4.8
	24	三重県	43	1.5
	25	滋賀県	42	1.5
	26	京都府	53	1.9
	27	大阪府	169	6.1
	28	兵庫県	131	4.7
	29	奈良県	20	0.7
	30	和歌山県	34	1.2
	31	鳥取県	11	0.4
	32	島根県	24	0.9
	33	岡山県	55	2.0
	34	広島県	66	2.4
	35	山口県	40	1.4
	36	徳島県	25	0.9
	37	香川県	33	1.2

38	愛媛県	33	1.2
39	高知県	19	0.7
40	福岡県	85	3.0
41	佐賀県	22	0.8
42	長崎県	40	1.4
43	熊本県	43	1.5
44	大分県	39	1.4
45	宮崎県	13	0.5
46	鹿児島県	49	1.8
47	沖縄県	34	1.2
		計	2790 100.0

	コード		ケース数	%
SIZE 市郡規模	1	13大都市	507	18.2
	2	その他の市	1620	58.1
	3	郡部	663	23.8
			計	2790 100.0

支局	地点番号	対象番号	SEXA	AGEB	MARC	DRAN	DOB			調査員名	点検者		
			性別 A欄 (転記)	年齢 B欄 (転記)	配偶者 C欄 (転記)	D欄 (転記)	生年月日 E欄 (転記)						
			男= 1 女= 2					明治= 1 大正= 2 昭和= 3	DOBY 年	DOB 月	DOB 日		

	コード		ケース数	%
SEXA A欄:性別	1	男	1283	46.0
	2	女	1507	54.0
			計	2790 100.0

AGEB

B欄:年齢 (対象者名簿から、平成13年(2001年)9月1日現在の満年齢を転記)

	コード		ケース数	%
(実数記入)	20~29歳		331	11.9
	30~39歳		394	14.1
	40~49歳		460	16.5
	50~59歳		615	22.0
	60~69歳		509	18.2
	70~79歳		362	13.0
	80~89歳		119	4.3
				計

MARC

C欄:配偶者 (面接調査票 問10に対する回答を転記)

この変数の単純集計は記載していません。

面接調査票 問10 **DOMARRY**の集計をご覧ください。

	<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
DRAN	0	正規	2638	94.6
D欄: アタック状況 番号	1	1番目の予備	131	4.7
	2	2番目の予備	17	0.6
	3	3番目の予備	4	0.1
	4	4番目の予備	0	0.0
	5	5番目の予備	0	0.0
			計 2790	100.0

DOB

E欄:生年月日 **DOBE**、**DOBY**、**DOBM**、**DOBD**による合成変数。

この変数の単純集計は記載していません。

DOBE:生年月日(元号)

この変数の単純集計は記載していません。

<u>コード</u>	
1	明治
2	大正
3	昭和

DOBY:生年月日(年)(2桁の実数記入)

この変数の単純集計は記載していません。

DOBM:生年月日(月)(2桁の実数記入)

この変数の単純集計は記載していません。

DOBD:生年月日(日)(2桁の実数記入)

この変数の単純集計は記載していません。

まずはじめに、あなたのお仕事について、おうかがいします。

問1(1)〔回答票1〕先週、あなたは収入をとまなう仕事をしましたか、または仕事をするこ
 になっっていましたか。この中からあげてください。

	コード		ケース数	%
XJOB1WK	1	(ア) 仕事をした	1675	60.0
	2	(イ) 仕事をするこになっっていたが、病気、 休暇などで先週は仕事を休んだ	23	0.8
	3	(ウ) 仕事をしていない	1092	39.1
	9	無回答	0	0.0
			計 2790	100.0

**2つ以上仕事をしている方は主な仕事に
 ついて、おうかがいします。**

(2) あなたは主な収入を得る仕事を先週何日
 しましたか。また、週合計何時間しまし
 ましたか。そのうち、残業は何時間しまし
 ましたか。
 自営業など残業時間があてはまらない方
 は残業時間の記入は不要です。

**2つ以上仕事をしている方は主な仕事に
 ついて、おうかがいします。**

(3) 通常、あなたは主な収入を得る仕事を週
 何日していますか。また、通常週合計何
 時間していますか。そのうち残業時間は
 どれくらいですか。
 自営業など残業時間があてはまらない方
 は残業時間の記入は不要です。

XJOBBDWK	週	<input type="text"/>	日
XJOBHWK	週合計	<input type="text"/>	時間
XOTHWK	(内) 残業	<input type="text"/>	時間

	コード		ケース数	%
XJOBBDWK 週(日)	(実数記入)	1日	18	1.1
		2日	39	2.3
		3日	90	5.3
		4日	133	7.8
		5日	744	43.8
		6日	524	30.9
		7日	142	8.4
		99	無回答	8
			計 1698	100.0
	88	非該当	1092	
			計 2790	

		コード	ケース数	%	
XJOBHWK 週合計 (時間)	(実数記入)	1～9時間	70	4.1	
		10～19時間	107	6.3	
		20～29時間	157	9.2	
		30～39時間	217	12.8	
		40～49時間	744	43.8	
		50～59時間	211	12.4	
		60～69時間	108	6.4	
		70～79時間	50	2.9	
		80時間以上	20	1.2	
		999	無回答	14	0.8
			計	1698	100.0
888	非該当		1092		
			計	2790	

		コード	ケース数	%	
XOTHWK 週残業 (時間)	(実数記入)	0時間	993	58.5	
		1～9時間	295	17.4	
		10～19時間	156	9.2	
		20～29時間	27	1.6	
		30～39時間	7	0.4	
		40時間以上	3	0.2	
		999	無回答	217	12.8
			計	1698	100.0
888	非該当		1092		
			計	2790	

(以下、2つ以上の仕事をしている場合には、あなたの主な仕事についてうかがいます。)

問1(4)〔回答票2〕あなたの仕事は、大きく分けて、この中のどれにあたりますか。

		コード	ケース数	%	
TP12JOB		1 (ア) 経営者・役員	114	6.7	
		2 (イ) 常時雇用の一般従事者 役職なし	538	31.7	
		3 (ウ) 常時雇用の一般従事者 職長、班長、組長	66	3.9	
		4 (エ) 常時雇用の一般従事者 係長、係長相当職	80	4.7	
		5 (オ) 常時雇用の一般従事者 課長、課長相当職	70	4.1	
		6 (カ) 常時雇用の一般従事者 部長、部長相当職	72	4.2	
		7 (キ) 常時雇用の一般従事者 役職はわからない	33	1.9	
		8 (ク) 臨時雇用・パート・アルバイト	344	20.3	
		9 (ケ) 派遣社員	16	0.9	
		10 (コ) 自営業主・自由業者	221	13.0	
		11 (サ) 家族従業者	91	5.4	
		12 (シ) 内職	13	0.8	
		13 わからない	3	0.2	
		99 無回答	37	2.2	
			計	1698	100.0
88	非該当		1092		
			計	2790	

問1(5) あなたが働いている場所(工場、事務所、商店、病院などの事業所)はどのような事業をしていますか。例えば野菜の販売、自動車の製造、旅館、銀行の支店など、具体的にお聞かせください。

(. JGSS-2001資料 2.産業コード参照)

	コード		ケース数	%
XXWPL	10	農業	66	3.9
	20	林業	1	0.1
	30	漁業	8	0.5
	50	建設業	170	10.0
	60	製造業	366	21.6
	70	電気・ガス・熱供給・水道業	9	0.5
	80	運輸業	77	4.5
	91	卸売業	44	2.6
	92	小売業	249	14.7
	93	飲食店	69	4.1
	100	金融・保険業	52	3.1
	110	不動産業	17	1.0
	120	新聞・放送・出版業、広告業、映画制作業	13	0.8
	130	情報・通信サービス業	41	2.4
	140	医療・福祉サービス業	113	6.7
	150	教育・研究サービス業	73	4.3
	160	法律・会計サービス業	9	0.5
	170	その他のサービス業	253	14.9
	180	公務	56	3.3
	190	分類不能の産業	1	0.1
	990	その他の生徒・学生	10	0.6
999	無回答	1	0.1	
		計	1698	100.0
	998	非該当	1092	
		計	2790	

問1(6) あなたは通常、そこでどのような仕事をしていますか。仕事の内容を具体的にお聞かせください。(例えば、小学校教員、塾の講師、農作業、バスの運転、自動車の修理、スーパーのレジ、銀行の経理、コンピュータのプログラマー、営業事務、外回り営業.....というように)

(. JGSS-2001資料 3.職業コード参照)

	コード		ケース数	%
XXJOB	501	自然科学系研究者	1	0.1
	502	人文科学系研究者	1	0.1
	503	機械・電気・化学技術者	25	1.5
	504	建築・土木技術者	8	0.5
	505	農林技術者	3	0.2
	506	情報処理技術者	23	1.4
	508	医師	4	0.2
	509	歯科医師	2	0.1
	510	薬剤師	4	0.2

512	保健師(保健婦)	1	0.1
513	栄養士	2	0.1
514	看護師(看護婦、看護師)	27	1.6
515	あん摩・はり・きゅう師、柔道整復師	5	0.3
516	その他の保健医療従事者	17	1.0
517	裁判官、検察官、弁護士	1	0.1
520	幼稚園教員	3	0.2
521	小学校教員	20	1.2
522	中学校教員	4	0.2
523	高等学校教員	8	0.5
524	大学教員	3	0.2
526	その他の教員	2	0.1
529	記者、編集者	4	0.2
530	彫刻家、画家、工芸美術家	1	0.1
531	デザイナー	7	0.4
532	写真家、カメラマン	1	0.1
534	俳優、舞踊家、演芸家(個人に教授するものを除く)	1	0.1
537	保育士(保母、保父)	12	0.7
538	社会福祉事業専門職員	3	0.2
539	個人教師	31	1.8
541	経営コンサルタント	9	0.5
544	その他の専門的・技術的職業従事者	1	0.1
545	管理的公務員	3	0.2
548	会社役員	9	0.5
549	その他の法人・団体の役員	1	0.1
550	会社・団体等の管理職員	24	1.4
553	その他の管理的職業従事者	1	0.1
554	総務・企画事務員	179	10.5
555	受付・案内事務員	19	1.1
556	出荷・受荷事務員	9	0.5
557	営業・販売事務員	28	1.6
558	その他の一般事務員	9	0.5
559	会計事務員	57	3.4
560	郵便・通信事務員	4	0.2
561	集金人	3	0.2
562	その他の外勤事務従事者	4	0.2
563	運輸事務員	5	0.3
564	速記者、タイピスト、キーパンチャー	4	0.2
565	電子計算機等操作員	6	0.4
566	小売店主	33	1.9
567	卸売店主	6	0.4
568	飲食店主	12	0.7
569	販売店員	120	7.1
570	行商人、呼売人、露天商	2	0.1
572	商品仲立人	1	0.1
573	外交員(保険、不動産を除く)	79	4.7
574	保険代理人・外交員	15	0.9
575	不動産仲買人・売買人	9	0.5
577	その他の販売類似職業従事者	4	0.2

578	家政婦、家事サービス職業従事者	14	0.8
579	理容師、美容師	16	0.9
580	クリーニング職、洗張職	5	0.3
581	料理人	43	2.5
583	給仕係	28	1.6
585	接客社交係	3	0.2
586	娯楽場等の接客員	13	0.8
587	旅行・観光案内人	1	0.1
588	その他の個人サービス職業従事者	3	0.2
589	旅館主人・番頭、ホテル支配人	2	0.1
590	下宿・アパートの管理人、舎監、寮母	2	0.1
592	その他のサービス職業従事者	4	0.2
594	警察官、海上保安官、鉄道公安員	2	0.1
595	消防員	3	0.2
596	看守、守衛、監視員	9	0.5
597	その他の保安職業従事者	2	0.1
599	農耕・養蚕作業者	62	3.7
600	植木職、造園師	2	0.1
601	畜産作業者	5	0.3
602	林業作業者	1	0.1
604	漁業作業者	9	0.5
606	電車・機関車運転士	2	0.1
607	自動車運転者	51	3.0
608	船長・航海士（漁船を除く）、水先人	1	0.1
611	車掌	1	0.1
614	その他の運輸従事者	4	0.2
617	電話交換手	2	0.1
618	郵便・電報外務員	2	0.1
624	石工	1	0.1
625	ガラス・セメント製品製造作業者	4	0.2
626	その他の窯業・土石製品製造作業者	2	0.1
628	鋳物工、鍛造工、金属材料製造作業者	3	0.2
629	化学製品製造作業者	13	0.8
630	金属工作機械工、めっき工、金属加工作業者	19	1.1
631	鉄工、板金工	8	0.5
632	金属溶接工	4	0.2
633	一般機械組立工・修理工	27	1.6
634	電気機械器具組立工・修理工	30	1.8
635	自動車組立工・整備工	27	1.6
638	航空機組立工・整備工	1	0.1
642	光学機械・精密機械器具組立工・修理工	1	0.1
644	パン・菓子・めん類・豆腐製造工	20	1.2
645	味噌・醤油・缶詰食品・乳製品製造工、飲食料 製造作業者	25	1.5
647	酒類製造工	2	0.1
648	製糸作業者	2	0.1
649	織布工、紡織作業者	4	0.2
650	漂白工、染色工	1	0.1
651	洋服・和服仕立職	7	0.4

652	縫製工、裁断工	12	0.7
653	製材工、木工	6	0.4
654	指物職、家具職、建具職	7	0.4
657	製紙工、紙器製造工、パルプ・紙・紙製品製造 作業者	5	0.3
658	印刷・製本作業者	13	0.8
659	ゴム・プラスチック製品製造作業者	12	0.7
660	くつ製造工・修理工、かわ・かわ製品製造作業者	1	0.1
661	塗装工、画工、看板工	8	0.5
663	表具師、内張工	1	0.1
664	和がさ・ちょうちん・うちわ職	1	0.1
666	印判師	1	0.1
668	かばん・袋物製造工	1	0.1
670	製図工、現図工	5	0.3
672	その他の技能工・生産工程作業者	16	0.9
674	起重機・建設機械運転作業者	7	0.4
675	その他の定置機関運転作業者	2	0.1
676	発電員、変電員	1	0.1
677	電気工事・電話工事作業者	8	0.5
678	土木・建築請負師	21	1.2
679	左官、とび職	9	0.5
680	れんが積工、配管工	9	0.5
681	畳職	2	0.1
682	土工、道路工夫	34	2.0
684	現場監督、その他の建設作業者	11	0.6
685	倉庫夫、仲仕	4	0.2
686	運搬労務者	19	1.1
687	清掃員	20	1.2
688	その他の労務作業者	22	1.3
689	分類不能の職業	1	0.1
701	スーパーなどのレジスター係員・キャッシャー	14	0.8
702	大工	23	1.4
703	教員	10	0.6
704	製品製造作業者	4	0.2
999	不明、無回答	15	0.9
		計	1698
998	非該当		1092
		計	2790

問1(7)〔回答票3〕あなたが働いている場所（工場、事務所、商店、病院などの事業所）では何人ぐらいの方が働いていますか。あなた自身、家族従業者、パートタイムの方も含めてお答えください。

	コード		ケース数	%	
SZSTAF A	1	(ア) 1人	109	6.4	
	2	(イ) 2～4人	309	18.2	
	3	(ウ) 5～9人	202	11.9	
	4	(エ) 10～29人	359	21.1	
	5	(オ) 30～99人	346	20.4	
	6	(カ) 100～299人	175	10.3	
	7	(キ) 300～499人	43	2.5	
	8	(ク) 500～999人	53	3.1	
	9	(ケ) 1,000～1,999人	20	1.2	
	10	(コ) 2,000～9,999人	27	1.6	
	11	(サ) 1万人以上	16	0.9	
	12	わからない	27	1.6	
	99	無回答	12	0.7	
			計	1698	100.0
	88	非該当		1092	
			計	2790	

問1(8)〔回答票4〕その事業所で働いている人のうち、女性の割合はどれくらいですか。

	コード		ケース数	%	
SZWNST F	1	(ア) 0%	171	10.1	
	2	(イ) 1～10%	301	17.7	
	3	(ウ) 11～20%	138	8.1	
	4	(エ) 21～30%	137	8.1	
	5	(オ) 31～40%	109	6.4	
	6	(カ) 41～50%	198	11.7	
	7	(キ) 51～60%	121	7.1	
	8	(ク) 61～70%	110	6.5	
	9	(ケ) 71～80%	102	6.0	
	10	(コ) 81～90%	103	6.1	
	11	(サ) 91～100%	148	8.7	
	12	わからない	41	2.4	
	99	無回答	19	1.1	
			計	1698	100.0
	88	非該当		1092	
			計	2790	

問1(9)〔回答票5〕あなたが働く事業所はこの中のどれにあたりますか。

	コード		ケース数	%	
TP4WPLA	1	(ア)官公庁	130	7.7	
	2	(イ)単独事業所(他に事業所などはない)	846	49.8	
	3	(ウ)支店・支所(本社、本店は他にある)	424	25.0	
	4	(エ)本社・本店(他に支店・支所などがある)	251	14.8	
	5	わからない	38	2.2	
	9	無回答	9	0.5	
				計 1698	100.0
	8	非該当	1092		
				計 2790	

問1(10) 本社、本店はどのような事業を行っていますか。具体的にお聞かせください。

(. JGSS-2001資料 2.産業コード参照)

	コード		ケース数	%
XXWPHQ	10	農業	1	0.1
	50	建設業	36	5.3
	60	製造業	208	30.8
	70	電気・ガス・熱供給・水道業	6	0.9
	80	運輸業	48	7.1
	91	卸売業	34	5.0
	92	小売業	116	17.2
	93	飲食店	21	3.1
	100	金融・保険業	44	6.5
	110	不動産業	4	0.6
	120	新聞・放送・出版業、広告業、映画制作業	7	1.0
	130	情報・通信サービス業	22	3.3
	140	医療・福祉サービス業	27	4.0
	150	教育・研究サービス業	4	0.6
	160	法律・会計サービス業	1	0.1
	170	その他のサービス業	81	12.0
	180	公務	4	0.6
	990	その他の生徒・学生	11	1.6
999	無回答	0	0.0	
			計 675	100.0
998	非該当	2115		
			計 2790	

問1(11)〔回答票6〕従業員(働いている人)は、会社・組織全体で何人くらいですか。あなた自身、家族従業者、パートタイムの方も含めてお答えください。

	コード		ケース数	%	
SZTTLSTA	1	(ア) 1人	0	0.0	
	2	(イ) 2~4人	2	0.3	
	3	(ウ) 5~9人	8	1.2	
	4	(エ) 10~29人	44	6.5	
	5	(オ) 30~99人	91	13.5	
	6	(カ) 100~299人	91	13.5	
	7	(キ) 300~499人	46	6.8	
	8	(ク) 500~999人	59	8.7	
	9	(ケ) 1,000~1,999人	61	9.0	
	10	(コ) 2,000~9,999人	72	10.7	
	11	(サ) 1万人以上	77	11.4	
	12	わからない	116	17.2	
99	無回答	8	1.2		
			計	675	100.0
88	非該当		2115		
			計	2790	

問1(12) あなたは現在の会社・組織に通算何年働いていますか。(自営業者は自営業を行っている期間)

年間 (1年未満の場合は0(ゼロ)と記入)

	コード		ケース数	%	
XJOBYSR	(実数記入)	0~4年	508	29.9	
		5~9年	284	16.7	
		10~19年	354	20.8	
		20~29年	256	15.1	
		30年以上	277	16.3	
	999	無回答	19	1.1	
			計	1698	100.0
888	非該当		1092		
			計	2790	

問1(13) あなたは、仕事をするうえで役立っていると考えられる教育訓練や研修を、過去1年間に受けましたか。

	コード		ケース数	%	
XTRG1YR	1	はい	576	33.9	
	2	いいえ	1117	65.8	
	9	無回答	5	0.3	
			計	1698	100.0
8	非該当		1092		
			計	2790	

問1(13)(a)〔回答票7〕その教育・訓練の費用は、誰が負担しましたか。複数の教育訓練や研修を受けた場合は、すべてを想定してください。次の中で主なものを1つだけ選んでください。

	コード		ケース数	%
WHPAYTRG	1	(ア) 主に事業主が負担した	430	74.7
	2	(イ) 主に自分で負担した	82	14.2
	3	(ウ) 主に政府などの公的な費用でまかされた	49	8.5
	4	(エ) その他()	13	2.3
	9	無回答	2	0.3
			計 576	100.0
	8	非該当	2214	
			計 2790	

問1(13)(b)〔回答票8〕その教育訓練や研修は合計してどのくらいの期間行われましたか。複数の教育訓練などを受けた場合は、すべての期間を合計してください。

	コード		ケース数	%
SZTRGA	1	(ア) 1週間以下	373	64.8
	2	(イ) 2週間程度	87	15.1
	3	(ウ) 3週間程度	17	3.0
	4	(エ) 1ヶ月程度	31	5.4
	5	(オ) 1ヶ月を超えて3ヶ月まで(3ヶ月を含む)	27	4.7
	6	(カ) 3ヶ月を超えて半年まで(半年を含む)	13	2.3
	7	(キ) 半年を超えた期間	26	4.5
	9	無回答	2	0.3
			計 576	100.0
	8	非該当	2214	
			計 2790	

問1(14)(a) あなたには仕事の上であなたを管理・監督する方(上司など)がいますか。

	コード		ケース数	%
DOBOSS	1	いる	1297	76.4
	2	いない	393	23.1
	3	わからない	4	0.2
	9	無回答	4	0.2
			計 1698	100.0
	8	非該当	1092	
			計 2790	

問1(14)(b) その人を管理・監督する方(上司など)はいますか。

	コード		ケース数	%
BSDOBOSS	1	いる	994	76.6
	2	いない	291	22.4
	3	わからない	7	0.5
	9	無回答	5	0.4
			計 1297	100.0
	8	非該当	1493	
			計 2790	

問1(15)(a) 仕事の上であなたが管理・監督する人(部下など)がいますか。

	コード		ケース数	%
DOSTAFF	1	いる	636	37.5
	2	いない	1056	62.2
	3	わからない	3	0.2
	9	無回答	3	0.2
			計 1698	100.0
	8	非該当	1092	
			計 2790	

問1(15)(b) その人には、管理・監督する人(部下など)はいますか。

	コード		ケース数	%
STFDOSTF	1	いる	299	47.0
	2	いない	331	52.0
	3	わからない	2	0.3
	9	無回答	4	0.6
			計 636	100.0
	8	非該当	2154	
			計 2790	

問1(16)(a) あなたが働く職場には、労働組合が組織されていますか。

	コード		ケース数	%
DOUNION	1	組織されている	480	28.3
	2	組織されていない	997	58.7
	3	わからない	102	6.0
	9	無回答	119	7.0
			計 1698	100.0
	8	非該当	1092	
			計 2790	

問1 (16)(b) あなたは労働組合に入っていますか。

	コード		ケース数	%
JOINUNI	1	職場の労働組合に入っている	321	18.9
	2	職場以外の労働組合に入っている	49	2.9
	3	入っていない	1245	73.3
	9	無回答	83	4.9
				計 1698
	8	非該当	1092	
			計 2790	

問1 (17)〔回答票9〕あなたの現在の仕事の契約期間はこの中のどれに該当しますか。

	コード		ケース数	%
DOCNTRCT	1	(ア) 期限の定めのない雇用契約である (定年までの雇用を含む)	770	45.3
	2	(イ) 期限の定めのある雇用契約である	190	11.2
	3	(ウ) 雇用契約は結んでいない	395	23.3
	4	わからない	27	1.6
	5	あてはまらない(自由業など)	311	18.3
	9	無回答	5	0.3
			計 1698	100.0
	8	非該当	1092	
			計 2790	

「2(イ) 期限の定めのある雇用契約である」の場合 何年何ヶ月の契約ですか。

年

ヵ月

SZCNTYR: 雇用期限(年)

この変数の単純集計は記載していません。

コード	
(実数記入)	
888	非該当
999	無回答

SZCNTMO: 雇用期限(月)

この変数の単純集計は記載していません。

コード	
(実数記入)	
888	非該当
999	無回答

SZCNTRCT : 雇用期限 SZCNTYRとSZCNTMOの合成変数

コード		ケース数	%
(計算による実数)	1 ヶ月	1	0.5
	2 ~ 4 ヶ月	16	8.4
	5 ~ 6 ヶ月	29	15.3
	7 ~ 12 ヶ月	105	55.3
	1年を超えて3年	15	7.9
	3年を超えて5年	9	4.7
	5年を超えて10年	4	2.1
	10年を超えて20年	2	1.1
9999	無回答	9	4.7
		計 190	100.0
8888	非該当	2600	
		計 2790	

問1(18)〔回答票10〕今後1年間にあなたが失業する可能性があると思いますか。

コード		ケース数	%
OP4UNEMP	1 (ア) かなりある	68	4.0
	2 (イ) ある程度ある	242	14.3
	3 (ウ) あまりない	454	26.7
	4 (エ) まったくない	698	41.1
	5 わからない	186	11.0
	9 無回答	50	2.9
		計 1698	100.0
8	非該当	1092	
		計 2790	

問1(19)〔回答票11〕もし今の仕事や事業をやめた場合、現在と同じ程度の年収・福利厚生を提供してくれる他の会社に就職することは、どの程度容易だと思いますか。

コード		ケース数	%
OP3NEWJB	1 (ア) 非常に容易である	70	4.1
	2 (イ) ある程度容易である	276	16.3
	3 (ウ) 容易ではない	1198	70.6
	4 わからない	149	8.8
	9 無回答	5	0.3
		計 1698	100.0
8	非該当	1092	
		計 2790	

問1 (20) 働かなくとも生涯不自由なく暮らせるだけのお金が得られるとしたら、あなたは働くことをやめますか。働き続けますか。

	<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
WLSTOPWK	1	働き続ける	1076	63.4
	2	働くのをやめる	424	25.0
	3	わからない	194	11.4
	9	無回答	4	0.2
				計 1698
	8	非該当	1092	
			計 2790	

問1 (21) [回答票12] 現在の主な仕事にどのくらい満足していますか。

	<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
ST5JOB	1	(ア) 満足している	373	22.0
	2	(イ) どちらかといえば満足している	722	42.5
	3	(ウ) どちらともいえない	373	22.0
	4	(エ) どちらかといえば不満である	176	10.4
	5	(オ) 不満である	48	2.8
	6	わからない	4	0.2
	9	無回答	2	0.1
			計 1698	100.0
	8	非該当	1092	
			計 2790	

問1 (22) [回答票13] 今働いている会社をやめるつもりがありますか。(または)今の事業をやめるつもりがありますか。

	<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
WLKEEPJA	1	(ア) 近いうちにやめるつもり	105	6.2
	2	(イ) 当分やめるつもりはない	619	36.5
	3	(ウ) まったくやめるつもりはない	912	53.7
	4	わからない	58	3.4
	9	無回答	4	0.2
			計 1698	100.0
	8	非該当	1092	
			計 2790	

問1(23)〔回答票14〕昨年度のあなたの主な仕事からの収入はいくらでしたか。税金、社会保険料その他が引かれる前の額をお答えください。(残業額も含む)

	コード		ケース数	%
SZINCOMX	1	(ア) なし	28	1.6
	2	(イ) 70万円未満	141	8.3
	3	(ウ) 70～100万円未満	151	8.9
	4	(エ) 100～130万円未満	73	4.3
	5	(オ) 130～150万円未満	38	2.2
	6	(カ) 150～250万円未満	154	9.1
	7	(キ) 250～350万円未満	211	12.4
	8	(ク) 350～450万円未満	171	10.1
	9	(ケ) 450～550万円未満	123	7.2
	10	(コ) 550～650万円未満	94	5.5
	11	(サ) 650～750万円未満	77	4.5
	12	(シ) 750～850万円未満	69	4.1
	13	(ス) 850～1,000万円未満	61	3.6
	14	(セ) 1,000～1,200万円未満	36	2.1
	15	(ソ) 1,200～1,400万円未満	11	0.6
	16	(タ) 1,400～1,600万円未満	8	0.5
	17	(チ) 1,600～1,850万円未満	5	0.3
	18	(ツ) 1,850～2,300万円未満	5	0.3
	19	(テ) 2,300万円以上	6	0.4
	20	回答したくない	146	8.6
	21	わからない	76	4.5
99	無回答	14	0.8	
		計	1698	100.0
88	非該当		1092	
		計	2790	

「19 (テ) 2,300万円以上」の場合 (具体的に) 約_____万円

	コード		ケース数	%
SZHIINCX	(実数記入)	2,300万円	1	16.7
		3,500万円	1	16.7
		13,000万円	1	16.7
	999999	無回答	3	50.0
		計	6	100.0
888888	非該当		2784	
		計	2790	

問1 (24) [回答票15] あなたの主な給料や収入の形態はこの中のどれに該当しますか。また、支払われ方とおおよその金額(税金、社会保険料、その他引かれる前の額)を教えてください。ただし残業手当は除きます。

1(ア) 時間給 → 円

2(イ) 日給 → 円

3(ウ) 週給 → 円

4(エ) 月給 → 円

5(オ) 年俸 → 円

6(カ) 他の支払い方法

7 わからない

	コード		ケース数	%
TP5PAY	1	(ア) 時間給	245	14.4
	2	(イ) 日給	111	6.5
	3	(ウ) 週給	4	0.2
	4	(エ) 月給	954	56.2
	5	(オ) 年俸	87	5.1
	6	(カ) 他の支払い方法	146	8.6
	7	わからない	114	6.7
	9	無回答	37	2.2
			計	1698
	8	非該当	1092	
		計	2790	

	コード		ケース数	%
SZPAYHRX 時間給	(実数記入)	700円未満	26	10.6
		700～800円未満	77	31.4
		800～900円未満	52	21.2
		900～1,000円未満	29	11.8
		1,000～2,000円未満	40	16.3
		2,000～3,000円未満	6	2.4
		3,000円以上	3	1.2
	999999	無回答	12	4.9
			計	245
	888888	非該当	2545	
		計	2790	

		コード	ケース数	%	
SZPAYDYX 日給	(実数記入)	5,000円未満	6	5.4	
		5,000～6,000円未満	9	8.1	
		6,000～7,000円未満	13	11.7	
		7,000～8,000円未満	10	9.0	
		8,000～9,000円未満	11	9.9	
		9,000～10,000円未満	9	8.1	
		10,000円以上	47	42.3	
	9999999	無回答	6	5.4	
			計	111	100.0
8888888	非該当		2679		
			計	2790	

		コード	ケース数	%	
SZPAYWKX 週給	(実数記入)	10,000円	2	50.0	
		15,000円	1	25.0	
		18,500円	1	25.0	
	9999999	無回答	0	0.0	
			計	4	100.0
8888888	非該当		2786		
			計	2790	

		コード	ケース数	%	
SZPAYMOX 月給	(実数記入)	10万円未満	53	5.6	
		10～20万円未満	164	17.2	
		20～30万円未満	252	26.4	
		30～40万円未満	168	17.6	
		40～50万円未満	107	11.2	
		50～60万円未満	71	7.4	
		60～70万円未満	27	2.8	
		70～80万円未満	10	1.0	
		80～90万円未満	9	0.9	
		90～100万円未満	3	0.3	
		100万円以上	18	1.9	
999999999	無回答	72	7.5		
			計	954	100.0
888888888	非該当		1836		
			計	2790	

		コード	ケース数	%	
SZPAYRX 年俸	(実数記入)	100万円未満	4	4.6	
		100～200万円未満	6	6.9	
		200～300万円未満	2	2.3	
		300～400万円未満	9	10.3	
		400～500万円未満	9	10.3	
		500～600万円未満	13	14.9	
		600～700万円未満	8	9.2	
		700～800万円未満	3	3.4	
		800～900万円未満	3	3.4	
		900～1,000万円未満	5	5.7	
		1,000万円以上	21	24.1	
999999999	無回答	4	4.6		
			計	87	100.0
888888888	非該当		2703		
			計	2790	

問1 (25) 今お答えいただいた仕事以外に先週、収入をとまなう仕事をしましたか、またはすることになっていましたか。

		コード	ケース数	%	
XSJB1WK		1 はい	62	3.7	
		2 いいえ	1634	96.2	
		9 無回答	2	0.1	
			計	1698	100.0
	8	非該当	1092		
			計	2790	

問1 (26) その他の収入の仕事を、先週合計何時間しましたか。またはすることになっていましたか。



		コード	ケース数	%	
SZSJBHWK	(実数記入)	1～9時間	26	41.9	
		10～19時間	17	27.4	
		20～29時間	7	11.3	
		30～39時間	6	9.7	
		40～49時間	1	1.6	
		50時間以上	2	3.2	
	999	無回答	3	4.8	
			計	62	100.0
888	非該当		2728		
			計	2790	

(全員に)

問2(1) あなたが学校を卒業してから今まで、収入をとまなう仕事をしていなかった期間がありますか。現在働いていない方は現在働いていない期間も含めてお答えください。また、家業も仕事と考えてください。

	コード		ケース数	%
XNOWORK	1	「働いていなかった期間」は、ある	1723	61.8
	2	「働いていなかった期間」は、ない	1021	36.6
	3	在学中	43	1.5
	9	無回答	3	0.1
			計	2790 100.0

問2(2)(a)〔回答票16〕働いていなかった期間は通算何年ですか。

	コード		ケース数	%
SZNOWORK	1	(ア) 1年未満	258	15.0
	2	(イ) 1～3年未満	233	13.5
	3	(ウ) 3～5年未満	137	8.0
	4	(エ) 5～10年未満	265	15.4
	5	(オ) 10年以上	664	38.5
	6	わからない	25	1.5
	9	無回答	141	8.2
			計	1723 100.0
	8	非該当	1067	
			計	2790

問2(2)(b)〔回答票17〕そのうち、仕事を探していた期間はどのくらいありますか。

	コード		ケース数	%
SZFINDJB	1	(ア) 仕事を探していたことはない	937	54.4
	2	(イ) 1年未満	401	23.3
	3	(ウ) 1～3年未満	87	5.0
	4	(エ) 3～5年未満	28	1.6
	5	(オ) 5～10年未満	22	1.3
	6	(カ) 10年以上	22	1.3
	7	わからない	58	3.4
	9	無回答	168	9.8
			計	1723 100.0
	8	非該当	1067	
			計	2790

問3〔回答票18〕あなたは、これまで正規の社員・職員としていくつの会社・組織で働きましたか。現在正規の社員・職員として働いている方は、それも含めてください。

	コード		ケース数	%
XNUMCOWK	1	(ア) 0社(これまで正規の社員・職員として働いたことはない)	330	12.0
	2	(イ) 1社	1167	42.5
	3	(ウ) 2社	613	22.3
	4	(エ) 3社	363	13.2
	5	(オ) 4社	121	4.4
	6	(カ) 5社	70	2.6
	7	(キ) 6社以上	48	1.7
	8	わからない	25	0.9
	99	無回答	7	0.3
		計	2744	100.0
	88	非該当	46	
		計	2790	

(仕事をしていない人、つまり問1(1)で「3 (ウ)仕事をしていない」を選択した人のみに)

問4(1)〔回答票19〕先週のあなたはこの中のどれにあたりますか。

	コード		ケース数	%
TP5UNEMP	1	(ア) 失業中	52	4.9
	2	(イ) 定年などで仕事をやめた	223	21.0
	3	(ウ) 学生	1	0.1
	4	(エ) 主に家事をしている	657	61.7
	5	(オ) その他()	102	9.6
	6	わからない	5	0.5
	9	無回答	24	2.3
			計	1064
	8	非該当	1726	
		計	2790	

問4(2)〔回答票20〕『家事という仕事についている』と考えた場合、あなたは現在の家事の仕事にどの程度満足していますか。

	コード		ケース数	%
ST5HSWK	1	(ア) 満足している	154	23.4
	2	(イ) どちらかといえば満足している	255	38.8
	3	(ウ) どちらともいえない	181	27.5
	4	(エ) どちらかといえば不満である	46	7.0
	5	(オ) 不満である	17	2.6
	6	わからない	1	0.2
	9	無回答	3	0.5
			計	657
	8	非該当	2133	
		計	2790	

最後の主な収入を得ていた仕事についてお聞きします。

問5 (4)〔回答票21〕あなたが、その仕事をやめた最も大きな理由は何ですか。

	コード		ケース数	%	
XXSTPJB	1	(ア) 定年など退職(引退)する年齢になった	262	28.7	
	2	(イ) 早期退職(引退)を選んだ	23	2.5	
	3	(ウ) 早期退職(引退)をさせられた	6	0.7	
	4	(エ) 身体上の事情で働けなくなった	148	16.2	
	5	(オ) 会社が倒産したり、職場が閉鎖された	38	4.2	
	6	(カ) 解雇された	15	1.6	
	7	(キ) 雇用期間や契約期間が終了した	24	2.6	
	8	(ク) 仕事や労働条件等が不満だったので	29	3.2	
	9	(ケ) 開業や転職のため	5	0.5	
	10	(コ) 家族の介護のため	29	3.2	
	11	(サ) 結婚したため	149	16.3	
	12	(シ) 出産・育児のため	91	10.0	
	13	(ス) その他()	77	8.4	
	14	わからない	8	0.9	
	99	無回答	8	0.9	
			計	912	100.0
88	非該当		1878		
			計	2790	

問5 (5)〔回答票22〕その仕事は、大きく分けて、この中のどれにあたりますか。

	コード		ケース数	%	
TP12LSTJ	1	(ア) 経営者・役員	34	3.7	
	2	(イ) 常時雇用の一般従事者 役職なし	422	46.3	
	3	(ウ) 常時雇用の一般従事者 職長、班長、組長	34	3.7	
	4	(エ) 常時雇用の一般従事者 係長、係長相当職	17	1.9	
	5	(オ) 常時雇用の一般従事者 課長、課長相当職	30	3.3	
	6	(カ) 常時雇用の一般従事者 部長、部長相当職	31	3.4	
	7	(キ) 常時雇用の一般従事者 役職はわからない	28	3.1	
	8	(ク) 臨時雇用・パート・アルバイト	163	17.9	
	9	(ケ) 派遣社員	12	1.3	
	10	(コ) 自営業主・自由業者	65	7.1	
	11	(サ) 家族従業者	40	4.4	
	12	(シ) 内職	11	1.2	
	13	わからない	6	0.7	
		99	無回答	19	2.1
			計	912	100.0
88	非該当		1878		
			計	2790	

問5(6) あなたが働いていた場所(工場、事務所、商店、病院などの事業所)はどのような事業をしていましたか。例えば野菜の販売、自動車の製造、旅館、銀行の支店など、具体的にお聞かせください。

(. JGSS-2001資料 2.産業コード参照)

	コード		ケース数	%
XXLSTWPL	10	農業	47	5.2
	20	林業	3	0.3
	40	鉱業	3	0.3
	50	建設業	80	8.8
	60	製造業	242	26.5
	70	電気・ガス・熱供給・水道業	4	0.4
	80	運輸業	42	4.6
	91	卸売業	32	3.5
	92	小売業	102	11.2
	93	飲食店	30	3.3
	100	金融・保険業	50	5.5
	110	不動産業	4	0.4
	120	新聞・放送・出版業、広告業、映画制作業	8	0.9
	130	情報・通信サービス業	22	2.4
	140	医療・福祉サービス業	43	4.7
	150	教育・研究サービス業	38	4.2
	160	法律・会計サービス業	1	0.1
	170	その他のサービス業	116	12.7
	180	公務	33	3.6
	190	分類不能の産業	10	1.1
	990	その他の生徒・学生	2	0.2
	999	無回答	0	0.0
		計	912	100.0
	998	非該当	1878	
		計	2790	

問5(7) どのような仕事をしていましたか。仕事の内容を具体的にお聞かせください。(例えば、小学校教員、塾の講師、農作業、バスの運転、自動車の修理、スーパーのレジ、銀行の経理、コンピュータのプログラマー、営業事務、外回り営業.....というように)

(. JGSS-2001資料 3.職業コード参照)

	コード		ケース数	%
XXLSTJB	503	機械・電気・化学技術者	3	0.3
	504	建築・土木技術者	2	0.2
	505	農林技術者	2	0.2
	506	情報処理技術者	8	0.9
	507	その他の技師・技術者	1	0.1
	510	薬剤師	3	0.3
	513	栄養士	2	0.2
	514	看護師(看護婦、看護師)	10	1.1
	515	あん摩・はり・きゅう師、柔道整復師	1	0.1
	516	その他の保健医療従事者	7	0.8

520	幼稚園教員	3	0.3
521	小学校教員	5	0.5
522	中学校教員	10	1.1
523	高等学校教員	3	0.3
524	大学教員	2	0.2
529	記者、編集者	3	0.3
531	デザイナー	2	0.2
534	俳優、舞踊家、演芸家（個人に教授するものを除く）	2	0.2
537	保育士（保母、保父）	4	0.4
538	社会福祉事業専門職員	2	0.2
539	個人教師	7	0.8
542	アナウンサー（ラジオ、テレビ）	1	0.1
545	管理的公務員	2	0.2
547	地方議員	1	0.1
548	会社役員	13	1.4
550	会社・団体等の管理職員	14	1.5
552	郵便局長、電報・電話局長	2	0.2
554	総務・企画事務員	151	16.6
555	受付・案内事務員	15	1.6
556	出荷・受荷事務員	4	0.4
557	営業・販売事務員	18	2.0
558	その他の一般事務員	8	0.9
559	会計事務員	52	5.7
560	郵便・通信事務員	3	0.3
561	集金人	3	0.3
562	その他の外勤事務従事者	2	0.2
563	運輸事務員	4	0.4
564	速記者、タイピスト、キーパンチャー	5	0.5
565	電子計算機等操作員	1	0.1
566	小売店主	7	0.8
567	卸売店主	3	0.3
568	飲食店主	4	0.4
569	販売店員	54	5.9
572	商品仲立人	2	0.2
573	外交員（保険、不動産を除く）	14	1.5
574	保険代理人・外交員	8	0.9
575	不動産仲買人・売買人	3	0.3
577	その他の販売類似職業従事者	1	0.1
578	家政婦、家事サービス職業従事者	6	0.7
579	理容師、美容師	6	0.7
580	クリーニング職、洗張職	2	0.2
581	料理人	22	2.4
583	給仕係	15	1.6
585	接客社交係	1	0.1
586	娯楽場等の接客員	4	0.4
589	旅館主人・番頭、ホテル支配人	1	0.1
590	下宿・アパートの管理人、舎監、寮母	4	0.4
592	その他のサービス職業従事者	2	0.2
593	自衛官	2	0.2

594	警察官、海上保安官、鉄道公安員	2	0.2
596	看守、守衛、監視員	7	0.8
599	農耕・養蚕作業	43	4.7
600	植木職、造園師	5	0.5
602	林業作業	2	0.2
603	その他の農林業作業	1	0.1
604	漁業作業	1	0.1
607	自動車運転者	13	1.4
609	船舶機関長・機関士(漁船を除く)	1	0.1
611	車掌	1	0.1
613	船員	1	0.1
615	無線通信士、無線技術士	1	0.1
617	電話交換手	1	0.1
620	採鉱員、採炭員	1	0.1
623	陶磁器工、絵付作業	1	0.1
624	石工	1	0.1
625	ガラス・セメント製品製造作業	1	0.1
627	製鉄工、製鋼工、精錬工	1	0.1
628	鋳物工、鍛造工、金属材料製造作業	4	0.4
629	化学製品製造作業	6	0.7
630	金属工作機械工、めっき工、金属加工作業	9	1.0
631	鉄工、板金工	1	0.1
632	金属溶接工	1	0.1
633	一般機械組立工・修理工	3	0.3
634	電気機械器具組立工・修理工	24	2.6
635	自動車組立工・整備工	5	0.5
636	鉄道車両組立工・修理工	1	0.1
639	自動車組立工・修理工	1	0.1
641	時計組立工・修理工	1	0.1
642	光学機械・精密機械器具組立工・修理工	2	0.2
643	精穀工、製粉工	2	0.2
644	パン・菓子・めん類・豆腐製造工	7	0.8
645	味噌・醤油・缶詰食品・乳製品製造工、飲食料品製造作業	15	1.6
646	たばこ製造工	1	0.1
647	酒類製造工	1	0.1
648	製糸作業	7	0.8
649	織布工、紡織作業	5	0.5
650	漂白工、染色工	2	0.2
651	洋服・和服仕立職	9	1.0
652	縫製工、裁断工	21	2.3
653	製材工、木工	3	0.3
654	指物職、家具職、建具職	2	0.2
658	印刷・製本作業	7	0.8
659	ゴム・プラスチック製品製造作業	3	0.3
660	くつ製造工・修理工、かわ・かわ製品製造作業	2	0.2
661	塗装工、画工、看板工	1	0.1
670	製図工、現図工	1	0.1
672	その他の技能工・生産工程作業	19	2.1

673	汽かん士、汽かん火夫	1	0.1
674	起重機・建設機械運転作業	4	0.4
677	電気工事・電話工事作業	7	0.8
678	土木・建築請負師	4	0.4
679	左官、とび職	4	0.4
680	れんが積工、配管工	1	0.1
682	土工、道路工夫	21	2.3
684	現場監督、その他の建設作業	3	0.3
685	倉庫夫、仲仕	5	0.5
686	運搬労務者	11	1.2
687	清掃員	13	1.4
688	その他の労務作業	18	2.0
701	スーパーなどのレジスター係員・キャッシャー	7	0.8
702	大工	5	0.5
703	教員	4	0.4
704	製品製造作業	6	0.7
999	不明、無回答	6	0.7
		計	912 100.0
998	非該当	1878	
		計	2790

問5(8)〔回答票23〕従業員(働いていた人)は、会社・組織全体で何人くらいでしたか。あなた自身、家族従業者、パートタイムの方も含めてお答えください。

SZSTFLSA	コード		ケース数	%
	1	(ア) 1人	25	2.7
	2	(イ) 2~4人	107	11.7
	3	(ウ) 5~9人	94	10.3
	4	(エ) 10~29人	132	14.5
	5	(オ) 30~99人	156	17.1
	6	(カ) 100~299人	94	10.3
	7	(キ) 300~499人	32	3.5
	8	(ク) 500~999人	24	2.6
	9	(ケ) 1,000~1,999人	27	3.0
	10	(コ) 2,000~9,999人	49	5.4
	11	(サ) 1万人以上	40	4.4
	12	(シ) 官公庁	62	6.8
	13	わからない	64	7.0
	99	無回答	6	0.7
			計	912 100.0
88	非該当		1878	
			計	2790

問5 (9)〔回答票24〕その仕事からの年間の収入はいくらでしたか。税金、社会保険料その他が引かれる前の額をお答えください。(残業額も含む)

	コード		ケース数	%
SZINLST	1	(ア) なし	3	0.3
	2	(イ) 70万円未満	124	13.6
	3	(ウ) 70～100万円未満	94	10.3
	4	(エ) 100～130万円未満	51	5.6
	5	(オ) 130～150万円未満	53	5.8
	6	(カ) 150～250万円未満	101	11.1
	7	(キ) 250～350万円未満	84	9.2
	8	(ク) 350～450万円未満	57	6.3
	9	(ケ) 450～550万円未満	33	3.6
	10	(コ) 550～650万円未満	23	2.5
	11	(サ) 650～750万円未満	17	1.9
	12	(シ) 750～850万円未満	16	1.8
	13	(ス) 850～1,000万円未満	19	2.1
	14	(セ) 1,000～1,200万円未満	13	1.4
	15	(ソ) 1,200～1,400万円未満	2	0.2
	16	(タ) 1,400～1,600万円未満	2	0.2
	17	(チ) 1,600～1,850万円未満	0	0.0
	18	(ツ) 1,850～2,300万円未満	3	0.3
	19	(テ) 2,300万円以上	1	0.1
	20	回答したくない	53	5.8
	21	わからない	155	17.0
99	無回答	8	0.9	
		計	912	100.0
	88	非該当	1878	
		計	2790	

「19 (テ) 2,300万円以上」の場合 (具体的に) 約_____万円

	コード		ケース数	%
SZHILST	(実数記入)			
	999999	無回答	1	100.0
		計	1	100.0
	888888	非該当	2789	
		計	2790	

問6 あなたは今後、収入をとまなう仕事につきたいですか。

	コード		ケース数	%
WLWANTJB	1	はい	309	27.9
	2	いいえ	767	69.3
	9	無回答	31	2.8
		計	1107	100.0
	8	非該当	1683	
		計	2790	

問7 あなたは現在仕事を探していますか。

	コード		ケース数	%
DOFINDJB	1	はい	104	9.4
	2	いいえ	971	87.7
	9	無回答	32	2.9
			計 1107	100.0
	8	非該当	1683	
			計 2790	

問8 [回答票25] 現在、あなたの生計をまかなう主な収入源は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

(多重回答)

INPEN~INNOMARK共通

(変数名は下記参照)

	コード		該当者数	1107
	0	非選択		
	1	選択		
	8	非該当		
			選択者数	%
INPEN	1	(ア) 年金	620	56.0
INUEB	2	(イ) 失業保険	22	2.0
INSAVING	3	(ウ) 貯蓄	82	7.4
INPOUSE	4	(エ) 配偶者の収入	379	34.2
INPARENT	5	(オ) 親の収入	74	6.7
INFAMILY	6	(カ) 配偶者・親以外の家族の収入	148	13.4
INSOCSEC	7	(キ) 社会福祉(生活保護、福祉手当等)	14	1.3
INIRREG	8	(ク) 不定期的な仕事	9	0.8
INOTHER	9	(ケ) その他()	45	4.1
INNOKNOW	10	わからない	1	0.1
INNOMARK		いずれも選択していない	11	1.0

(全員に)

あなたが学校教育終了後、最初についた仕事についておうかがいします。

問9 (1)(a) [回答票26] あなたは、学校教育終了後、すぐに仕事につきましたか。

	コード		ケース数	%
XGETJOB	1	すぐついた(3ヶ月たたないうちについた)	2262	81.1
	2	3ヶ月以上たってからついた	331	11.9
	3	仕事についたことはない	141	5.1
	9	無回答	56	2.0
			計 2790	100.0

問9(1)(b)〔回答票27〕あなたは、どのようにして、その仕事につきましたか。その主なものを1つ答えてください。

HOWJOB	コード		ケース数	%
	1	(ア) 学校の就職指導・紹介で	1160	44.7
	2	(イ) 公共職業安定所の紹介で	75	2.9
	3	(ウ) 民間職業紹介所の紹介で	14	0.5
	4	(エ) 人材派遣企業に登録して	3	0.1
	5	(オ) 広告・求人情報誌等を利用して	160	6.2
	6	(カ) 会社に直接応募して(従業先の勧誘を含む)	199	7.7
	7	(キ) 家族・親戚の紹介で	310	12.0
	8	(ク) 知人の紹介で	405	15.6
	9	(ケ) 自分で起業・創業して	32	1.2
	10	(コ) 家業を継いだ	194	7.5
	11	わからない	21	0.8
	99	無回答	20	0.8
			計 2593	100.0
	98	非該当	197	
			計 2790	

問9(1)(c)〔回答票28〕その仕事は、大きく分けて、この中のどれにあたりますか。

TP12FSTJ	コード		ケース数	%
	1	(ア) 経営者・役員	17	0.7
	2	(イ) 常時雇用の一般従事者 役職なし	1898	73.2
	3	(ウ) 常時雇用の一般従事者 職長、班長、組長	23	0.9
	4	(エ) 常時雇用の一般従事者 係長、係長相当職	27	1.0
	5	(オ) 常時雇用の一般従事者 課長、課長相当職	19	0.7
	6	(カ) 常時雇用の一般従事者 部長、部長相当職	16	0.6
	7	(キ) 常時雇用の一般従事者 役職はわからない	65	2.5
	8	(ク) 臨時雇用・パート・アルバイト	168	6.5
	9	(ケ) 派遣社員	14	0.5
	10	(コ) 自営業主・自由業者	100	3.9
	11	(サ) 家族従業者	140	5.4
	12	(シ) 内職	7	0.3
	13	わからない	23	0.9
	99	無回答	76	2.9
			計 2593	100.0
	98	非該当	197	
			計 2790	

問9(2) あなたが最初に働いていた場所(工場、事務所、商店、病院などの事業所)は、どのような事業をしていましたか。野菜の販売、自動車の製造、旅館、銀行の支店など、具体的にお聞かせください。

(. JGSS-2001資料 2.産業コード参照)

	コード		ケース数	%
XXFSTWP	10	農業	128	4.9
	20	林業	8	0.3
	30	漁業	9	0.3
	40	鉱業	11	0.4
	50	建設業	175	6.7
	60	製造業	767	29.6
	70	電気・ガス・熱供給・水道業	16	0.6
	80	運輸業	102	3.9
	91	卸売業	116	4.5
	92	小売業	319	12.3
	93	飲食店	46	1.8
	100	金融・保険業	123	4.7
	110	不動産業	8	0.3
	120	新聞・放送・出版業、広告業、映画制作業	23	0.9
	130	情報・通信サービス業	63	2.4
	140	医療・福祉サービス業	136	5.2
	150	教育・研究サービス業	110	4.2
	160	法律・会計サービス業	14	0.5
	170	その他のサービス業	253	9.8
	180	公務	118	4.6
190	分類不能の産業	16	0.6	
990	その他の生徒・学生	16	0.6	
999	無回答	16	0.6	
			計 2593	100.0
	998	非該当	197	
			計 2790	

問9(3) あなたが最初についた仕事の内容を具体的にお聞かせください。(例えば、小学校教員、塾の講師、農作業、バスの運転、自動車の修理、スーパーのレジ、銀行の経理、コンピュータのプログラマー、営業事務、外回り営業.....というように)

(. JGSS-2001資料 3.職業コード参照)

	コード		ケース数	%
XXFSTJB	501	自然科学系研究者	4	0.2
	503	機械・電気・化学技術者	34	1.3
	504	建築・土木技術者	14	0.5
	505	農林技術者	3	0.1
	506	情報処理技術者	28	1.1
	507	その他の技師・技術者	5	0.2
	508	医師	2	0.1
	509	歯科医師	2	0.1
	510	薬剤師	5	0.2
	512	保健師(保健婦)	1	0.0

513	栄養士	5	0.2
514	看護師（看護婦、看護師）	38	1.5
515	あん摩・はり・きゅう師、柔道整復師	1	0.0
516	その他の保健医療従事者	35	1.3
520	幼稚園教員	8	0.3
521	小学校教員	30	1.2
522	中学校教員	14	0.5
523	高等学校教員	13	0.5
524	大学教員	6	0.2
526	その他の教員	2	0.1
527	宗教家	1	0.0
529	記者、編集者	7	0.3
530	彫刻家、画家、工芸美術家	2	0.1
531	デザイナー	8	0.3
532	写真家、カメラマン	2	0.1
534	俳優、舞踊家、演芸家（個人に教授するものを除く）	1	0.0
535	職業スポーツ家（個人に教授するものを除く）	1	0.0
537	保育士（保母、保父）	22	0.8
538	社会福祉事業専門職員	2	0.1
539	個人教師	17	0.7
541	経営コンサルタント	2	0.1
544	その他の専門的・技術的職業従事者	2	0.1
550	会社・団体等の管理職員	1	0.0
554	総務・企画事務員	470	18.1
555	受付・案内事務員	16	0.6
556	出荷・受荷事務員	8	0.3
557	営業・販売事務員	93	3.6
558	その他の一般事務員	12	0.5
559	会計事務員	138	5.3
560	郵便・通信事務員	11	0.4
561	集金人	1	0.0
562	その他の外勤事務従事者	1	0.0
563	運輸事務員	8	0.3
564	速記者、タイピスト、キーパンチャー	15	0.6
565	電子計算機等操作員	10	0.4
566	小売店主	8	0.3
567	卸売店主	1	0.0
568	飲食店主	2	0.1
569	販売店員	169	6.5
572	商品仲立人	1	0.0
573	外交員（保険、不動産を除く）	68	2.6
574	保険代理人・外交員	5	0.2
575	不動産仲買人・売買人	3	0.1
577	その他の販売類似職業従事者	1	0.0
578	家政婦、家事サービス職業従事者	26	1.0
579	理容師、美容師	39	1.5
580	クリーニング職、洗張職	7	0.3
581	料理人	21	0.8
583	給仕係	37	1.4
585	接客社交係	1	0.0
586	娯楽場等の接客員	8	0.3
587	旅行・観光案内人	1	0.0

589	旅館主人・番頭、ホテル支配人	1	0.0
590	下宿・アパートの管理人、舎監、寮母	1	0.0
592	その他のサービス職業従事者	4	0.2
593	自衛官	11	0.4
594	警察官、海上保安官、鉄道公安員	10	0.4
595	消防員	2	0.1
596	看守、守衛、監視員	2	0.1
597	その他の保安職業従事者	3	0.1
598	旧職業軍人	1	0.0
599	農耕・養蚕作業者	117	4.5
600	植木職、造園師	4	0.2
601	畜産作業者	3	0.1
602	林業作業者	6	0.2
603	その他の農林業作業者	1	0.0
604	漁業作業者	9	0.3
605	漁船の船長・航海士・機関長・機関士	1	0.0
606	電車・機関車運転士	1	0.0
607	自動車運転者	24	0.9
611	車掌	16	0.6
612	鉄道員	2	0.1
613	船員	3	0.1
614	その他の運輸従事者	1	0.0
615	無線通信士、無線技術士	3	0.1
617	電話交換手	5	0.2
618	郵便・電報外務員	6	0.2
620	採鉱員、採炭員	2	0.1
622	その他の採掘作業者	1	0.0
623	陶磁器工、絵付作業者	2	0.1
624	石工	2	0.1
625	ガラス・セメント製品製造作業者	5	0.2
626	その他の窯業・土石製品製造作業者	1	0.0
627	製鉄工、製鋼工、精錬工	2	0.1
628	鋳物工、鍛造工、金属材料製造作業者	10	0.4
629	化学製品製造作業者	21	0.8
630	金属工作機械工、めっき工、金属加工作業者	30	1.2
631	鉄工、板金工	23	0.9
632	金属溶接工	6	0.2
633	一般機械組立工・修理工	37	1.4
634	電気機械器具組立工・修理工	75	2.9
635	自動車組立工・整備工	35	1.3
636	鉄道車両組立工・修理工	2	0.1
637	船舶ぎ装工(他に分類されない)	4	0.2
638	航空機組立工・整備工	9	0.3
639	自転車組立工・修理工	2	0.1
640	その他の輸送機械組立・修理作業者	5	0.2
641	時計組立工・修理工	2	0.1
642	光学機械・精密機械器具組立工・修理工	8	0.3
643	精穀工、製粉工	1	0.0
644	パン・菓子・めん類・豆腐製造工	21	0.8
645	味噌・醤油・缶詰食品・乳製品製造工、飲食料 製造作業者	24	0.9
647	酒類製造工	3	0.1

648	製糸作業	33	1.3
649	織布工、紡織作業	27	1.0
650	漂白工、染色工	5	0.2
651	洋服・和服仕立職	20	0.8
652	縫製工、裁断工	47	1.8
653	製材工、木工	13	0.5
654	指物職、家具職、建具職	18	0.7
656	おけ職、木・竹・草・つる製品製造作業	1	0.0
657	製紙工、紙器製造工、パルプ・紙・紙製品製造 作業	8	0.3
658	印刷・製本作業	24	0.9
659	ゴム・プラスチック製品製造作業	10	0.4
660	くつ製造工・修理工、かわ・かわ製品製造作業	4	0.2
661	塗装工、画工、看板工	6	0.2
662	漆塗師、まき絵師	1	0.0
663	表具師、内張工	1	0.0
664	和がさ・ちょうちん・うちわ職	1	0.0
665	貴金属・宝石・甲・角等細工工	1	0.0
666	印判師	2	0.1
668	かばん・袋物製造工	1	0.0
670	製図工、現図工	9	0.3
672	その他の技能工・生産工程作業	21	0.8
674	起重機・建設機械運転作業	4	0.2
675	その他の定置機関運転作業	2	0.1
676	発電員、変電員	1	0.0
677	電気工事・電話工事作業	21	0.8
678	土木・建築請負師	4	0.2
679	左官、とび職	14	0.5
680	れんが積工、配管工	5	0.2
681	畳職	2	0.1
682	土工、道路工夫	50	1.9
684	現場監督、その他の建設作業	3	0.1
685	倉庫夫、仲仕	6	0.2
686	運搬労務者	17	0.7
687	清掃員	6	0.2
688	その他の労務作業	28	1.1
689	分類不能の職業	2	0.1
701	スーパーなどのレジスター係員・キャッシャー	20	0.8
702	大工	28	1.1
703	教員	17	0.7
704	製品製造作業	13	0.5
999	不明、無回答	28	1.1
		2593	100.0
998	非該当	197	
		計	2790

問9(4)〔回答票29〕あなたが最初についた仕事では、会社・組織全体で従業員（働いていた人）は何人くらいでしたか。あなた自身、家族従業員、パートタイムの方も含めてお答えください。

	コード		ケース数	%
SZSTFFST	1	(ア) 1人	36	1.4

2	(イ) 2～4人	284	11.0
3	(ウ) 5～9人	224	8.6
4	(エ) 10～29人	366	14.1
5	(オ) 30～99人	374	14.4
6	(カ) 100～299人	293	11.3
7	(キ) 300～499人	116	4.5
8	(ク) 500～999人	125	4.8
9	(ケ) 1,000～1,999人	129	5.0
10	(コ) 2,000～9,999人	160	6.2
11	(サ) 1万人以上	132	5.1
12	(シ) 官公庁	151	5.8
13	わからない	186	7.2
99	無回答	17	0.7
		計	2593 100.0
88	非該当	197	
		計	2790

(全員に)

ここからはあなたの配偶者(つれ合い)のことについておうかがいします。

問10 まず、あなたは結婚していますか。(婚姻届を出していない内縁の関係も含む)

	コード		ケース数	%
DOMARRY	1	既婚(有配偶)	2061	73.9
	2	既婚(離死別)	322	11.5
	3	未婚	407	14.6
	9	無回答	0	0.0
			計	2790 100.0

問11(1)〔回答票30〕配偶者の方は先週、収入をとまなう仕事をしましたか。この中からあげてください。

	コード		ケース数	%
SSJB1WK	1	(ア) 仕事をした	1243	60.3
	2	(イ) 仕事をもっているが、病気、休暇などで先週は仕事を休んだ	14	0.7
	3	(ウ) 仕事をしていない	802	38.9
	9	無回答	2	0.1
	計			2061
	8	非該当	729	
計			2790	

(2) 先週配偶者の方は何日仕事をしましたか。また、残業を含めて合計何時間しましたか。

(3) 通常、配偶者の方は1週間に何日仕事をしていますか。また、残業を含めて通常週合計で何時間していますか。

週 日

週 時間

	コード		ケース数	%
SSJBDWK 週(日)	(実数記入)	1日	10	0.8
		2日	17	1.4
		3日	44	3.5
		4日	58	4.6
		5日	557	44.3
		6日	426	33.9
		7日	128	10.2
	99	無回答	17	1.4
計			1257	100.0
	88	非該当	1533	
計			2790	

	コード		ケース数	%
SSJBHRWK 週合計 (時間)	(実数記入)	1～9時間	32	2.5
		10～19時間	49	3.9
		20～29時間	113	9.0
		30～39時間	109	8.7
		40～49時間	535	42.6
		50～59時間	197	15.7
		60～69時間	109	8.7
		70～79時間	47	3.7
		80時間以上	24	1.9
	999	無回答	42	3.3
計			1257	100.0
	888	非該当	1533	
計			2790	

問11(4)〔回答票31〕配偶者の方の仕事は、大きく分けて、この中のどれにあたりますか。

	コード		ケース数	%	
SSSTP12JB	1	(ア) 経営者・役員	70	5.6	
	2	(イ) 常時雇用の一般従事者 役職なし	347	27.6	
	3	(ウ) 常時雇用の一般従事者 職長、班長、組長	47	3.7	
	4	(エ) 常時雇用の一般従事者 係長、係長相当職	84	6.7	
	5	(オ) 常時雇用の一般従事者 課長、課長相当職	84	6.7	
	6	(カ) 常時雇用の一般従事者 部長、部長相当職	53	4.2	
	7	(キ) 常時雇用の一般従事者 役職はわからない	65	5.2	
	8	(ク) 臨時雇用・パート・アルバイト	207	16.5	
	9	(ケ) 派遣社員	13	1.0	
	10	(コ) 自営業主・自由業者	177	14.1	
	11	(サ) 家族従業者	91	7.2	
	12	(シ) 内職	8	0.6	
	13	(ス) 仕事についてたことがない	0	0.0	
	14	わからない	9	0.7	
	99	無回答	2	0.2	
			計	1257	100.0
88	非該当		1533		
			計	2790	

問11(5) 配偶者の方が働いている場所（工場、事務所、商店などの事業所）は、どのような事業をしていますか。野菜の販売、自動車の製造、旅館、銀行の支店など、具体的にお聞かせください。

(. JGSS-2001資料 2.産業コード参照)

	コード		ケース数	%	
SSXXHQX	10	農業	71	5.6	
	30	漁業	8	0.6	
	50	建設業	135	10.7	
	60	製造業	256	20.4	
	70	電気・ガス・熱供給・水道業	10	0.8	
	80	運輸業	63	5.0	
	91	卸売業	33	2.6	
	92	小売業	169	13.4	
	93	飲食店	35	2.8	
	100	金融・保険業	40	3.2	
	110	不動産業	16	1.3	
	120	新聞・放送・出版業、広告業、映画制作業	8	0.6	
	130	情報・通信サービス業	26	2.1	
	140	医療・福祉サービス業	81	6.4	
	150	教育・研究サービス業	47	3.7	
	160	法律・会計サービス業	7	0.6	
	170	その他のサービス業	158	12.6	
	180	公務	68	5.4	
	190	分類不能の産業	8	0.6	
	990	その他の生徒・学生	7	0.6	
999	無回答	11	0.9		
			計	1257	100.0
998	非該当		1533		
			計	2790	

問11(6) 配偶者の方は通常、どのような仕事をしていますか。主な収入の仕事の内容を具体的に

お聞かせください。(例えば、小学校教員、塾の講師、農作業、バスの運転、自動車の修理、スーパーのレジ、銀行の経理、コンピュータのプログラマー、営業事務、外回り営業.....というように)

(. JGSS-2001資料 3.職業コード参照)

SSXXJOB	コード		ケース数	%
	501	自然科学系研究者	1	0.1
	502	人文科学系研究者	1	0.1
	503	機械・電気・化学技術者	16	1.3
	504	建築・土木技術者	9	0.7
	505	農林技術者	1	0.1
	506	情報処理技術者	12	1.0
	507	その他の技師・技術者	6	0.5
	508	医師	6	0.5
	509	歯科医師	1	0.1
	510	薬剤師	4	0.3
	512	保健師(保健婦)	1	0.1
	513	栄養士	2	0.2
	514	看護師(看護婦、看護師)	20	1.6
	516	その他の保健医療従事者	11	0.9
	517	裁判官、検察官、弁護士	1	0.1
	519	公認会計士、税理士	3	0.2
	520	幼稚園教員	2	0.2
	521	小学校教員	8	0.6
	522	中学校教員	5	0.4
	523	高等学校教員	4	0.3
	524	大学教員	3	0.2
	526	その他の教員	1	0.1
	527	宗教家	12	1.0
	529	記者、編集者	2	0.2
	531	デザイナー	3	0.2
	532	写真家、カメラマン	1	0.1
	534	俳優、舞踊家、演芸家(個人に教授するものを除く)	1	0.1
	537	保育士(保母、保父)	6	0.5
	538	社会福祉事業専門職員	1	0.1
	539	個人教師	5	0.4
	542	アナウンサー(ラジオ、テレビ)	1	0.1
	544	その他の専門的・技術的職業従事者	2	0.2
	545	管理的公務員	4	0.3
	547	地方議員	1	0.1
	548	会社役員	19	1.5
	550	会社・団体等の管理職員	19	1.5
	552	郵便局長、電報・電話局長	1	0.1
	553	その他の管理的職業従事者	4	0.3
	554	総務・企画事務員	164	13.0
	555	受付・案内事務員	9	0.7
	556	出荷・受荷事務員	5	0.4
	557	営業・販売事務員	31	2.5
	558	その他の一般事務員	3	0.2

559	会計事務員	41	3.3
560	郵便・通信事務員	1	0.1
561	集金人	3	0.2
562	その他の外勤事務従事者	1	0.1
563	運輸事務員	2	0.2
565	電子計算機等操作員	1	0.1
566	小売店主	27	2.1
567	卸売店主	1	0.1
568	飲食店主	9	0.7
569	販売店員	64	5.1
570	行商人、呼売人、露天商	1	0.1
571	再生資源卸売人・回収人	1	0.1
572	商品仲立人	1	0.1
573	外交員(保険、不動産を除く)	73	5.8
574	保険代理人・外交員	11	0.9
575	不動産仲買人・売買人	8	0.6
577	その他の販売類似職業従事者	1	0.1
578	家政婦、家事サービス職業従事者	19	1.5
579	理容師、美容師	12	1.0
580	クリーニング職、洗張職	3	0.2
581	料理人	26	2.1
583	給仕係	15	1.2
586	娯楽場等の接客員	6	0.5
587	旅行・観光案内人	1	0.1
589	旅館主人・番頭、ホテル支配人	2	0.2
590	下宿・アパートの管理人、舎監、寮母	4	0.3
592	その他のサービス職業従事者	6	0.5
593	自衛官	2	0.2
594	警察官、海上保安官、鉄道公安員	1	0.1
595	消防員	2	0.2
596	看守、守衛、監視員	11	0.9
599	農耕・養蚕作業者	62	4.9
600	植木職、造園師	3	0.2
601	畜産作業者	3	0.2
603	その他の農林業作業者	1	0.1
604	漁業作業者	5	0.4
607	自動車運転者	42	3.3
612	鉄道員	1	0.1
615	無線通信士、無線技術士	1	0.1
617	電話交換手	1	0.1
618	郵便・電報外務員	3	0.2
625	ガラス・セメント製品製造作業者	2	0.2
626	その他の窯業・土石製品製造作業者	1	0.1
627	製鉄工、製鋼工、精錬工	1	0.1
628	鋳物工、鍛造工、金属材料製造作業者	2	0.2
629	化学製品製造作業者	3	0.2
630	金属工作機械工、めっき工、金属加工作業者	11	0.9
631	鉄工、板金工	6	0.5
632	金属溶接工	5	0.4

633	一般機械組立工・修理工	17	1.4
634	電気機械器具組立工・修理工	17	1.4
635	自動車組立工・整備工	14	1.1
637	船舶ぎ装工（他に分類されない）	1	0.1
638	航空機組立工・整備工	1	0.1
642	光学機械・精密機械器具組立工・修理工	6	0.5
644	パン・菓子・めん類・豆腐製造工	6	0.5
645	味噌・醤油・缶詰食品・乳製品製造工、飲食料品製造作業	14	1.1
646	たばこ製造工	1	0.1
649	織布工、紡織作業	2	0.2
651	洋服・和服仕立職	6	0.5
652	縫製工、裁断工	12	1.0
653	製材工、木工	1	0.1
654	指物職、家具職、建具職	1	0.1
656	おけ職、木・竹・草・つる製品製造作業	1	0.1
658	印刷・製本作業	9	0.7
659	ゴム・プラスチック製品製造作業	5	0.4
660	くつ製造工・修理工、かわ・かわ製品製造作業	2	0.2
661	塗装工、画工、看板工	9	0.7
663	表具師、内張工	1	0.1
670	製図工、現図工	1	0.1
672	その他の技能工・生産工程作業	6	0.5
674	起重機・建設機械運転作業	5	0.4
675	その他の定置機関運転作業	2	0.2
676	発電員、変電員	2	0.2
677	電気工事・電話工事作業	9	0.7
678	土木・建築請負師	14	1.1
679	左官、とび職	4	0.3
680	れんが積工、配管工	10	0.8
682	土工、道路工夫	18	1.4
684	現場監督、その他の建設作業	20	1.6
685	倉庫夫、仲仕	4	0.3
686	運搬労務者	16	1.3
687	清掃員	13	1.0
688	その他の労務作業	18	1.4
689	分類不能の職業	2	0.2
701	スーパーなどのレジスター係員・キャッシャー	11	0.9
702	大工	15	1.2
703	教員	8	0.6
704	製品製造作業	11	0.9
705	会社員	2	0.2
999	不明、無回答	19	1.5
		計	1257 100.0
998	非該当		1533
		計	2790

問11(7)〔回答票32〕配偶者の方が働いている会社・組織全体で、従業員（働いている人）は何人くらいですか。配偶者自身、家族従業者、パートタイムの方も含めてお答えください。

	コード		ケース数	%	
SSSZSTFA	1	(ア) 1人	59	4.7	
	2	(イ) 2～4人	226	18.0	
	3	(ウ) 5～9人	112	8.9	
	4	(エ) 10～29人	132	10.5	
	5	(オ) 30～99人	191	15.2	
	6	(カ) 100～299人	107	8.5	
	7	(キ) 300～499人	25	2.0	
	8	(ク) 500～999人	43	3.4	
	9	(ケ) 1,000～1,999人	40	3.2	
	10	(コ) 2,000～9,999人	56	4.5	
	11	(サ) 1万人以上	50	4.0	
	12	(シ) 官公庁	68	5.4	
	13	わからない	138	11.0	
	99	無回答	10	0.8	
			計	1257	100.0
	88	非該当		1533	
			計	2790	

問11(8) 配偶者の方は現在の会社・組織に通算何年働いていますか。（自営業者は自営業を行っている期間）

年間（1年未満の場合は0（ゼロ）と記入）

	コード		ケース数	%	
SSSZWKYR	(実数記入)	0～4年	256	20.4	
		5～9年	169	13.4	
		10～19年	290	23.1	
		20～29年	240	19.1	
		30年以上	274	21.8	
	999	無回答	28	2.2	
			計	1257	100.0
	888	非該当		1533	
			計	2790	

問11(9)〔回答票33〕昨年度の配偶者の方の主な仕事からの収入はいくらでしたか。税金、社会保険料その他が引かれる前の額をお答えください。(残業額も含む)

	コード		ケース数	%	
SSSZINCM	1	(ア) なし	19	1.5	
	2	(イ) 70万円未満	65	5.2	
	3	(ウ) 70～100万円未満	88	7.0	
	4	(エ) 100～130万円未満	36	2.9	
	5	(オ) 130～150万円未満	19	1.5	
	6	(カ) 150～250万円未満	78	6.2	
	7	(キ) 250～350万円未満	104	8.3	
	8	(ク) 350～450万円未満	124	9.9	
	9	(ケ) 450～550万円未満	84	6.7	
	10	(コ) 550～650万円未満	72	5.7	
	11	(サ) 650～750万円未満	60	4.8	
	12	(シ) 750～850万円未満	43	3.4	
	13	(ス) 850～1,000万円未満	56	4.5	
	14	(セ) 1,000～1,200万円未満	37	2.9	
	15	(ソ) 1,200～1,400万円未満	15	1.2	
	16	(タ) 1,400～1,600万円未満	5	0.4	
	17	(チ) 1,600～1,850万円未満	2	0.2	
	18	(ツ) 1,850～2,300万円未満	2	0.2	
	19	(テ) 2,300万円以上	1	0.1	
		20	回答したくない	144	11.5
	21	わからない	193	15.4	
	99	無回答	10	0.8	
			計	1257	100.0
	88	非該当	1533		
			計	2790	

「19 (テ) 2,300万円以上」の場合 (具体的に) 約_____万円

	コード		ケース数	%	
SSHIINCX	(実数記入) 2,300万円		1	100.0	
	999999	無回答	0	0.0	
			計	1	100.0
	888888	非該当	2789		
			計	2790	

(全員に)

ここからは、あなた自身についておうかがいします。

問12〔回答票34〕あなたのご家庭では、掃除・料理・洗濯などの家事を中心になって行うのは誰ですか。

	コード		ケース数	%
WH3HSWK	1	(ア) 私自身が主に行う	1260	45.2
	2	(イ) 私と私以外の者(配偶者・親・お手伝いさん・ヘルパーなど)が同じくらい行う	463	16.6
	3	(ウ) 私以外の者(配偶者・親・お手伝いさん・ヘルパーなど)が主に行う	1059	38.0
	4	わからない	2	0.1
	9	無回答	6	0.2
			計 2790	100.0

問13〔回答票35〕ここにあげる仕事に関する項目は、あなたにとってどの程度重要であると考えますか。

非重 重 い 重 非重 わ

(a)~(j)すべてについて	(ア) 非重 常要 に あ る	(イ) 重 要 で あ る	(ウ) ど い ち え ら な い も	(エ) 重 要 で な い	(オ) ま 重 っ た で く な い	わ か ら な い
(a) 雇用が安定していること	1	2	3	4	5	6
(b) 高収入であること	1	2	3	4	5	6
(c) 昇進の機会が多いこと	1	2	3	4	5	6
(d) 興味のある仕事であること	1	2	3	4	5	6
(e) 干渉されず、独立した仕事であること	1	2	3	4	5	6
(f) 他の人のためになる仕事であること	1	2	3	4	5	6
(g) 社会にとって有益な仕事であること	1	2	3	4	5	6
(h) 働く時間、日などを自分で決定できる 仕事であること	1	2	3	4	5	6
(i) 仕事と家庭生活を両立できること	1	2	3	4	5	6
(j) 教育・訓練の機会が提供されること	1	2	3	4	5	6

(a)雇用が安定していること

	コード		ケース数	%
IM5SECUR	1	(ア) 非常に重要である	1479	53.0
	2	(イ) 重要である	1030	36.9
	3	(ウ) どちらともいえない	148	5.3
	4	(エ) 重要でない	40	1.4
	5	(オ) まったく重要でない	23	0.8
	6	わからない	62	2.2
	9	無回答	8	0.3
			計 2790	100.0

(b)高収入であること

	コード		ケース数	%	
IM5HIPAY	1	(ア)非常に重要である	649	23.3	
	2	(イ)重要である	1345	48.2	
	3	(ウ)どちらともいえない	537	19.2	
	4	(エ)重要でない	160	5.7	
	5	(オ)まったく重要でない	32	1.1	
	6	わからない	57	2.0	
	9	無回答	10	0.4	
				計 2790	100.0

(c)昇進の機会が多いこと

	コード		ケース数	%	
IM5PROMO	1	(ア)非常に重要である	220	7.9	
	2	(イ)重要である	677	24.3	
	3	(ウ)どちらともいえない	1039	37.2	
	4	(エ)重要でない	574	20.6	
	5	(オ)まったく重要でない	168	6.0	
	6	わからない	97	3.5	
	9	無回答	15	0.5	
				計 2790	100.0

(d)興味のある仕事であること

	コード		ケース数	%	
IM5INTRG	1	(ア)非常に重要である	860	30.8	
	2	(イ)重要である	1327	47.6	
	3	(ウ)どちらともいえない	399	14.3	
	4	(エ)重要でない	89	3.2	
	5	(オ)まったく重要でない	23	0.8	
	6	わからない	74	2.7	
	9	無回答	18	0.6	
				計 2790	100.0

(e)干渉されず、独立した仕事であること

	コード		ケース数	%	
IM5INDEP	1	(ア)非常に重要である	274	9.8	
	2	(イ)重要である	856	30.7	
	3	(ウ)どちらともいえない	1134	40.6	
	4	(エ)重要でない	357	12.8	
	5	(オ)まったく重要でない	48	1.7	
	6	わからない	99	3.5	
	9	無回答	22	0.8	
				計 2790	100.0

(f)他の人のためになる仕事であること

	コード		ケース数	%	
IM5OTHER	1	(ア)非常に重要である	465	16.7	
	2	(イ)重要である	1341	48.1	
	3	(ウ)どちらともいえない	725	26.0	
	4	(エ)重要でない	141	5.1	
	5	(オ)まったく重要でない	24	0.9	
	6	わからない	75	2.7	
	9	無回答	19	0.7	
				計 2790	100.0

(g)社会にとって有益な仕事であること

	コード		ケース数	%	
IM5SOCTY	1	(ア)非常に重要である	530	19.0	
	2	(イ)重要である	1374	49.2	
	3	(ウ)どちらともいえない	647	23.2	
	4	(エ)重要でない	110	3.9	
	5	(オ)まったく重要でない	24	0.9	
	6	わからない	80	2.9	
	9	無回答	25	0.9	
				計 2790	100.0

(h)働く時間、日などを自分で決定できる仕事であること

	コード		ケース数	%	
IM5FREE	1	(ア)非常に重要である	312	11.2	
	2	(イ)重要である	1009	36.2	
	3	(ウ)どちらともいえない	909	32.6	
	4	(エ)重要でない	389	13.9	
	5	(オ)まったく重要でない	62	2.2	
	6	わからない	83	3.0	
	9	無回答	26	0.9	
				計 2790	100.0

(i)仕事と家庭生活を両立できること

	コード		ケース数	%	
IM5FAMIL	1	(ア)非常に重要である	656	23.5	
	2	(イ)重要である	1375	49.3	
	3	(ウ)どちらともいえない	476	17.1	
	4	(エ)重要でない	161	5.8	
	5	(オ)まったく重要でない	36	1.3	
	6	わからない	65	2.3	
	9	無回答	21	0.8	
				計 2790	100.0

(j)教育・訓練の機会が提供されること

	コード		ケース数	%	
IM5TRG	1	(ア)非常に重要である	356	12.8	
	2	(イ)重要である	1193	42.8	
	3	(ウ)どちらともいえない	774	27.7	
	4	(エ)重要でない	293	10.5	
	5	(オ)まったく重要でない	66	2.4	
	6	わからない	91	3.3	
	9	無回答	17	0.6	
				計 2790	100.0

問14〔回答票36〕わたしたちの社会には上層に位置するグループや下層に位置するグループがあります。次のような上から下までのスケール(尺度)で、あなたはどこに位置すると思いますか。

一番上 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 一番下

	コード		ケース数	%
OP10LVL	1	一番上	19	0.7
	2	・	38	1.4
	3	・	179	6.4
	4	・	271	9.7
	5	・	1175	42.1
	6	・	414	14.8
	7	・	305	10.9
	8	・	206	7.4
	9	・	74	2.7
	10	一番下	76	2.7
	99	無回答	33	1.2
			計 2790	100.0

次に政党支持についておうかがいします。

問15〔回答票37〕現在、あなたはどの政党を支持していますか。

	コード		ケース数	%
XX8PLPTY	1	(ア)自民党	708	25.4
	2	(イ)民主党	129	4.6
	3	(ウ)公明党	84	3.0
	4	(エ)自由党	36	1.3
	5	(オ)共産党	52	1.9
	6	(カ)社民党	50	1.8
	7	(キ)保守党	1	0.0
	8	(ク)その他の政党()	4	0.1
	9	(ケ)特に支持する政党はない	1639	58.7
	10	わからない	75	2.7
	99	無回答	12	0.4
			計 2790	100.0

「9 (ケ)特に支持する政党はない」の場合

付問1〔回答票38〕ふだん好ましいと思っている政党はありますか。

	コード		ケース数	%	
XX9PLPFV	1	(ア)自民党	156	9.5	
	2	(イ)民主党	57	3.5	
	3	(ウ)公明党	7	0.4	
	4	(エ)自由党	10	0.6	
	5	(オ)共産党	13	0.8	
	6	(カ)社民党	31	1.9	
	7	(キ)保守党	1	0.1	
	8	(ク)その他の政党()	3	0.2	
	9	(ケ)特に好ましく感じる政党はない	1208	73.7	
	10	わからない	109	6.7	
	99	無回答	44	2.7	
			計	1639	100.0
	88	非該当	1151		
			計	2790	

問16〔回答票39〕政権を担当する能力があるのはどの政党だと思いますか。(はいくつでも)

(多重回答)

OLDPOK~OPLPNOMK共通

(変数名は下記参照)

	コード		該当者数	2790
	0	非選択		
	1	選択		
			選択者数	%
OLDPOK	1	(ア)自民党	1499	53.7
ODPOK	2	(イ)民主党	217	7.8
OKOMEIOK	3	(ウ)公明党	69	2.5
OLPOK	4	(エ)自由党	66	2.4
OCOMMPOK	5	(オ)共産党	26	0.9
OSDPOK	6	(カ)社民党	36	1.3
OHOSHUOK	7	(キ)保守党	10	0.4
OOTHEROK	8	(ク)その他の政党()	2	0.1
ONOPLPOK	9	(ケ)そのような政党はない	594	21.3
OPLPDONT	10	わからない	545	19.5
OPLPNOMK		いずれも選択していない	7	0.3

次に、あなたのお住まいについておうかがいします。

問17〔回答票40〕あなたのお住まいはこの中のどれに該当しますか。

	コード		ケース数	%
TP8DWEL	1	(ア) 持ち家 (一戸建て)	2099	75.2
	2	(イ) 持ち家 (集合住宅)	155	5.6
	3	(ウ) 民間賃貸住宅 (一戸建て)	86	3.1
	4	(エ) 民間賃貸住宅 (集合住宅)	246	8.8
	5	(オ) 社宅・公務員住宅等の給与住宅 (一戸建て)	13	0.5
	6	(カ) 社宅・公務員住宅等の給与住宅 (集合住宅)	50	1.8
	7	(キ) 公社・公団等の賃貸公営住宅 (一戸建て)	2	0.1
	8	(ク) 公社・公団等の賃貸公営住宅 (集合住宅)	129	4.6
	9	(ケ) その他 ()	7	0.3
	99	無回答	3	0.1
			計 2790	100.0

問18 お住まいの広さは、どれくらいですか。居室だけでなく住宅全体の床面積をお答えください。畳数、坪数、㎡のいずれでも結構です。(店舗併用住宅のときは、営業用の部分も含めてください。アパート、マンションなどの場合は、専用部分の床面積を教えてください。)

--	--	--	--

平方メートル

(_____ 畳, _____ 坪)

	コード		ケース数	%
SZDWEL	(実数記入)	50㎡未満	299	10.7
		50～60㎡未満	148	5.3
		60～70㎡未満	173	6.2
		70～80㎡未満	127	4.6
		80～90㎡未満	146	5.2
		90～100㎡未満	267	9.6
		100～150㎡未満	767	27.5
		150～200㎡未満	489	17.5
		200～250㎡未満	132	4.7
		250～300㎡未満	61	2.2
		300㎡以上	100	3.6
99999	無回答	81	2.9	
			計 2790	100.0

次に、あなたのご家族についてうかがいます。

問19(1) あなたが一緒に住んでいるご家族の方は、あなたを含めて何人ですか。

人

	コード (実数記入)		ケース数	%
SZFFHERE	1人		214	7.7
	2人		748	26.8
	3人		602	21.6
	4人		606	21.7
	5人以上		620	22.2
	999	無回答	0	0.0
			計	2790 100.0

問19(2) 単身赴任、学業、入院、福祉施設などに入所しているなどの理由で、一時的に別居しているご家族の方はいらっしゃいますか。いらっしゃる場合は、その人数をお教えてください。

人 (いない場合は0(ゼロ)と記入する)

	コード (実数記入)		ケース数	%
SZFFAWAY	0人		2384	85.4
	1人		299	10.7
	2人		85	3.0
	3人		12	0.4
	4人		8	0.3
	5人以上		2	0.1
99	無回答	0	0.0	
			計	2790 100.0

問20〔回答票41〕今あげていただいた同居あるいは別居しているご家族について、おうかがいします。あなたとの続柄、性別、年齢、一緒に住んでいるかどうかを順におっしゃってください。

FF01MARK~FF10MARK共通 (FF11MARK~FF15MARKは該当者なし)

この変数の単純集計は記載していません。

コード	
0	非選択
1	選択

FF01REL～FF10REL共通（FF11REL～FF15RELは該当者なし）

この変数の単純集計は記載していません。

コード		コード	
0	本人	44	兄の妻
1	夫	45	弟の妻
2	妻	46	姉の夫
3	子	47	妹の夫
10	子（男）	50	兄
11	長男	51	弟
12	次男	52	姉
13	三男	53	妹
14	長男の妻	54	配偶者の兄
15	次男の妻	55	配偶者の弟
16	三男の妻	56	配偶者の姉
17	四男	57	配偶者の妹
18	四男の妻	60	祖父
20	子（女）	61	祖母
21	長女	62	義理の祖父（配偶者の祖父）
22	次女	63	義理の祖母（配偶者の祖母）
23	三女	64	兄の子
24	長女の夫	65	弟の子
25	次女の夫	66	姉の子
26	三女の夫	67	妹の子
27	四女	68	甥
28	四女の夫	69	姪
30	孫（男）	71	父母の兄弟姉妹
31	孫（女）	72	父母の兄弟姉妹の配偶者
32	孫の配偶者	73	おじ
33	ひ孫（男）	74	おば
34	ひ孫（女）	75	おじ・おばの子
35	孫	76	曾祖父
40	父	77	曾祖母
41	母	88	非該当
42	義父（配偶者の父）	97	続柄がその他のもの
43	義母（配偶者の母）	99	無回答

FF01SEX～FF10SEX共通（FF11SEX～FF15SEXは該当者なし）

この変数の単純集計は記載していません。

コード	
1	男
2	女
8	非該当
9	無回答

（注）FF01SEX:性別(本人)については調査票冒頭A欄の「SEXA」を転記。

SEXAの集計をご覧ください。

FF01AGE～FF10AGE共通（FF11AGE～FF15AGEは該当者なし）

この変数の単純集計は記載していません。

<u>コード</u>	
（実数記入）	
888	非該当
999	無回答

（注）FF01AGE:年齢(本人)については調査票冒頭B欄の「AGEB」を転記。
AGEBの集計をご覧ください。

FF01HERE～FF10HERE共通（FF11HERE～FF15HEREは該当者なし）

この変数の単純集計は記載していません。

<u>コード</u>	
1	同居
2	別居
8	非該当
9	無回答

FF01WHY～FF10WHY共通（FF11WHY～FF15WHYは該当者なし）

この変数の単純集計は記載していません。

<u>コード</u>	
1	（ア）単身赴任
2	（イ）学業
3	（ウ）入院
4	（エ）老人福祉施設・社会福祉施設に入所
5	その他の理由・わからない
6	回答拒否
8	非該当
9	無回答

《世帯員変数》

FFSELF～FFETCX共通

以下の変数はFF01REL～FF10RELから作成した世帯員変数

FFSELF	本人	<u>コード</u>	0	非選択	1	選択	8	非該当
FFHH	夫	<u>コード</u>	0	非選択	1	選択	8	非該当
FFWW	妻	<u>コード</u>	0	非選択	1	選択	8	非該当
FFCCM1	長男	<u>コード</u>	0	非選択	1	選択	8	非該当
FFCCM2	次男	<u>コード</u>	0	非選択	1	選択	8	非該当
FFCCM3	三男	<u>コード</u>	0	非選択	1	選択	8	非該当
FFCCM1WW	長男の妻	<u>コード</u>	0	非選択	1	選択	8	非該当
FFCCM2WW	次男の妻	<u>コード</u>	0	非選択	1	選択	8	非該当
FFCCM3WW	三男の妻	<u>コード</u>	0	非選択	1	選択	8	非該当
FFCCF1	長女	<u>コード</u>	0	非選択	1	選択	8	非該当
FFCCF2	次女	<u>コード</u>	0	非選択	1	選択	8	非該当

FFCFC3	三女	コード	0	非選択	1	選択	8	非該当
FFCFC1HH	長女の夫	コード	0	非選択	1	選択	8	非該当
FFCFC2HH	次女の夫	コード	0	非選択	1	選択	8	非該当
FFCFC3HH	三女の夫	コード	0	非選択	1	選択	8	非該当
FFCGMX	孫(男)	コード		(実数記入)			88	非該当
FFCGFX	孫(女)	コード		(実数記入)			88	非該当
FFCGSPX	孫の配偶者	コード		(実数記入)			88	非該当
FFPP	父	コード	0	非選択	1	選択	8	非該当
FFMM	母	コード	0	非選択	1	選択	8	非該当
FFPLAW	義父(配偶者の父)	コード	0	非選択	1	選択	8	非該当
FFMLAW	義母(配偶者の母)	コード	0	非選択	1	選択	8	非該当
FFBREWWX	兄の妻	コード		(実数記入)			88	非該当
FFBRYWWX	弟の妻	コード		(実数記入)			88	非該当
FFSIEHHX	姉の夫	コード		(実数記入)			88	非該当
FFSIYHHX	妹の夫	コード		(実数記入)			88	非該当
FFBREX	兄	コード		(実数記入)			88	非該当
FFBRYX	弟	コード		(実数記入)			88	非該当
FFSISEX	姉	コード		(実数記入)			88	非該当
FFSISYX	妹	コード		(実数記入)			88	非該当
FFSPBREX	配偶者の兄	コード		(実数記入)			88	非該当
FFSPBRYX	配偶者の弟	コード		(実数記入)			88	非該当
FFSPSEX	配偶者の姉	コード		(実数記入)			88	非該当
FFSPSYX	配偶者の妹	コード		(実数記入)			88	非該当
FFPPGX	祖父	コード		(実数記入)			88	非該当
FFMMGX	祖母	コード		(実数記入)			88	非該当
FFSPPPGX	義理の祖父(配偶者の祖父)	コード		(実数記入)			88	非該当
FFSPMMGX	義理の祖母(配偶者の祖母)	コード		(実数記入)			88	非該当
FFETCX	続柄がその他のもの	コード		(実数記入)			88	非該当

SPAGEX: 配偶者の年齢

FF01REL~FF10REL、FF01AGE~FF10AGEから作成した変数

コード		ケース数	%
(実数)	20~29歳	81	4.0
	30~39歳	292	14.3
	40~49歳	420	20.5
	50~59歳	526	25.7
	60~69歳	402	19.6
	70~79歳	263	12.9
	80~89歳	45	2.2
	90歳以上	6	0.3
999	無回答	11	0.5
		計	2046
888	非該当	744	100.0
		計	2790

問21 いまあげたご家族の中で、世帯主はどなたですか。

FF01HEAD～FF10HEAD共通（FF11HEAD～FF15HEADは該当者なし）

この変数の単純集計は記載していません。

コード	
1	世帯主である
2	世帯主でない
8	非該当
9	無回答

問22 これまでにお持ちになったお子様は何人ですか。独立した人、亡くなった方も含めてお答えください。

..... 人

（子どもの定義については、JGSS-2001資料 12.調査要領(調査員用)参照）

コード		ケース数	%
CCNUMTTL	(実数記入) 0人	614	22.0
	1人	397	14.2
	2人	1100	39.4
	3人	535	19.2
	4人	102	3.7
	5人以上	37	1.3
999	無回答	5	0.2
		計 2790	100.0

問23 そのお子様全員の生まれた年、性別、ご健在かどうかをお聞かせください。

CC01MARK～CC08MARK共通（CC09MARK～CC14MARKは該当者なし）

この変数の単純集計は記載していません。

コード	
0	非選択
1	選択
8	非該当

CC01BORN～CC08BORN 共通（CC09BORN～CC14BORNは該当者なし）：生年（西暦）

この変数の単純集計は記載していません。

コード	
(計算による実数)	
88888	非該当
99999	無回答

CC01SEX~CC08SEX 共通 (CC09SEX~CC14SEXは該当者なし)

この変数の単純集計は記載していません。

コード	
1	男
2	女
8	非該当
9	無回答

CC01LIVE~CC08LIVE 共通 (CC09LIVE~CC14LIVEは該当者なし)

この変数の単純集計は記載していません。

コード	
1	存命
2	死亡
3	不明
8	非該当
9	無回答

CC01AGE~CC08AGE 共通 (CC09AGE~CC14AGEは該当者なし)

この変数の単純集計は記載していません。

コード	
(実数記入)	
888	非該当
999	無回答

問24 あなたとあなたの配偶者についてお聞きます。それぞれの兄弟姉妹は何人ですか。

あなたの場合	兄	姉	本人	弟	妹	合計
	___人	___人	1人	___人	___人	___人

(兄弟姉妹の定義については、JGSS-2001資料 12.調査要領(調査員用)参照)

XNUMBROE	コード	ケース数	%
兄	(実数記入) 0人	1567	56.2
	1人	749	26.8
	2人	266	9.5
	3人	107	3.8
	4人	37	1.3
	5人以上	30	1.1
99	無回答	34	1.2
		計 2790	100.0

	<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
XNUMSISE 姉	(実数記入)	0人	1500	53.8
		1人	760	27.2
		2人	297	10.6
		3人	135	4.8
		4人	41	1.5
		5人以上	23	0.8
	99	無回答	34	1.2
			計	2790 100.0

	<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
XNUMSELF 本人	(記入不要)	1人	2790	100.0
			計	2790 100.0

	<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
XNUMBROY 弟	(実数記入)	0人	1518	54.4
		1人	809	29.0
		2人	286	10.3
		3人	105	3.8
		4人	23	0.8
		5人以上	15	0.5
	99	無回答	34	1.2
			計	2790 100.0

	<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
XNUMSISY 妹	(実数記入)	0人	1594	57.1
		1人	793	28.4
		2人	251	9.0
		3人	73	2.6
		4人	33	1.2
		5人以上	12	0.4
	99	無回答	34	1.2
			計	2790 100.0

	<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
XNUMSBLG 兄弟姉妹 合計 (本人を含む)	(実数記入)	1人	179	6.4
		2人	690	24.7
		3人	680	24.4
		4人	400	14.3
		5人	304	10.9
		6人	205	7.3
		7人	152	5.4
		8人	82	2.9
		9人	37	1.3
		10人以上	27	1.0
	99	無回答	34	1.2
			計	2790 100.0

あなたの配偶者の場合		兄	姉	あなたの配偶者	弟	妹	合計
		___人	___人	1人	___人	___人	___人

	コード (実数記入)	ケース数	%
XSSNBROE 配偶者の兄	0人	1221	51.2
	1人	636	26.7
	2人	231	9.7
	3人	97	4.1
	4人	31	1.3
	5人以上	15	0.6
	99 無回答	152	6.4
		計 2383	100.0
88	非該当	407	
		計 2790	

	コード (実数記入)	ケース数	%
XSSNSISE 配偶者の姉	0人	1186	49.8
	1人	628	26.4
	2人	270	11.3
	3人	93	3.9
	4人	40	1.7
	5人以上	14	0.6
	99 無回答	152	6.4
		計 2383	100.0
88	非該当	407	
		計 2790	

	コード (記入不要)	ケース数	%
XSSNSELF あなたの配偶者	1人	2383	100.0
	計 2383	100.0	
88	非該当	407	
		計 2790	

	コード (実数記入)	ケース数	%
XSSNBROY 配偶者の弟	0人	1226	51.4
	1人	700	29.4
	2人	193	8.1
	3人	78	3.3
	4人	18	0.8
	5人以上	16	0.7
	99 無回答	152	6.4
		計 2383	100.0
88	非該当	407	
		計 2790	

	コード		ケース数	%	
XSSNSISY 配偶者の妹	(実数記入)	0人	1241	52.1	
		1人	641	26.9	
		2人	240	10.1	
		3人	84	3.5	
		4人	16	0.7	
		5人以上	9	0.4	
	99	無回答	152	6.4	
			計	2383	100.0
88	非該当		407		
			計	2790	

	コード		ケース数	%	
XSSNSBLG 配偶者の 兄弟姉妹合計 (あなたの配偶 者を含む)	(実数記入)	1人	120	5.0	
		2人	520	21.8	
		3人	561	23.5	
		4人	342	14.4	
		5人	286	12.0	
		6人	171	7.2	
		7人	117	4.9	
		8人	63	2.6	
		9人	30	1.3	
		10人以上	21	0.9	
99	無回答	152	6.4		
			計	2383	100.0
88	非該当		407		
			計	2790	

問25(1)〔回答票42〕あなたが15歳のころ、どのような地域にお住まいでしたか。この中の地域を選び、日本に住んでいた場合は都道府県名をお答えください。

	コード		ケース数	%	
TP5LOC15	1	(ア)大都市	398	14.3	
	2	(イ)中都市	628	22.5	
	3	(ウ)その他の市	597	21.4	
	4	(エ)町・村	1101	39.5	
	5	(オ)外国	13	0.5	
	9	無回答	53	1.9	
			計	2790	100.0

都道府県名

	コード		ケース数	%
PREF15	1	北海道	156	5.6
	2	青森県	34	1.2
	3	岩手県	29	1.0
	4	宮城県	55	2.0
	5	秋田県	44	1.6

6	山形県	43	1.6	
7	福島県	70	2.5	
8	茨城県	60	2.2	
9	栃木県	61	2.2	
10	群馬県	49	1.8	
11	埼玉県	86	3.1	
12	千葉県	79	2.9	
13	東京都	193	7.0	
14	神奈川県	95	3.4	
15	新潟県	89	3.2	
16	富山県	32	1.2	
17	石川県	25	0.9	
18	福井県	25	0.9	
19	山梨県	25	0.9	
20	長野県	61	2.2	
21	岐阜県	50	1.8	
22	静岡県	105	3.8	
23	愛知県	99	3.6	
24	三重県	49	1.8	
25	滋賀県	40	1.4	
26	京都府	45	1.6	
27	大阪府	143	5.2	
28	兵庫県	116	4.2	
29	奈良県	17	0.6	
30	和歌山県	35	1.3	
31	鳥取県	14	0.5	
32	島根県	28	1.0	
33	岡山県	69	2.5	
34	広島県	74	2.7	
35	山口県	41	1.5	
36	徳島県	30	1.1	
37	香川県	32	1.2	
38	愛媛県	44	1.6	
39	高知県	19	0.7	
40	福岡県	93	3.4	
41	佐賀県	30	1.1	
42	長崎県	49	1.8	
43	熊本県	58	2.1	
44	大分県	47	1.7	
45	宮崎県	20	0.7	
46	鹿児島県	65	2.3	
47	沖縄県	38	1.4	
99	無回答	9	0.3	
		計	2770	100.0
88	非該当	20		
		計	2790	

問25(2) それは農山村地域でしたか。

	コード		ケース数	%
REMOTE15	1	はい	1269	45.5
	2	いいえ	1460	52.3
	9	無回答	61	2.2
			計 2790	100.0

問26(1)〔回答票43〕あなたが15歳のころのお父さんの仕事についておうかがいします。お父さんの仕事は、大きく分けて、この中のどれにあたりますか。

	コード		ケース数	%
PPJBTP15	1	(ア) 経営者・役員	94	3.4
	2	(イ) 常時雇用の一般従事者 役職なし	455	16.3
	3	(ウ) 常時雇用の一般従事者 職長、班長、組長	55	2.0
	4	(エ) 常時雇用の一般従事者 係長、係長相当職	87	3.1
	5	(オ) 常時雇用の一般従事者 課長、課長相当職	122	4.4
	6	(カ) 常時雇用の一般従事者 部長、部長相当職	69	2.5
	7	(キ) 常時雇用の一般従事者 役職はわからない	300	10.8
	8	(ク) 臨時雇用・パート・アルバイト	12	0.4
	9	(ケ) 自営業主・自由業者	1196	42.9
	10	(コ) 家族従業者	52	1.9
	11	(サ) 内職	0	0.0
	12	(シ) 働いていなかった	43	1.5
	13	(ス) 父はいなかった	237	8.5
	14	わからない	55	2.0
99	無回答	13	0.5	
			計 2790	100.0

問26(2) お父さんはどのような仕事をしていましたか。仕事の内容を具体的にお聞かせください。(例えば、小学校教員、塾の講師、農作業、バスの運転、自動車の修理、スーパーのレジ、銀行の経理、コンピュータのプログラマー、営業事務、外回り営業.....というように)

(. JGSS-2001資料 3.職業コード参照)

	コード		ケース数	%
PPJBXX15	501	自然科学系研究者	1	0.0
	503	機械・電気・化学技術者	14	0.6
	504	建築・土木技術者	16	0.6
	505	農林技術者	3	0.1
	506	情報処理技術者	4	0.2
	507	その他の技師・技術者	6	0.2
	508	医師	7	0.3
	509	歯科医師	3	0.1
	510	薬剤師	5	0.2
	515	あん摩・はり・きゅう師、柔道整復師	6	0.2
	516	その他の保健医療従事者	7	0.3

517	裁判官、検察官、弁護士	1	0.0
519	公認会計士、税理士	2	0.1
521	小学校教員	14	0.6
522	中学校教員	7	0.3
523	高等学校教員	8	0.3
524	大学教員	4	0.2
526	その他の教員	1	0.0
527	宗教家	11	0.4
528	文芸家、著述家	2	0.1
529	記者、編集者	2	0.1
531	デザイナー	2	0.1
532	写真家、カメラマン	1	0.0
536	獣医師	3	0.1
538	社会福祉事業専門職員	1	0.0
539	個人教師	2	0.1
545	管理的公務員	15	0.6
547	地方議員	4	0.2
548	会社役員	29	1.2
549	その他の法人・団体の役員	1	0.0
550	会社・団体等の管理職員	43	1.7
551	駅長、区長	5	0.2
552	郵便局長、電報・電話局長	3	0.1
553	その他の管理的職業従事者	2	0.1
554	総務・企画事務員	199	7.9
556	出荷・受荷事務員	1	0.0
557	営業・販売事務員	15	0.6
558	その他の一般事務員	6	0.2
559	会計事務員	40	1.6
560	郵便・通信事務員	6	0.2
562	その他の外勤事務従事者	1	0.0
563	運輸事務員	23	0.9
564	速記者、タイピスト、キーパンチャー	1	0.0
566	小売店主	126	5.0
567	卸売店主	17	0.7
568	飲食店主	17	0.7
569	販売店員	31	1.2
570	行商人、呼売人、露天商	9	0.4
572	商品仲立人	8	0.3
573	外交員(保険、不動産を除く)	36	1.4
574	保険代理人・外交員	3	0.1
575	不動産仲買人・売買人	9	0.4
577	その他の販売類似職業従事者	4	0.2
578	家政婦、家事サービス職業従事者	1	0.0
579	理容師、美容師	20	0.8
580	クリーニング職、洗張職	7	0.3
581	料理人	7	0.3
583	給仕係	1	0.0
587	旅行・観光案内人	1	0.0
588	その他の個人サービス職業従事者	1	0.0

589	旅館主人・番頭、ホテル支配人	7	0.3
590	下宿・アパートの管理人、舎監、寮母	1	0.0
592	その他のサービス職業従事者	8	0.3
593	自衛官	5	0.2
594	警察官、海上保安官、鉄道公安員	16	0.6
595	消防員	2	0.1
596	看守、守衛、監視員	2	0.1
598	旧職業軍人	8	0.3
599	農耕・養蚕作業	636	25.3
600	植木職、造園師	8	0.3
601	畜産作業	11	0.4
602	林業作業	23	0.9
603	その他の農林業作業	1	0.0
604	漁業作業	40	1.6
605	漁船の船長・航海士・機関長・機関士	1	0.0
606	電車・機関車運転士	4	0.2
607	自動車運転者	65	2.6
608	船長・航海士(漁船を除く)、水先人	1	0.0
609	船舶機関長・機関士(漁船を除く)	1	0.0
611	車掌	1	0.0
612	鉄道員	6	0.2
613	船員	13	0.5
614	その他の運輸従事者	1	0.0
618	郵便・電報外務員	3	0.1
620	採鉱員、採炭員	18	0.7
621	石切出作業	1	0.0
622	その他の採掘作業	3	0.1
623	陶磁器工、絵付作業	3	0.1
624	石工	4	0.2
625	ガラス・セメント製品製造作業	5	0.2
626	その他の窯業・土石製品製造作業	3	0.1
627	製鉄工、製鋼工、精錬工	11	0.4
628	鋳物工、鍛造工、金属材料製造作業	5	0.2
629	化学製品製造作業	15	0.6
630	金属工作機械工、めっき工、金属加工作業	11	0.4
631	鉄工、板金工	45	1.8
632	金属溶接工	4	0.2
633	一般機械組立工・修理工	29	1.2
634	電気機械器具組立工・修理工	19	0.8
635	自動車組立工・整備工	18	0.7
636	鉄道車両組立工・修理工	4	0.2
637	船舶ぎ装工(他に分類されない)	5	0.2
639	自転車組立工・修理工	2	0.1
641	時計組立工・修理工	1	0.0
642	光学機械・精密機械器具組立工・修理工	5	0.2
643	精穀工、製粉工	4	0.2
644	パン・菓子・めん類・豆腐製造工	11	0.4
645	味噌・醤油・缶詰食品・乳製品製造工、飲食料品製造作業	10	0.4

647	酒類製造工	2	0.1
648	製糸作業	10	0.4
649	織布工、紡織作業	11	0.4
650	漂白工、染色工	5	0.2
651	洋服・和服仕立職	5	0.2
652	縫製工、裁断工	4	0.2
653	製材工、木工	32	1.3
654	指物職、家具職、建具職	12	0.5
656	おけ職、木・竹・草・つる製品製造作業	7	0.3
657	製紙工、紙器製造工、パルプ・紙・紙製品製造 作業	5	0.2
658	印刷・製本作業	7	0.3
659	ゴム・プラスチック製品製造作業	3	0.1
660	くつ製造工・修理工、かわ・かわ製品製造作業	2	0.1
661	塗装工、画工、看板工	14	0.6
663	表具師、内張工	2	0.1
664	和がさ・ちょうちん・うちわ職	2	0.1
665	貴金属・宝石・甲・角等細工工	1	0.0
666	印判師	1	0.0
668	かばん・袋物製造工	2	0.1
670	製図工、現図工	6	0.2
672	その他の技能工・生産工程作業	5	0.2
673	汽かん士、汽かん火夫	5	0.2
674	起重機・建設機械運転作業	4	0.2
675	その他の定置機関運転作業	3	0.1
676	発電員、変電員	1	0.0
677	電気工事・電話工事作業	15	0.6
678	土木・建築請負師	53	2.1
679	左官、とび職	18	0.7
680	れんが積工、配管工	10	0.4
681	畳職	7	0.3
682	土工、道路工夫	47	1.9
683	鉄道線路工夫	1	0.0
684	現場監督、その他の建設作業	7	0.3
685	倉庫夫、仲仕	2	0.1
686	運搬労務者	5	0.2
687	清掃員	3	0.1
688	その他の労務作業	8	0.3
702	大工	69	2.7
703	教員	26	1.0
704	製品製造作業	51	2.0
705	会社員	46	1.8
707	自営業：（特に父職で）記入が「自営業」と あった場合	8	0.3
999	不明、無回答	58	2.3
		計 2510	100.0
998	非該当	280	
		計 2790	

問26(3)〔回答票44〕お父さんが働いていた会社、組織全体で従業員（働いていた人）は何人くらいでしたか。

	コード		ケース数	%	
PPJBSZ15	1	(ア) 1人	431	17.2	
	2	(イ) 小企業(2~29人)	957	38.1	
	3	(ウ) 中企業(30~299人)	230	9.2	
	4	(エ) 大企業(300人以上)	313	12.5	
	5	(オ) 官公庁	247	9.8	
	6	わからない	246	9.8	
	9	無回答	86	3.4	
				計 2510	100.0
	8	非該当		280	
			計 2790		

問27〔回答票45〕あなたが15歳のころ、お母さんは仕事をもって働いていらっしゃいましたか。働いていた場合には、この中のどれにあたりますか。

	コード		ケース数	%
MMJBTP15	1	(ア) 仕事はもっていなかった	872	31.3
	2	(イ) 臨時雇用・パート・アルバイト	320	11.5
	3	(ウ) 常時雇用 一般職 役職なし	206	7.4
	4	(エ) 常時雇用 管理職	10	0.4
	5	(オ) 常時雇用 専門的な仕事 (看護婦、教師など)	37	1.3
	6	(カ) 常時雇用 わからない	10	0.4
	7	(キ) 自営業・家族従業者 農林漁業	970	34.8
	8	(ク) 自営業・家族従業者 農林漁業以外	144	5.2
	9	(ケ) 内職	75	2.7
	10	(コ) 経営者・役員	12	0.4
	11	(サ) 母はいなかった	87	3.1
	12	わからない	33	1.2
	99	無回答	14	0.5
			計 2790	100.0

問28〔回答票46〕あなたが最後に通学した（または現在通学している）学校は次のどれにあたりますか。あなたの配偶者やご両親についてもわかりであればご回答ください。なお、中退も卒業と同じ扱いでお答えください。

	本人	配偶者	父親	母親
戦前	(ア) 旧制尋常小学校	1	1	1
	(イ) 旧制高等小学校	2	2	2
	(ウ) 旧制中学校・高等女学校	3	3	3
	(エ) 旧制実業学校	4	4	4
	(オ) 旧制師範学校	5	5	5
	(カ) 旧制高校・旧制専門学校・高等師範学校	6	6	6
	(キ) 旧制大学・旧制大学院	7	7	7
戦後	(ク) 新制中学校	8	8	8
	(ケ) 新制高校	9	9	9
	(コ) 新制短大・高専	10	10	10
	(サ) 新制大学	11	11	11
	(シ) 新制大学院	12	12	12
	わからない	13	13	13
	配偶者はいない		14	

XXLSTSCH	コード	ケース数	%
学歴:本人	1 (ア) 旧制尋常小学校	102	3.7
	2 (イ) 旧制高等小学校	198	7.1
	3 (ウ) 旧制中学校・高等女学校	128	4.6
	4 (エ) 旧制実業学校	18	0.6
	5 (オ) 旧制師範学校	5	0.2
	6 (カ) 旧制高校・旧制専門学校・高等師範学校	36	1.3
	7 (キ) 旧制大学・旧制大学院	16	0.6
	8 (ク) 新制中学校	397	14.2
	9 (ケ) 新制高校	1088	39.0
	10 (コ) 新制短大・高専	307	11.0
	11 (サ) 新制大学	451	16.2
	12 (シ) 新制大学院	20	0.7
	13 わからない	6	0.2
99 無回答	18	0.6	
		計 2790	100.0

	コード		ケース数	%
SSLSTSCH 学歴:配偶者	1	(ア) 旧制尋常小学校	70	2.5
	2	(イ) 旧制高等小学校	195	7.0
	3	(ウ) 旧制中学校・高等女学校	119	4.3
	4	(エ) 旧制実業学校	10	0.4
	5	(オ) 旧制師範学校	7	0.3
	6	(カ) 旧制高校・旧制専門学校・高等師範学校	32	1.1
	7	(キ) 旧制大学・旧制大学院	31	1.1
	8	(ク) 新制中学校	311	11.1
	9	(ケ) 新制高校	892	32.0
	10	(コ) 新制短大・高専	208	7.5
	11	(サ) 新制大学	325	11.6
	12	(シ) 新制大学院	16	0.6
	13	わからない	22	0.8
	14	配偶者はいない	496	17.8
99	無回答	56	2.0	
			計	2790 100.0

	コード		ケース数	%
PPLSTSCH 学歴:父親	1	(ア) 旧制尋常小学校	571	20.5
	2	(イ) 旧制高等小学校	494	17.7
	3	(ウ) 旧制中学校・高等女学校	266	9.5
	4	(エ) 旧制実業学校	34	1.2
	5	(オ) 旧制師範学校	27	1.0
	6	(カ) 旧制高校・旧制専門学校・高等師範学校	87	3.1
	7	(キ) 旧制大学・旧制大学院	89	3.2
	8	(ク) 新制中学校	218	7.8
	9	(ケ) 新制高校	300	10.8
	10	(コ) 新制短大・高専	21	0.8
	11	(サ) 新制大学	111	4.0
	12	(シ) 新制大学院	12	0.4
	13	わからない	482	17.3
	99	無回答	78	2.8
			計	2790 100.0

	コード		ケース数	%
MMLSTSCH 学歴:母親	1	(ア) 旧制尋常小学校	620	22.2
	2	(イ) 旧制高等小学校	485	17.4
	3	(ウ) 旧制中学校・高等女学校	379	13.6
	4	(エ) 旧制実業学校	13	0.5
	5	(オ) 旧制師範学校	14	0.5
	6	(カ) 旧制高校・旧制専門学校・高等師範学校	51	1.8
	7	(キ) 旧制大学・旧制大学院	11	0.4
	8	(ク) 新制中学校	238	8.5
	9	(ケ) 新制高校	375	13.4
	10	(コ) 新制短大・高専	45	1.6
	11	(サ) 新制大学	33	1.2
	12	(シ) 新制大学院	5	0.2
	13	わからない	447	16.0
	99	無回答	74	2.7
			計	2790 100.0

問29 あなたは最後に行った学校を卒業しましたか。中退しましたか。それとも、現在、在学中ですか。

	コード		ケース数	%
DOLSTSCH	1	卒業	2648	94.9
	2	中退	82	2.9
	3	在学中	46	1.6
	9	無回答	14	0.5
			計 2790	100.0

問30〔回答票47〕あなたはここにあげた学校へ通ったことがありますか。ただし、予備校は除きます。

(多重回答)

XSENSHU~XNOMARK共通

(変数名は下記参照)

	コード		該当者数	2790
	0	非選択		
	1	選択		
			選択者数	%
XSENSHU	1	(ア)専修学校・専門学校	389	13.9
XKAKUSHU	2	(イ)各種学校	116	4.2
XOCCUP	3	(ウ)公共職業訓練校	58	2.1
XNOSCH	4	(エ)いずれもない	2179	78.1
XNOKNOW	5	わからない	34	1.2
XNOMARK		いずれも選択していない	21	0.8

問31〔回答票48〕中学3年生の頃、あなたの成績は学年の中でどれくらいだったと思われますか。次の中から当てはまるものを選んでください。(戦前の学校の場合は、尋常小学校(国民学校を含む)の成績)

	コード		ケース数	%
OP5SCHPF	1	(ア)下の方	107	3.8
	2	(イ)やや下の方	300	10.8
	3	(ウ)真ん中のあたり	1204	43.2
	4	(エ)やや上の方	529	19.0
	5	(オ)上の方	448	16.1
	6	回答したくない	101	3.6
	7	わからない	92	3.3
	9	無回答	9	0.3
				計 2790

あなたの結婚歴についておうかがいします。

問32(1) あなたが最初に結婚した時の年齢はいくつでしたか。

- 1 歳の時に結婚した 2 これまで一度も結婚していない 3 わからない

	コード		ケース数	%
XMARRY 婚姻状況	1	結婚した・している	2371	85.0
	2	これまで一度も結婚していない	413	14.8
	3	わからない	2	0.1
	9	無回答	4	0.1
			計 2790	100.0

	コード		ケース数	%
AGE1MG 初婚年齢	(実数記入) 16~19歳		69	2.9
	20~29歳		2007	84.6
	30~39歳		271	11.4
	40~49歳		14	0.6
	50~59歳		1	0.0
	999	無回答	9	0.4
			計 2371	100.0
888	非該当		419	
			計 2790	

問32(2) あなたは、これまでに離婚をしたことがありますか。

(あると答えた者に)何回しましたか。

- 1 ある 回 2 ない 3 わからない

	コード		ケース数	%
XDIV 離婚経験	1	ある	139	5.9
	2	ない	2228	94.0
	3	わからない	0	0.0
	9	無回答	4	0.2
			計 2371	100.0
8	非該当		419	
			計 2790	

	コード		ケース数	%
FQXDIV 離婚回数	(実数記入) 1回		136	97.8
	2回		3	2.2
	99	無回答	0	0.0
			計 139	100.0
88	非該当		2651	
			計 2790	

問32(3) 離婚した時の年齢はいくつでしたか。その後、再婚しましたか。

(再婚した者に)それは何歳の時でしたか。

(1回目) 歳の時に離婚した 再婚 { 1 した 歳の時
2 しない

	コード	ケース数	%
AGE1DIV	(実数記入) 19歳	1	0.7
1回目の離婚 年齢	20～29歳	51	36.7
	30～39歳	43	30.9
	40～49歳	25	18.0
	50～59歳	13	9.4
	60歳以上	2	1.4
999	無回答	4	2.9
		計	139 100.0
888	非該当	2651	
		計	2790

	コード	ケース数	%
XMGA1DV 1回目離婚後 の再婚	1 した	60	43.2
	2 しない	76	54.7
	9 無回答	3	2.2
		計	139 100.0
8	非該当	2651	
		計	2790

	コード	ケース数	%
AGEMG1DV	(実数記入) 20～29歳	19	31.7
1回目離婚後 の再婚年齢	30～39歳	26	43.3
	40～49歳	10	16.7
	50～59歳	4	6.7
	999	無回答	1
		計	60 100.0
888	非該当	2730	
		計	2790

(2回目) 歳の時に離婚した 再婚 { 1 した 歳の時
2 しない

	コード	ケース数	%
AGE2DIV	(実数記入) 20～29歳	1	33.3
2回目の離婚 年齢	40～49歳	2	66.7
	999	無回答	0
		計	3 100.0
888	非該当	2787	
		計	2790

	コード		ケース数	%
XMGA2DV 2回目離婚後 の再婚	1	した	1	33.3
	2	しない	2	66.7
	9	無回答	0	0.0
	計			3
	8	非該当	2787	
			計	2790

	コード		ケース数	%	
AGEMG2DV 2回目離婚後 の再婚年齢	(実数記入) 30歳		1	100.0	
	999	無回答	0	0.0	
	計			1	100.0
	888	非該当	2789		
			計	2790	

問32(4) あなたは、これまでに配偶者の方と死別したことがありますか。
(あると答えた者に) 何回しましたか。

1 ある 回 2 ない 3 わからない

	コード		ケース数	%
XWIDOW 配偶者との 死別経験	1	ある	238	10.0
	2	ない	2099	88.5
	3	わからない	1	0.0
	9	無回答	33	1.4
	計			2371
	8	非該当	419	
			計	2790

	コード		ケース数	%	
FQWDW 配偶者との 死別回数	(実数記入) 1回		236	99.2	
		2回	1	0.4	
	99	無回答	1	0.4	
	計			238	100.0
	88	非該当	2552		
			計	2790	

問32(5) 死別した時の年齢はいくつでしたか。その後、再婚しましたか。

(再婚した者に)それは何歳の時でしたか。

(1回目) 歳の時に死別した 再婚 { 1 した 歳の時
2 しない

	コード	ケース数	%
AGE1WDW 1回目の死別 年齢	(実数記入) 20～29歳	22	9.2
	30～39歳	19	8.0
	40～49歳	34	14.3
	50～59歳	48	20.2
	60～69歳	66	27.7
	70～79歳	35	14.7
	80歳以上	6	2.5
	999 無回答	8	3.4
		計 238	100.0
888 非該当		2552	
		計 2790	
XMGA1WD 1回目死別後 の再婚	1 した	9	3.8
	2 しない	225	94.5
	9 無回答	4	1.7
		計 238	100.0
8 非該当		2552	
		計 2790	
AGEMG1WD 1回目死別後 の再婚年齢	(実数記入) 20～29歳	2	22.2
	30～39歳	3	33.3
	40～49歳	3	33.3
	50～59歳	0	0.0
	60～69歳	1	11.1
	999 無回答	0	0.0
		計 9	100.0
888 非該当		2781	
		計 2790	
AGE2WDW 2回目の死別 年齢	(実数記入) 70歳	1	100.0
	999 無回答	0	0.0
		計 1	100.0
888 非該当		2789	
		計 2790	

	コード		ケース数	%	
XMGA2WD 2回目死別後 の再婚	1	した	0	0.0	
	2	しない	1	100.0	
	9	無回答	0	0.0	
			計	1	100.0
	8	非該当	2789		
			計	2790	

AGEMG2WD
2回目死別後
の再婚年齢

該当者なし

問33〔回答票49〕あなたの世帯全体の昨年一年間の収入についておうかがいします。税金を差し引き前の収入でお答えください。株式配当、年金、不動産収入などすべての収入を合わせてください。この中のどれにあてはまりますか。（残業額も含む）

	コード		ケース数	%	
SZHSINCM	1	(ア) なし	9	0.3	
	2	(イ) 70万円未満	28	1.0	
	3	(ウ) 70～100万円未満	39	1.4	
	4	(エ) 100～130万円未満	44	1.6	
	5	(オ) 130～150万円未満	39	1.4	
	6	(カ) 150～250万円未満	129	4.6	
	7	(キ) 250～350万円未満	211	7.6	
	8	(ク) 350～450万円未満	221	7.9	
	9	(ケ) 450～550万円未満	172	6.2	
	10	(コ) 550～650万円未満	151	5.4	
	11	(サ) 650～750万円未満	137	4.9	
	12	(シ) 750～850万円未満	141	5.1	
	13	(ス) 850～1,000万円未満	187	6.7	
	14	(セ) 1,000～1,200万円未満	157	5.6	
	15	(ソ) 1,200～1,400万円未満	80	2.9	
	16	(タ) 1,400～1,600万円未満	39	1.4	
	17	(チ) 1,600～1,850万円未満	26	0.9	
	18	(ツ) 1,850～2,300万円未満	19	0.7	
	19	(テ) 2,300万円以上	14	0.5	
	20	回答したくない	322	11.5	
21	わからない	601	21.5		
99	無回答	24	0.9		
			計	2790	100.0

「19 (テ) 2,300万円以上」の場合 (具体的に) 約_____万円

	コード		ケース数	%	
SZSHINC	(実数記入)	2,300万円	1	7.1	
		2,500万円	2	14.3	
		4,000万円	1	7.1	
	999999	無回答	10	71.4	
			計	14	100.0
	888888	非該当	2776		
			計	2790	

〔調査員記入〕

F1 回答者のインタビューへの態度はどれくらい協力的でしたか。

	コード		ケース数	%
COOP	1	とても協力的	1383	49.6
	2	どちらかといえば協力的	1004	36.0
	3	それほど協力的ではなかった	286	10.3
	4	まったく協力的ではなかった	30	1.1
	9	無回答	87	3.1
			計 2790	100.0

F2 回答者の質問への理解度はどうでしたか。

	コード		ケース数	%
USTAND	1	非常に良い	1421	50.9
	2	どちらかといえば良い	1101	39.5
	3	あまり良くない	164	5.9
	4	まったく良くない	8	0.3
	9	無回答	96	3.4
			計 2790	100.0

PROC	《調査手順》	DATE		
		調査日	調査時刻	調査所要時間
1	面接 → 留置	MONTH DAY ____月____日	(開始) ____時__分	DURATION
2	留置 → 面接		(終了) ____時__分	____分

	コード		ケース数	%
PROC 調査手順	1	面接 留置	2115	75.8
	2	留置 面接	555	19.9
	9	無回答	120	4.3
			計 2790	100.0

MONTH: 調査月 この変数の単純集計は記載していません。

DAY: 調査日 この変数の単純集計は記載していません。

DATE: 調査月日 MONTHとDAYの合成変数
この変数の単純集計は記載していません。

	コード		ケース数	%
DURATION 調査所要 時間(分)	(実数記入) 10~19分		280	10.0
	20~29分		1187	42.5
	30~39分		840	30.1
	40~49分		290	10.4
	50~59分		83	3.0
	60分以上		62	2.2
	999	無回答	48	1.7
			計 2790	100.0

基礎集計・コード表：留置調査票

Q1 あなたは、どのくらいの頻度で新聞を読みますか。

	コード		ケース数	%
FQ5NEWSP	1	ほぼ毎日	2136	76.6
	2	週数回	291	10.4
	3	週1回程度	80	2.9
	4	それ以下	90	3.2
	5	全く読まない	179	6.4
	9	無回答	14	0.5
			計 2790	100.0

Q2 あなたは、1ヶ月に何冊くらい本を読みますか。（マンガ、雑誌を除く）

	コード		ケース数	%
FQ5READ	0	ほとんど読まない	1345	48.2
	1	1冊程度	793	28.4
	2	2冊程度	338	12.1
	3	3冊程度	130	4.7
	4	4冊以上	166	5.9
	9	無回答	18	0.6
			計 2790	100.0

Q3 平均して1日に何時間くらいテレビを見ますか。

時間くらい

	コード		ケース数	%
HRTV	(実数記入)	0時間くらい	26	0.9
		1時間くらい	319	11.4
		2時間くらい	668	23.9
		3時間くらい	681	24.4
		4時間くらい	404	14.5
		5時間くらい	325	11.6
		6時間くらい	147	5.3
		7時間くらい	56	2.0
		8時間くらい	50	1.8
		9時間くらい	6	0.2
		10時間くらい	58	2.1
		11時間以上	29	1.0
	999		無回答	21
			計 2790	100.0

Q4 この2～3年の間に、あなたの経済状態はどう変わりましたか。

	コード		ケース数	%
OP3ECN3A	1	良くなった	153	5.5
	2	悪くなった	1305	46.8
	3	変わらない	1312	47.0
	9	無回答	20	0.7
			計 2790	100.0

Q5 世間一般と比べて、あなたの世帯収入はどれくらいですか。

	コード		ケース数	%
OP5FFINX	1	平均よりかなり少ない	289	10.4
	2	平均より少ない	878	31.5
	3	ほぼ平均	1262	45.2
	4	平均より多い	281	10.1
	5	平均よりかなり多い	27	1.0
	9	無回答	53	1.9
			計 2790	100.0

Q6 あなたが15才の頃のあなたの世帯の収入は、当時の平均的な世帯と比べて、どうでしたか。

	コード		ケース数	%
OPFFIX15	1	平均よりかなり少ない	272	9.7
	2	平均より少ない	778	27.9
	3	ほぼ平均	1236	44.3
	4	平均より多い	358	12.8
	5	平均よりかなり多い	73	2.6
	9	無回答	73	2.6
			計 2790	100.0

Q7 今の日本の社会には、あなたやあなたの家族の生活水準を向上させる機会が、どのくらいありますか。

	コード		ケース数	%
OP5CHNCA	1	充分にある	65	2.3
	2	少しはある	340	12.2
	3	どちらともいえない	986	35.3
	4	あまりない	1109	39.7
	5	全くない	241	8.6
	9	無回答	49	1.8
			計 2790	100.0

Q8 生活面に関する以下の項目について、あなたはどのくらい満足していますか。

(回答例)	<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> ← 満 足 不 満 → </div>				
	1	2	3	4	5
A 住んでいる地域	1	2	3	4	5
B 余暇の過ごし方	1	2	3	4	5
C 家庭生活	1	2	3	4	5
D 現在の家計の状態	1	2	3	4	5
E 友人関係	1	2	3	4	5
F 健康状態	1	2	3	4	5

A 住んでいる地域

	コード		ケース数	%
ST5AREAY	1	満足	646	23.2
	2	・	778	27.9
	3	・	924	33.1
	4	・	313	11.2
	5	不満	89	3.2
	9	無回答	40	1.4
			計 2790	100.0

B 余暇の過ごし方

	コード		ケース数	%
ST5LEISY	1	満足	406	14.6
	2	・	732	26.2
	3	・	1104	39.6
	4	・	410	14.7
	5	不満	92	3.3
	9	無回答	46	1.6
			計 2790	100.0

C 家庭生活

	コード		ケース数	%
ST5LIFEY	1	満足	568	20.4
	2	・	745	26.7
	3	・	1086	38.9
	4	・	277	9.9
	5	不満	73	2.6
	9	無回答	41	1.5
			計 2790	100.0

D 現在の家計の状態

	<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>	
ST5ECNY	1	満足	252	9.0	
	2	・	502	18.0	
	3	・	1091	39.1	
	4	・	645	23.1	
	5	不満	252	9.0	
	9	無回答	48	1.7	
			計	2790	100.0

E 友人関係

	<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>	
ST5FRIY	1	満足	623	22.3	
	2	・	760	27.2	
	3	・	1083	38.8	
	4	・	226	8.1	
	5	不満	50	1.8	
	9	無回答	48	1.7	
			計	2790	100.0

F 健康状態

	<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>	
ST5HLTHY	1	満足	488	17.5	
	2	・	747	26.8	
	3	・	975	34.9	
	4	・	403	14.4	
	5	不満	141	5.1	
	9	無回答	36	1.3	
			計	2790	100.0

Q11 かりに現在の日本の社会全体を、以下の5つの層に分けるとすれば、あなた自身は、どれに入るとお考えですか。

	コード		ケース数	%
OP5LEVK	1	上	16	0.6
	2	中の上	288	10.3
	3	中の中	1333	47.8
	4	中の下	928	33.3
	5	下	178	6.4
	9	無回答	47	1.7
			計 2790	100.0

Q12 あなたは一般に、三世同居（親・子・孫の同居）は望ましいことだとお考えですか。

	コード		ケース数	%
OP2GMR	1	望ましい	1781	63.8
	2	望ましくない	956	34.3
	9	無回答	53	1.9
			計 2790	100.0

Q13 A～Dの意見について、あなたは賛成ですか、反対ですか。

A 一般に、結婚生活がうまくいかず幸せでない場合、子どもにとっては、両親が離婚に踏み切った方がよい。

	コード		ケース数	%
Q4CCDVY	1	賛成	312	11.2
	2	どちらかといえば賛成	1030	36.9
	3	どちらかといえば反対	1043	37.4
	4	反対	346	12.4
	9	無回答	59	2.1
			計 2790	100.0

B 一般に、結婚生活がうまくいかず幸せでない場合、妻にとっては、離婚に踏み切った方がよい。

	コード		ケース数	%
Q4WWDVY	1	賛成	598	21.4
	2	どちらかといえば賛成	1218	43.7
	3	どちらかといえば反対	703	25.2
	4	反対	202	7.2
	9	無回答	69	2.5
			計 2790	100.0

C 一般に、結婚生活がうまくいかず幸せでない場合、夫にとっては、離婚に踏み切った方がよい。

	コード		ケース数	%
Q4HHDVY	1	賛成	556	19.9
	2	どちらかといえば賛成	1147	41.1
	3	どちらかといえば反対	762	27.3
	4	反対	221	7.9
	9	無回答	104	3.7
			計	2790 100.0

D 男性も身の回りのことや炊事の仕方を身につけるべきだ。

	コード		ケース数	%
Q4MNCKY	1	賛成	1364	48.9
	2	どちらかといえば賛成	1192	42.7
	3	どちらかといえば反対	149	5.3
	4	反対	60	2.2
	9	無回答	25	0.9
			計	2790 100.0

Q14 あなたは、死後の世界を信じますか。

	コード		ケース数	%
QAFTRDTH	1	はい	520	18.6
	2	いいえ	841	30.1
	3	わからない	1417	50.8
	9	無回答	12	0.4
			計	2790 100.0

Q15 あなたは、死刑制度に賛成ですか、反対ですか。

	コード		ケース数	%
Q2DTHPY	1	賛成	1628	58.4
	2	反対	308	11.0
	3	わからない	842	30.2
	9	無回答	12	0.4
			計	2790 100.0

Q16 犯罪者に対する、ここ数年の裁判所の判決について、あなたはどのようにお考えですか。

	コード		ケース数	%	
OP5JUDGE	1	厳しすぎる	5	0.2	
	2	少し厳しすぎる	7	0.3	
	3	適当である	253	9.1	
	4	もう少し厳しくすべきだ	970	34.8	
	5	もっと厳しくすべきだ	1137	40.8	
	6	わからない	406	14.6	
	9	無回答	12	0.4	
				計 2790	100.0

Q17 あなたは、どのくらいの頻度で1泊以上の旅行（仕事以外）をしますか。

	コード		ケース数	%
FQ5TRIP	1	月に数回	17	0.6
	2	月に1回程度	64	2.3
	3	年に数回	900	32.3
	4	年に1回程度	1091	39.1
	5	全くなし	701	25.1
	9	無回答	17	0.6
			計 2790	100.0

Q18 あなたは、どのくらいの頻度で次のことをしていますか。

	ほとんど毎日	週に数回	週に1回程度	月に1回程度	年に数回	年に1回程度	全くなし
A 家族そろった夕食... →	1 ... 2 ... 3 ... 4 ... 5 ... 6 ... 7						
B 友人との 会食や集まり..... →	1 ... 2 ... 3 ... 4 ... 5 ... 6 ... 7						
C 夕食の用意..... →	1 ... 2 ... 3 ... 4 ... 5 ... 6 ... 7						
D 洗濯..... →	1 ... 2 ... 3 ... 4 ... 5 ... 6 ... 7						
E 買い物..... → (日用品や食料品の買い物)	1 ... 2 ... 3 ... 4 ... 5 ... 6 ... 7						
F 家の掃除..... →	1 ... 2 ... 3 ... 4 ... 5 ... 6 ... 7						

A 家族そろった夕食

	コード		ケース数	%
FQ7FFDNR	1	ほとんど毎日	1465	52.5
	2	週に数回	616	22.1
	3	週に1回程度	279	10.0
	4	月に1回程度	98	3.5
	5	年に数回	119	4.3
	6	年に1回程度	29	1.0
	7	全くなし	165	5.9
	9	無回答	19	0.7
				計 2790

B 友人との会食や集まり

	コード		ケース数	%
FQ7FRSEE	1	ほとんど毎日	29	1.0
	2	週に数回	164	5.9
	3	週に1回程度	345	12.4
	4	月に1回程度	763	27.3
	5	年に数回	880	31.5
	6	年に1回程度	245	8.8
	7	全くなし	342	12.3
	8	無回答	22	0.8
			計	2790

C 夕食の用意

	コード		ケース数	%
FQ7CKDNR	1	ほとんど毎日	1266	45.4
	2	週に数回	272	9.7
	3	週に1回程度	147	5.3
	4	月に1回程度	143	5.1
	5	年に数回	218	7.8
	6	年に1回程度	97	3.5
	7	全くなし	619	22.2
	8	無回答	28	1.0
			計	2790

D 洗濯

	コード		ケース数	%
FQ7WASH	1	ほとんど毎日	1134	40.6
	2	週に数回	406	14.6
	3	週に1回程度	184	6.6
	4	月に1回程度	114	4.1
	5	年に数回	172	6.2
	6	年に1回程度	67	2.4
	7	全くなし	700	25.1
	8	無回答	13	0.5
			計	2790

E 買い物（日用品や食料品の買い物）

	コード		ケース数	%
FQ7SHOP	1	ほとんど毎日	652	23.4
	2	週に数回	860	30.8
	3	週に1回程度	525	18.8
	4	月に1回程度	254	9.1
	5	年に数回	170	6.1
	6	年に1回程度	31	1.1
	7	全くなし	290	10.4
	8	無回答	8	0.3
			計	2790

F 家の掃除

	コード		ケース数	%
FQ7CLEAN	1	ほとんど毎日	775	27.8
	2	週に数回	609	21.8
	3	週に1回程度	454	16.3
	4	月に1回程度	275	9.9
	5	年に数回	260	9.3
	6	年に1回程度	96	3.4
	7	全くなし	314	11.3
	9	無回答	7	0.3
				計 2790

Q19 高齢者の生活保障や医療・介護は、個人や家族の責任でしょうか、国や地方自治体の責任でしょうか。下記の尺度の上の番号（1～5）を1つ選んでください。

A 高齢者の生活保障（生活費）



	コード		ケース数	%
OP5SRWFY	1	個人や家族の責任	221	7.9
	2	.	459	16.5
	3	.	1177	42.2
	4	.	604	21.6
	5	国や自治体の責任	314	11.3
	9	無回答	15	0.5
			計 2790	100.0

B 高齢者の医療・介護



	コード		ケース数	%
OP5SRMDY	1	個人や家族の責任	154	5.5
	2	.	351	12.6
	3	.	1139	40.8
	4	.	782	28.0
	5	国や自治体の責任	350	12.5
	9	無回答	14	0.5
			計 2790	100.0

Q20 政府は、個人や企業のすべきことまで、やりすぎているでしょうか。または、もっと多くの役割を担うべきでしょうか。



	コード		ケース数	%	
OP5LGGOZ	1	政府はもっと多くの役割を担うべきだ	259	9.3	
	2	・	444	15.9	
	3	・	720	25.8	
	4	・	366	13.1	
	5	政府は多くの役割を担いすぎている	156	5.6	
	6	わからない	818	29.3	
	9	無回答	27	1.0	
	計			2790	100.0

Q21 次に国民と選挙や政治とのかかわりについての意見があげてあります。A~Dそれぞれについて、あなたのお気持ちに近いものを1つあげてください。

	賛成	どちらかといえば賛成	どちらかといえば反対	反対
A 自分のようなふつうの市民には、政府のすることに対して、それを左右する力はない	1	2	3	4
B 政治や政府は複雑なので、自分には何をやっているのかよく理解できない	1	2	3	4
C 選挙では大勢の人々が投票するのだから、自分一人くらい投票しなくてもかまわない	1	2	3	4
D 国会議員は、大ざっぱに言って、当選したらすぐ国民のことを考えなくなる	1	2	3	4

A 自分のようなふつうの市民には、政府のすることに対して、それを左右する力はない

	コード		ケース数	%
Q4NOPWR	1	賛成	632	22.7
	2	どちらかといえば賛成	1002	35.9
	3	どちらかといえば反対	715	25.6
	4	反対	356	12.8
	9	無回答	85	3.0
計			2790	100.0

B 政治や政府は複雑なので、自分には何をやっているのかよく理解できない

	コード		ケース数	%
Q4GVCML	1	賛成	645	23.1
	2	どちらかといえば賛成	1114	39.9
	3	どちらかといえば反対	644	23.1
	4	反対	293	10.5
	9	無回答	94	3.4
計			2790	100.0

C 選挙では大勢の人々が投票するのだから、自分一人くらい投票しなくてもかまわない

	コード		ケース数	%
Q4VOTE	1	賛成	139	5.0
	2	どちらかといえば賛成	349	12.5
	3	どちらかといえば反対	777	27.8
	4	反対	1461	52.4
	9	無回答	64	2.3
計			2790	100.0

D 国会議員は、大ざっぱに言って、当選したらすぐ国民のことを考えなくなる

	コード		ケース数	%
Q4MDIET	1	賛成	1180	42.3
	2	どちらかといえば賛成	1039	37.2
	3	どちらかといえば反対	309	11.1
	4	反対	181	6.5
	9	無回答	81	2.9
計			2790	100.0

Q22 以下の問題に対する政府の支出について、あなたはどのように思いますか。

	多すぎる	適当	少なすぎる	わからない
A 環境問題	1	2	3	4
B 犯罪の取締	1	2	3	4
C 教育	1	2	3	4
D 安全保障	1	2	3	4
E 海外援助	1	2	3	4
F 道路河川などの土木事業	1	2	3	4
G 社会保障・年金	1	2	3	4
H 雇用・失業対策	1	2	3	4

A 環境問題

	コード		ケース数	%	
BD3ENVA	1	多すぎる	136	4.9	
	2	適当	673	24.1	
	3	少なすぎる	1175	42.1	
	4	わからない	755	27.1	
	9	無回答	51	1.8	
			計	2790	100.0

B 犯罪の取締

	コード		ケース数	%	
BD3CRIME	1	多すぎる	55	2.0	
	2	適当	695	24.9	
	3	少なすぎる	1184	42.4	
	4	わからない	810	29.0	
	9	無回答	46	1.6	
			計	2790	100.0

C 教育

	コード		ケース数	%	
BD3EDUC	1	多すぎる	94	3.4	
	2	適当	1029	36.9	
	3	少なすぎる	945	33.9	
	4	わからない	671	24.1	
	9	無回答	51	1.8	
			計	2790	100.0

D 安全保障

	コード		ケース数	%	
BD3SAFTY	1	多すぎる	229	8.2	
	2	適当	978	35.1	
	3	少なすぎる	677	24.3	
	4	わからない	833	29.9	
	9	無回答	73	2.6	
			計	2790	100.0

E 海外援助

	コード		ケース数	%	
BD3ODA	1	多すぎる	1022	36.6	
	2	適当	821	29.4	
	3	少なすぎる	180	6.5	
	4	わからない	720	25.8	
	9	無回答	47	1.7	
			計	2790	100.0

F 道路河川などの土木事業

	コード		ケース数	%
BD3CNSTR	1	多すぎる	1134	40.6
	2	適当	714	25.6
	3	少なすぎる	262	9.4
	4	わからない	626	22.4
	9	無回答	54	1.9
			計 2790	100.0

G 社会保障・年金

	コード		ケース数	%
BD3WFR	1	多すぎる	98	3.5
	2	適当	659	23.6
	3	少なすぎる	1525	54.7
	4	わからない	464	16.6
	9	無回答	44	1.6
			計 2790	100.0

H 雇用・失業対策

	コード		ケース数	%
BD3EMPLY	1	多すぎる	74	2.7
	2	適当	459	16.5
	3	少なすぎる	1622	58.1
	4	わからない	593	21.3
	9	無回答	42	1.5
			計 2790	100.0

Q23 知事候補として女性が立候補した場合に、適任であれば、あなたは彼女に投票しますか。

	コード		ケース数	%
ELWNGVNR	1	はい	2276	81.6
	2	いいえ	186	6.7
	3	わからない	307	11.0
	9	無回答	21	0.8
			計 2790	100.0

Q24 あなたに課せられている所得税は、高いと思いますか。

	コード		ケース数	%
OP6TAXHI	1	低い	11	0.4
	2	やや低い	14	0.5
	3	適切	393	14.1
	4	やや高い	602	21.6
	5	高い	981	35.2

6	わからない	317	11.4
7	課せられていない	452	16.2
9	無回答	20	0.7
		計 2790	100.0

Q25 機会があれば、たいていの人は自分のために他の人を利用すると思いますか。

	コード		ケース数	%
OP3UTILS	1	はい	659	23.6
	2	いいえ	408	14.6
	3	場合による	1686	60.4
	9	無回答	37	1.3
			計 2790	100.0

Q26 一般的に、人は信用できると思いますか。

	コード		ケース数	%
OP3TRUST	1	はい	648	23.2
	2	いいえ	391	14.0
	3	場合による	1719	61.6
	9	無回答	32	1.1
			計 2790	100.0

Q27 人間の本性について、あなたはどのようにお考えですか。下記の尺度の上の番号（1～7）を1つ選んでください。



	コード		ケース数	%
OP7GDEVO	1	人間の本性は本来「悪」である	62	2.2
	2	・	92	3.3
	3	・	273	9.8
	4	・	940	33.7
	5	・	574	20.6
	6	・	466	16.7
	7	人間の本性は本来「善」である	317	11.4
	9	無回答	66	2.4
			計 2790	100.0

Q28 次にあげるA～Oについて、あなたはどれくらい信頼していますか。

	とても 信頼している	少しは 信頼している	ほとんど 信頼していない	わからない
A 大企業	1	2	3	4
B 宗教団体	1	2	3	4
C 学校	1	2	3	4
D 中央官庁	1	2	3	4
E 労働組合	1	2	3	4
F 新聞	1	2	3	4
G 病院	1	2	3	4
H テレビ	1	2	3	4
I 裁判所	1	2	3	4
J 学者・研究者	1	2	3	4
K 国会議員	1	2	3	4
L 市区町村議会議員	1	2	3	4
M 自衛隊	1	2	3	4
N 警察	1	2	3	4
O 金融機関	1	2	3	4

A 大企業

コード		ケース数	%
TR3CORPZ	1 とても信頼している	90	3.2
	2 少しは信頼している	1343	48.1
	3 ほとんど信頼していない	637	22.8
	4 わからない	662	23.7
	9 無回答	58	2.1
		計 2790	100.0

B 宗教団体

コード		ケース数	%
TR3RLGPZ	1 とても信頼している	59	2.1
	2 少しは信頼している	303	10.9
	3 ほとんど信頼していない	1847	66.2
	4 わからない	543	19.5
	9 無回答	38	1.4
		計 2790	100.0

C 学校

コード		ケース数	%
TR3SCHLZ	1 とても信頼している	408	14.6
	2 少しは信頼している	1746	62.6
	3 ほとんど信頼していない	296	10.6
	4 わからない	298	10.7
	9 無回答	42	1.5
		計 2790	100.0

D 中央官庁

	コード		ケース数	%	
TR3BCRAZ	1	とても信頼している	85	3.0	
	2	少しは信頼している	1047	37.5	
	3	ほとんど信頼していない	874	31.3	
	4	わからない	739	26.5	
	9	無回答	45	1.6	
			計	2790	100.0

E 労働組合

	コード		ケース数	%	
TR3UNNZ	1	とても信頼している	88	3.2	
	2	少しは信頼している	971	34.8	
	3	ほとんど信頼していない	695	24.9	
	4	わからない	985	35.3	
	9	無回答	51	1.8	
			計	2790	100.0

F 新聞

	コード		ケース数	%	
TR3NWSPZ	1	とても信頼している	641	23.0	
	2	少しは信頼している	1826	65.4	
	3	ほとんど信頼していない	112	4.0	
	4	わからない	174	6.2	
	9	無回答	37	1.3	
			計	2790	100.0

G 病院

	コード		ケース数	%	
TR3HSPLZ	1	とても信頼している	645	23.1	
	2	少しは信頼している	1819	65.2	
	3	ほとんど信頼していない	145	5.2	
	4	わからない	140	5.0	
	9	無回答	41	1.5	
			計	2790	100.0

H テレビ

	コード		ケース数	%	
TR3TVZ	1	とても信頼している	338	12.1	
	2	少しは信頼している	1874	67.2	
	3	ほとんど信頼していない	339	12.2	
	4	わからない	193	6.9	
	9	無回答	46	1.6	
			計	2790	100.0

I 裁判所

	コード		ケース数	%	
TR3SPCAZ	1	とても信頼している	507	18.2	
	2	少しは信頼している	1422	51.0	
	3	ほとんど信頼していない	189	6.8	
	4	わからない	625	22.4	
	9	無回答	47	1.7	
			計	2790	100.0

J 学者・研究者

	コード		ケース数	%	
TR3ACDAZ	1	とても信頼している	398	14.3	
	2	少しは信頼している	1392	49.9	
	3	ほとんど信頼していない	241	8.6	
	4	わからない	708	25.4	
	9	無回答	51	1.8	
			計	2790	100.0

K 国会議員

	コード		ケース数	%	
TR3CGMNZ	1	とても信頼している	51	1.8	
	2	少しは信頼している	837	30.0	
	3	ほとんど信頼していない	1325	47.5	
	4	わからない	534	19.1	
	9	無回答	43	1.5	
			計	2790	100.0

L 市区町村議会議員

	コード		ケース数	%	
TR3CITYZ	1	とても信頼している	79	2.8	
	2	少しは信頼している	1054	37.8	
	3	ほとんど信頼していない	1081	38.7	
	4	わからない	532	19.1	
	9	無回答	44	1.6	
			計	2790	100.0

M 自衛隊

	コード		ケース数	%	
TR3DEFZ	1	とても信頼している	308	11.0	
	2	少しは信頼している	1333	47.8	
	3	ほとんど信頼していない	431	15.4	
	4	わからない	675	24.2	
	9	無回答	43	1.5	
			計	2790	100.0

N 警察

	コード		ケース数	%
TR3COPZ	1	とても信頼している	390	14.0
	2	少しは信頼している	1579	56.6
	3	ほとんど信頼していない	476	17.1
	4	わからない	306	11.0
	9	無回答	39	1.4
			計 2790	100.0

0 金融機関

	コード		ケース数	%
TR3FINZ	1	とても信頼している	189	6.8
	2	少しは信頼している	1306	46.8
	3	ほとんど信頼していない	768	27.5
	4	わからない	486	17.4
	9	無回答	41	1.5
			計 2790	100.0

Q29 あなたは、次にあげる会や組織に入っていますか。

A 政治関係の団体や会.....	1	はい	2	いいえ
B 業界団体・同業者団体.....	1	はい	2	いいえ
C ボランティアのグループ.....	1	はい	2	いいえ
D 市民運動・消費者運動のグループ.....	1	はい	2	いいえ
E 宗教の団体や会.....	1	はい	2	いいえ
F スポーツ関係のグループやクラブ.....	1	はい	2	いいえ
					(具体的に_____)
G 趣味の会(コーラス・写真・山歩きなど)	1	はい	2	いいえ
					(具体的に_____)

A 政治関係の団体や会

	コード		ケース数	%
MEMPLTGP	1	はい	115	4.1
	2	いいえ	2641	94.7
	9	無回答	34	1.2
			計 2790	100.0

B 業界団体・同業者団体

	コード		ケース数	%
MEMIND	1	はい	217	7.8
	2	いいえ	2532	90.8
	9	無回答	41	1.5
			計	2790 100.0

C ボランティアのグループ

	コード		ケース数	%
MEMVLNTR	1	はい	229	8.2
	2	いいえ	2517	90.2
	9	無回答	44	1.6
			計	2790 100.0

D 市民運動・消費者運動のグループ

	コード		ケース数	%
MEMCIVIL	1	はい	73	2.6
	2	いいえ	2675	95.9
	9	無回答	42	1.5
			計	2790 100.0

E 宗教の団体や会

	コード		ケース数	%
MEMRL	1	はい	198	7.1
	2	いいえ	2550	91.4
	9	無回答	42	1.5
			計	2790 100.0

F スポーツ関係のグループやクラブ

	コード		ケース数	%
MEMSPORT	1	はい	404	14.5
	2	いいえ	2348	84.2
	9	無回答	38	1.4
			計	2790 100.0

「1 はい」の場合 (具体的に_____)

	コード		ケース数	%
XXMEMSP	7	歩く	1	0.2
	8	インディアカ	2	0.5
	11	エアロビクス	4	1.0
	13	踊り	1	0.2

103	空手	2	0.5	
105	弓道	1	0.2	
108	ゲートボール	8	2.0	
109	剣道	4	1.0	
110	ゴルフ	45	11.1	
111	グランドゴルフ	19	4.7	
112	その他ゴルフ	5	1.2	
202	サッカー	7	1.7	
206	社交ダンス	3	0.7	
207	ジャズダンス	1	0.2	
208	柔道	2	0.5	
212	水泳	12	3.0	
213	スキー	9	2.2	
218	ソフトテニス	2	0.5	
219	ソフトバレー	1	0.2	
220	ソフトボール	19	4.7	
300	太極拳	5	1.2	
301	体操	8	2.0	
303	卓球	7	1.7	
304	ダンス	4	1.0	
305	ツーリング	1	0.2	
306	釣り	3	0.7	
307	テニス	28	6.9	
308	登山	2	0.5	
309	トライアスロン	1	0.2	
501	バスケットボール	3	0.7	
502	バドミントン	9	2.2	
504	バレーボール	21	5.2	
505	ビーチバレー	1	0.2	
510	武道	3	0.7	
513	ボウリング	4	1.0	
515	ボクシング	1	0.2	
516	ホッケー	1	0.2	
519	マラソン	1	0.2	
600	野球	24	5.9	
601	山歩き	1	0.2	
603	ヨガ	3	0.7	
608	陸上	1	0.2	
700	その他	54	13.4	
999	無回答	70	17.3	
		計	404	100.0
888	非該当		2386	
		計	2790	

G 趣味の会（コーラス・写真・山歩きなど）

	コード		ケース数	%	
MEMHOBBY	1	はい	359	12.9	
	2	いいえ	2224	79.7	
	9	無回答	207	7.4	
			計	2790	100.0

「1 はい」の場合（具体的に_____）

	コード		ケース数	%	
XXMEMHOB	1	ハイキング・山歩き	24	6.7	
	2	散策	9	2.5	
	3	自然観賞	3	0.8	
	4	旅	5	1.4	
	5	園芸	3	0.8	
	6	華道	11	3.1	
	7	茶道	9	2.5	
	8	詩歌	23	6.4	
	9	歌・コーラス	34	9.5	
	10	民謡・謡曲	6	1.7	
	11	カラオケ	11	3.1	
	12	音楽・楽器	25	7.0	
	13	ダンス・踊り	16	4.5	
	14	演劇	6	1.7	
	15	英会話	3	0.8	
	16	小説・文章	1	0.3	
	17	教育・子育て	1	0.3	
	18	仲間・グループ	2	0.6	
	19	手芸・工芸	28	7.8	
	20	絵画	19	5.3	
	21	写真	13	3.6	
	23	釣り	9	2.5	
	24	ゴルフ	8	2.2	
	27	バレーボール	1	0.3	
	28	体操	4	1.1	
	29	動物	1	0.3	
	30	アマチュア無線	1	0.3	
	32	ゲーム	8	2.2	
	33	書道・習字	14	3.9	
	34	環境グループ	1	0.3	
	70	その他（文化活動）	24	6.7	
	71	その他（スポーツ系・サウナ・ゴルフ・太極拳を含む）	10	2.8	
99	無回答	26	7.2		
			計	359	100.0
88	非該当		2431		
			計	2790	

Q30 あなたは、以下の事項をどのくらい行いますか。

	よくする	時々する	あまりしない	全くしない /知らない
A 将棋	1	2	3	4
B 囲碁	1	2	3	4
C 麻雀	1	2	3	4
D ナンバース・ミニロト	1	2	3	4
E 宝くじ	1	2	3	4
F サッカーくじ (toto)	1	2	3	4
G 競馬	1	2	3	4
H パチンコ・パチスロ	1	2	3	4
I カラオケ	1	2	3	4
J 釣り	1	2	3	4
K ジョギングやテニスなどのスポーツ	1	2	3	4

A 将棋

	コード		ケース数	%
FQ4SHOGI	1	よくする	28	1.0
	2	時々する	120	4.3
	3	あまりしない	565	20.3
	4	全くしない/知らない	2051	73.5
	9	無回答	26	0.9
			計	2790 100.0

B 囲碁

	コード		ケース数	%
FQ4IGO	1	よくする	16	0.6
	2	時々する	67	2.4
	3	あまりしない	296	10.6
	4	全くしない/知らない	2385	85.5
	9	無回答	26	0.9
			計	2790 100.0

C 麻雀

	コード		ケース数	%
FQ4MAJON	1	よくする	23	0.8
	2	時々する	157	5.6
	3	あまりしない	430	15.4
	4	全くしない/知らない	2150	77.1
	9	無回答	30	1.1
			計	2790 100.0

D ナンバース・ミニロト

	コード		ケース数	%	
FQ4NBS	1	よくする	55	2.0	
	2	時々する	197	7.1	
	3	あまりしない	288	10.3	
	4	全くしない/知らない	2199	78.8	
	9	無回答	51	1.8	
			計	2790	100.0

E 宝くじ

	コード		ケース数	%	
FQ4LOTTO	1	よくする	92	3.3	
	2	時々する	787	28.2	
	3	あまりしない	608	21.8	
	4	全くしない/知らない	1273	45.6	
	9	無回答	30	1.1	
			計	2790	100.0

F サッカーくじ(toto)

	コード		ケース数	%	
FQ4TOTO	1	よくする	21	0.8	
	2	時々する	60	2.2	
	3	あまりしない	208	7.5	
	4	全くしない/知らない	2467	88.4	
	9	無回答	34	1.2	
			計	2790	100.0

G 競馬

	コード		ケース数	%	
FQ4HORSE	1	よくする	46	1.6	
	2	時々する	150	5.4	
	3	あまりしない	284	10.2	
	4	全くしない/知らない	2270	81.4	
	9	無回答	40	1.4	
			計	2790	100.0

H パチンコ・パチスロ

	コード		ケース数	%	
FQ4PACHI	1	よくする	108	3.9	
	2	時々する	278	10.0	
	3	あまりしない	333	11.9	
	4	全くしない/知らない	2020	72.4	
	9	無回答	51	1.8	
			計	2790	100.0

I カラオケ

	<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>	
FQ4KARA	1	よくする	126	4.5	
	2	時々する	708	25.4	
	3	あまりしない	737	26.4	
	4	全くしない/知らない	1182	42.4	
	9	無回答	37	1.3	
			計	2790	100.0

J 釣り

	<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>	
FQ4FISH	1	よくする	104	3.7	
	2	時々する	268	9.6	
	3	あまりしない	447	16.0	
	4	全くしない/知らない	1939	69.5	
	9	無回答	32	1.1	
			計	2790	100.0

K ジョギング やテニスなどのスポーツ

	<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>	
FQ4JOG	1	よくする	294	10.5	
	2	時々する	606	21.7	
	3	あまりしない	593	21.3	
	4	全くしない/知らない	1274	45.7	
	9	無回答	23	0.8	
			計	2790	100.0

Q31 あなたは、殴られたり暴行を受けた経験がありますか。

	コード		ケース数	%
XBEATEN	1	はい	737	26.4
	2	いいえ	2026	72.6
	9	無回答	27	1.0
			計	2790
				100.0

「1 はい」の場合

付問(1) それは子どもの時ですか、大人になってからですか。

	コード		ケース数	%
WHENBEAT	1	子どもの時	439	59.6
	2	大人になってから	161	21.8
	3	両方	133	18.0
	9	無回答	4	0.5
			計	737
				100.0
	8	非該当	2053	
			計	2790

付問(2) それは誰からですか。

	コード		ケース数	%
WHOMBEAT	1	家族から	246	33.4
	2	他人から	344	46.7
	3	両方	139	18.9
	9	無回答	8	1.1
			計	737
				100.0
	8	非該当	2053	
			計	2790

Q32 あなたの家から1キロ(徒歩15分程度)以内で、夜の一人歩きが危ない場所がありますか。

	コード		ケース数	%
FEARWALK	1	はい	1334	47.8
	2	いいえ	1390	49.8
	9	無回答	66	2.4
			計	2790
				100.0

Q33 過去1年間に、あなたの家は空き巣に入られたことがありますか。

	コード		ケース数	%
XSTOLN1Y	1	はい	105	3.8
	2	いいえ	2668	95.6
	9	無回答	17	0.6
			計	2790
				100.0

Q34 過去1年間に、力づくで物品を奪い取られたこと（例えば、強盗、恐喝やひったくり）がありますか。

	コード		ケース数	%
XROBBD1Y	1	はい	27	1.0
	2	いいえ	2759	98.9
	9	無回答	4	0.1
			計 2790	100.0

Q35 過去5年間に、深く心に傷を受けるような衝撃的なできごと（例えば、離婚、失業、大きな病気やケガ、身近な人の死）を何回経験しましたか。

	コード		ケース数	%
XTRAUM5Y	0	なし	1156	41.4
	1	1回	772	27.7
	2	2回	465	16.7
	3	3回	211	7.6
	4	4回以上	172	6.2
	9	無回答	14	0.5
			計 2790	100.0

Q36 あなたの町に外国人が増えることに賛成ですか、反対ですか。

	コード		ケース数	%
QFNRINCR	1	賛成	977	35.0
	2	反対	1635	58.6
	9	無回答	178	6.4
			計 2790	100.0

Q37 あなたは外国人と、次のようなつき合いを、日本国内でしたことがありますか。あればいくつでも選んでください。

(多重回答)

XFNHLLLO~XFNNOMK共通

(変数名は下記参照)		コード		該当者数	2790
		0	非選択		
		1	選択		
				選択者数	%
XFNHLLLO	1		近くに住んでいる外国人とあいさつをかわしたことがある	705	25.3
XFNWORK	2		一緒に働いたことがある	468	16.8
XFNSTDY	3		学校で一緒に勉強したことがある	254	9.1
XFNACT	4		サークルや地域で一緒に活動したことがある	204	7.3
XFNMEAL	5		食事に招待したり、されたりしたことがある	288	10.3
XFNSTAY	6		自分の家に泊めたり、泊まりにいったことがある	136	4.9
FFXFNMG	7		自分または家族や親せきが、日本に住んでいる外国人と結婚している	123	4.4
XFNNOMK			いずれも選択していない	1492	53.5

Q38 一般に、家庭にとって理想的な子どもの数は何人だと思いますか。

APPCCNUM	コード		ケース数	%
	0	0人	6	0.2
	1	1人	23	0.8
	2	2人	984	35.3
	3	3人	1580	56.6
	4	4人	147	5.3
	5	5人以上	26	0.9
	9	無回答	24	0.9
			計	2790 100.0

「5 5人以上」の場合 (具体的に_____人)

APPCCNMX	コード		ケース数	%
(実数記入)	5	5人	10	38.5
		6人	1	3.8
		7人	1	3.8
		10人	1	3.8
	999	無回答	13	50.0
			計	26 100.0
	888	非該当	2764	
			計	2790

Q39 もし、子どもを1人だけもつとしたら、男の子を希望しますか、女の子を希望しますか。

	コード		ケース数	%
APPCCSXB	1	男の子	1193	42.8
	2	女の子	1479	53.0
	9	無回答	118	4.2
			計 2790	100.0

Q40 結婚した男女は、名字をどのようにしたらよいとお考えですか。

	コード		ケース数	%
OP4NAME	1	当然、妻が名字を改めて、夫のほうの名字を名取るべきだ	793	28.4
	2	現状では、妻が名字を改めて、夫のほうの名字を名取ったほうがよい	656	23.5
	3	夫婦は同じ名字を名取るべきだが、どちらが名字を改めてもよい	878	31.5
	4	わざわざ一方に合わせる必要はなく、夫と妻は別々の名字のままよい	413	14.8
	9	無回答	50	1.8
			計 2790	100.0

Q41 あなたは、家族を介護（1ヶ月以上）したことがありますか。

	コード		ケース数	%
XCARE	1	したことがない	1878	67.3
	2	現在行なっている	141	5.1
	3	過去に行なったことがある	765	27.4
	9	無回答	6	0.2
			計 2790	100.0

Q42 最近、墓についていろいろな議論がなされていますが、あなた自身の墓について、どのようにお考えですか。一つだけ をつけて下さい。

	コード		ケース数	%
OP7CMTRA	1	私の家（実家）の墓に入りたい	950	34.1
	2	配偶者の家の墓に入りたい	512	18.4
	3	自分と配偶者の代から始まる墓に入りたい	632	22.7
	4	自分と配偶者だけの墓に入りたい （ロッカー式の納骨堂を含む）	169	6.1
	5	自分一人の墓に入りたい （ロッカー式の納骨堂を含む）	36	1.3
	6	合葬式の共同墓（家族以外の人々を含む）に入りたい	54	1.9
	7	墓に入らず、海や山への散骨にしたい	366	13.1
	9	無回答	71	2.5
				計 2790

「6 合葬式の共同墓（家族以外の人々を含む）に入りたい」、または「7 墓に入らず、海や山への散骨にしたい」の場合

付問 「共同墓に入りたい」あるいは「墓に入らず散骨にしたい」の理由はなぜですか。あてはまるものすべてに をつけて下さい。

（多重回答）

XCMNONE～XCMNOMK共通

（変数名は下記参照）

			コード	該当者数	420
			0	非選択	
			1	選択	
			8	非該当	
				<u>選択者数</u>	<u>%</u>
XCMNONE	1	家または個人の墓に入りたいが、墓を守る人がいない		33	7.9
XCMCARE	2	家または個人の墓に入りたいが、墓のことで子どもをわずらわせたくない		109	26.0
XCMNATR	3	自然にかえりたい		206	49.0
XCMSSENS	4	家または個人の墓に意味が見いだせない		121	28.8
XCMETC	5	その他（具体的に_____）		42	10.0
XCMNOMK		いずれも選択していない		10	2.4

Q43 次のA～Kの意見について、あなたは賛成ですか、反対ですか。

A 夫に十分な収入がある場合には、妻は仕事をもたない方がよい。

	コード		ケース数	%
Q4WWJBIA	1	賛成	487	17.5
	2	どちらかといえば賛成	946	33.9
	3	どちらかといえば反対	891	31.9
	4	反対	409	14.7
	9	無回答	57	2.0
			計 2790	100.0

B なんといっても女性の幸福は結婚にある。

	コード		ケース数	%
Q4WNMGA	1	賛成	480	17.2
	2	どちらかといえば賛成	1294	46.4
	3	どちらかといえば反対	658	23.6
	4	反対	298	10.7
	9	無回答	60	2.2
			計 2790	100.0

C 仕事をもつ母親も、専業主婦と同じように、暖かく安定した親子関係を築くことができる。

	コード		ケース数	%
Q4JBMMFM	1	賛成	1090	39.1
	2	どちらかといえば賛成	1239	44.4
	3	どちらかといえば反対	363	13.0
	4	反対	37	1.3
	9	無回答	61	2.2
			計 2790	100.0

D 男性も身の回りのことや炊事をすべきだ。

	コード		ケース数	%
Q4MNCOOK	1	賛成	1140	40.9
	2	どちらかといえば賛成	1367	49.0
	3	どちらかといえば反対	193	6.9
	4	反対	54	1.9
	9	無回答	36	1.3
			計 2790	100.0

E 夫は外で働き、妻は家庭を守るべきだ。

	コード		ケース数	%
Q4WWHHX	1	賛成	360	12.9
	2	どちらかといえば賛成	1159	41.5
	3	どちらかといえば反対	798	28.6
	4	反対	420	15.1
	9	無回答	53	1.9
			計 2790	100.0

F なんととっても男性の幸福は結婚にある。

	コード		ケース数	%
Q4MNMGA	1	賛成	497	17.8
	2	どちらかといえば賛成	1323	47.4
	3	どちらかといえば反対	606	21.7
	4	反対	270	9.7
	9	無回答	94	3.4
			計 2790	100.0

G 母親が仕事をもつと、小学校へあがる前の子どもによく影響を与える。

	コード		ケース数	%
Q4JBMMCC	1	賛成	350	12.5
	2	どちらかといえば賛成	1057	37.9
	3	どちらかといえば反対	922	33.0
	4	反対	395	14.2
	9	無回答	66	2.4
			計 2790	100.0

H 結婚しても、必ずしも子どもをもつ必要はない。

	コード		ケース数	%
Q4NOCCMG	1	賛成	350	12.5
	2	どちらかといえば賛成	703	25.2
	3	どちらかといえば反対	1111	39.8
	4	反対	570	20.4
	9	無回答	56	2.0
			計 2790	100.0

I 女性が自立した人間として生きるためには、仕事をもつことが最もよい。

	コード		ケース数	%
Q4WNJB2L	1	賛成	793	28.4
	2	どちらかといえば賛成	1432	51.3
	3	どちらかといえば反対	418	15.0
	4	反対	88	3.2
	9	無回答	59	2.1
			計 2790	100.0

J 妻にとっては、自分の仕事をもつよりも、夫の仕事の手助けをする方が大切である。

	コード		ケース数	%
Q4WWHPHH	1	賛成	331	11.9
	2	どちらかといえば賛成	957	34.3
	3	どちらかといえば反対	1099	39.4
	4	反対	328	11.8
	9	無回答	75	2.7
			計 2790	100.0

K 一般的に言って、結婚していない人よりも結婚している人の方が幸せである。

	コード		ケース数	%
Q4MGHAPP	1	賛成	439	15.7
	2	どちらかといえば賛成	1263	45.3
	3	どちらかといえば反対	684	24.5
	4	反対	301	10.8
	9	無回答	103	3.7
			計 2790	100.0

Q44 「親による体罰は、時により必要である」という意見に、あなたは賛成ですか、反対ですか。

	コード		ケース数	%	
Q5PMSPNK	1	賛成	583	20.9	
	2	どちらかといえば賛成	986	35.3	
	3	どちらともいえない	697	25.0	
	4	どちらかといえば反対	275	9.9	
	5	反対	236	8.5	
	9	無回答	13	0.5	
			計	2790	100.0

Q45 「教師による体罰は、時により必要である」という意見に、あなたは賛成ですか、反対ですか。

	コード		ケース数	%	
Q5TTSPNK	1	賛成	527	18.9	
	2	どちらかといえば賛成	947	33.9	
	3	どちらともいえない	736	26.4	
	4	どちらかといえば反対	298	10.7	
	5	反対	270	9.7	
	9	無回答	12	0.4	
			計	2790	100.0

Q46 不治の病におかされた患者が、痛みを伴わない安楽死を望んでいるとします。その家族も同意している場合に、医者が安楽死を行える法律をつくるべきだと思いますか。

	コード		ケース数	%	
QDDKILLA	1	はい	1915	68.6	
	2	いいえ	164	5.9	
	3	わからない	688	24.7	
	9	無回答	23	0.8	
			計	2790	100.0

Q47 「政府は、裕福な家庭と貧しい家庭の収入の差を縮めるために、対策をとるべきだ」という意見に、あなたは賛成ですか、反対ですか。

	コード		ケース数	%	
Q5GVEQAA	1	賛成	815	29.2	
	2	どちらかといえば賛成	691	24.8	
	3	どちらともいえない	952	34.1	
	4	どちらかといえば反対	183	6.6	
	5	反対	114	4.1	
	9	無回答	35	1.3	
			計	2790	100.0

Q48 既婚者が、配偶者以外の異性と性的関係をもつことについて、あなたの考えは以下のどれですか。

	コード		ケース数	%
Q4ADLTRY	1	例外なく悪い	1295	46.4
	2	たいていの場合悪い	1155	41.4
	3	必ずしも悪くない	254	9.1
	4	悪くない	28	1.0
	9	無回答	58	2.1
			計 2790	100.0

Q49 10代の売春（援助交際を含む）についてどう思いますか。

	コード		ケース数	%
Q4PROS19	1	買う方が悪い	353	12.7
	2	売る方が悪い	76	2.7
	3	両方とも悪い	2286	81.9
	4	どちらも悪くない	40	1.4
	9	無回答	35	1.3
			計 2790	100.0

Q50 同性間の性的関係について、あなたの考えは以下のどれですか。

	コード		ケース数	%
Q4HOMSEA	1	例外なく悪い	859	30.8
	2	たいていの場合悪い	718	25.7
	3	必ずしも悪くない	919	32.9
	4	悪くない	190	6.8
	9	無回答	104	3.7
			計 2790	100.0

Q51 ポルノは社会道徳を腐敗させると思いませんか。

	コード		ケース数	%
OPPORNK	1	はい	1025	36.7
	2	いいえ	673	24.1
	3	わからない	1055	37.8
	9	無回答	37	1.3
			計 2790	100.0

Q52 次の意見のうち、ポルノの規制に対するあなたの考えに一番近いものはどれですか。

	コード		ケース数	%
Q3PORNO	1	ポルノの販売は、年齢にかかわらず禁止されるべきだ	874	31.3
	2	ポルノの販売は、18歳未満に対しては禁止されるべきだ	1631	58.5
	3	ポルノの販売は、完全に自由化されるべきだ	190	6.8
	9	無回答	95	3.4
			計 2790	100.0

Q53 あなたの過去1年間のセックスの頻度はどれくらいですか。

	コード		ケース数	%
FQ7SEX	1	全くなし	723	25.9
	2	年に1～2回	199	7.1
	3	月1回程度	306	11.0
	4	月に2～3回	273	9.8
	5	週1回程度	137	4.9
	6	週に2～3回	42	1.5
	7	週4回以上	10	0.4
	8	回答したくない	1017	36.5
	9	無回答	83	3.0
			計 2790	100.0

Q54 あなたは煙草を吸いますか。

	コード		ケース数	%
DOSMOKE	1	はい	825	29.6
	2	いいえ	1946	69.7
	9	無回答	19	0.7
			計 2790	100.0

「1 はい」の場合

付問 禁煙しようと努力したことがありますか。

	コード		ケース数	%
XQTSMOKE	1	はい	407	49.3
	2	いいえ	408	49.5
	9	無回答	10	1.2
			計 825	100.0
	8	非該当	1965	
			計 2790	

Q55 あなたは、普段お酒を飲みますか。

	コード		ケース数	%
DO7DRINK	1	ほとんど毎日	614	22.0
	2	週に数回	398	14.3
	3	週に1回程度	286	10.3
	4	月に1回程度	244	8.7
	5	年に数回	359	12.9
	6	年に1回程度	92	3.3
	7	全くなし	783	28.1
	9	無回答	14	0.5
				計 2790

Q56 あなたは、「臓器提供意思表示カード（ドナーカード）」を持っていますか。

	コード		ケース数	%
DOCARD	1	持っている	151	5.4
	2	持っていない	2619	93.9
	9	無回答	20	0.7
			計 2790	100.0

「1 持っている」の場合

付問 「臓器提供意思表示カード（ドナーカード）」に署名していますか。

	コード		ケース数	%
DO3SIGN	1	臓器提供の意思（一部提供も含む）を表示して、署名している	77	51.0
	2	臓器提供を希望しない意思を表示して、署名している	6	4.0
	3	カードは持っているが、署名していない	64	42.4
	9	無回答	4	2.6
			計 151	100.0
	8	非該当	2639	
			計 2790	

Q57 あなたは、信仰している宗教がありますか。

	コード		ケース数	%
DORL	1	ある	278	10.0
	2	特に信仰していないが、家の宗教はある	694	24.9
	3	ない	1769	63.4
	9	無回答	49	1.8
			計 2790	100.0

「1 ある」、または「2 特に信仰していないが、家の宗教はある」の場合

付問(1) それは何ですか。
(具体的に_____)

XXRL	コード		ケース数	%
	10	仏教	244	25.1
	11	禅宗 (曹洞宗・臨済宗)	86	8.8
	12	天台宗	14	1.4
	13	浄土宗	44	4.5
	14	浄土真宗 (本願寺・門徒宗・南無阿弥陀仏)	185	19.0
	15	真言宗	72	7.4
	16	日蓮宗	46	4.7
	18	法華経・法華宗	10	1.0
	20	神道	17	1.7
	21	稲荷大明神	3	0.3
	29	仏教+神道	4	0.4
	30	キリスト教	16	1.6
	31	カトリック	10	1.0
	32	プロテスタント	5	0.5
	35	エホバの証人	2	0.2
	36	世界救世教	4	0.4
	41	創価学会	47	4.8
	42	立正佼成会	4	0.4
	44	仏所護念会	1	0.1
	45	幸福の科学	1	0.1
	51	崇教真光・真光	3	0.3
	52	天理教	14	1.4
	53	真如苑	5	0.5
	55	P L 教団	2	0.2
	56	霊波之光	5	0.5
	59	金光教	2	0.2
	80	先祖供養	4	0.4
	85	その他	24	2.5
	87	わからない	3	0.3
	99	無回答	95	9.8
			計 972	100.0
	88	非該当	1818	
			計 2790	

付問(2) あなたは、自分が熱心な信者だと思いますか。

	コード		ケース数	%
DO3PIOUS	1	熱心である	75	7.7
	2	まあまあ熱心である	256	26.3
	3	そんなに熱心ではない	609	62.7
	9	無回答	32	3.3
			計 972	100.0
	8	非該当	1818	
			計 2790	

Q58 現在、年金を受け取っている人達に比べて、あなたが老後に受け取る年金の額は、どうなっていると思いますか。

	コード		ケース数	%
OP5PENSN	1	かなり良くなっている	8	0.3
	2	少し良くなっている	16	0.6
	3	だいたい同じ	138	4.9
	4	少し悪くなっている	330	11.8
	5	かなり悪くなっている	1465	52.5
	6	わからない	260	9.3
	7	現在年金を受けている	527	18.9
	9	無回答	46	1.6
				計 2790

Q59 政治的な考え方を、保守的から革新的までの5段階にわけるとしたら、あなたはどれにあてはまりますか。



	コード		ケース数	%
OP5RADCA	1	保守的	207	7.4
	2	・	533	19.1
	3	・	1416	50.8
	4	・	428	15.3
	5	革新的	112	4.0
	9	無回答	94	3.4
			計 2790	100.0

Q60 次の項目で、あなたが利用しているものすべてに をしてください。

(多重回答)

DOEMAILJ~DONONE共通

(変数名は下記参照)			コード	非選択	該当者数	2790
			0	非選択		
			1	選択		
					選択者数	%
DOEMAILJ	1	電子メール(仕事)			357	12.8
DOEMAILP	2	電子メール(私用)			568	20.4
DOCOMPJ	3	パソコン(職場で利用)			647	23.2
DOCOMPJ	4	パソコン(自宅で利用)			781	28.0
DONETSB	5	インターネットによるショッピング・ banking			198	7.1
DONETSTK	6	インターネットによる株取引			41	1.5
DOPHS	7	携帯電話またはPHS			1444	51.8
DOFAX	8	ファックス			1094	39.2
DONONE		いずれも選択していない			918	32.9

Q61 あなたは、現在幸せですか。



	コード		ケース数	%
OP5HAPPZ	1	幸せ	866	31.0
	2	・	840	30.1
	3	・	878	31.5
	4	・	154	5.5
	5	不幸せ	36	1.3
	9	無回答	16	0.6
計			2790	100.0

Q62 あなたの家には、現在ペットがいますか。

	コード		ケース数	%
DOPET	1	はい	1034	37.1
	2	いいえ	1755	62.9
	9	無回答	1	0.0
			計 2790	100.0

「1 はい」の場合

付問(1) その種類は何ですか。あてはまるものすべてに をつけてください。

(多重回答)

DODOGE~DOPNOMK共通

(変数名は下記参照)

	コード		該当者数	1034
	0	非選択		
	1	選択		
	8	非該当		
			選択者数	%
DODOGE	1	犬(室外で)	417	40.3
DODOGI	2	犬(室内で)	222	21.5
DOCAT	3	猫	284	27.5
DOMAMMAL	4	ウサギやハムスターなどの小型ほ乳類	111	10.7
DOBIRDA	5	小鳥やニワトリなどの鳥類	106	10.3
DOFISHA	6	熱帯魚や金魚などの魚類	210	20.3
DOREPTL	7	カエル・カメ・トカゲなどの両生類 / は虫類	60	5.8
DOINSECT	8	昆虫類	30	2.9
DOOTHER	9	その他(具体的に_____)	6	0.6
DOPNOMK		いずれも選択していない	1	0.1

付問(2) ペットは、あなたにとってどのような存在ですか。

	強く そう思う	そう 思う	少しは そう思う	そうは 思わない
A 気持ちをなごませてくれる	1	2	3	4
B 生活に、はりあいを与えてくれる	1	2	3	4
C 孤独感や寂しさを癒 ^{いや} してくれる	1	2	3	4
D 世話をすることで、規則正しい生活ができる	1	2	3	4
E ペットは自分を必要としてくれる	1	2	3	4
F 家族とのコミュニケーションに役立つ	1	2	3	4
G 生きがいである	1	2	3	4
H ペットを通じて人間関係が広がる	1	2	3	4

A 気持ちをなごませてくれる

	コード		ケース数	%
PT4RELAA	1	強くそう思う	344	33.3
	2	そう思う	476	46.0
	3	少しはそう思う	167	16.2
	4	そうは思わない	33	3.2
	9	無回答	14	1.4
			計 1034	100.0
	8	非該当	1756	
			計 2790	

B 生活に、はりあいを与えてくれる

	コード		ケース数	%
PT4WORTH	1	強くそう思う	186	18.0
	2	そう思う	315	30.5
	3	少しはそう思う	309	29.9
	4	そうは思わない	183	17.7
	9	無回答	41	4.0
			計 1034	100.0
	8	非該当	1756	
			計 2790	

C 孤独感や寂しさを癒してくれる

	コード		ケース数	%
PT4ALONA	1	強くそう思う	228	22.1
	2	そう思う	358	34.6
	3	少しはそう思う	279	27.0
	4	そうは思わない	128	12.4
	9	無回答	41	4.0
			計 1034	100.0
	8	非該当	1756	
			計 2790	

D 世話をすることで、規則正しい生活ができる

	コード		ケース数	%
PT4REGUA	1	強くそう思う	138	13.3
	2	そう思う	306	29.6
	3	少しはそう思う	310	30.0
	4	そうは思わない	245	23.7
	9	無回答	35	3.4
			計 1034	100.0
	8	非該当	1756	
			計 2790	

E ペットは自分を必要としてくれる

	コード		ケース数	%
PT4NEEDA	1	強くそう思う	198	19.1
	2	そう思う	364	35.2
	3	少しはそう思う	277	26.8
	4	そうは思わない	160	15.5
	9	無回答	35	3.4
		計	1034	100.0
	8	非該当	1756	
		計	2790	

F 家族とのコミュニケーションに役立つ

	コード		ケース数	%
PT4FFCOA	1	強くそう思う	242	23.4
	2	そう思う	420	40.6
	3	少しはそう思う	255	24.7
	4	そうは思わない	75	7.3
	9	無回答	42	4.1
		計	1034	100.0
	8	非該当	1756	
		計	2790	

G 生きがいである

	コード		ケース数	%
PT4BEINA	1	強くそう思う	113	10.9
	2	そう思う	187	18.1
	3	少しはそう思う	318	30.8
	4	そうは思わない	366	35.4
	9	無回答	50	4.8
		計	1034	100.0
	8	非該当	1756	
		計	2790	

H ペットを通じて人間関係が広がる

	コード		ケース数	%
PT4NETWA	1	強くそう思う	140	13.5
	2	そう思う	286	27.7
	3	少しはそう思う	352	34.0
	4	そうは思わない	215	20.8
	9	無回答	41	4.0
		計	1034	100.0
	8	非該当	1756	
		計	2790	

付問(3) あなたがペットと過ごすのは、平均して1日にどれくらいですか。
 (世話を含む)

時間 分

PTHOUR: ペットと過ごす時間(時間)
 この変数の単純集計は記載していません。

コード
 (実数記入)
 888 非該当
 999 無回答

PTMIN: ペットと過ごす時間(分)
 この変数の単純集計は記載していません。

コード
 (実数記入)
 888 非該当
 999 無回答

PTCARE: ペットと過ごす時間 PTHOUR(時間)・PTMIN(分)の合成変数

コード (計算による実数)		ケース数	%
	0分	33	3.2
	1～10分未満	86	8.3
	10～20分未満	137	13.2
	20～30分未満	43	4.2
	30～40分未満	158	15.3
	40～60分未満	13	1.3
	1時間～2時間未満	165	16.0
	2時間～4時間未満	131	12.7
	4時間～6時間未満	71	6.9
	6時間～8時間未満	27	2.6
	8時間～10時間未満	22	2.1
	10時間～12時間未満	26	2.5
	12時間～24時間未満	70	6.8
9999	無回答	33	3.2
		計 1034	100.0
8888	非該当	1756	
		計 2790	

以下は現在、配偶者（つれ合い）のいらっしゃる方のみ お答えください。
 （未婚の方や離別・死別された方はこれで終わりです。ありがとうございました。担当調査員にお渡しください。）

Q63 あなたの配偶者は、信仰している宗教がありますか。

	コード		ケース数	%
SSDORL	1	ある	188	9.1
	2	特に信仰していないが、家の宗教はある	511	24.8
	3	ない	1347	65.4
	9	無回答	15	0.7
		計	2061	100.0
	8	非該当	729	
		計	2790	

「1 ある」、または「2 特に信仰していないが、家の宗教はある」の場合

付問(1) それは何ですか。

(具体的に_____)

	コード		ケース数	%
SSXXRL	10	仏教	187	26.8
	11	禅宗（曹洞宗・臨済宗）	64	9.2
	12	天台宗	8	1.1
	13	浄土宗	32	4.6
	14	浄土真宗（本願寺・門徒宗・南無阿弥陀仏）	123	17.6
	15	真言宗	47	6.7
	16	日蓮宗	31	4.4
	18	法華経・法華宗	6	0.9
	20	神道	15	2.1
	21	稲荷大明神	1	0.1
	22	大山ねずの命神示教会	2	0.3
	29	仏教＋神道	3	0.4
	30	キリスト教	15	2.1
	31	カトリック	8	1.1
	32	プロテスタント	4	0.6
	35	エホバの証人	2	0.3
	36	世界救世教	3	0.4
	41	創価学会	30	4.3
	42	立正佼成会	1	0.1
	43	霊友会	1	0.1
	44	仏所護念会	1	0.1
	51	崇教真光・真光	1	0.1
	52	天理教	12	1.7
	53	真如苑	4	0.6
	55	P L 教団	1	0.1
	56	霊波之光	2	0.3

58	生長の家	1	0.1
59	金光教	4	0.6
80	先祖供養	2	0.3
85	その他	15	2.1
87	わからない	6	0.9
99	無回答	67	9.6
		計	699 100.0
88	非該当	2091	
		計	2790

付問(2) あなたの配偶者は、熱心な信者だと思いますか。

	コード		ケース数	%
SS3PIOUS	1	熱心である	71	10.2
	2	まあまあ熱心である	191	27.3
	3	そんなに熱心ではない	410	58.7
	9	無回答	27	3.9
			計	699 100.0
	8	非該当	2091	
		計	2790	

Q64 あなたの結婚生活は、幸せですか。



	コード		ケース数	%
FF5HAPPZ	1	幸せ	792	38.4
	2	・	602	29.2
	3	・	556	27.0
	4	・	67	3.3
	5	不幸せ	13	0.6
	9	無回答	31	1.5
		計	2061 100.0	
	8	非該当	729	
		計	2790	

Q65 あなたの配偶者の現在の健康状態は、いかがですか。



	コード		ケース数	%	
SS5HLTHZ	1	良い	625	30.3	
	2	.	563	27.3	
	3	.	601	29.2	
	4	.	189	9.2	
	5	悪い	68	3.3	
	9	無回答	15	0.7	
			計	2061	100.0
	8	非該当	729		
			計	2790	

Q66 あなたの配偶者は、どのくらいの頻度で次のことをしていますか。

	ほとんど 毎日	週に 数回	週に1 回程度	月に1 回程度	年に 数回	年に1 回程度	全く なし
A 夕食の用意	1	2	3	4	5	6	7
B 洗濯	1	2	3	4	5	6	7
C 買い物	1	2	3	4	5	6	7
(日用品や食料の買い物)							
D 家の掃除	1	2	3	4	5	6	7

A 夕食の用意

	コード		ケース数	%	
SSFQ7CK	1	ほとんど毎日	929	45.1	
	2	週に数回	145	7.0	
	3	週に1回程度	88	4.3	
	4	月に1回程度	71	3.4	
	5	年に数回	144	7.0	
	6	年に1回程度	51	2.5	
	7	全くなし	615	29.8	
	9	無回答	18	0.9	
			計	2061	100.0
	8	非該当	729		
			計	2790	

B 洗濯

	コード		ケース数	%	
SSFQ7WSH	1	ほとんど毎日	820	39.8	
	2	週に数回	231	11.2	
	3	週に1回程度	63	3.1	
	4	月に1回程度	48	2.3	
	5	年に数回	113	5.5	
	6	年に1回程度	52	2.5	
	7	全くなし	711	34.5	
	9	無回答	23	1.1	
				計	2061
	8	非該当	729		
			計	2790	

C 買い物（日用品や食料の買い物）

	コード		ケース数	%	
SSFQ7SHP	1	ほとんど毎日	536	26.0	
	2	週に数回	521	25.3	
	3	週に1回程度	319	15.5	
	4	月に1回程度	177	8.6	
	5	年に数回	136	6.6	
	6	年に1回程度	31	1.5	
	7	全くなし	320	15.5	
	9	無回答	21	1.0	
				計	2061
	8	非該当	729		
			計	2790	

D 家の掃除

	コード		ケース数	%	
SSFQ7CLN	1	ほとんど毎日	615	29.8	
	2	週に数回	356	17.3	
	3	週に1回程度	226	11.0	
	4	月に1回程度	131	6.4	
	5	年に数回	209	10.1	
	6	年に1回程度	83	4.0	
	7	全くなし	422	20.5	
	9	無回答	19	0.9	
				計	2061
	8	非該当	729		
			計	2790	

Q67 家計の管理のことについておたずねします。あなた方ご夫婦の場合は、収入をどのように管理していますか。

	コード		ケース数	%	
RR6ACCT	1	夫のこづかい以外は、妻がすべて管理している	1250	60.7	
	2	妻のこづかい以外は、夫がすべて管理している	68	3.3	
	3	日常の支出以外は、夫が管理している	202	9.8	
	4	すべての収入をひとつにまとめていて、夫と妻はそれぞれ必要な額をそこから支出している	267	13.0	
	5	夫と妻の収入を一部は一緒にしているが、大部分は夫と妻が別々に管理している	137	6.6	
	6	夫と妻は、それぞれの収入を別々に管理している	96	4.7	
	9	無回答	41	2.0	
			計	2061	100.0
	8	非該当		729	
		計	2790		

Q68 あなたの配偶者は、家族を介護（1ヶ月以上）したことがありますか。（あなた自身が配偶者から介護を受けた場合も含まれます）

	コード		ケース数	%
SSCARE	1	したことがない	1477	71.7
	2	現在行なっている	88	4.3
	3	過去に行なったことがある	472	22.9
	9	無回答	24	1.2
			計	2061
8	非該当		729	
		計	2790	

WEIGHT:ウエイト

この変数の単純集計は記載していません。



事項索引

〔略号・記号〕

調査票 ... 面：面接調査票，留：留置調査票，調：調査員記入票(面接調査票末尾)

質問番号 ... *：調査票冒頭欄，S：付問，F：調査員記入欄

◇：抽出関連などの変数で質問番号なし

大見出し	中見出し	小見出し	変数名	JGSS-2001	
				調査票	質問番号
安楽死	安楽死	法制化の是非	QDDKILLA	留	Q46
医療	安楽死	法制化の是非	QDDKILLA	留	Q46
医療	高齢者	医療・介護の責任	OP5SRMDY	留	Q19 B
医療	信頼度	病院	TR3HSPLZ	留	Q28 G
医療	臓器移植:ドナーカード(本人)	所持の有無	DOCARD	留	Q56
医療	臓器移植:ドナーカード(本人)	署名の有無	DO3SIGN	留	Q56 S
飲酒	飲酒(本人)	頻度	DO7DRINK	留	Q55
親子関係	女性と仕事	親子関係	Q4JBMMFM	留	Q43 C
親子関係	体罰:親による	賛否	Q5PMSPNK	留	Q44
介護	家族	介護経験(配偶者)	SSCARE	留	Q68
介護	家族	介護経験(本人)	XCARE	留	Q41
外国人	外国人居住者	増加の賛否	QFNRINCR	留	Q36
外国人	外国人:接触経験(本人)	挨拶	XFNHLLLO	留	Q37 1
外国人	外国人:接触経験(本人)	職場にて	XFNWORK	留	Q37 2
外国人	外国人:接触経験(本人)	学校にて	XFNSTDY	留	Q37 3
外国人	外国人:接触経験(本人)	地域活動	XFNACT	留	Q37 4
外国人	外国人:接触経験(本人)	食事招待	XFNMEAL	留	Q37 5
外国人	外国人:接触経験(本人)	宿泊招待	XFNSTAY	留	Q37 6
外国人	外国人:接触経験(本人)	親族の婚姻	FFXFNMG	留	Q37 7
外国人	外国人:接触経験(本人)	いずれも選択していない	XFNOMK	留	Q37
階層帰属	帰属意識(本人)	階層	OP5LEVK	留	Q11
階層帰属	帰属意識(本人)	階層:スケール	OP10LVL	面	問14
学業	本人	成績	OP5SCHPF	面	問31
学歴	学歴(本人)	最終学歴	XXLSTSCH	面	問28
学歴	学歴(配偶者)	最終学歴	SSLSTSCH	面	問28
学歴	学歴(父親)	最終学歴	PPLSTSCH	面	問28
学歴	学歴(母親)	最終学歴	MMLSTSCH	面	問28
学歴	学歴(本人)	最終学歴:修了	DOLSTSCH	面	問29
学歴	学歴(本人)	専修学校	XSENSHU	面	問30 1
学歴	学歴(本人)	各種学校	XKAKUSHU	面	問30 2
学歴	学歴(本人)	職業訓練校	XOCCUP	面	問30 3
学歴	学歴(本人)	専修・各種・職業学校:いずれもない	XNOSCH	面	問30 4
学歴	学歴(本人)	専修・各種・職業学校:わからない	XNOKNOW	面	問30 5
学歴	学歴(本人)	専修・各種・職業学校:いずれも選択していない	XNOMARK	面	問30
家計	収入(世帯)	管理方法	RR6ACCT	留	Q67
家計	女性と仕事	夫の収入	Q4WWJBIA	留	Q43 A
家計	満足度	家計状態	ST5ECNY	留	Q8 D
家事	家事:頻度(配偶者)	夕食の用意	SSFQ7CK	留	Q66 A
家事	家事:頻度(配偶者)	洗濯	SSFQ7WSH	留	Q66 B

家事	家事:頻度(配偶者)	買い物	SSFQ7SHP	留	Q66 C
家事	家事:頻度(配偶者)	掃除	SSFQ7CLN	留	Q66 D
家事	家事:頻度(本人)	夕食の用意	FQ7CKDNR	留	Q18 C
家事	家事:頻度(本人)	洗濯	FQ7WASH	留	Q18 D
家事	家事:頻度(本人)	買い物	FQ7SHOP	留	Q18 E
家事	家事:頻度(本人)	掃除	FQ7CLEAN	留	Q18 F
家事	家事分担:全般	全般	WH3HSWK	面	問12
家事	家事分担:全般	男性の家事技術の習得	Q4MNCKY	留	Q13 D
家事	家事分担:全般	男性の家事従事の是非	Q4MNCOOK	留	Q43 D
家事	就労(本人:不就労の場合)	不就労の理由	TP5UNEMP	面	問4(1)
家事	満足度	家事	ST5HSWK	面	問4(2)
家族	介護(配偶者)	介護経験(配偶者)	SSCARE	留	Q68
家族	介護(本人)	介護経験(本人)	XCARE	留	Q41
家族	家族:リスト(01番目):本人	有無	FF01MARK	面	問20
家族	家族:リスト(01番目):本人	続柄	FF01REL	面	問20
家族	家族:リスト(01番目):本人	性別	FF01SEX	面	問20
家族	家族:リスト(01番目):本人	年齢	FF01AGE	面	問20
家族	家族:リスト(01番目):本人	同居有無	FF01HERE	面	問20
家族	家族:リスト(01番目):本人	別居理由	FF01WHY	面	問20
家族	家族:リスト(01番目):本人	世帯主	FF01HEAD	面	問21
家族	家族:リスト(02番目~10番目)	有無	FF02MARK~ FF10MARK	面	問20
家族	家族:リスト(02番目~10番目)	続柄	FF02REL~ FF10REL	面	問20
家族	家族:リスト(02番目~10番目)	性別	FF02SEX~ FF10SEX	面	問20
家族	家族:リスト(02番目~10番目)	年齢	FF02AGE~ FF10AGE	面	問20
家族	家族:リスト(02番目~10番目)	同居有無	FF02HERE~ FF10HERE	面	問20
家族	家族:リスト(02番目~10番目)	別居理由	FF02WHY~ FF10WHY	面	問20
家族	家族:リスト(02番目~10番目)	世帯主	FF02HEAD~ FF10HEAD	面	問21
家族	世帯員変数	本人	FFSELF	面	問20
家族	世帯員変数	夫	FFHH	面	問20
家族	世帯員変数	妻	FFWW	面	問20
家族	世帯員変数	長男	FFCCM1	面	問20
家族	世帯員変数	次男	FFCCM2	面	問20
家族	世帯員変数	三男	FFCCM3	面	問20
家族	世帯員変数	長男の妻	FFCCM1WW	面	問20
家族	世帯員変数	次男の妻	FFCCM2WW	面	問20
家族	世帯員変数	三男の妻	FFCCM3WW	面	問20
家族	世帯員変数	長女	FFCCF1	面	問20
家族	世帯員変数	次女	FFCCF2	面	問20
家族	世帯員変数	三女	FFCCF3	面	問20
家族	世帯員変数	長女の夫	FFCCF1HH	面	問20
家族	世帯員変数	次女の夫	FFCCF2HH	面	問20
家族	世帯員変数	三女の夫	FFCCF3HH	面	問20
家族	世帯員変数	孫(男)	FFCCGMX	面	問20
家族	世帯員変数	孫(女)	FFCCGFX	面	問20
家族	世帯員変数	孫の配偶者	FFCCGSPX	面	問20
家族	世帯員変数	父	FFPP	面	問20
家族	世帯員変数	母	FFMM	面	問20
家族	世帯員変数	義父(配偶者の父)	FFPPLAW	面	問20
家族	世帯員変数	義母(配偶者の母)	FFMMLAW	面	問20
家族	世帯員変数	兄の妻	FFBREWWX	面	問20

家族	世帯員変数	弟の妻	FFBRYWWX	面	問20
家族	世帯員変数	姉の夫	FFSIEHHX	面	問20
家族	世帯員変数	妹の夫	FFSIYHHX	面	問20
家族	世帯員変数	兄	FFBREX	面	問20
家族	世帯員変数	弟	FFBRYX	面	問20
家族	世帯員変数	姉	FFSISEX	面	問20
家族	世帯員変数	妹	FFSISYX	面	問20
家族	世帯員変数	配偶者の兄	FFSPBREX	面	問20
家族	世帯員変数	配偶者の弟	FFSPBRYX	面	問20
家族	世帯員変数	配偶者の姉	FFSPSEX	面	問20
家族	世帯員変数	配偶者の妹	FFSPSYX	面	問20
家族	世帯員変数	祖父	FFPPGX	面	問20
家族	世帯員変数	祖母	FFMMGX	面	問20
家族	世帯員変数	義理の祖父(配偶者の祖父)	FFSPPPGX	面	問20
家族	世帯員変数	義理の祖母(配偶者の祖母)	FFSPMMGX	面	問20
家族	世帯員変数	その他	FFETCX	面	問20
家族	同居家族	人数	SZFFHERE	面	問19(1)
家族	別居家族	人数	SZFFAWAY	面	問19(2)
家庭生活	家庭生活(本人の家庭)	そろっての夕食	FQ7FFDNR	留	Q18 A
家庭生活	仕事意識	重要度:家庭との両立	IM5FAMIL	面	問13(i)
家庭生活	満足度	家庭生活	ST5LIFEY	留	Q8 C
環境	政府:支出	環境	BD3ENVA	留	Q22 A
企業	信頼度	大企業	TR3CORPZ	留	Q28 A
喫煙	喫煙(本人)	習慣の有無	DOSMOKE	留	Q54
喫煙	喫煙(本人)	禁煙努力の有無	XQTSMOKE	留	Q54 S
教育	受講経験	教養講座	XLRNCLTR	留	Q9 B
教育	信頼度	学校	TR3SCHLZ	留	Q28 C
教育	政府:支出	教育	BD3EDUC	留	Q22 C
教育	体罰:教師による	賛否	Q5TTSPNK	留	Q45
教育	本人	成績	OP5SCHPF	面	問31
兄弟姉妹	兄弟姉妹(本人)	兄の数	XNUMBROE	面	問24
兄弟姉妹	兄弟姉妹(本人)	姉の数	XNUMSISE	面	問24
兄弟姉妹	兄弟姉妹(本人)	本人	XNUMSELF	面	問24
兄弟姉妹	兄弟姉妹(本人)	弟の数	XNUMBROY	面	問24
兄弟姉妹	兄弟姉妹(本人)	妹の数	XNUMSISY	面	問24
兄弟姉妹	兄弟姉妹(本人)	合計	XNUMSBLG	面	問24
兄弟姉妹	兄弟姉妹(配偶者)	配偶者の兄の数	XSSNBROE	面	問24
兄弟姉妹	兄弟姉妹(配偶者)	配偶者の姉の数	XSSNSISE	面	問24
兄弟姉妹	兄弟姉妹(配偶者)	配偶者本人	XSSNSELF	面	問24
兄弟姉妹	兄弟姉妹(配偶者)	配偶者の弟の数	XSSNBROY	面	問24
兄弟姉妹	兄弟姉妹(配偶者)	配偶者の妹の数	XSSNSISY	面	問24
兄弟姉妹	兄弟姉妹(配偶者)	配偶者の兄弟姉妹の合計	XSSNSBLG	面	問24
居住地	外国人居住者	増加の賛否	QFNINCR	留	Q36
居住地	居住地:15歳の頃(本人)	国内・外国	TP5LOC15	面	問25(1)
居住地	居住地:15歳の頃(本人)	都道府県名	PREF15	面	問25(1)
居住地	居住地:15歳の頃(本人)	地域	REMOTE15	面	問25(2)
居住地	犯罪・治安	近隣地域の治安	FEARWALK	留	Q32
居住地	満足度	居住地域	ST5AREAY	留	Q8 A
金融機関	信頼度	金融機関	TR3FINZ	留	Q28 O
経済	政策:経済	格差縮小の賛否	Q5GVEQAA	留	Q47
経済状態	経済状態	最近の変化	OP3ECN3A	留	Q4
警察	信頼度	警察	TR3COPZ	留	Q28 N
結婚・結婚観	結婚観	女性の幸福	Q4WNMGA	留	Q43 B
結婚・結婚観	結婚観	性役割分担	Q4WWHHX	留	Q43 E

結婚・結婚観	結婚観	男性の幸福	Q4MNMGA	留	Q43 F
結婚・結婚観	結婚観	子どもをもつ必要	Q4NOCCMG	留	Q43 H
結婚・結婚観	結婚観	幸福度の比較	Q4MGHAPP	留	Q43 K
結婚・結婚観	結婚観	夫婦別姓について	OP4NAME	留	Q40
結婚・結婚観	結婚観:離婚	子どもにとっての賛否	Q4CCDVY	留	Q13 A
結婚・結婚観	結婚観:離婚	妻にとっての賛否	Q4WWDVY	留	Q13 B
結婚・結婚観	結婚観:離婚	夫にとっての賛否	Q4HHDVY	留	Q13 C
結婚・結婚観	幸福度(本人)	結婚生活	FP5HAPPZ	留	Q64
健康	健康状態(配偶者)	全般	SS5HLTHZ	留	Q65
健康	健康状態(本人)	全般	OP5HLTHZ	留	Q10
健康	満足度	健康	ST5HLTHY	留	Q8 F
幸福	結婚観	女性の幸福	Q4WNMGA	留	Q43 B
幸福	結婚観	男性の幸福	Q4MNMGA	留	Q43 F
幸福	結婚観:離婚	子どもにとっての賛否	Q4CCDVY	留	Q13 A
幸福	結婚観:離婚	妻にとっての賛否	Q4WWDVY	留	Q13 B
幸福	結婚観:離婚	夫にとっての賛否	Q4HHDVY	留	Q13 C
幸福	幸福度(本人)	結婚生活	FP5HAPPZ	留	Q64
幸福	幸福度(本人)	全般	OP5HAPPZ	留	Q61
交友	満足度	友人関係	ST5FRIY	留	Q8 E
交友	友人交際	頻度	FQ7FRSEE	留	Q18 B
高齢者	高齢者	生活保障の責任	OP5SRWFY	留	Q19 A
高齢者	高齢者	医療・介護の責任	OP5SRMDY	留	Q19 B
高齢者	三世同居	賛否	OP2GNR	留	Q12
子ども	結婚観	子どもをもつ必要	Q4NOCCMG	留	Q43 H
子ども	結婚観:離婚	子どもにとっての賛否	Q4CCDVY	留	Q13 A
子ども	子ども:一般	総数	CCNUMTTL	面	問22
子ども	子ども:一般	理想数	APPCCNUM	留	Q38
子ども	子ども:数と性別	理想数	APPCCNMX	留	Q38 S
子ども	子ども:数と性別	理想性別	APPCCSXB	留	Q39
子ども	子ども:リスト(01番目～08番目)	有無	CC01MARK～ CC08MARK	面	問23
子ども	子ども:リスト(01番目～08番目)	生年	CC01BORN～ CC08BORN	面	問23
子ども	子ども:リスト(01番目～08番目)	性別	CC01SEX～ CC08SEX	面	問23
子ども	子ども:リスト(01番目～08番目)	生死	CC01LIVE～ CC08LIVE	面	問23
子ども	子ども:リスト(01番目～08番目)	年齢	CC01AGE～ CC08AGE	面	問23
子ども	女性と仕事	子どもへの影響	Q4JBMCC	留	Q43 G
子ども	体罰:親による	賛否	Q5PMSPNK	留	Q44
子ども	体罰:教師による	賛否	Q5TTSPNK	留	Q45
婚姻状況・婚姻	婚姻歴(本人)	婚姻状況	DOMARRY	面	問10
婚姻状況・婚姻	婚姻歴(本人)	婚姻状況	XMARRY	面	問32(1)
婚姻状況・婚姻	婚姻歴(本人)	再婚経験(死別後:1回目)	XMGA1WD	面	問32(5)
婚姻状況・婚姻	婚姻歴(本人)	再婚経験(死別後:2回目)	XMGA2WD	面	問32(5)
婚姻状況・婚姻	婚姻歴(本人)	再婚経験(離婚後:1回目)	XMGA1DV	面	問32(3)
婚姻状況・婚姻	婚姻歴(本人)	再婚経験(離婚後:2回目)	XMGA2DV	面	問32(3)
婚姻状況・婚姻	婚姻歴(本人)	再婚年齢(死別後:1回目)	AGEMG1WD	面	問32(5)
婚姻状況・婚姻	婚姻歴(本人)	再婚年齢(死別後:2回目)	AGEMG2WD	面	問32(5)
婚姻状況・婚姻	婚姻歴(本人)	再婚年齢(離婚後:1回目)	AGEMG1DV	面	問32(3)
婚姻状況・婚姻	婚姻歴(本人)	再婚年齢(離婚後:2回目)	AGEMG2DV	面	問32(3)
婚姻状況・婚姻	婚姻歴(本人)	死別回数	FQWDW	面	問32(4)
婚姻状況・婚姻	婚姻歴(本人)	死別経験	XWIDOW	面	問32(4)
婚姻状況・婚姻	婚姻歴(本人)	死別年齢:1回目	AGE1WDW	面	問32(5)
婚姻状況・婚姻	婚姻歴(本人)	死別年齢:2回目	AGE2WDW	面	問32(5)

婚姻状況・婚姻	婚姻歴(本人)	初婚年齢	AGE1MG	面	問32(1)
婚姻状況・婚姻	婚姻歴(本人)	DOMARRYの転記	MARC	面・留	*
婚姻状況・婚姻	婚姻歴(本人)	離婚回数	FQXDIV	面	問32(2)
婚姻状況・婚姻	婚姻歴(本人)	離婚経験	XDIV	面	問32(2)
婚姻状況・婚姻	婚姻歴(本人)	離婚年齢 : 1 回目	AGE1DIV	面	問32(3)
婚姻状況・婚姻	婚姻歴(本人)	離婚年齢 : 2 回目	AGE2DIV	面	問32(3)
三世同居	三世同居	賛否	OP2GNR	留	Q12
自衛隊	信頼度	自衛隊	TR3DEFZ	留	Q28 M
ジェンダー	結婚観	女性の幸福	Q4WNMGA	留	Q43 B
ジェンダー	家事分担:全般	男性の家事従事のは非	Q4MNCOOK	留	Q43 D
ジェンダー	結婚観	性別割分担	Q4WVHHX	留	Q43 E
ジェンダー	結婚観	男性の幸福	Q4MNMGA	留	Q43 F
ジェンダー	結婚観	幸福度の比較	Q4MGHAPP	留	Q43 K
ジェンダー	結婚観	夫婦別姓について	OP4NAME	留	Q40
ジェンダー	職場(本人)	女性従業員の割合	SZWNSTF	面	問1(8)
ジェンダー	女性知事	候補への投票	ELWNGVNR	留	Q23
ジェンダー	女性と仕事	夫の収入	Q4WWJBIA	留	Q43 A
ジェンダー	女性と仕事	親子関係	Q4JBMFM	留	Q43 C
ジェンダー	女性と仕事	子どもへの影響	Q4JBMCC	留	Q43 G
ジェンダー	女性と仕事	女性の自立	Q4WNJB2L	留	Q43 I
ジェンダー	女性と仕事	妻は夫の手助け	Q4WVHPHH	留	Q43 J
死刑制度	死刑制度	賛否	Q2DTHPY	留	Q15
仕事意識	仕事意識	重要度:雇用の安定	IM5SECUR	面	問13(a)
仕事意識	仕事意識	重要度:収入	IM5HIPAY	面	問13(b)
仕事意識	仕事意識	重要度:昇進機会	IM5PROMO	面	問13(c)
仕事意識	仕事意識	重要度:興味ある仕事	IM5INTRG	面	問13(d)
仕事意識	仕事意識	重要度:独立性	IM5INDEP	面	問13(e)
仕事意識	仕事意識	重要度:人のためになる仕事	IM5OTHER	面	問13(f)
仕事意識	仕事意識	重要度:社会的有益性	IM5SOCTY	面	問13(g)
仕事意識	仕事意識	重要度:時間的自由	IM5FREE	面	問13(h)
仕事意識	仕事意識	重要度:家庭との両立	IM5FAMIL	面	問13(i)
仕事意識	仕事意識	重要度:訓練の機会	IM5TRG	面	問13(j)
死生観	死生観	死後の世界	QAFTRDTH	留	Q14
死生観	墓(本人)	意向	OP7CMTRA	留	Q42
死生観	墓(本人)	意向の理由	XCMNONE	留	Q42 S 1
死生観	墓(本人)	意向の理由	XCMCARE	留	Q42 S 2
死生観	墓(本人)	意向の理由	XCMNATR	留	Q42 S 3
死生観	墓(本人)	意向の理由	XCMSSENS	留	Q42 S 4
死生観	墓(本人)	意向の理由	XCMETC	留	Q42 S 5
死生観	墓(本人)	意向の理由:いずれも選択していない	XCMNOMK	留	Q42 S
失業	就労(本人)	失業の可能性	OP4UNEMP	面	問1(18)
失業	政府:支出	雇用・失業対策	BD3EMPLY	留	Q22 H
失業	トラウマ(本人)	経験回数	XTRAUM5Y	留	Q35
社会的流動性	社会的流動性	生活水準向上の機会	OP5CHNCA	留	Q7
住居	住居(本人)	形態	TP8DWEL	面	問17
住居	住居(本人)	床面積	SZDWEL	面	問18
宗教	宗教(配偶者)	信仰する宗教の有無	SSDORL	留	Q63
宗教	宗教(配偶者)	信仰する宗教	SSXXRL	留	Q63 S(1)
宗教	宗教(配偶者)	信仰の度合い	SS3PIOUS	留	Q63 S(2)
宗教	宗教(本人)	信仰する宗教の有無	DORL	留	Q57
宗教	宗教(本人)	信仰する宗教	XXRL	留	Q57 S(1)
宗教	宗教(本人)	信仰の度合い	DO3PIOUS	留	Q57 S(2)
宗教	所属(本人)	宗教の団体	MEMRL	留	Q29 E
宗教	信頼度	宗教団体	TR3RLGPZ	留	Q28 B

収入	仕事意識	重要度:収入	IM5HIPAY	面	問13(b)
収入	収入(世帯)	一般との比較	OP5FFINX	留	Q5
収入	収入(世帯)	15歳の頃との比較	OPFFIX15	留	Q6
収入	収入(世帯)	年収額	SZHSINCM	面	問33
収入	収入(世帯)	年収額	SZHSINCM	面	問33
収入	収入(配偶者)	年収	SSSZINCM	面	問11(9)
収入	収入(配偶者)	年収	SSHIINCX	面	問11(9)
収入	収入(本人)	給料形態	TP5PAY	面	問1(24)
収入	収入(本人)	月給	SZPAYMOX	面	問1(24) 4
収入	収入(本人)	最終職:年収	SZINLST	面	問5(9)
収入	収入(本人)	最終職:年収	SZHILST	面	問5(9)
収入	収入(本人)	時間給	SZPAYHRX	面	問1(24) 1
収入	収入(本人)	日給	SZPAYDYX	面	問1(24) 2
収入	収入(本人)	週給	SZPAYWKX	面	問1(24) 3
収入	収入(本人)	年収	SZINCOMX	面	問1(23)
収入	収入(本人)	年収	SZHIINCX	面	問1(23)
収入	収入(本人)	年俸	SZPAYYRX	面	問1(24) 5
収入	政策:経済	格差縮小の賛否	Q5GVEQAA	留	Q47
収入	満足度	家計状態	ST5ECNY	留	Q8 D
就労	就労(父親):15歳の頃	就労形態	PPJBTP15	面	問26(1)
就労	就労(父親):15歳の頃	職種	PPJBXX15	面	問26(2)
就労	就労(配偶者)	就労の有無	SSJB1WK	面	問11(1)
就労	就労(配偶者)	就労日数/週	SSJBDWK	面	問11(2)(3)
就労	就労(配偶者)	就労時間数/週	SSJBHRWK	面	問11(2)(3)
就労	就労(配偶者)	就労形態	SSTP12JB	面	問11(4)
就労	就労(配偶者)	職種	SSXXJOB	面	問11(6)
就労	就労(配偶者)	就労年数	SSSZWKYR	面	問11(8)
就労	就労(母親):15歳の頃	就労形態	MMJBTP15	面	問27
就労	就労(本人)	雇用期間	DOCNTRCT	面	問1(17)
就労	就労(本人)	雇用期限	SZCNTRCT	面	問1(17)
就労	就労(本人)	雇用期限(年)	SZCNTYR	面	問1(17)
就労	就労(本人)	雇用期限(月)	SZCNTMO	面	問1(17)
就労	就労(本人)	就労の有無	XJOB1WK	面	問1(1)
就労	就労(本人)	就労日数/週	XJOBDBWK	面	問1(2)(3)
就労	就労(本人)	就労時間数/週	XJOBHWK	面	問1(2)(3)
就労	就労(本人)	残業時間数/週	XOTHWK	面	問1(2)(3)
就労	就労(本人)	就労継続の意向	WLSTOPWK	面	問1(20)
就労	就労(本人)	就労継続の意向	WLKEEPJA	面	問1(22)
就労	就労(本人)	副業	XSJB1WK	面	問1(25)
就労	就労(本人)	副業	SZSJBHWK	面	問1(26)
就労	就労(本人)	就労形態	TP12JOB	面	問1(4)
就労	就労(本人)	職種	XXJOB	面	問1(6)
就労	就労(本人)	就労年数	XJOBYR	面	問1(12)
就労	就労(本人)	上司	DOBOSS	面	問1(14)(a)
就労	就労(本人)	上司の上司	BSDOBOSS	面	問1(14)(b)
就労	就労(本人)	部下	DOSTAFF	面	問1(15)(a)
就労	就労(本人)	部下の部下	STFDOSTF	面	問1(15)(b)
就労	就労(本人)	失業の可能性	OP4UNEMP	面	問1(18)
就労	就労(本人)	再就職の容易度	OP3NEWJB	面	問1(19)
就労	就労(本人)	不就労経験	XNOWORK	面	問2(1)
就労	就労(本人)	不就労経験	SZNOWORK	面	問2(2)(a)
就労	就労(本人)	不就労経験	SZFINDJB	面	問2(2)(b)
就労	就労(本人)	転職経験	XNUMCOWK	面	問3
就労	就労(本人):初職	就労時期	XGETJOB	面	問9(1)(a)

就労	就労(本人):初職	求職方法	HOWJOB	面	問9(1)(b)
就労	就労(本人):初職	就労形態	TP12FSTJ	面	問9(1)(c)
就労	就労(本人):初職	職種	XXFSTJB	面	問9(3)
就労	就労(本人:不就労の場合)	求職の有無	DOFINDJB	面	問7
就労	就労(本人:不就労の場合)	経験	XWORK	面	問5(1)
就労	就労(本人:不就労の場合)	経験	XWORK1Y	面	問5(2)
就労	就労(本人:不就労の場合)	現在の収入源:年金	INPEN	面	問8 1
就労	就労(本人:不就労の場合)	現在の収入源:失業保険	INUEB	面	問8 2
就労	就労(本人:不就労の場合)	現在の収入源:貯蓄	INSAVING	面	問8 3
就労	就労(本人:不就労の場合)	現在の収入源:配偶者の収入	INPOUSE	面	問8 4
就労	就労(本人:不就労の場合)	現在の収入源:親の収入	INPARENT	面	問8 5
就労	就労(本人:不就労の場合)	現在の収入源:他の家族の収入	INFAMILY	面	問8 6
就労	就労(本人:不就労の場合)	現在の収入源:社会福祉	INSOCSEC	面	問8 7
就労	就労(本人:不就労の場合)	現在の収入源:不定期な仕事	INIRREG	面	問8 8
就労	就労(本人:不就労の場合)	現在の収入源:その他	INOTHER	面	問8 9
就労	就労(本人:不就労の場合)	現在の収入源:わからない	INNOKNOW	面	問8 10
就労	就労(本人:不就労の場合)	現在の収入源:いずれも選択していない	INNOMARK	面	問8
就労	就労(本人:不就労の場合)	就労意向	WLWANTJB	面	問6
就労	就労(本人:不就労の場合)	不就労の理由	TP5UNEMP	面	問4(1)
就労	就労(本人:不就労の場合):前職	最終職:年収	SZHILST	面	問5(9)
就労	就労(本人:不就労の場合):前職	最終職:年収	SZINLST	面	問5(9)
就労	就労(本人:不就労の場合):前職	最終職:離職理由	XXSTPJB	面	問5(4)
就労	就労(本人:不就労の場合):前職	最終職:職種	XXLSTJB	面	問5(7)
就労	就労(本人:不就労の場合):前職	最終職:就労形態	TP12LSTJ	面	問5(5)
就労	就労(本人:不就労の場合):前職	最終職:離職時期	WHNSTPWK	面	問5(3)
就労	職場(父親):15歳の頃	就労先の規模:全体	PPJBSZ15	面	問26(3)
就労	職場(配偶者)	業種(事業所)	SSXXHQX	面	問11(5)
就労	職場(配偶者)	就労先の規模:全体	SSSZSTFA	面	問11(7)
就労	職場(本人)	業種(事業所)	XXWPL	面	問1(5)
就労	職場(本人)	業種(本社)	XXWPHQ	面	問1(10)
就労	職場(本人)	事業所形態	TP4WPLA	面	問1(9)
就労	職場(本人)	就労先の規模	SZSTAFSA	面	問1(7)
就労	職場(本人)	就労先の規模:全体	SZTTLSTA	面	問1(11)
就労	職場(本人)	女性従業員の割合	SZWNSTF	面	問1(8)
就労	女性と仕事	夫の収入	Q4WWJBIA	留	Q43 A
就労	女性と仕事	親子関係	Q4JBMMFM	留	Q43 C
就労	女性と仕事	子どもへの影響	Q4JBMMCC	留	Q43 G
就労	女性と仕事	女性の自立	Q4WNJB2L	留	Q43 I
就労	女性と仕事	妻は夫の手助け	Q4WWHPHH	留	Q43 J
就労	満足度	仕事	ST5JOB	面	問1(21)
受講経験	受講経験	実務講座	XLRNJB	留	Q9 A
受講経験	受講経験	教養講座	XLRNCLTR	留	Q9 B
趣味	所属(本人)	趣味の会	MEMHOBBY	留	Q29 G
趣味	所属(本人)	趣味の会(具体的記述)	XXMEMHOB	留	Q29 GS
職場	就労(本人)	上司	DOBOSS	面	問1(14)(a)
職場	就労(本人)	上司の上司	BSDOBOSS	面	問1(14)(b)
職場	就労(本人)	部下	DOSTAFF	面	問1(15)(a)
職場	就労(本人)	部下の部下	STFDOSTF	面	問1(15)(b)
職場	職場(本人:不就労の場合):前職	業種(事業所)	XXLSTWPL	面	問5(6)
職場	職場(本人:不就労の場合):前職	就労先の規模:全体	SZSTFLSA	面	問5(8)
職場	職場(父親):15歳の頃	就労先の規模:全体	PPJBSZ15	面	問26(3)
職場	職場(配偶者)	業種(事業所)	SSXXHQX	面	問11(5)
職場	職場(配偶者)	就労先の規模:全体	SSSZSTFA	面	問11(7)
職場	職場(本人)	業種(事業所)	XXWPL	面	問1(5)

職場	職場(本人)	業種(本社)	XXWPHQ	面	問1(10)
職場	職場(本人)	事業所形態	TP4WPLA	面	問1(9)
職場	職場(本人)	就労先の規模	SZSTAFSA	面	問1(7)
職場	職場(本人)	就労先の規模:全体	SZTTLSTA	面	問1(11)
職場	職場(本人)	女性従業員の割合	SZWNSTF	面	問1(8)
職場	職場(本人)	労働組合の有無	DOUNION	面	問1(16)(a)
職場	職場(本人)	労働組合:所属	JOINUNI	面	問1(16)(b)
職場	職場(本人):初職	就労先の規模:全体	SZSTFFST	面	問9(4)
職場	職場(本人):初職	就労先の業種	XXFSTWP	面	問9(2)
職場研修	仕事意識	重要度:訓練の機会	IM5TRG	面	問13(j)
職場研修	職場研修(本人)	経験の有無	XTRG1YR	面	問1(13)
職場研修	職場研修(本人)	費用負担	WHPAYTRG	面	問1(13)(a)
職場研修	職場研修(本人)	期間	SZTRGA	面	問1(13)(b)
職歴	就労(本人)	転職経験	XNUMCOWK	面	問3
職歴	就労(本人):初職	就労時期	XGETJOB	面	問9(1)(a)
職歴	就労(本人):初職	求職方法	HOWJOB	面	問9(1)(b)
職歴	就労(本人):初職	就労形態	TP12FSTJ	面	問9(1)(c)
職歴	就労(本人):初職	職種	XXFSTJB	面	問9(3)
職歴	就労(本人:不就労の場合):前職	最終職:離職時期	WHNSTPWK	面	問5(3)
職歴	就労(本人:不就労の場合):前職	最終職:離職理由	XXSTPJB	面	問5(4)
職歴	就労(本人:不就労の場合):前職	最終職:就労形態	TP12LSTJ	面	問5(5)
職歴	就労(本人:不就労の場合):前職	最終職:職種	XXLSTJB	面	問5(7)
職歴	就労(本人:不就労の場合):前職	最終職:年収	SZHILST	面	問5(9)
職歴	就労(本人:不就労の場合):前職	最終職:年収	SZINLST	面	問5(9)
職歴	職場(本人):初職	業種(事業所)	XXFSTWP	面	問9(2)
職歴	職場(本人):初職	就労先の規模:全体	SZSTFFST	面	問9(4)
職歴	職場(本人:不就労の場合):前職	業種(事業所)	XXLSTWPL	面	問5(6)
職歴	職場(本人:不就労の場合):前職	就労先の規模:全体	SZSTFLSA	面	問5(8)
所属	職場(本人)	労働組合:所属	JOINUNI	面	問1(16)(b)
所属	所属(本人)	政治関係団体	MEMPLTGP	留	Q29 A
所属	所属(本人)	業界団体	MEMIND	留	Q29 B
所属	所属(本人)	ボランティアグループ	MEMVLNTR	留	Q29 C
所属	所属(本人)	市民運動	MEMCIVIL	留	Q29 D
所属	所属(本人)	宗教の団体	MEMRL	留	Q29 E
所属	所属(本人)	スポーツ クラブ	MEMSPORT	留	Q29 F
所属	所属(本人)	スポーツ クラブ(具体的記述)	XXMEMSP	留	Q29 FS
所属	所属(本人)	趣味の会	MEMHOBBY	留	Q29 G
所属	所属(本人)	趣味の会(具体的記述)	XXMEMHOB	留	Q29 GS
新聞	信頼度	新聞	TR3NWSPZ	留	Q28 F
新聞	メディア:閲覧(本人)	新聞閲読頻度	FQ5NEWSP	留	Q1
信頼度	信頼度	大企業	TR3CORPZ	留	Q28 A
信頼度	信頼度	宗教団体	TR3RLGPZ	留	Q28 B
信頼度	信頼度	学校	TR3SCHLZ	留	Q28 C
信頼度	信頼度	中央官庁	TR3BCRAZ	留	Q28 D
信頼度	信頼度	労働組合	TR3UNNZ	留	Q28 E
信頼度	信頼度	新聞	TR3NWSPZ	留	Q28 F
信頼度	信頼度	病院	TR3HSPLZ	留	Q28 G
信頼度	信頼度	テレビ	TR3TVZ	留	Q28 H
信頼度	信頼度	裁判所	TR3SPCAZ	留	Q28 I
信頼度	信頼度	学者・研究者	TR3ACDAZ	留	Q28 J
信頼度	信頼度	国会議員	TR3CGMNZ	留	Q28 K
信頼度	信頼度	市区町村議会議員	TR3CITYZ	留	Q28 L
信頼度	信頼度	自衛隊	TR3DEFZ	留	Q28 M
信頼度	信頼度	警察	TR3COPZ	留	Q28 N

信頼度	信頼度	金融機関	TR3FINZ	留	Q28 O
スポーツ	所属(本人)	スポーツ クラブ	MEMSPORT	留	Q29 F
スポーツ	所属(本人)	スポーツ クラブ(具体的記述)	XXMEMSP	留	Q29 FS
スポーツ	余暇活動:頻度	ジョギング・テニス	FQ4JOG	留	Q30 K
スポーツ	余暇活動:頻度	釣り	FQ4FISH	留	Q30 J
性	性行動(本人)	セックスの頻度	FQ7SEX	留	Q53
性	性行動:一般	婚外交渉の是非	Q4ADLTRY	留	Q48
性	性行動:一般	10代の売春の是非	Q4PROS19	留	Q49
性	性行動:一般	同性愛の是非	Q4HOMSEA	留	Q50
性	ポルノ	規制について	Q3PORNNO	留	Q52
性	ポルノ	社会道徳	OPPORNK	留	Q51
税金	税金	所得税:負担感	OP6TAXHI	留	Q24
政策	政策:一般	政府の役割範囲	OP5LGGGOZ	留	Q20
政策	政策:経済	格差縮小の賛否	Q5GVEQAA	留	Q47
政治意識	政治意識	市民の影響力	Q4NOPWR	留	Q21 A
政治意識	政治意識	理解度	Q4GVC MPL	留	Q21 B
政治意識	政治意識	選挙と投票	Q4VOTE	留	Q21 C
政治意識	政治意識	国会議員について	Q4MDIET	留	Q21 D
政治意識	政治意識	保守革新	OP5RADCA	留	Q59
政治活動	所属(本人)	政治関係団体	MEMPLTGP	留	Q29 A
青少年	ポルノ	規制について	Q3PORNNO	留	Q52
政党・政治家	信頼度	国会議員	TR3CGMNZ	留	Q28 K
政党・政治家	政治意識	国会議員について	Q4MDIET	留	Q21 D
政党・政治家	政党	支持する政党	XX8PLPTY	面	問15
政党・政治家	政党	好感度	XX9PLPFV	面	問15 S
政党・政治家	政党	政権担当能力:自民党	OLDPOK	面	問16 1
政党・政治家	政党	政権担当能力:民主党	ODPOK	面	問16 2
政党・政治家	政党	政権担当能力:公明党	OKOMEIOK	面	問16 3
政党・政治家	政党	政権担当能力:自由党	OLPOK	面	問16 4
政党・政治家	政党	政権担当能力:共産党	OCOMMPOK	面	問16 5
政党・政治家	政党	政権担当能力:社民党	OSDPOK	面	問16 6
政党・政治家	政党	政権担当能力:保守党	OHOSHUOK	面	問16 7
政党・政治家	政党	政権担当能力:その他	OOTHEROK	面	問16 8
政党・政治家	政党	政権担当能力:ない	ONOPLPOK	面	問16 9
政党・政治家	政党	政権担当能力:わからない	OPLPDONT	面	問16 10
政党・政治家	政党	政権担当能力:いずれも選択していない	OPLPNOMK	面	問16
生年月日	生年月日(本人)	生年月日	DOB	面	*
生年月日	生年月日(本人)	生年月日	DOBD	面	*
生年月日	生年月日(本人)	生年月日	DOBE	面	*
生年月日	生年月日(本人)	生年月日	DOBM	面	*
生年月日	生年月日(本人)	生年月日	DOBY	面	*
政府	信頼度	中央官庁	TR3BCRAZ	留	Q28 D
政府	政府:支出	環境	BD3ENVA	留	Q22 A
政府	政府:支出	犯罪取締	BD3CRIME	留	Q22 B
政府	政府:支出	教育	BD3EDUC	留	Q22 C
政府	政府:支出	安全保障	BD3SAFTY	留	Q22 D
政府	政府:支出	海外援助	BD3ODA	留	Q22 E
政府	政府:支出	土木事業	BD3CNSTR	留	Q22 F
政府	政府:支出	社会保障・年金	BD3WFR	留	Q22 G
政府	政府:支出	雇用・失業対策	BD3EMPLY	留	Q22 H
性別	性別(本人)	性別	SEXA	面・留	*
性別	性別(本人)	性別	FF01SEX	面	問20
選挙	女性知事	候補への投票	ELWNGVNR	留	Q23
選挙	政治意識	選挙と投票	Q4VOTE	留	Q21 C

体罰	体罰:親による	賛否	Q5PMSPNK	留	Q44
体罰	体罰:教師による	賛否	Q5TTSPNK	留	Q45
抽出	ウエイト	ウエイト(データ)	WEIGHT	◇	
抽出	抽出地域	地域ブロック	BLOCK	◇	
抽出	抽出地域	都道府県名	PREF	◇	
抽出	抽出地域	市郡規模	SIZE	◇	
調査実施状況	回答者	協力度	COOP	調	F1
調査実施状況	回答者	理解度	USTAND	調	F2
調査実施状況	調査	アタック状況	DRAN	面・留*	
調査実施状況	調査	所要時間	DURATION	調	F末尾
調査実施状況	調査	調査月日	DATE	調	F末尾
調査実施状況	調査	調査月日(月)	MONTH	調	F末尾
調査実施状況	調査	調査月日(日)	DAY	調	F末尾
調査実施状況	調査	調査手順	PROC	調	F末尾
テレビ	信頼度	テレビ	TR3TVZ	留	Q28 H
テレビ	メディア:視聴(本人)	テレビ視聴時間数	HRTV	留	Q3
同居家族	三世代同居	賛否	OP2GNR	留	Q12
読書	読書(本人)	冊数	FQ5READ	留	Q2
トラウマ	トラウマ(本人)	経験回数	XTRAUM5Y	留	Q35
人間観	人間観:一般	信用	OP3TRUST	留	Q26
人間観	人間観:一般	他人の利用	OP3UTILS	留	Q25
人間観	人間観:一般	人の本性	OP7GDEVO	留	Q27
年金	就労(本人:不就労の場合)	現在の収入源:年金	INPEN	面	問8 1
年金	政府:支出	社会保障・年金	BD3WFR	留	Q22 G
年金	年金(本人)	予想額	OP5PENS	留	Q58
年齢	年齢(本人)	年齢	AGEB	面・留*	
年齢	年齢(本人)	年齢	FF01AGE	面	問20
配偶者	学歴(配偶者)	最終学歴	SSLSTSCH	面	問28
配偶者	家事:頻度(配偶者)	夕食の用意	SSFQ7CK	留	Q66 A
配偶者	家事:頻度(配偶者)	洗濯	SSFQ7WSH	留	Q66 B
配偶者	家事:頻度(配偶者)	買い物	SSFQ7SHP	留	Q66 C
配偶者	家事:頻度(配偶者)	掃除	SSFQ7CLN	留	Q66 D
配偶者	健康状態(配偶者)	全般	SS5HLTHZ	留	Q65
配偶者	宗教(配偶者)	信仰する宗教の有無	SSDORL	留	Q63
配偶者	宗教(配偶者)	信仰する宗教	SSXXRL	留	Q63 S(1)
配偶者	宗教(配偶者)	信仰の度合い	SS3PIOUS	留	Q63 S(2)
配偶者	収入(配偶者)	年収	SSHINCX	面	問11(9)
配偶者	収入(配偶者)	年収	SSSZINCM	面	問11(9)
配偶者	就労(配偶者)	就労の有無	SSJB1WK	面	問11(1)
配偶者	就労(配偶者)	就労日数/週	SSJBDWK	面	問11(2)(3)
配偶者	就労(配偶者)	就労時間数/週	SSJBHRWK	面	問11(2)(3)
配偶者	就労(配偶者)	就労形態	SSTP12JB	面	問11(4)
配偶者	就労(配偶者)	職種	SSXXJOB	面	問11(6)
配偶者	就労(本人:不就労の場合)	現在の収入源:配偶者の収入	INSPOUSE	面	問8 4
配偶者	職場(配偶者)	業種(事業所)	SSXXHQX	面	問11(5)
配偶者	職場(配偶者)	就労先の規模:全体	SSSZSTFA	面	問11(7)
配偶者	年齢(配偶者)	年齢	SPAGEX	面	問20
配偶者	兄弟姉妹(配偶者)	配偶者の兄の数	XSSNBROE	面	問24
配偶者	兄弟姉妹(配偶者)	配偶者の姉の数	XSSNSISE	面	問24
配偶者	兄弟姉妹(配偶者)	配偶者本人	XSSNSELF	面	問24
配偶者	兄弟姉妹(配偶者)	配偶者の弟の数	XSSNBROY	面	問24
配偶者	兄弟姉妹(配偶者)	配偶者の妹の数	XSSNSISY	面	問24
配偶者	兄弟姉妹(配偶者)	配偶者の兄弟姉妹の合計	XSSNSBLG	面	問24
墓	墓(本人)	意向	OP7CMTRA	留	Q42

墓	墓(本人)	意向の理由	XCMNONE	留	Q42 S 1
墓	墓(本人)	意向の理由	XCMCARE	留	Q42 S 2
墓	墓(本人)	意向の理由	XCMNATR	留	Q42 S 3
墓	墓(本人)	意向の理由	XCMSSENS	留	Q42 S 4
墓	墓(本人)	意向の理由	XCMETC	留	Q42 S 5
墓	墓(本人)	意向の理由:いずれも選択していない	XCMNOMK	留	Q42 S
犯罪・治安	裁判所	判決について	OP5JUDGE	留	Q16
犯罪・治安	政府:支出	犯罪取締	BD3CRIME	留	Q22 B
犯罪・治安	犯罪・治安	近隣地域の治安	FEARWALK	留	Q32
犯罪被害	犯罪被害(本人)	経験:空き巣	XSTOLN1Y	留	Q33
犯罪被害	犯罪被害(本人)	経験:強盗・恐喝	XROBBD1Y	留	Q34
福祉	高齢者	生活保障の責任	OP5SRWFY	留	Q19 A
福祉	高齢者	医療・介護の責任	OP5SRMDY	留	Q19 B
福祉	政府:支出	社会保障・年金	BD3WFR	留	Q22 G
福祉	年金(本人)	予想額	OP5PENSN	留	Q58
不就労	就労(本人:不就労の場合)	求職の有無	DOFINDJB	面	問7
不就労	就労(本人:不就労の場合)	現在の収入源:年金	INPEN	面	問8 1
不就労	就労(本人:不就労の場合)	現在の収入源:失業保険	INUEB	面	問8 2
不就労	就労(本人:不就労の場合)	現在の収入源:貯蓄	INSAVING	面	問8 3
不就労	就労(本人:不就労の場合)	現在の収入源:配偶者の収入	INSCOUSE	面	問8 4
不就労	就労(本人:不就労の場合)	現在の収入源:親の収入	INPARENT	面	問8 5
不就労	就労(本人:不就労の場合)	現在の収入源:他の家族の収入	INFAMILY	面	問8 6
不就労	就労(本人:不就労の場合)	現在の収入源:社会福祉	INSOCSEC	面	問8 7
不就労	就労(本人:不就労の場合)	現在の収入源:不定期な仕事	INIRREG	面	問8 8
不就労	就労(本人:不就労の場合)	現在の収入源:その他	INOTHER	面	問8 9
不就労	就労(本人:不就労の場合)	現在の収入源:わからない	INNOKNOW	面	問8 10
不就労	就労(本人:不就労の場合)	現在の収入源:いずれも選択していない	INNOMARK	面	問8
不就労	就労(本人:不就労の場合)	就労意向	WLWANTJB	面	問6
不就労	就労(本人:不就労の場合)	不就労の理由	TP5UNEMP	面	問4(1)
不就労	就労(本人:不就労の場合):前職	最終職:離職時期	WHNSTPWK	面	問5(3)
不就労	就労(本人:不就労の場合):前職	最終職:離職理由	XXSTPJB	面	問5(4)
不就労	就労(本人:不就労の場合):前職	最終職:就労形態	TP12LSTJ	面	問5(5)
不就労	就労(本人:不就労の場合):前職	最終職:職種	XXLSTJB	面	問5(7)
不就労	就労(本人:不就労の場合):前職	最終職:年収	SZHILST	面	問5(9)
不就労	就労(本人:不就労の場合):前職	最終職:年収	SZINLST	面	問5(9)
ペット	ペット	所持の有無	DOPET	留	Q62
ペット	ペット	犬(室外)	DODOGE	留	Q62 S(1) 1
ペット	ペット	犬(室内)	DODOGI	留	Q62 S(1) 2
ペット	ペット	猫	DOCAT	留	Q62 S(1) 3
ペット	ペット	小型ほ乳類	DOMAMMAL	留	Q62 S(1) 4
ペット	ペット	鳥類	DOBIRDA	留	Q62 S(1) 5
ペット	ペット	魚類	DOFISHA	留	Q62 S(1) 6
ペット	ペット	両生類 / は虫類	DOREPTL	留	Q62 S(1) 7
ペット	ペット	昆虫類	DOINSECT	留	Q62 S(1) 8
ペット	ペット	その他	DOOTHER	留	Q62 S(1) 9
ペット	ペット	いずれも選択していない	DOPNOMK	留	Q62 S(1)
ペット	ペット	世話	PTCARE	留	Q62 S(3)
ペット	ペット	世話(時間)	PTHOUR	留	Q62 S(3)
ペット	ペット	世話(分)	PTMIN	留	Q62 S(3)
ペット	ペット	存在の意味:なごむ	PT4RELAA	留	Q62 S(2) A
ペット	ペット	存在の意味:はりあい	PT4WORTH	留	Q62 S(2) B
ペット	ペット	存在の意味:いやし	PT4ALONA	留	Q62 S(2) C
ペット	ペット	存在の意味:生活リズム	PT4REGUA	留	Q62 S(2) D
ペット	ペット	存在の意味:必要	PT4NEEDA	留	Q62 S(2) E

ペット	ペット	存在の意味:コミュニケーション	PT4FFCOA	留	Q62 S(2) F
ペット	ペット	存在の意味:生きがい	PT4BEINA	留	Q62 S(2) G
ペット	ペット	存在の意味:人間関係	PT4NETWA	留	Q62 S(2) H
暴行被害	暴行被害(本人)	経験の有無	XBEATEN	留	Q31
暴行被害	暴行被害(本人)	経験時期	WHENBEAT	留	Q31 S(1)
暴行被害	暴行被害(本人)	加害者	WHOMBEAT	留	Q31 S(2)
法制度	安楽死	法制化の是非	QDDKILLA	留	Q46
法制度	裁判所	判決について	OP5JUDGE	留	Q16
法制度	死刑制度	賛否	Q2DTHPY	留	Q15
法制度	信頼度	裁判所	TR3SPCAZ	留	Q28 I
ポルノグラフィ	ポルノ	規制について	Q3PORNNO	留	Q52
ポルノグラフィ	ポルノ	社会道徳	OPPORNK	留	Q51
満足度	満足度	居住地域	ST5AREAY	留	Q8 A
満足度	満足度	余暇利用	ST5LEISY	留	Q8 B
満足度	満足度	家庭生活	ST5LIFEY	留	Q8 C
満足度	満足度	家計状態	ST5ECNY	留	Q8 D
満足度	満足度	友人関係	ST5FRIY	留	Q8 E
満足度	満足度	健康	ST5HLTHY	留	Q8 F
満足度	満足度	家事	ST5HSWK	面	問4(2)
満足度	満足度	仕事	ST5JOB	面	問1(21)
メディア	信頼度	新聞	TR3NWSPZ	留	Q28 F
メディア	信頼度	テレビ	TR3TVZ	留	Q28 H
メディア	読書(本人)	冊数	FQ5READ	留	Q2
メディア	ポルノ	規制について	Q3PORNNO	留	Q52
メディア	ポルノ	社会道徳	OPPORNK	留	Q51
メディア	メディア:閲覧(本人)	新聞閲読頻度	FQ5NEWSP	留	Q1
メディア	メディア:視聴(本人)	テレビ視聴時間数	HRTV	留	Q3
メディア	メディア:利用(本人)	電子メール(仕事)	DOEMAILJ	留	Q60 1
メディア	メディア:利用(本人)	電子メール(私用)	DOEMAILP	留	Q60 2
メディア	メディア:利用(本人)	パソコン(職場)	DOCOMPJ	留	Q60 3
メディア	メディア:利用(本人)	パソコン(自宅)	DOCOMPP	留	Q60 4
メディア	メディア:利用(本人)	インターネットショッピング・バンキング	DONETSB	留	Q60 5
メディア	メディア:利用(本人)	インターネット株取引	DONETSTK	留	Q60 6
メディア	メディア:利用(本人)	携帯/P H S	DOPHS	留	Q60 7
メディア	メディア:利用(本人)	ファックス	DOFAX	留	Q60 8
メディア	メディア:利用(本人)	いずれも選択していない	DONONE	留	Q60
余暇活動	宿泊旅行(本人)	頻度	FQ5TRIP	留	Q17
余暇活動	満足度	余暇利用	ST5LEISY	留	Q8 B
余暇活動	余暇活動:頻度	将棋	FQ4SHOGI	留	Q30 A
余暇活動	余暇活動:頻度	囲碁	FQ4IGO	留	Q30 B
余暇活動	余暇活動:頻度	麻雀	FQ4MAJON	留	Q30 C
余暇活動	余暇活動:頻度	ナンバーズ	FQ4NBS	留	Q30 D
余暇活動	余暇活動:頻度	宝くじ	FQ4LOTTO	留	Q30 E
余暇活動	余暇活動:頻度	サッカーくじ(toto)	FQ4TOTO	留	Q30 F
余暇活動	余暇活動:頻度	競馬	FQ4HORSE	留	Q30 G
余暇活動	余暇活動:頻度	パチンコ	FQ4PACHI	留	Q30 H
余暇活動	余暇活動:頻度	カラオケ	FQ4KARA	留	Q30 I
余暇活動	余暇活動:頻度	釣り	FQ4FISH	留	Q30 J
余暇活動	余暇活動:頻度	ジョギング・テニス	FQ4JOG	留	Q30 K
離婚	結婚観:離婚	子どもにとっての賛否	Q4CCDVY	留	Q13 A
離婚	結婚観:離婚	妻にとっての賛否	Q4WWDVY	留	Q13 B
離婚	結婚観:離婚	夫にとっての賛否	Q4HHDVY	留	Q13 C
離婚	婚姻歴(本人)	再婚経験(離婚後:1回目)	XMGA1DV	面	問32(3)
離婚	婚姻歴(本人)	再婚経験(離婚後:2回目)	XMGA2DV	面	問32(3)

離婚	婚姻歴(本人)	再婚年齢(離婚後:1回目)	AGEMG1DV	面	問32(3)
離婚	婚姻歴(本人)	再婚年齢(離婚後:2回目)	AGEMG2DV	面	問32(3)
離婚	婚姻歴(本人)	離婚回数	FQXDIV	面	問32(2)
離婚	婚姻歴(本人)	離婚経験	XDIV	面	問32(2)
離婚	婚姻歴(本人)	離婚年齢:1回目	AGE1DIV	面	問32(3)
離婚	婚姻歴(本人)	離婚年齢:2回目	AGE2DIV	面	問32(3)
離婚	トラウマ(本人)	経験回数	XTRAUM5Y	留	Q35
両親	学歴(父親)	最終学歴	PPLSTSCH	面	問28
両親	学歴(母親)	最終学歴	MMLSTSCH	面	問28
両親	就労(父親):15歳の頃	就労形態	PPJBTP15	面	問26(1)
両親	就労(父親):15歳の頃	職種	PPJBXX15	面	問26(2)
両親	職場(父親):15歳の頃	就労先の規模:全体	PPBSZ15	面	問26(3)
両親	就労(母親):15歳の頃	就労形態	MMJBTP15	面	問27
労働組合	職場(本人)	労働組合の有無	DOUNION	面	問1(16)(a)
労働組合	職場(本人)	労働組合:所属	JOINUNI	面	問1(16)(b)
労働組合	信頼度	労働組合	TR3UNNZ	留	Q28 E



変数名索引

(アルファベット順)

〔略号・記号〕

調査票 ... 面：面接調査票，留：留置調査票，調：調査員記入票(面接調査票末尾)

質問番号 ... *：調査票冒頭欄，S：付問，F：調査員記入欄

◇：抽出関連などの変数で質問番号なし

変数名	質問概要	JGSS-2001	
		調査票	質問番号
AGE1DIV	1回目の離婚年齢	面	問32(3)
AGE1MG	初婚年齢	面	問32(1)
AGE1WDW	配偶者との1回目の死別年齢	面	問32(5)
AGE2DIV	2回目の離婚年齢	面	問32(3)
AGE2WDW	配偶者との2回目の死別年齢	面	問32(5)
AGEB	年齢	面・留	*
AGEMG1DV	1回目離婚後の再婚年齢	面	問32(3)
AGEMG1WD	配偶者との1回目死別後の再婚年齢	面	問32(5)
AGEMG2DV	2回目離婚後の再婚年齢	面	問32(3)
AGEMG2WD	配偶者との2回目死別後の再婚年齢	面	問32(5)
APPCCNMX	理想的な子どもの人数：5人以上の場合(具体的記述)	留	Q38 S
APPCCNUM	理想的な子どもの人数(一般論)	留	Q38
APPCCSXB	希望する子どもの性別	留	Q39
BD3CNSTR	政府の支出：土木事業	留	Q22 F
BD3CRIME	政府の支出：犯罪取締	留	Q22 B
BD3EDUC	政府の支出：教育	留	Q22 C
BD3EMPLY	政府の支出：雇用対策	留	Q22 H
BD3ENVA	政府の支出：環境問題	留	Q22 A
BD3ODA	政府の支出：海外援助	留	Q22 E
BD3SAFTY	政府の支出：安全保障	留	Q22 D
BD3WFR	政府の支出：社会保障	留	Q22 G
BLOCK	地域ブロック		◇
BSDOBOSS	上司の上司の有無	面	問1(14)(b)
CC01AGE~CC08AGE	子ども：年齢	面	問23
CC01BORN~CC08BORN	子ども：生年	面	問23
CC01LIVE~CC08LIVE	子ども：生死	面	問23
CC01MARK~CC08MARK	子ども：有無	面	問23
CC01SEX~CC08SEX	子ども：性別	面	問23
CCNUMTTL	子ども：人数	面	問22
COOP	調査員への質問：回答者の協力度	調	F1
DATE	調査月日	調	F末尾
DAY	調査月日：日	調	F末尾
DO3PIOUS	信仰の度合い(本人)	留	Q57 S(2)
DO3SIGN	ドナーカードへの署名	留	Q56 S
DO7DRINK	飲酒頻度	留	Q55
DOB	生年月日	面	*
DOBD	生年月日：日	面	*
DOBE	生年月日：元号	面	*
DOBIRDA	ペットの種類：鳥類	留	Q62 S(1) 5

変数名	質問概要	JGSS-2001	
		調査票	質問番号
DOBM	生年月日：月	面	*
DOBOSS	上司の有無	面	問1(14)(a)
DOBY	生年月日：年	面	*
DOCARD	ドナーカードの所持	留	Q56
DOCAT	ペットの種類：猫	留	Q62 S(1) 3
DOCNTRCT	雇用契約期限の有無	面	問1(17)
DOCOMPJ	利用通信媒体：パソコン（職場）	留	Q60 3
DOCOMPPP	利用通信媒体：パソコン（自宅）	留	Q60 4
DODOGE	ペットの種類：犬（室外で）	留	Q62 S(1) 1
DODOGI	ペットの種類：犬（室内で）	留	Q62 S(1) 2
DOEMAILJ	利用通信媒体：電子メール（仕事）	留	Q60 1
DOEMAILP	利用通信媒体：電子メール（私用）	留	Q60 2
DOFAX	利用通信媒体：ファックス	留	Q60 8
DOFINDJB	不就労者に：求職の有無	面	問7
DOFISHA	ペットの種類：魚類	留	Q62 S(1) 6
DOINSECT	ペットの種類：昆虫類	留	Q62 S(1) 8
DOLSTSCH	最終学校の卒業・中退（本人）	面	問29
DOMAMMAL	ペットの種類：小型ほ乳類	留	Q62 S(1) 4
DOMARRY	結婚状況	面	問10
DONETSB	利用通信媒体：インターネットによるショッピング・バンキング	留	Q60 5
DONETSTK	利用通信媒体：インターネットによる株取引	留	Q60 6
DONONE	利用通信媒体：いずれも選択していない	留	Q60
DOOTHER	ペットの種類：その他	留	Q62 S(1) 9
DOPET	ペットの有無	留	Q62
DOPHS	利用通信媒体：携帯電話またはPHS	留	Q60 7
DOPNOMK	ペットの種類：いずれも選択していない	留	Q62 S(1)
DOREPTL	ペットの種類：両生類／は虫類	留	Q62 S(1) 7
DORL	信仰する宗教の有無（本人）	留	Q57
DOSMOKE	喫煙習慣	留	Q54
DOSTAFF	部下の有無	面	問1(15)(a)
DOUNION	労働組合の有無	面	問1(16)(a)
DRAN	アタック状況番号	面・留	*
DURATION	調査所要時間（分）	調	F末尾
ELWNGVNR	女性知事候補への投票	留	Q23
FEARWALK	自宅周辺の危険な場所の有無	留	Q32
FF01AGE~FF10AGE	家族：年齢	面	問20
FF01HEAD~FF10HEAD	家族：世帯主	面	問21
FF01HERE~FF10HERE	家族：同居の有無	面	問20
FF01MARK~FF10MARK	家族：有無	面	問20
FF01REL~FF10REL	家族：続柄	面	問20
FF01SEX~FF10SEX	家族：性別	面	問20
FF01WHY~FF10WHY	家族：別居の理由	面	問20
FF5HAPPZ	結婚生活の幸福度	留	Q64
FFBREWWX	家族：世帯員変数：兄の妻	面	問20
FFBREX	家族：世帯員変数：兄	面	問20
FFBRYWWX	家族：世帯員変数：弟の妻	面	問20
FFBRYX	家族：世帯員変数：弟	面	問20
FFCCF1	家族：世帯員変数：長女	面	問20
FFCCF1HH	家族：世帯員変数：長女の夫	面	問20
FFCCF2	家族：世帯員変数：次女	面	問20
FFCCF2HH	家族：世帯員変数：次女の夫	面	問20

変数名	質問概要	JGSS-2001	
		調査票	質問番号
FFCCF3	家族：世帯員変数：三女	面	問20
FFCCF3HH	家族：世帯員変数：三女の夫	面	問20
FFCCGFX	家族：世帯員変数：孫（女）	面	問20
FFCCGMX	家族：世帯員変数：孫（男）	面	問20
FFCCGSPX	家族：世帯員変数：孫の配偶者	面	問20
FFCCM1	家族：世帯員変数：長男	面	問20
FFCCM1WW	家族：世帯員変数：長男の妻	面	問20
FFCCM2	家族：世帯員変数：次男	面	問20
FFCCM2WW	家族：世帯員変数：次男の妻	面	問20
FFCCM3	家族：世帯員変数：三男	面	問20
FFCCM3WW	家族：世帯員変数：三男の妻	面	問20
FFETCX	家族：世帯員変数：その他	面	問20
FFHH	家族：世帯員変数：夫	面	問20
FFMM	家族：世帯員変数：母	面	問20
FFMMGX	家族：世帯員変数：祖母	面	問20
FFMMLAW	家族：世帯員変数：義母（配偶者の母）	面	問20
FFPP	家族：世帯員変数：父	面	問20
FFPPGX	家族：世帯員変数：祖父	面	問20
FFPPLAW	家族：世帯員変数：義父（配偶者の父）	面	問20
FFSELF	家族：世帯員変数：本人	面	問20
FFSIEHHX	家族：世帯員変数：姉の夫	面	問20
FFSISEX	家族：世帯員変数：姉	面	問20
FFSISYX	家族：世帯員変数：妹	面	問20
FFSIYHHX	家族：世帯員変数：妹の夫	面	問20
FFSPBREX	家族：世帯員変数：配偶者の兄	面	問20
FFSPBRYX	家族：世帯員変数：配偶者の弟	面	問20
FFSPMMGX	家族：世帯員変数：義理の祖母（配偶者の祖母）	面	問20
FFSPPPGX	家族：世帯員変数：義理の祖父（配偶者の祖父）	面	問20
FFSPSEX	家族：世帯員変数：配偶者の姉	面	問20
FFSPSYX	家族：世帯員変数：配偶者の妹	面	問20
FFWW	家族：世帯員変数：妻	面	問20
FFXFNMG	外国人との付き合い：親族の婚姻	留	Q37 7
FQ4FISH	娯楽の頻度：釣り	留	Q30 J
FQ4HORSE	娯楽の頻度：競馬	留	Q30 G
FQ4IGO	娯楽の頻度：囲碁	留	Q30 B
FQ4JOG	娯楽の頻度：スポーツ	留	Q30 K
FQ4KARA	娯楽の頻度：カラオケ	留	Q30 I
FQ4LOTTO	娯楽の頻度：宝くじ	留	Q30 E
FQ4MAJON	娯楽の頻度：麻雀	留	Q30 C
FQ4NBS	娯楽の頻度：ナンバーズ・ミニロト	留	Q30 D
FQ4PACHI	娯楽の頻度：パチンコ・パチスロ	留	Q30 H
FQ4SHOGI	娯楽の頻度：将棋	留	Q30 A
FQ4TOTO	娯楽の頻度：サッカーくじ（toto）	留	Q30 F
FQ5NEWSP	新聞を読む頻度	留	Q1
FQ5READ	1ヶ月の読書冊数	留	Q2
FQ5TRIP	1泊以上の旅行頻度	留	Q17
FQ7CKDNR	夕食の用意：頻度（本人）	留	Q18 C
FQ7CLEAN	家の掃除：頻度（本人）	留	Q18 F
FQ7FFDNR	家族そろった夕食：頻度	留	Q18 A
FQ7FRSEE	友人との会食：頻度	留	Q18 B
FQ7SEX	セックスの頻度	留	Q53

変数名	質問概要	JGSS-2001	
		調査票	質問番号
FQ7SHOP	買い物：頻度（本人）	留	Q18 E
FQ7WASH	洗濯：頻度（本人）	留	Q18 D
FQWDW	配偶者との死別回数	面	問32(4)
FQXDIV	離婚回数	面	問32(2)
HOWJOB	初職の求職方法	面	問9(1)(b)
HRTV	テレビ視聴時間	留	Q3
IM5FAMIL	仕事に関する意識：家庭との両立	面	問13(i)
IM5FREE	仕事に関する意識：時間的自由	面	問13(h)
IM5HIPAY	仕事に関する意識：収入	面	問13(b)
IM5INDEP	仕事に関する意識：仕事の独立性	面	問13(e)
IM5INTRG	仕事に関する意識：興味ある仕事	面	問13(d)
IM5OTHER	仕事に関する意識：人のためになる仕事	面	問13(f)
IM5PROMO	仕事に関する意識：昇進機会	面	問13(c)
IM5SECUR	仕事に関する意識：雇用の安定	面	問13(a)
IM5SOCTY	仕事に関する意識：社会的有益性	面	問13(g)
IM5TRG	仕事に関する意識：教育・訓練の機会	面	問13(j)
INFAMILY	現在の収入源：配偶者・親以外の家族の収入	面	問8 6
INIRREG	現在の収入源：不定期的な仕事	面	問8 8
INNOKNOW	現在の収入源：わからない	面	問8 10
INNO MARK	現在の収入源：いずれも選択していない	面	問8
INOTHER	現在の収入源：その他	面	問8 9
INPARENT	現在の収入源：親の収入	面	問8 5
INPEN	現在の収入源：年金	面	問8 1
INSAVING	現在の収入源：貯蓄	面	問8 3
INSOCSEC	現在の収入源：社会福祉	面	問8 7
INPOUSE	現在の収入源：配偶者の収入	面	問8 4
INUEB	現在の収入源：失業保険	面	問8 2
JOINUNI	労働組合加入の有無	面	問1(16)(b)
MARC	配偶者（DOMARRYの転記）	面・留	*
MEMCIVIL	組織への所属：市民運動のグループ	留	Q29 D
MEMHOBBY	組織への所属：趣味の会	留	Q29 G
MEMIND	組織への所属：業界団体	留	Q29 B
MEMPLTGP	組織への所属：政治団体	留	Q29 A
MEMRL	組織への所属：宗教の団体や会	留	Q29 E
MEMSPORT	組織への所属：スポーツ関係のグループやクラブ	留	Q29 F
MEMVLNTR	組織への所属：ボランティアのグループ	留	Q29 C
MMJBTP15	15歳の頃の母：就労地位	面	問27
MMLSTSCH	最終学校（母親）	面	問28
MONTH	調査月日：月	調	F末尾
OCOMMPOK	政権担当能力政党：共産党	面	問16 5
ODPOK	政権担当能力政党：民主党	面	問16 2
OHOSHUOK	政権担当能力政党：保守党	面	問16 7
OKOMEIOK	政権担当能力政党：公明党	面	問16 3
OLDPOK	政権担当能力政党：自民党	面	問16 1
OLPOK	政権担当能力政党：自由党	面	問16 4
ONOPLPOK	政権担当能力政党：ない	面	問16 9
OOTHEROK	政権担当能力政党：その他の政党	面	問16 8
OP10LVL	自分の位置する階層	面	問14
OP2GNR	三世同居観	留	Q12
OP3ECN3A	家計状態の変化	留	Q4
OP3NEWJB	再就労の容易さ	面	問1(19)

変数名	質問概要	JGSS-2001	
		調査票	質問番号
OP3TRUST	人間観（一般）：人は信用できる	留	Q26
OP3UTILS	人間観（一般）：他人を利用する	留	Q25
OP4NAME	夫婦別姓意識	留	Q40
OP4UNEMP	失業の可能性	面	問1(18)
OP5CHNCA	生活水準向上機会の有無	留	Q7
OP5FFINX	世帯収入のレベル	留	Q5
OP5HAPPZ	幸福度	留	Q61
OP5HLTHZ	健康状態（本人）	留	Q10
OP5JUDGE	最近の判決について	留	Q16
OP5LEVK	階層帰属意識	留	Q11
OP5LGGOZ	政府の役割範囲	留	Q20
OP5PENSN	自分の年金額予想	留	Q58
OP5RADCA	政治意識（保革5段階）	留	Q59
OP5SCHPF	中学3年生の頃の成績	面	問31
OP5SRMDY	国か個人か：高齢者の医療・介護	留	Q19 B
OP5SRWFY	国か個人か：高齢者の生活保障	留	Q19 A
OP6TAXHI	所得税の負担感	留	Q24
OP7CMTRA	自分の墓について	留	Q42
OP7GDEVO	人間観（一般）：人間の本性	留	Q27
OPFFIX15	15歳の頃の世帯収入レベル	留	Q6
OPLPDONT	政権担当能力政党：わからない	面	問16 10
OPLPNOMK	政権担当能力政党：いずれも選択していない	面	問16
OPPORNK	ポルノ：社会道徳	留	Q51
OSDPOK	政権担当能力政党：社民党	面	問16 6
PPJBSZ15	15歳の頃の父：企業規模	面	問26(3)
PPJBTP15	15歳の頃の父：就労地位	面	問26(1)
PPJBXX15	15歳の頃の父：職種	面	問26(2)
PPLSTSCH	最終学校（父親）	面	問28
PREF	都道府県名		◇
PREF15	15歳の頃の居住地（本人）：都道府県名	面	問25(1)
PROC	調査手順（留置/面接の順序）	調	F末尾
PT4ALONA	ペットの存在：癒してくれる	留	Q62 S(2) C
PT4BEINA	ペットの存在：生きがいである	留	Q62 S(2) G
PT4FFCOA	ペットの存在：コミュニケーションに役立つ	留	Q62 S(2) F
PT4NEEDA	ペットの存在：自分を必要としてくれる	留	Q62 S(2) E
PT4NETWA	ペットの存在：人間関係が広がる	留	Q62 S(2) H
PT4REGUA	ペットの存在：規則正しい生活ができる	留	Q62 S(2) D
PT4RELAA	ペットの存在：なごませてくれる	留	Q62 S(2) A
PT4WORTH	ペットの存在：はりあいを与えてくれる	留	Q62 S(2) B
PTCARE	ペットと過ごす時間	留	Q62 S(3)
PTHOUR	ペットと過ごす時間（時間）	留	Q62 S(3)
PTMIN	ペットと過ごす時間（分）	留	Q62 S(3)
Q2DTHPY	死刑制度の賛否	留	Q15
Q3PORNO	ポルノ：規制について	留	Q52
Q4ADLTRY	婚外交渉について	留	Q48
Q4CCDVY	結婚観：子どもにとっての親の離婚	留	Q13 A
Q4GVCMLP	国民と政治のかかわり：理解度	留	Q21 B
Q4HHDVY	結婚観：夫にとっての離婚	留	Q13 C
Q4HOMSEA	同性愛について	留	Q50
Q4JBMCC	意見についての賛否：子どもへの影響	留	Q43 G
Q4JBMFM	意見についての賛否：親子関係	留	Q43 C

変数名	質問概要	JGSS-2001	
		調査票	質問番号
Q4MDIET	国民と政治のかかわり：国会議員	留	Q21 D
Q4MGHAPP	意見についての賛否：結婚観	留	Q43 K
Q4MNCKY	結婚観：男性の家事の賛否	留	Q13 D
Q4MNCOOK	意見についての賛否：男性の家事	留	Q43 D
Q4MNMGA	意見についての賛否：男性の幸福	留	Q43 F
Q4NOCCMG	意見についての賛否：子どもをもつ必要	留	Q43 H
Q4NOPWR	国民と政治のかかわり：市民の影響力	留	Q21 A
Q4PROS19	10代の売春について	留	Q49
Q4VOTE	国民と政治のかかわり：投票	留	Q21 C
Q4WNJB2L	意見についての賛否：女性の自立	留	Q43 I
Q4WNMGA	意見についての賛否：女性の幸福	留	Q43 B
Q4WWVDVY	結婚観：妻にとっての離婚	留	Q13 B
Q4WWHHX	意見についての賛否：性役割分担	留	Q43 E
Q4WWHPHH	意見についての賛否：妻は夫の手助け	留	Q43 J
Q4WWJBIA	意見についての賛否：妻の仕事	留	Q43 A
Q5GVEQAA	貧富解消政策への賛否	留	Q47
Q5PMSPNK	親による体罰の賛否	留	Q44
Q5TTSPNK	教師による体罰の賛否	留	Q45
QAFTRDTH	死後の世界	留	Q14
QDDKILLA	安楽死の賛否	留	Q46
QFNRINCR	外国人増加の賛否	留	Q36
REMOTE15	15歳の頃の居住地（本人）：農山村地域	面	問25(2)
RR6ACCT	家計管理	留	Q67
SEXA	性別	面・留	*
SIZE	市郡規模		◇
SPAGEX	家族：配偶者の年齢	面	問20
SS3PIOUS	信仰の度合い（配偶者）	留	Q63 S(2)
SS5HLTHZ	健康状態（配偶者）	留	Q65
SSCARE	介護経験（配偶者）	留	Q68
SSDORL	信仰する宗教の有無（配偶者）	留	Q63
SSFQ7CK	夕食の用意：頻度（配偶者）	留	Q66 A
SSFQ7CLN	家の掃除：頻度（配偶者）	留	Q66 D
SSFQ7SHP	買い物：頻度（配偶者）	留	Q66 C
SSFQ7WSH	洗濯：頻度（配偶者）	留	Q66 B
SSHIINCX	年収：2,300万円以上の場合（具体的記述）（配偶者）	面	問11(9)
SSJB1WK	先週の就労経験（配偶者）	面	問11(1)
SSJBDWK	就労日数／週（配偶者）	面	問11(2)(3)
SSJBHRWK	就労時間数／週（配偶者）	面	問11(2)(3)
SSLSTSCH	最終学校（配偶者）	面	問28
SSSZINCM	年収（配偶者）	面	問11(9)
SSSZSTFA	企業規模（配偶者）	面	問11(7)
SSSZWKYR	就労年数（配偶者）	面	問11(8)
SSTP12JB	就労地位（配偶者）	面	問11(4)
SSXXHQX	業種（配偶者）	面	問11(5)
SSXXJOB	職種（配偶者）	面	問11(6)
SSXXRL	信仰する宗教（配偶者）	留	Q63 S(1)
ST5AREAY	生活満足度：居住地域	留	Q8 A
ST5ECNY	生活満足度：家計状態	留	Q8 D
ST5FRIY	生活満足度：友人関係	留	Q8 E
ST5HLTHY	生活満足度：健康状態	留	Q8 F
ST5HSWK	家事の仕事の満足度	面	問4(2)

変数名	質問概要	JGSS-2001	
		調査票	質問番号
ST5JOB	現在の仕事の満足度	面	問1(21)
ST5LEISY	生活満足度：余暇利用	留	Q8 B
ST5LIFEY	生活満足度：家庭生活	留	Q8 C
STFDOSTF	部下の部下の有無	面	問1(15)(b)
SZCNTMO	雇用期限：月	面	問1(17)
SZCNTRCT	雇用期限	面	問1(17)
SZCNTYR	雇用期限：年	面	問1(17)
SZDWEL	住宅床面積	面	問18
SZFFAWAY	別居家族人数	面	問19(2)
SZFFHERE	同居家族人数	面	問19(1)
SZFINDJB	求職期間	面	問2(2)(b)
SZHIINCX	本人年収：2,300万円以上の場合（具体的記述）	面	問1(23)
SZHILST	前職の年収：2,300万円以上の場合（具体的記述）	面	問5(9)
SZHSHINC	世帯年収：2,300万円以上の場合（具体的記述）	面	問33
SZHSINCM	世帯年収	面	問33
SZINCOMX	本人年収	面	問1(23)
SZINLST	前職の年収	面	問5(9)
SZNOWORK	卒業後の未就労年数	面	問2(2)(a)
SZPAYDYX	日給	面	問1(24) 2
SZPAYHRX	時間給	面	問1(24) 1
SZPAYMOX	月給	面	問1(24) 4
SZPAYWKX	週給	面	問1(24) 3
SZPAYYRX	年俸	面	問1(24) 5
SZSJBHVK	副業就労時間数 / 週	面	問1(26)
SZSTAFA	従業員規模（就労事業所）	面	問1(7)
SZSTFFST	初職の企業規模	面	問9(4)
SZSTFLSA	前職の企業規模	面	問5(8)
SZTRGA	研修期間	面	問1(13)(b)
SZTTLSTA	企業規模	面	問1(11)
SZWNSTF	女子従業員比	面	問1(8)
TP12FSTJ	初職の就労地位	面	問9(1)(c)
TP12JOB	就労地位	面	問1(4)
TP12LSTJ	前職の就労地位	面	問5(5)
TP4WPLA	事業所形態	面	問1(9)
TP5LOC15	15歳の頃の居住地（本人）	面	問25(1)
TP5PAY	給与形態	面	問1(24)
TP5UNEMP	不就労の理由	面	問4(1)
TP8DWEL	住居形態	面	問17
TR3ACDAZ	組織への信頼：学者・研究者	留	Q28 J
TR3BCRAZ	組織への信頼：中央官庁	留	Q28 D
TR3CGMNZ	組織への信頼：国会議員	留	Q28 K
TR3CITYZ	組織への信頼：市区町村議会議員	留	Q28 L
TR3COPZ	組織への信頼：警察	留	Q28 N
TR3CORPZ	組織への信頼：大企業	留	Q28 A
TR3DEFZ	組織への信頼：自衛隊	留	Q28 M
TR3FINZ	組織への信頼：金融機関	留	Q28 O
TR3HSPLZ	組織への信頼：病院	留	Q28 G
TR3NWSPZ	組織への信頼：新聞	留	Q28 F
TR3RLGPZ	組織への信頼：宗教団体	留	Q28 B
TR3SCHLZ	組織への信頼：学校	留	Q28 C
TR3SPCAZ	組織への信頼：裁判所	留	Q28 I

変数名	質問概要	JGSS-2001	
		調査票	質問番号
TR3TVZ	組織への信頼：テレビ	留	Q28 H
TR3UNNZ	組織への信頼：労働組合	留	Q28 E
USTAND	調査員への質問：回答者の理解度	調	F2
WEIGHT	ウエイト		◇
WH3HSWK	家事分担	面	問12
WHENBEAT	暴行を受けた時期	留	Q31 S(1)
WHNSTPWK	離職時期（西暦）	面	問5(3)
WHOMBEAT	暴行の加害者	留	Q31 S(2)
WHPAYTRG	研修費用の負担	面	問1(13)(a)
WLKEEPJA	現在の会社・組織での就労継続意向	面	問1(22)
WLSTOPWK	不自由なく暮らせる場合の就労継続意向	面	問1(20)
WLWANTJB	不就労者に：今後の就労意向	面	問6
XBEATEN	暴行を受けた経験	留	Q31
XCARE	介護経験（本人）	留	Q41
XCMCARE	共同墓または散骨希望の理由：子どもをわずらわせたくない	留	Q42 S 2
XCMETC	共同墓または散骨希望の理由：その他	留	Q42 S 5
XCMNATR	共同墓または散骨希望の理由：自然にかえりたい	留	Q42 S 3
XCMNOMK	共同墓または散骨希望の理由：いずれも選択していない	留	Q42 S
XCMNONE	共同墓または散骨希望の理由：墓を守る人がいない	留	Q42 S 1
XCMSSENS	共同墓または散骨希望の理由：墓に意味が見いだせない	留	Q42 S 4
XDIV	離婚経験	面	問32(2)
XFNACT	外国人とのつき合い：地域活動	留	Q37 4
XFNHLLLO	外国人とのつき合い：挨拶	留	Q37 1
XFNMEAL	外国人とのつき合い：食事招待	留	Q37 5
XFNNOMK	外国人とのつき合い：いずれも選択していない	留	Q37
XFNSTAY	外国人とのつき合い：宿泊招待	留	Q37 6
XFNSTDY	外国人とのつき合い：学校	留	Q37 3
XFNWORK	外国人とのつき合い：職場	留	Q37 2
XGETJOB	初職の就労時期	面	問9(1)(a)
XJOB1WK	先週の就労経験	面	問1(1)
XJOBDWK	就労日数/週	面	問1(2)(3)
XJOBHWK	就労時間数/週	面	問1(2)(3)
XJOBYR	就労年数	面	問1(12)
XKAKUSHU	通学経験：各種学校	面	問30 2
XLRNCLTR	受講経験：教養講座	留	Q9 B
XLRNJB	受講経験：実務講座	留	Q9 A
XMARRY	結婚経験	面	問32(1)
XMGA1DV	1回目離婚後の再婚の有無	面	問32(3)
XMGA1WD	配偶者との1回目死別後、再婚の有無	面	問32(5)
XMGA2DV	2回目離婚後の再婚の有無	面	問32(3)
XMGA2WD	配偶者との2回目死別後、再婚の有無	面	問32(5)
XNOKNOW	各種学校などの通学経験：わからない	面	問30 5
XNOMARK	各種学校などの通学経験：いずれも選択していない	面	問30
XNOSCH	各種学校などの通学経験：いずれもない	面	問30 4
XNOWORK	卒業後の未就労期間の有無	面	問2(1)
XNUMBROE	兄弟姉妹人数（兄）	面	問24
XNUMBROY	兄弟姉妹人数（弟）	面	問24
XNUMCOWK	転職数	面	問3
XNUMSBLG	兄弟姉妹人数（計）	面	問24
XNUMSELF	兄弟姉妹人数（本人）	面	問24
XNUMSISE	兄弟姉妹人数（姉）	面	問24

変数名	質問概要	JGSS-2001	
		調査票	質問番号
XNUMSISY	兄弟姉妹人数(妹)	面	問24
XOCCUP	通学経験:公共職業訓練校	面	問30 3
XOTHWK	残業時間数/週	面	問1(2)(3)
XQTSMOKE	禁煙努力	留	Q54 S
XROBBD1Y	強盗等の被害経験	留	Q34
XSENSHU	通学経験:専修学校・専門学校	面	問30 1
XSB1WK	副業の有無	面	問1(25)
XSSNBROE	配偶者の兄弟姉妹人数(兄)	面	問24
XSSNBROY	配偶者の兄弟姉妹人数(弟)	面	問24
XSSNSBLG	配偶者の兄弟姉妹人数(計)	面	問24
XSSNSELF	配偶者の兄弟姉妹人数(本人)	面	問24
XSSNSISE	配偶者の兄弟姉妹人数(姉)	面	問24
XSSNSISY	配偶者の兄弟姉妹人数(妹)	面	問24
XSTOLN1Y	空き巣被害経験	留	Q33
XTRAUM5Y	トラウマの回数	留	Q35
XTRG1YR	過去1年の研修経験	面	問1(13)
XWIDOW	配偶者との死別経験	面	問32(4)
XWORK	就労経験	面	問5(1)
XWORK1Y	1年間以上の就労経験	面	問5(2)
XX8PLPTY	支持政党	面	問15
XX9PLPFV	好ましい政党	面	問15S
XXFSTJB	初職の職種	面	問9(3)
XXFSTWP	初職の業種	面	問9(2)
XXJOB	職種	面	問1(6)
XXLSTJB	前職の職種	面	問5(7)
XXLSTSCH	最終学校(本人)	面	問28
XXLSTWPL	前職の業種	面	問5(6)
XXMEMHOB	組織への所属:趣味の会(具体的記述)	留	Q29 GS
XXMEMSP	組織への所属:スポーツ関係のグループやクラブ(具体的記述)	留	Q29 FS
XXRL	信仰する宗教(本人)	留	Q57 S(1)
XXSTPJB	離職理由	面	問5(4)
XXWPHQ	業種(本社)	面	問1(10)
XXWPL	業種	面	問1(5)

・ JGSS-2001 資料



《抽出地点リスト》

(調査対象者の特定に繋がる可能性があるため、地点リストを削除している)



産業コード

10	農業
20	林業
30	漁業
40	鉱業
50	建設業
60	製造業
70	電気・ガス・熱供給・水道業
80	運輸業
91	卸売業
92	小売業
93	飲食店
100	金融・保険業
110	不動産業
120	新聞・放送・出版業、広告業、映画制作業
130	情報・通信サービス業
140	医療・福祉サービス業
150	教育・研究サービス業
160	法律・会計サービス業
170	その他のサービス業
180	公務
190	分類不能の産業
987	兵役
990	その他の生徒・学生
998	非該当
999	無回答

産業カテゴリーの分類コードについては、原則として『SSM産業分類・職業分類(95年版)』(1995年SSM調査研究会)を利用した。1995年SSM分類の使用にあたっては、東北大学の原純輔教授の許可とアドバイスをいただいた。記して感謝したい。



職業コード

- 501 自然科学系研究者
- 502 人文科学系研究者
- 503 機械・電気・化学技術者
- 504 建築・土木技術者
- 505 農林技術者
- 506 情報処理技術者
- 507 その他の技師・技術者
- 508 医師
- 509 歯科医師
- 510 薬剤師
- 511 助産師（助産婦）
- 512 保健師（保健婦）
- 513 栄養士
- 514 看護師（看護婦、看護師）
- 515 あん摩・はり・きゅう師、柔道整復師
- 516 その他の保健医療従事者
- 517 裁判官、検察官、弁護士
- 518 その他の法務従事者
- 519 公認会計士、税理士
- 520 幼稚園教員
- 521 小学校教員
- 522 中学校教員
- 523 高等学校教員
- 524 大学教員
- 525 盲・ろう・養護学校教員
- 526 その他の教員
- 527 宗教家
- 528 文芸家、著述家
- 529 記者、編集者
- 530 彫刻家、画家、工芸美術家
- 531 デザイナー
- 532 写真家、カメラマン
- 533 音楽家（個人に教授するものを除く）
- 534 俳優、舞踊家、演芸家（個人に教授するものを除く）

- 535 職業スポーツ家(個人に教授するものを除く)
- 536 獣医師
- 537 保育士(保母、保父)
- 538 社会福祉事業専門職員
- 539 個人教師
- 540 不動産鑑定士
- 541 経営コンサルタント
- 542 アナウンサー(ラジオ・テレビ)
- 543 図書館司書
- 544 その他の専門的・技術的職業従事者
- 545 管理的公務員
- 546 国会議員
- 547 地方議員
- 548 会社役員
- 549 その他の法人・団体の役員
- 550 会社・団体等の管理職員
- 551 駅長、区長
- 552 郵便局長、電報・電話局長
- 553 その他の管理的職業従事者
- 554 総務・企画事務員
- 555 受付・案内事務員
- 556 出荷・受荷事務員
- 557 営業・販売事務員
- 558 その他の一般事務員
- 559 会計事務員
- 560 郵便・通信事務員
- 561 集金人
- 562 その他の外勤事務従事者
- 563 運輸事務員
- 564 速記者、タイピスト、キーパンチャー
- 565 電子計算機等操作員
- 566 小売店主
- 567 卸売店主
- 568 飲食店主
- 569 販売店員
- 570 行商人、呼売人、露天商
- 571 再生資源卸売人・回収人
- 572 商品仲立人

- 573 外交員(保険、不動産を除く)
- 574 保険代理人・外交員
- 575 不動産仲買人・売買人
- 576 質屋店主・店員
- 577 その他の販売類似職業従事者
- 578 家政婦、家事サービス職業従事者
- 579 理容師、美容師
- 580 クリーニング職、洗張職
- 581 料理人
- 582 バーテンダー
- 583 給仕係
- 584 スチュワーデス、スチュワード
- 585 接客社交係
- 586 娯楽場等の接客員
- 587 旅行・観光案内人
- 588 その他の個人サービス職業従事者
- 589 旅館主人・番頭、ホテル支配人
- 590 下宿・アパートの管理人、舎監、寮母
- 591 ファッションモデル
- 592 その他のサービス職業従事者
- 593 自衛官
- 594 警察官、海上保安官、鉄道公安員
- 595 消防員
- 596 看守、守衛、監視員
- 597 その他の保安職業従事者
- 598 旧職業軍人
- 599 農耕・養蚕作業
- 600 植木職、造園師
- 601 畜産作業
- 602 林業作業
- 603 その他の農林業作業
- 604 漁業作業
- 605 漁船の船長・航海士・機関長・機関士
- 606 電車・機関車運転士
- 607 自動車運転者
- 608 船長・航海士(漁船を除く) 水先人
- 609 船舶機関長・機関士(漁船を除く)
- 610 航空機操縦士、航空士、航空機関士

611	車掌
612	鉄道員
613	船員
614	その他の運輸従事者
615	無線通信士、無線技術士
616	有線通信士
617	電話交換手
618	郵便・電報外務員
619	その他の通信従事者
620	採鉱員、採炭員
621	石切出作業者
622	その他の採掘作業者
623	陶磁器工、絵付作業者
624	石工
625	ガラス・セメント製品製造作業者
626	その他の窯業・土石製品製造作業者
627	製鉄工、製鋼工、精錬工
628	鋳物工、鍛造工、金属材料製造作業者
629	化学製品製造作業者
630	金属工作機械工、めっき工、金属加工作業者
631	鉄工、板金工
632	金属溶接工
633	一般機械組立工・修理工
634	電気機械器具組立工・修理工
635	自動車組立工・整備工
636	鉄道車両組立工・修理工
637	船舶ぎ装工(他に分類されない)
638	航空機組立工・整備工
639	自転車組立工・修理工
640	その他の輸送機械組立・修理作業者
641	時計組立工・修理工
642	光学機械・精密機械器具組立工・修理工
643	精穀工、製粉工
644	パン・菓子・めん類・豆腐製造工
645	味噌・醤油・缶詰食品・乳製品製造工、飲食物品製造作業者
646	たばこ製造工
647	酒類製造工
648	製糸作業者

- 649 織布工、紡織作業者
- 650 漂白工、染色工
- 651 洋服・和服仕立職
- 652 縫製工、裁断工
- 653 製材工、木工
- 654 指物職、家具職、建具職
- 655 船大工
- 656 おけ職、木・竹・草・つる製品製造作業者
- 657 製紙工、紙器製造工、パルプ・紙・紙製品製造作業者
- 658 印刷・製本作業者
- 659 ゴム・プラスチック製品製造作業者
- 660 くつ製造工・修理工、かわ・かわ製品製造作業者
- 661 塗装工、画工、看板工
- 662 漆塗師、まき絵師
- 663 表具師、内張工
- 664 和がさ・ちょうちん・うちわ職
- 665 貴金属・宝石・甲・角等細工工
- 666 印判師
- 667 洋傘組立工
- 668 かばん・袋物製造工
- 669 がん具製造工
- 670 製図工、現図工
- 671 映写技士
- 672 その他の技能工・生産工程作業者
- 673 汽かん士、汽かん火夫
- 674 起重機・建設機械運転作業者
- 675 その他の定置機関運転作業者
- 676 発電員、変電員
- 677 電気工事・電話工事作業者
- 678 土木・建築請負師
- 679 左官、とび職
- 680 れんが積工、配管工
- 681 畳職
- 682 土工、道路工夫
- 683 鉄道線路工夫
- 684 現場監督、その他の建設作業者
- 685 倉庫夫、仲仕
- 686 運搬労務者

687	清掃員
688	その他の労務作業者
689	分類不能の職業
690	旧地主
691	名目上の役員
701	スーパーなどのレジスター係員、キャッシャー
702	大工
703	教員：小学校・中学校・高校などが明記されていない場合
704	製品製造作業者：(特に父職で)作っている製品が明記されていない場合
705	会社員：(特に父職で)記入が「会社員」とあった場合
707	自営業：(特に父職で)記入が「自営業」とあった場合
986	無職
987	兵役
988	大学生、短大生
989	大学院生
990	その他の生徒・学生
991	分類不能の生徒・学生
998	非該当
999	不明、無回答

職業カテゴリーの分類コードについては、原則として『SSM産業分類・職業分類(95年版)』(1995年SSM調査研究会)を利用し、下記の修正を加えた。1995年SSM分類の使用にあたっては、東北大学の原純輔教授の許可とアドバイスをいただいた。記して感謝したい。

511	助産師(助産婦)
512	保健師(保健婦)
514	看護師(看護婦、看護師)
537	保育士(保母、保父)
578	家政婦、家事サービス職業従事者
701	スーパーなどのレジスター係員、キャッシャー：「559 会計事務員」から分離
702	大工：「679 大工・左官、とび職」から分離
703	教員：小学校・中学校・高校などが明記されていない場合に用いた
704	製品製造作業者：(特に父職で)作っている製品が明記されていない場合に用いた
705	会社員：(特に父職で)記入が「会社員」とあった場合
707	自営業：(特に父職で)記入が「自営業」とあった場合



質問項目比較早見表

(質問番号順)

〔略語・記号〕

調査票 ... 面:面接調査票, 留:留置調査票, 調:調査員記入票(面接調査票末尾)

質問番号 ... *:調査票冒頭欄, S:付問, F:調査員記入欄, ◇:抽出関連などの変数で質問番号なし

GSS (対応するGSS質問項目の有無) ... :ある, :なし

世論調査(対応する世論調査の有無) ... :主として基本的な属性で、世論調査以外の官庁統計(個人調査だけでなく制度調査を含む)などに対応する設問があるものを意味する。(例えば、就業構造基本統計調査、労働組合基礎調査、賃金労働制度等調査など)

JGSS-2001		質問概要	GSS	世論調査
調査票	質問番号			
	◇	地域ブロック		
	◇	都道府県名		
	◇	市郡規模		
面・留	*	性別		
面・留	*	年齢		
面・留	*	配偶者(DOMARRYの転記)		
面・留	*	アタック状況番号		
面	*	生年月日		
面	問1(1)	先週の就労経験		
面	問1(2)(3)	就労日数/週		
面	問1(2)(3)	就労時間数/週		
面	問1(2)(3)	残業時間数/週		
面	問1(4)	就労地位		
面	問1(5)	業種		
面	問1(6)	職種		
面	問1(7)	従業員規模(就労事業所)		
面	問1(8)	女子従業員比		
面	問1(9)	事業所形態		
面	問1(10)	業種(本社)		
面	問1(11)	企業規模		
面	問1(12)	就労年数		
面	問1(13)	過去1年の研修経験		
面	問1(13)(a)	研修費用の負担		
面	問1(13)(b)	研修期間		
面	問1(14)(a)	上司の有無		
面	問1(14)(b)	上司の上司の有無		
面	問1(15)(a)	部下の有無		
面	問1(15)(b)	部下の部下の有無		
面	問1(16)(a)	労働組合の有無		
面	問1(16)(b)	労働組合加入の有無		
面	問1(17)	雇用契約期限の有無		
面	問1(17)	雇用期限		
面	問1(18)	失業の可能性		
面	問1(19)	再就労の容易さ		
面	問1(20)	不自由なく暮らせる場合の就労継続意向		

JGSS-2001		質問概要	GSS	世論調査
調査票	質問番号			
面	問1 (21)	現在の仕事の満足度		
面	問1 (22)	現在の会社・組織での就労継続意向		
面	問1 (23)	本人年収		
面	問1 (24)	給料形態		
面	問1 (24)	時間給・日給・週給・月給・年俸		
面	問1 (25)	副業の有無		
面	問1 (26)	副業就労時間数 / 週		
面	問2 (1)	卒業後の未就労期間の有無		
面	問2 (2)(a)	卒業後の未就労年数		
面	問2 (2)(b)	求職期間		
面	問3	転職数		
面	問4 (1)	不就労の理由		
面	問4 (2)	家事の仕事の満足度		
面	問5 (1)	就労経験		
面	問5 (2)	1年間以上の就労経験		
面	問5 (3)	離職時期 (西暦)		
面	問5 (4)	離職理由		
面	問5 (5)	前職の就労地位		
面	問5 (6)	前職の業種		
面	問5 (7)	前職の職種		
面	問5 (8)	前職の企業規模		
面	問5 (9)	前職の年収		
面	問6	不就労者に：今後の就労意向		
面	問7	不就労者に：求職の有無		
面	問8	現在の収入源		
面	問9 (1)(a)	初職の就労時期		
面	問9 (1)(b)	初職の求職方法		
面	問9 (1)(c)	初職の就労地位		
面	問9 (2)	初職の業種		
面	問9 (3)	初職の職種		
面	問9 (4)	初職の企業規模		
面	問10	結婚状況		
面	問11 (1)	先週の就労経験 (配偶者)		
面	問11 (2) (3)	就労日数・時間数 / 週 (配偶者)		
面	問11 (4)	就労地位 (配偶者)		
面	問11 (5)	業種 (配偶者)		
面	問11 (6)	職種 (配偶者)		
面	問11 (7)	企業規模 (配偶者)		
面	問11 (8)	就労年数 (配偶者)		
面	問11 (9)	年収 (配偶者)		
面	問12	家事分担		
面	問13 (a)	仕事に関する意識：雇用の安定		
面	問13 (b)	仕事に関する意識：収入		
面	問13 (c)	仕事に関する意識：昇進機会		
面	問13 (d)	仕事に関する意識：興味ある仕事		
面	問13 (e)	仕事に関する意識：仕事の独立性		
面	問13 (f)	仕事に関する意識：人のためになる仕事		
面	問13 (g)	仕事に関する意識：社会的有益性		
面	問13 (h)	仕事に関する意識：時間的自由		
面	問13 (i)	仕事に関する意識：家庭との両立		
面	問13 (j)	仕事に関する意識：教育・訓練の機会		
面	問14	自分の位置する階層		

JGSS-2001		質問概要	GSS	世論調査
調査票	質問番号			
面	問15	支持政党		
面	問15 S	好ましい政党		
面	問16	政権担当能力政党		
面	問17	住居形態		
面	問18	住宅床面積		
面	問19 (1)	同居家族人数		
面	問19 (2)	別居家族人数		
面	問20	家族：有無・続柄・性別・年齢・同居の有無・ 別居の理由・世帯員変数・配偶者の年齢		
面	問21	家族：世帯主		
面	問22	子ども：人数		
面	問23	子ども：有無・生年・性別・生死・年齢		
面	問24	本人の兄弟姉妹数		
面	問24	配偶者の兄弟姉妹数		
面	問25 (1)	15歳の頃の居住地（本人）		
面	問25 (1)	15歳の頃の居住地（本人）：都道府県名		
面	問25 (2)	15歳の頃の居住地（本人）：農山村地域		
面	問26 (1)	15歳の頃の父：就労地位		
面	問26 (2)	15歳の頃の父：職種		
面	問26 (3)	15歳の頃の父：企業規模		
面	問27	15歳の頃の母：就労地位		
面	問28	本人・配偶者の最終学校		
面	問28	父親・母親の最終学校		
面	問29	最終学校の卒業・中退（本人）		
面	問30	専修学校・各種学校・職業訓練校などの通学経験		
面	問31	中学3年生の頃の成績		
面	問32 (1)	結婚経験		
面	問32 (1)	初婚年齢		
面	問32 (2)	離婚経験・回数		
面	問32 (3)	1回目の離婚年齢		
面	問32 (3)	1回目離婚後の再婚の有無		
面	問32 (3)	1回目離婚後の再婚年齢		
面	問32 (3)	2回目の離婚年齢		
面	問32 (3)	2回目離婚後の再婚の有無		
面	問32 (3)	2回目離婚後の再婚年齢		
面	問32 (4)	配偶者との死別経験・回数		
面	問32 (5)	配偶者との1回目の死別年齢		
面	問32 (5)	配偶者との1回目死別後、再婚の有無		
面	問32 (5)	配偶者との1回目死別後の再婚年齢		
面	問32 (5)	配偶者との2回目の死別年齢		
面	問32 (5)	配偶者との2回目死別後、再婚の有無		
面	問32 (5)	配偶者との2回目死別後の再婚年齢		
面	問33	世帯年収		
調	F1	調査員への質問：回答者の協力度		
調	F2	調査員への質問：回答者の理解度		
調	F末尾	調査手順（留置 / 面接の順序）		
調	F末尾	調査月日		
調	F末尾	調査所要時間（分）		

JGSS-2001		質問概要	GSS	世論調査
調査票	質問番号			
留	Q1	新聞を読む頻度		
留	Q2	1ヶ月の読書冊数		
留	Q3	テレビ視聴時間		
留	Q4	家計状態の変化		
留	Q5	世帯収入のレベル		
留	Q6	15歳の頃の世帯収入レベル		
留	Q7	生活水準向上機会の有無		
留	Q8 A	生活満足度：居住地域		
留	Q8 B	生活満足度：余暇利用		
留	Q8 C	生活満足度：家庭生活		
留	Q8 D	生活満足度：家計状態		
留	Q8 E	生活満足度：友人関係		
留	Q8 F	生活満足度：健康状態		
留	Q9 A	受講経験：実務講座		
留	Q9 B	受講経験：教養講座		
留	Q10	健康状態（本人）		
留	Q11	階層帰属意識		
留	Q12	三世同居観		
留	Q13 A	結婚観：子どもにとっての親の離婚		
留	Q13 B	結婚観：妻にとっての離婚		
留	Q13 C	結婚観：夫にとっての離婚		
留	Q13 D	結婚観：男性の家事の賛否		
留	Q14	死後の世界		
留	Q15	死刑制度の賛否		
留	Q16	最近の判決について		
留	Q17	1泊以上の旅行頻度		
留	Q18 A	家族そろった夕食：頻度		
留	Q18 B	友人との会食：頻度		
留	Q18 C	夕食の用意：頻度（本人）		
留	Q18 D	洗濯：頻度（本人）		
留	Q18 E	買い物：頻度（本人）		
留	Q18 F	家の掃除：頻度（本人）		
留	Q19 A	国か個人か：高齢者の生活保障		
留	Q19 B	国か個人か：高齢者の医療・介護		
留	Q20	政府の役割範囲		
留	Q21 A	国民と政治のかかわり：市民の影響力		
留	Q21 B	国民と政治のかかわり：理解度		
留	Q21 C	国民と政治のかかわり：投票		
留	Q21 D	国民と政治のかかわり：国会議員		
留	Q22 A	政府の支出：環境問題		
留	Q22 B	政府の支出：犯罪取締		
留	Q22 C	政府の支出：教育		
留	Q22 D	政府の支出：安全保障		
留	Q22 E	政府の支出：海外援助		
留	Q22 F	政府の支出：土木事業		
留	Q22 G	政府の支出：社会保障		
留	Q22 H	政府の支出：雇用対策		
留	Q23	女性知事候補への投票		
留	Q24	所得税の負担感		
留	Q25	人間観（一般）：他人を利用する		
留	Q26	人間観（一般）：人は信用できる		
留	Q27	人間観（一般）：人間の本性		

JGSS-2001		質問概要	GSS	世論調査
調査票	質問番号			
留	Q28 A	組織への信頼：大企業		
留	Q28 B	組織への信頼：宗教団体		
留	Q28 C	組織への信頼：学校		
留	Q28 D	組織への信頼：中央官庁		
留	Q28 E	組織への信頼：労働組合		
留	Q28 F	組織への信頼：新聞		
留	Q28 G	組織への信頼：病院		
留	Q28 H	組織への信頼：テレビ		
留	Q28 I	組織への信頼：裁判所		
留	Q28 J	組織への信頼：学者・研究者		
留	Q28 K	組織への信頼：国会議員		
留	Q28 L	組織への信頼：市区町村議会議員		
留	Q28 M	組織への信頼：自衛隊		
留	Q28 N	組織への信頼：警察		
留	Q28 O	組織への信頼：金融機関		
留	Q29 A	組織への所属：政治団体		
留	Q29 B	組織への所属：業界団体		
留	Q29 C	組織への所属：ボランティアのグループ		
留	Q29 D	組織への所属：市民運動のグループ		
留	Q29 E	組織への所属：宗教の団体や会		
留	Q29 F	組織への所属：スポーツ関係のグループやクラブ		
留	Q29 G	組織への所属：趣味の会		
留	Q30 A	娯楽の頻度：将棋		
留	Q30 B	娯楽の頻度：囲碁		
留	Q30 C	娯楽の頻度：麻雀		
留	Q30 D	娯楽の頻度：ナンバース・ミニロト		
留	Q30 E	娯楽の頻度：宝くじ		
留	Q30 F	娯楽の頻度：サッカーくじ (toto)		
留	Q30 G	娯楽の頻度：競馬		
留	Q30 H	娯楽の頻度：パチンコ・パチスロ		
留	Q30 I	娯楽の頻度：カラオケ		
留	Q30 J	娯楽の頻度：釣り		
留	Q30 K	娯楽の頻度：スポーツ		
留	Q31	暴行を受けた経験		
留	Q31 S(1)	暴行を受けた時期		
留	Q31 S(2)	暴行の加害者		
留	Q32	自宅周辺の危険な場所の有無		
留	Q33	空き巣被害経験		
留	Q34	強盗等の被害経験		
留	Q35	トラウマの回数		
留	Q36	外国人増加の賛否		
留	Q37	外国人との付き合い		
留	Q38	理想的な子ども人数 (一般論)		
留	Q38 S	理想的な子ども人数：5人以上の場合 (具体的記述)		
留	Q39	希望する子どもの性別		
留	Q40	夫婦別姓意識		
留	Q41	介護経験 (本人)		
留	Q42	自分の墓について		
留	Q42 S	共同墓または散骨希望の理由		
留	Q43 A	意見についての賛否：妻の仕事		
留	Q43 B	意見についての賛否：女性の幸福		
留	Q43 C	意見についての賛否：親子関係		

JGSS-2001		質問概要	GSS	世論調査
調査票	質問番号			
留	Q43 D	意見についての賛否：男性の家事		
留	Q43 E	意見についての賛否：性役割分担		
留	Q43 F	意見についての賛否：男性の幸福		
留	Q43 G	意見についての賛否：子どもへの影響		
留	Q43 H	意見についての賛否：子どもをもつ必要		
留	Q43 I	意見についての賛否：女性の自立		
留	Q43 J	意見についての賛否：妻は夫の手助け		
留	Q43 K	意見についての賛否：結婚観		
留	Q44	親による体罰の賛否		
留	Q45	教師による体罰の賛否		
留	Q46	安楽死の賛否		
留	Q47	貧富解消政策への賛否		
留	Q48	婚外交渉について		
留	Q49	10代の売春について		
留	Q50	同性愛について		
留	Q51	ポルノ：社会道徳		
留	Q52	ポルノ：規制について		
留	Q53	セックスの頻度		
留	Q54	喫煙習慣		
留	Q54 S	禁煙努力		
留	Q55	飲酒頻度		
留	Q56	ドナーカードの所持		
留	Q56 S	ドナーカードへの署名		
留	Q57	信仰する宗教の有無（本人）		
留	Q57 S(1)	信仰する宗教（本人）		
留	Q57 S(2)	信仰の度合い（本人）		
留	Q58	自分の年金額予想		
留	Q59	政治意識（保革5段階）		
留	Q60	利用通信媒体		
留	Q61	幸福度		
留	Q62	ペットの有無		
留	Q62 S(1)	ペットの種類		
留	Q62 S(2)	ペットの存在		
留	Q62 S(3)	ペットと過ごす時間		
留	Q63	信仰する宗教の有無（配偶者）		
留	Q63 S(1)	信仰する宗教（配偶者）		
留	Q63 S(2)	信仰の度合い（配偶者）		
留	Q64	結婚生活の幸福度		
留	Q65	健康状態（配偶者）		
留	Q66 A	夕食の用意：頻度（配偶者）		
留	Q66 B	洗濯：頻度（配偶者）		
留	Q66 C	買い物：頻度（配偶者）		
留	Q66 D	家の掃除：頻度（配偶者）		
留	Q67	家計管理		
留	Q68	介護経験（配偶者）		
	◇	ウエイト		



GSS・世論調査とJGSS-2001調査項目（面接調査票）の対応表

注：

- 1) GSSならびに各種世論調査における調査項目と設問文や選択肢が完全に一致する場合だけでなく、類似しているケースも含まれている。
- 2) GSSは1972年から2000年までの調査、世論調査は日本において比較的最近行なわれたものについて検討している。
- 3) 質問番号 ... * : 調査票冒頭欄, F : 調査員記入欄, S : 付問, ◇ : 抽出関連などの変数で質問番号なし
世論調査 ... ※ : 主として基本的な属性で、世論調査以外の官庁統計（個人調査だけでなく制度調査を含む）などに対応する設問があるものを意味する。（例えば、就業構造基本統計調査、労働組合基礎調査、賃金労働制度等調査など）

質問番号	質問概要	JGSS変数名	GSS変数名	最近の世論調査など
◇	地域ブロック	BLOCK	REGION	※
◇	都道府県名	PREF		※
◇	市郡規模	SIZE	SIZE SRCBELT XNORCSIZ	※
*	性別	SEXA	SEX	※
*	年齢	AGEB	AGE	※
*	配偶者（DOMARRYの転記）	MARC	MARITAL	※
*	アタック状況番号	DRAN		
*	生年月日： 元号 年 月 日	DOB DOBE DOBY DOBM DOBD	BIRTHMO COHORT	※
問1(1)	先週の就労経験	XJOB1WK	WORKNOW WRKSTAT	※
問1(2)(3)	就労日数 / 週	XJOBDWK		※
問1(2)(3)	就労時間数 / 週	XJOBHWK	HRS1 HRS2	※
問1(2)(3)	残業時間数 / 週	XOTHWK		※
問1(4)	就労地位	TP12JOB	WRKSLF	※
問1(5)	業種	XXWPL	INDUS80 INDUSTRY	※
問1(6)	職種	XXJOB	ISCO68 ISCO681 ISCO88 OCC OCC80 PRESTG80 PRESTIGE	※
問1(7)	従業員規模（就労事業所）	SZSTAF	LOCALNUM	※
問1(8)	女子従業員比	SZWNSTF	GENDERWK	※

問1(9)	事業所形態	TP4WPLA	PARTORG TYPEORG	※
問1(10)	業種（本社）	XXWPHQ		※
問1(11)	企業規模	SZTTLSTA	ORGSIZE TOTALNUM	※
問1(12)	就労年数	XJOBYR	EMPYEARS JOBYEAE OTHYRS	※
問1(13)	過去1年の研修経験	XTRG1YR	OCCTRAIN OTJTRAIN	※
問1(13)(a)	研修費用の負担	WHPAYTRG		
問1(13)(b)	研修期間	SZTRGA	FORMLDYS TRAINSCH	※
問1(14)(a)	上司の有無	DOBOSS	JOBJUDGE WKSUB	
問1(14)(b)	上司の上司の有無	BSDOBOSS	WKSUBS	
問1(15)(a)	部下の有無	DOSTAFF	OFFSUP SUPERVIS WKSUP	
問1(15)(b)	部下の部下の有無	STFDOSTF	SUPOTHRS WKSUPS	
問1(16)(a)	労働組合の有無	DOUNION		※
問1(16)(b)	労働組合加入の有無	JOINUNI	MEMUNION UNION	※
問1(17)	雇用契約期限の有無	DOCNTRCT	WKTENURE	※
問1(17)	雇用期限	SZCNTMO SZCNTYR SZCNTRCT		※
問1(18)	失業の可能性	OP4UNEMP	JOBLOSE	1999 NHK「不況と国民の生活実感調査」
問1(19)	再就労の容易さ	OP3NEWJB	JOBFIND	1999 日本銀行「生活意識に関するアンケート調査」
問1(20)	不自由なく暮らせる場合の就労継続意向	WLSTOPWK	RICHWORK	※
問1(21)	現在の仕事の満足度	ST5JOB	JOBSAT SATJOB	※
問1(22)	現在の会社・組織での就労継続意向	WLKEEPJA	CHNGEORG LEAVEJOB	※
問1(23)	本人年収	SZINCOMX SZHIINCX	REALRINC RINCOM77 RINCOM82 RINCOM86 RINCOM91 RINCOM98 RINCOME	※
問1(24)	給料形態	TP5PAY	HOWPAID	※
問1(24) 1	時間給	SZPAYHRX	HOURLY	※
問1(24) 2	日給	SZPAYDYX	DAILY	※
問1(24) 3	週給	SZPAYWKX	WEEKLY	※

問1(24) 4	月給	SZPAYMOX	MONTHLY	※
問1(24) 5	年俸	SZPAYYRX	YEARLY	※
問1(25)	副業の有無	XSJB1WK	MOONLITE	※
問1(26)	副業就労時間数 / 週	SZSJBHWK	OTHHRS	※
問2(1)	卒業後の未就労期間の有無	XNOWORK	WOJOB	
問2(2)(a)	卒業後の未就労年数	SZNOWORK	WOJOBYRS	
問2(2)(b)	求職期間	SZFINDJB	TOTUNEMP	
問3	転職数	XNUMCOWK	NUMEMP	※
問4(1)	不就労の理由	TP5UNEMP	WRKSTAT	※
問4(2)	家事の仕事の満足度	ST5HSWK	SATJOB	
問5(1)	就労経験	XWORK	NEVERWK	
問5(2)	1年以上の就労経験	XWORK1Y	EVJOB EVWORK	※
問5(3)	離職時期 (西暦)	WHNSTPWK	YRJOBEND	※
問5(4)	離職理由	XXSTPJB	WHYJBEND	※
問5(5)	前職の就労地位	TP12LSTJ	(LASTSLF)	※
問5(6)	前職の業種	XXLSTWPL		※
問5(7)	前職の職種	XXLSTJB	(LASTJOB)	※
問5(8)	前職の企業規模	SZSTFLSA		※
問5(9)	前職の年収	SZINLST SZHILST		
問6	不就労者に：今後の就労意向	WLWANTJB	WANTJOB2	※
問7	不就労者に：求職の有無	DOFINDJB	LOOKJOB	※
問8 1	現在の収入源：年金	INPEN	ECONSUP	※
問8 2	現在の収入源：失業保険	INUEB	ECONSUP	※
問8 3	現在の収入源：貯蓄	INSAVING		※
問8 4	現在の収入源：配偶者の収入	INPOUSE	ECONSUP	※
問8 5	現在の収入源：親の収入	INPARENT	ECONSUP	※
問8 6	現在の収入源： 配偶者・親以外の家族の収入	INFAMILY	ECONSUP	※
問8 7	現在の収入源：社会福祉	INSOCSEC	ECONSUP	※
問8 8	現在の収入源：不定期的な仕事	INIRREG	ECONSUP	※
問8 9	現在の収入源：その他	INOTHER	ECONSUP	※
問8 10	現在の収入源：わからない	INNOKNOW	ECONSUP	※
問8	現在の収入源： いずれも選択していない	INNOMARK	ECONSUP	※
問9(1)(a)	初職の就労時期	XGETJOB		
問9(1)(b)	初職の求職方法	HOWJOB		
問9(1)(c)	初職の就労地位	TP12FSTJ	FIRSTSLF WRKSLFST	
問9(2)	初職の業種	XXFSTWP	INDFIRST	

問9(3)	初職の職種	XXFSTJB	FIRSTJOB OCCFIRST PRESFRST	
問9(4)	初職の企業規模	SZSTFFST		
問10	結婚状況	DOMARRY	MARITAL POSSLQ	※
問11(1)	先週の就労経験（配偶者）	SSJB1WK	SPWRKSTA	※
問11(2)(3)	就労日数 / 週（配偶者）	SSJBDWK		※
問11(2)(3)	就労時間数 / 週（配偶者）	SSJBHRWK	SPHRS1 SPHRS2	※
問11(4)	就労地位（配偶者）	SSTP12JB	SPWRKSLF	※
問11(5)	業種（配偶者）	SSXXHQX	SPIND80 SPIND	※
問11(6)	職種（配偶者）	SSXXJOB	SPISC681 SPISCO68 SPISCO88 SPOCC SPOCC80 SPPRES SPPRES80	※
問11(7)	企業規模（配偶者）	SSSZSTFA	SPLOCNUM	※
問11(8)	就労年数（配偶者）	SSSZWKYR		
問11(9)	年収（配偶者）	SSSZINCM SSHIINCX		※
問12	家事分担	WH3HSWK	HWDUTIES	1999 栃木県生活環境部「男女共同参画社会に関する意識調査」 1999 富山県生活環境部「男女協同社会に関する意識調査」 1999 福岡県生活労働部「男女共同参画社会に向けての意識調査」 1999 静岡県袋井市「男女共同参画社会づくりのための袋井市民意識調査」 2000 内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」
問13(a)	仕事に関する意識：雇用の安定	IM5SECUR	JOBKEEP SECJOB	1993 NHK放送文化研究所「日本人の意識調査」 1995 「世界価値観調査」（同友館『世界23カ国価値観データブック』99） 1997 総理府「国民生活に関する世論調査」 1999 山形県広報室「山形県政世論調査」 1999 総理府「国民生活に関する世論調査」 2000 野村総合研究所「生活者一万人アンケート調査」
問13(b)	仕事に関する意識：収入	IM5HIPAY	HIINC JOBPAY	1995 「世界価値観調査」 1999 山形県広報室「山形県政世論調査」 1999 総理府「国民生活に関する世論調査」 2000 野村総合研究所「生活者一万人アンケート調査」 2001 内閣府「国民生活に関する世論調査」 2002 内閣府「国民生活に関する世論調査」
問13(c)	仕事に関する意識：昇進機会	IM5PROMO	IMPPROMO JOBRISE PROMOTN	1995 「世界価値観調査」

問13(d)	仕事に関する意識：興味ある仕事	IM5INTRG	INTJOB JOBINTER	1995 「世界価値観調査」 1999 山形県広報室「山形県政世論調査」 2000 野村総合研究所「生活者一万人アンケート調査」 2001 東京都生活文化局「労働に関する世論調査」 2001 内閣府「国民生活に関する世論調査」 2002 内閣府「国民生活に関する世論調査」
問13(e)	仕事に関する意識：仕事の独立性	IM5INDEP	JOBINDEP WRKINDP	1995 「世界価値観調査」
問13(f)	仕事に関する意識：人のためになる仕事	IM5OTHER	HLPOTHS JOBHELP	
問13(g)	仕事に関する意識：社会的有益性	IM5SOCTY	HLPSOC JOBSOC	1995 「世界価値観調査」 1999 山形県広報室「山形県政世論調査」 1999 総理府「国民生活に関する世論調査」 2000 野村総合研究所「生活者一万人アンケート調査」 2001 内閣府「国民生活に関する世論調査」 2002 内閣府「国民生活に関する世論調査」
問13(h)	仕事に関する意識：時間的自由	IM5FREE	FLEXHRS	1995 「世界価値観調査」 2000 野村総合研究所「生活者一万人アンケート調査」
問13(i)	仕事に関する意識：家庭との両立	IM5FAMIL		2000 野村総合研究所「生活者一万人アンケート調査」
問13(j)	仕事に関する意識：教育・訓練の機会	IM5TRG		
問14	自分の位置する階層	OP10LVL	RANK	1996 NHK放送文化研究所「ISSP国際比較調査『社会的 的不平等』」（小野寺典子「社会に対する強い 不公平感」NHK放送文化研究所『放送研究と調 査』00.10） 1999 総理府「国民生活に関する世論調査」 1999 経済企画庁「国民生活選好度調査」 1999 読売新聞社「読売全国世論調査」 1999 山形県広報室「山形県政世論調査」 1999 埼玉県総務部「埼玉県政世論調査」 1999 東京都多摩市「多摩市政世論調査」 2001 内閣府「国民生活に関する世論調査」 2002 内閣府「国民生活に関する世論調査」
問15	支持政党	XX8PLPTY	PARTYID	1983 「日本人の選挙行動調査」（「レヴァイアサ ン・データバンク」でデータ提供） 1983 「明るい選挙推進協会調査」（「レヴァイアサ ン・データバンク」でデータ提供） 1993 NHK「日本人の意識調査」 1998 「日本人の選挙行動調査」（木鐸社からコー ドブック刊） 1999 朝日新聞社「政治意識に関する世論調査」 1999 毎日新聞社「政治意識全国世論調査」 1999 読売新聞社「読売全国世論調査」 1999 時事通信社「時事世論調査」 1999 NHK「不況と国民の生活実感調査」 1999 明るい選挙推進協会「第14回統一地方選挙の実 態」 2000 朝日新聞社「政治意識に関する世論調査」 2000 読売新聞社「読売全国世論調査」 2000 時事通信社「時事世論調査」

問15 S	好ましい政党	XX9PLPFV		1983 「日本人の選挙行動調査」 1983 「明るい選挙推進協会調査」 1998 「日本人の選挙行動調査」
問16 1	政権担当能力政党：自民党	OLDPOK		1983 「日本人の選挙行動調査」 1998 「日本人の選挙行動調査」
問16 2	政権担当能力政党：民主党	ODPOK		1983 「日本人の選挙行動調査」 1998 「日本人の選挙行動調査」
問16 3	政権担当能力政党：公明党	OKOMEIOK		1983 「日本人の選挙行動調査」 1998 「日本人の選挙行動調査」
問16 4	政権担当能力政党：自由党	OLPOK		1983 「日本人の選挙行動調査」 1998 「日本人の選挙行動調査」
問16 5	政権担当能力政党：共産党	OCOMMPOK		1983 「日本人の選挙行動調査」 1998 「日本人の選挙行動調査」
問16 6	政権担当能力政党：社民党	OSDPOK		1983 「日本人の選挙行動調査」 1998 「日本人の選挙行動調査」
問16 7	政権担当能力政党：保守党	OHOSHUOK		1983 「日本人の選挙行動調査」 1998 「日本人の選挙行動調査」
問16 8	政権担当能力政党：その他の政党	OOTHEROK		1983 「日本人の選挙行動調査」 1998 「日本人の選挙行動調査」
問16 9	政権担当能力政党：ない	ONOPLPOK		1983 「日本人の選挙行動調査」 1998 「日本人の選挙行動調査」
問16 10	政権担当能力政党：わからない	OPLPDONT		1983 「日本人の選挙行動調査」 1998 「日本人の選挙行動調査」
問16	政権担当能力政党： いずれも選択していない	OPLPNOMK		1983 「日本人の選挙行動調査」 1998 「日本人の選挙行動調査」
問17	住居形態	TP8DWEL	DWELLING DWELDOWN	1999 東京都文京区「文京区政に関する世論調査」 1999 東京都中野区「中野区政世論調査」 1999 東京都練馬区「練馬区民意意向調査」 1999 NHK「不況と国民の生活実感調査」 1999 貯蓄広報中央委員会「貯蓄と消費に関する世論調査」
問18	住宅床面積	SZDWEL		※
問19(1)	同居家族人数	SZFFHERE	HOMPOP	※
問19(2)	別居家族人数	SZFFAWAY		
問20	家族：有無	FF01MARK～ FF10MARK		※
問20	家族：続柄	FF01REL～ FF10REL	RELATE1～ RELATE14 RELHHD1～ RELHHD14	※
問20	家族：性別	FF01SEX～ FF10SEX	GENDER1～ GENDER14	※
問20	家族：年齢	FF01AGE～ FF10AGE	OLD1～ OLD14	※
問20	家族：同居の有無	FF01HERE～ FF10HERE	AWAY1～ AWAY14	※
問20	家族：別居の理由	FF01WHY～ FF10WHY	WHERE1～ WHERE14	

問20	家族：世帯員変数 本人 夫 妻 長男 次男 三男 長男の妻 次男の妻 三男の妻 長女 次女 三女 長女の夫 次女の夫 三女の夫 孫（男） 孫（女） 孫の配偶者 父 母 義父（配偶者の父） 義母（配偶者の母） 兄の妻 弟の妻 姉の夫 妹の夫 兄 弟 姉 妹 配偶者の兄 配偶者の弟 配偶者の姉 配偶者の妹 祖父 祖母 配偶者の祖父 配偶者の祖母 その他	FFSELF FFHH FFWW FFCCM1 FFCCM2 FFCCM3 FFCCM1WW FFCCM2WW FFCCM3WW FFCCF1 FFCCF2 FFCCF3 FFCCF1HH FFCCF2HH FFCCF3HH FFCCGMX FFCCGFX FFCCGSPX FFPP FFMM FFPPLAW FFMMLAW FFBREWWX FFBRYWWX FFSIEHHX FFSIYHHX FFBREX FFBRYX FFSISEX FFSISYX FFSPBREX FFSPBRYX FFSPSEX FFSPSYX FFPPGX FFMMGX FFSPPPGX FFSPMMGX FFETCX		
問20	配偶者の年齢	SPAGEX	(SPYRBORN)	
問21	家族：世帯主	FF01HEAD～ FF10HEAD		※
問22	子ども：人数	CCNUMTTL	CHILDS	
問23	子ども：有無	CC01MARK～ CC08MARK		※
問23	子ども：生年	CC01BORN～ CC08BORN	KDYRBRN1～ KDYRBRN9	※
問23	子ども：性別	CC01SEX～ CC08SEX	KDSEX1～ KDSEX9	※

問23	子ども：生死	CC01LIVE~ CC08LIVE	KDALIVE1~ KDALIVE9	※
問23	子ども：年齢	CC01AGE~ CC08AGE		※
問24	兄弟姉妹人数（兄）	XNUMBROE	SIBORDER	※
問24	兄弟姉妹人数（姉）	XNUMSISE	SIBORDER	※
問24	兄弟姉妹人数（本人）	XNUMSELF		※
問24	兄弟姉妹人数（弟）	XNUMBROY		※
問24	兄弟姉妹人数（妹）	XNUMSISY		※
問24	兄弟姉妹人数（計）	XNUMSBLG	SIBS	※
問24	配偶者の兄弟姉妹人数（兄）	XSSNBROE		
問24	配偶者の兄弟姉妹人数（姉）	XSSNSISE		
問24	配偶者の兄弟姉妹人数（本人）	XSSNSELF		
問24	配偶者の兄弟姉妹人数（弟）	XSSNBROY		
問24	配偶者の兄弟姉妹人数（妹）	XSSNSISY		
問24	配偶者の兄弟姉妹人数（計）	XSSNSBLG	SPSIBS	
問25(1)	15歳の頃の居住地（本人）	TP5LOC15	RES16	
問25(1)	15歳の頃の居住地（本人）：都道府県名	PREF15	REG16	
問25(2)	15歳の頃の居住地（本人）：農山村地域	REMOTE15	RES16	
問26(1)	15歳の頃の父：就労地位	PPJBTP15	PASLF PAWRKSLF	
問26(2)	15歳の頃の父：職種	PPJBXX15	PAJOB PAOCC16 PAOCC80 PAPRES16 PAPRES80	
問26(3)	15歳の頃の父：企業規模	PPJBSZ15		
問27	15歳の頃の母：就労地位	MMJBTP15	MAOCC80 MAPRES80 MAWK16 MAWRKSLF	
問28	最終学校（本人）	XXLSTSCH	DEGREE EDUC	※
問28	最終学校（配偶者）	SSLSTSCH	SPDEG SPEDUC	※
問28	最終学校（父親）	PPLSTSCH	PADEG PAEDUC	※
問28	最終学校（母親）	MMLSTSCH	MADEG MAEDUC	※
問29	最終学校の卒業・中退（本人）	DOLSTSCH	DEGREE EDUC	※
問30 1	通学経験：専修学校・専門学校	XSENSHU	OCCTRAIN	※
問30 2	通学経験：各種学校	XKAKUSHU	OCCTRAIN	※

問30 3	通学経験：公共職業訓練校	XOCCUP	OCCTRAIN	※
問30 4	各種学校などの通学経験： いずれもない	XNOSCH	OCCTRAIN	※
問30 5	各種学校などの通学経験：わからない	XNOKNOW	OCCTRAIN	※
問30	各種学校などの通学経験： いずれも選択していない	XNOMARK	OCCTRAIN	※
問31	中学3年生の頃の成績	OP5SCHPF		
問32(1)	結婚経験	XMARRY	(MARITAL)	※
問32(1)	初婚年齢	AGE1MG	AGEWED	※
問32(2)	離婚経験	XDIV	DIVORCE EVDIV	※
問32(2)	離婚回数	FQXDIV		※
問32(3)	1回目の離婚年齢	AGE1DIV		
問32(3)	1回目離婚後の再婚の有無	XMGA1DV		
問32(3)	1回目離婚後の再婚年齢	AGEMG1DV		
問32(3)	2回目の離婚年齢	AGE2DIV		
問32(3)	2回目離婚後の再婚の有無	XMGA2DV		
問32(3)	2回目離婚後の再婚年齢	AGEMG2DV		
問32(4)	配偶者との死別経験	XWIDOW	WIDOWED	
問32(4)	配偶者との死別回数	FQWDW		
問32(5)	配偶者との1回目の死別年齢	AGE1WDW		
問32(5)	配偶者との1回目死別後、再婚の有無	XMGA1WD		
問32(5)	配偶者との1回目死別後の再婚年齢	AGEMG1WD		
問32(5)	配偶者との2回目の死別年齢	AGE2WDW		
問32(5)	配偶者との2回目死別後、再婚の有無	XMGA2WD		
問32(5)	配偶者との2回目死別後の再婚年齢	AGEMG2WD		
問33	世帯年収	SZHSINCM SZHSHINC	INCOME INCOME72 INCOME77 INCOME82 INCOME86 INCOME91 INCOME98 REALINC	※
F1	調査員への質問：回答者の協力度	COOP	COOP COOP2	
F2	調査員への質問：回答者の理解度	USTAND	COMPREND	
F末尾	調査手順（留置／面接の順序）	PROC		
F末尾	調査月日	MONTH DAY DATE	DATEINTV	
F末尾	調査所要時間（分）	DURATION		

（佐野 嘉秀）



GSS・世論調査とJGSS-2001調査項目(留置調査票)の対応表

注：

- 1) GSSならびに各種世論調査における調査項目と設問文や選択肢が完全に一致する場合だけでなく、類似しているケースも含まれている。
- 2) GSSは1972年から2000年までの調査、世論調査は日本において比較的最近行われたものについて検討している。ただし、継続して行われている世論調査については、最新のもののみを取り上げている。
- 3) 質問番号 ... S:付問, :抽出関連などの変数で質問番号なし

質問番号	質問概要	JGSS変数名	GSS変数名	最近の世論調査など
Q1	新聞を読む頻度	FQ5NEWSP	NEWS	1995 経企庁「国民生活選好度調査」 2000.10 NHK放送文化研究所「国民生活時間調査」(NHK放送文化研究所編『日本人の生活時間 2000』02) 2001.9 読売新聞「メディア」(読売新聞社世論調査部『日本の世論』02)
Q2	1ヶ月の読書冊数	FQ5READ		2000.10 NHK「国民生活時間調査」 2000.10 読売新聞「読書」(『日本の世論』)
Q3	テレビ視聴時間	HRTV	TVHOURS	1995 経企庁「国民生活選好度調査」 1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」(『世界23カ国価値観データブック99』) 1995.1 総理府広報室「暮らしと情報通信に関する世論調査」(『月刊世論調査』95.7) 1996.10 総務庁統計局「第5回社会生活基本調査」(日本統計協会『生活時間とライフスタイル』00) 2000.10 NHK「国民生活時間調査」 2001.3 NHK放送文化研究所「メディアと生活」調査(上村修一・井田美恵子「携帯電話とインターネットの利用状況」『放送研究と調査』01.8) 2002.1 NHK放送文化研究所「家族の中のテレビ2002調査」(白石信子・井田美恵子「テレビの家族視聴の実態」『放送研究と調査』02.8)
Q4	家計状態の変化	OP3ECN3A	FINALTER	1998 統計数理研究所「日本人の国民性」第10次全国調査(『国民性の研究 第10次全国調査』統計数理研究所レポート83, 99) 2001.4 読売新聞「暮らし」(『日本の世論』) 2001.6 NHK放送文化研究所「景気と暮らしの実感調査」(小橋和明・永利賢治「デフレ不況に募る不安」『放送研究と調査』01.11) 2001.9 内閣府政府広報室「国民生活に関する世論調査」(『月刊世論調査』02.5)
Q5	世帯収入のレベル	OP5FFINX	FINRELA	1993 統数研「日本人の国民性」第9次全国調査
Q6	15歳の頃の世帯収入レベル	OPFFIX15	INCOM16	
Q7	生活水準向上機会の有無	OP5CHNCA	GOODLIFE	1995 経企庁「国民生活選好度調査」 1996.7 生命保険文化センター「日本人の生活価値観」第4回調査(『日本人の生活価値観』97) 1999 経企庁「国民生活選好度調査」 2001.4 読売新聞「景気・雇用」(『日本の世論』)

Q8 A	生活満足度：居住地域	ST5AREAY	SATCITY	1994.6 総理府「住宅・居住に関する世論調査」(『月刊世論調査』94.11) 1996.7 生保センター「日本人の生活価値観」第4回調査 1998.12 総理府「社会意識に関する世論調査」(『月刊世論調査』99.9) 1998 NHK放送文化研究所「日本人の意識」第6回調査(『現代日本人の意識構造』〔第5版〕00) 1999.3 読売新聞「地域住民意識」(『日本の世論』) 1999 経企庁「国民生活選好度調査」 2001.6 内閣府「国土の将来像に関する世論調査」(『月刊世論調査』02.2)
Q8 B	生活満足度：余暇利用	ST5LEISY	SATHOBBY	1996.7 生保センター「日本人の生活価値観」第4回調査 1998 統数研「日本人の国民性」第10次全国調査 1999.11 日本リサーチ総合研究所「消費構造変動調査」(『現代消費者の意識と態度』00) 2000.6 読売新聞「余暇・レジャー」(『日本の世論』) 2000.6 内閣府「国民生活に関する世論調査」
Q8 C	生活満足度：家庭生活	ST5LIFEY	SATFAM	1986.3 総理府「家庭・家族に関する世論調査」(『月刊世論調査』86.10) 1995 経企庁「国民生活選好度調査」 1996.7 生保センター「日本人の生活価値観」第4回調査 1998 統数研「日本人の国民性」第10次全国調査 1998.12 総理府「社会意識に関する世論調査」 1999 経企庁「国民生活選好度調査」 2001.1 読売新聞「家族像」(『日本の世論』)
Q8 D	生活満足度：家計状態	ST5ECNY	SATFIN	1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」 1995 経企庁「国民生活選好度調査」 1996.7 生保センター「日本人の生活価値観」第4回調査 1997.7 家計経済研究所「家族生活の共同性と個別性に関する調査」(『新・現代核家族の風景』00) 1999.11 日本リサーチ総研「消費構造変動調査」 2001.9 内閣府「国民生活に関する世論調査」
Q8 E	生活満足度：友人関係	ST5FRIY	SATFRND	1995 経企庁「国民生活選好度調査」 1996.7 生保センター「日本人の生活価値観」第4回調査 1996 経企庁「国民生活選好度調査」 1998.12 総理府「社会意識に関する世論調査」 1998 NHK「日本人の意識」第6回調査
Q8 F	生活満足度：健康状態	ST5HLTHY	SATHEALT	1995 経企庁「国民生活選好度調査」 1996.7 生保センター「日本人の生活価値観」第4回調査 1998 統数研「日本人の国民性」第10次全国調査
Q9 A	受講経験：実務講座	XLRNJJB		1995.11 国民生活センター「団塊世代の生活実態調査」 1996.10 総務庁「社会生活基本調査」 1998 経企庁「国民生活選好度調査」 1999.12 総理府「生涯学習に関する世論調査」(『月刊世論調査』00.8)
Q9 B	受講経験：教養講座	XLRNCLTR		1995.11 国民生活センター「団塊世代の生活実態調査」 1996.10 総務庁「社会生活基本調査」 1999.12 総理府「生涯学習に関する世論調査」
Q10	健康状態(本人)	OP5HLTHZ	HEALTH	1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」 1999.1 日本家族社会学会「全国家族調査」 2000.2 総理府「生活習慣病に関する世論調査」(『月刊世論調査』00.10)

Q11	階層帰属意識	OP5LEVK	CLASS CLASSY FAMRNC	1995.10 「社会階層と社会移動(SSM)調査」 1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」 1996 NHK放送文化研究所「ISSP国際比較調査『社会的不平等』」(小野寺典子「社会に対する強い不公平感」『放送研究と調査』00.10) 1998 統数研「日本人の国民性」第10次全国調査 1999 経企庁「国民生活選好度調査」 2001.4 読売新聞「暮らし」(『日本の世論』) 2001.9 内閣府「国民生活に関する世論調査」
Q12	三世代同居観	OP2GNR	AGED	1994.6 総理府「住宅・居住に関する世論調査」 1995 経企庁「国民生活選好度調査」 1999 経企庁「国民生活選好度調査」
Q13 A	結婚観： 子どもにとっての親の離婚	Q4CCDVY	DIVKIDS	1986.3 総理府「家庭・家族に関する世論調査」 1995 経企庁「国民生活選好度調査」 1996.7 生保センター「日本人の生活価値観」第4回調査 1997.9 総理府「男女共同参画社会に関する世論調査」(『月刊世論調査』98.4) 1997 経企庁「国民生活選好度調査」 2000.4 野村総合研究所，社会・産業研究本部「生活者一万人アンケート調査」第2回調査(『[統]変わりゆく日本人』01)
Q13 B	結婚観：妻にとっての離婚	Q4WWDVY	DIVWIFE	1992.11 総理府「男女平等に関する世論調査」(『月刊世論調査』93.5)
Q13 C	結婚観：夫にとっての離婚	Q4HHDVY	DIVHUBBY	
Q13 D	結婚観：男性の家事の賛否	Q4MNCKY		1993.10 総理府「男性のライフスタイルに関する世論調査」(『月刊世論調査』94.6) 2000.8 内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」(『月刊世論調査』01.2)
Q14	死後の世界	QAFTRDTH	AFTERLIF POSTLIFE	1998 NHK「日本人の意識」第6回調査
Q15	死刑制度の賛否	Q2DTHPY	CAPPUN CAPPUN2 DEATHPEN	1999.9 総理府「基本的法制度に関する世論調査」(『月刊世論調査』00.4)
Q16	最近の判決について	OP5JUDGE	COURTS COURTSY	2000.11 読売新聞「司法」(『日本の世論』)
Q17	1泊以上の旅行頻度	FQ5TRIP		1996.10 総務庁「第5回社会生活基本調査」 1999.8 総理府「余暇時間の活用と旅行に関する世論調査」(『月刊世論調査』00.5)
Q18 A	家族そろった夕食：頻度	FQ7FPDNR		1987.9 総理府「食生活・農村の役割に関する世論調査」(『日本人の食生活と食糧問題』88) 1999.7 家計経済研「家族生活の共同性と個別性に関する調査」
Q18 B	友人との会食：頻度	FQ7FRSEE	FRIVISIT SOCFREND	
Q18 C	夕食の用意：頻度(本人)	FQ7CKDNR		1993.7 国立社会保障・人口問題研究所「家庭動向調査」 1997.9 国民生活センター「国民生活動向調査」 1999.1 日本家族社会学会「全国家族調査」
Q18 D	洗濯：頻度(本人)	FQ7WASH		1993.7 国立社会保障・人口問題研究所「家庭動向調査」 1997.9 国民生活センター「国民生活動向調査」 1999.1 日本家族社会学会「全国家族調査」

Q18 E	買い物：頻度（本人）	FQ7SHOP		1993.7 国立社会保障・人口問題研究所「家庭動向調査」 1997.9 国民生活センター「国民生活動向調査」
Q18 F	家の掃除：頻度（本人）	FQ7CLEAN		1993.7 国立社会保障・人口問題研究所「家庭動向調査」 1997.9 国民生活センター「国民生活動向調査」
Q19 A	国が個人か：高齢者の生活保障	OP5SRWFY	AIDOLD	1996.7 生保センター「日本人の生活価値観」第4回調査 1998.3 総理府「公的年金制度に関する世論調査」（『月刊世論調査』98.9） 1999 経企庁「国民生活選好度調査」 2001.9 読売新聞「社会保障」（『日本の世論』）
Q19 B	国が個人か：高齢者の医療・介護	OP5SRMDY		1995.7 総理府「男女共同参画に関する世論調査」（『月刊世論調査』95.12）
Q20	政府の役割範囲	OP5LGGOZ	HELPNOT	1998 統数研「日本人の国民性」第10次全国調査
Q21 A	国民と政治のかかわり：市民の影響力	Q4NOPWR	POLEFF11 POLEFF3	1983 「日本人の選挙行動調査」（「レヴァイアサン・データバンク」でデータ提供） 1998 NHK「日本人の意識」第6回調査 1998 蒲島郁夫ほか「日本人の選挙行動調査」（木鐸社からコードブック刊） 2000.12 内閣府「社会意識に関する世論調査」（『月刊世論調査』01.7）
Q21 B	国民と政治のかかわり：理解度	Q4GVCMPL	CIVIC POLEFF13	1995.10 「社会階層と社会移動(SSM)調査」 1995 経企庁「国民生活選好度調査」 1998 蒲島郁夫ほか「日本人の選挙行動調査」 1983 「日本人の選挙行動調査」 1999 経企庁「国民生活選好度調査」
Q21 C	国民と政治のかかわり：投票	Q4VOTE		2001.5 読売新聞「政治意識」（『日本の世論』）
Q21 D	国民と政治のかかわり：国会議員	Q4MDIET	ALIENAT1 POLEFF16	
Q22 A	政府の支出：環境問題	BD3ENVA	NATENVIR NATENVYI NATENVIZ SPENVIRO	1996 NHK放送文化研究所「ISSP国際比較調査『政府の役割』」（小野寺典子「人々は政府に何を期待しているか」『放送研究と調査』00.4） 1998.10 総理府「社会意識に関する世論調査」 2000.12 NHK放送文化研究所「ISSP国際比較調査『環境』」（荒牧央「強まる環境破壊への危機感」『放送研究と調査』01.5） 2001.9 内閣府「国民生活に関する世論調査」
Q22 B	政府の支出：犯罪取締	BD3CRIME	NATCRIME NATCRIMZ SPPOLICE	1993 統数研「日本人の国民性」第9次全国調査 1996 NHK「ISSP国際比較調査『政府の役割』」 2001.9 内閣府「国民生活に関する世論調査」
Q22 C	政府の支出：教育	BD3EDUC	NATEDUC NATEDUCY NATEDUCZ SPSCHOOL	1996 NHK「ISSP国際比較調査『政府の役割』」 2001.9 内閣府「国民生活に関する世論調査」
Q22 D	政府の支出：安全保障	BD3SAFTY	DEFSPDR NATARMS NATARMSY NATARMSZ SPARMS	2001.9 内閣府「国民生活に関する世論調査」
Q22 E	政府の支出：海外援助	BD3ODA	NATAID NATAIDY NATAIDZ	1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」 2001.10 内閣府「外交に関する世論調査」（『月刊世論調査』02.6） 2001.10 読売新聞「外交・安保」（『日本の世論』）

Q22 F	政府の支出：土木事業	BD3CNSTR	NATROAD NATROADZ	
Q22 G	政府の支出：社会保障	BD3WFR	NATSOC NATFARE NATFAREY NATSOCZ SPRETIRE	1993 統数研「日本人の国民性」第9次全国調査 1996.7 生保センター「日本人の生活価値観」第4回調査 1996 NHK「ISSP国際比較調査『政府の役割』」 2001.9 内閣府「国民生活に関する世論調査」
Q22 H	政府の支出：雇用対策	BD3EMPLY	SPUNEMP	1996 NHK「ISSP国際比較調査『政府の役割』」 2001.9 内閣府「国民生活に関する世論調査」
Q23	女性知事候補への投票	ELWNGVNR	FEPRES	1996 NHK「ISSP国際比較調査『政府の役割』」
Q24	所得税の負担感	OP6TAXHI	INCTAX TAX	1996 NHK「ISSP国際比較調査『政府の役割』」 2001.11 読売新聞「税金」(『日本の世論』)
Q25	人間観(一般)：他人を利用する	OP3UTILS	BEFAIR FAIR	1998 統数研「日本人の国民性」第10次全国調査
Q26	人間観(一般)：人は信用できる	OP3TRUST	CANTRUST TRUST TRUSTY	1995 経企庁「国民生活選好度調査」 1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」 1996.7 生保センター「日本人の生活価値観」第4回調査 1998 統数研「日本人の国民性」第10次全国調査
Q27	人間観(一般)：人間の本性	OP7GDEVO	WORLD4	1998 統数研「日本人の国民性」第10次全国調査
Q28 A	組織への信頼：大企業	TR3CORPZ	CONBIZ CONBUS CONBUSY	1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」 2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査
Q28 B	組織への信頼：宗教団体	TR3RLGPZ	CONCHURH CONCLERG CONCLERY	1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」 1998.11 「ISSP国際比較調査『宗教』」(小野寺典子「日本人の宗教意識」『放送研究と調査』99.5) 2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査
Q28 C	組織への信頼：学校	TR3SCHLZ	CONEDUC CONEDUCY CONSCHLS	2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査 2001.2 読売新聞「教育」(『日本の世論』)
Q28 D	組織への信頼：中央官庁	TR3BCRAZ	CONFED CONFEDY CONGOVT	1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」 2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査
Q28 E	組織への信頼：労働組合	TR3UNNZ	CONLABOR CONLABOY	1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」 2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査
Q28 F	組織への信頼：新聞	TR3NWSPZ	CONPRESS CONPRESY	1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」 2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査 2001.9 読売新聞「メディア」(『日本の世論』)
Q28 G	組織への信頼：病院	TR3HSPLZ	CONMEDIC CONMEDIY	2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査 2001.9 読売新聞「社会保障」(『日本の世論』) 2002.1 NHK「科学技術・生命倫理に関する世論調査」 2002.3 朝日新聞「医療」(朝日新聞総合研究センター『朝日総研レポート』02.6)
Q28 H	組織への信頼：テレビ	TR3TVZ	CONTV CONTVY	1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」 2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査 2001.9 読売新聞「メディア」(『日本の世論』)
Q28 I	組織への信頼：裁判所	TR3SPCAZ	CONCOURT CONJUDGE CONJUDGY	1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」
Q28 J	組織への信頼：学者・研究者	TR3ACDAZ	CONSCI CONSCIY	1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」

Q28 K	組織への信頼：国会議員	TR3CGMNZ	CONCONG CONLEGIS CONLEGIY	1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」 2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査 2001.5 読売新聞「政治意識」(『日本の世論』)
Q28 L	組織への信頼： 市区町村議会議員	TR3CITYZ		1999.3 読売新聞「地域住民意識」(『日本の世論』)
Q28 M	組織への信頼：自衛隊	TR3DEFZ	CONARMY CONARMYY	1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」 2000.1 総理府「自衛隊・防衛問題に関する世論調査」(『月刊世論調査』00.9) 2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査
Q28 N	組織への信頼：警察	TR3COPZ		1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」 1999 経企庁「国民生活選好度調査」 2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査 2000.11 読売新聞「治安」(『日本の世論』) 2001.12 朝日新聞「揺らく『生活の安全』」(『朝日総研レポート』02.4)
Q28 O	組織への信頼：金融機関	TR3FINZ	CONFINAN CONFINAY	
Q29 A	組織への所属：政治団体	MEMPLTGP	MEMPOLIT	1992.11 総理府「男女平等に関する世論調査」 1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」
Q29 B	組織への所属：業界団体	MEMIND	MEMFARM MEMPROF	1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」
Q29 C	組織への所属： ボランティアのグループ	MEMVLNTR	MEMSERV	1992.11 総理府「男女平等に関する世論調査」 1993.11 総理府「生涯学習とボランティア活動に関する世論調査」(『月刊世論調査』94.5) 1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」 1996.7 生保センター「日本人の生活価値観」第4回調査 2000 経企庁「国民生活選好度調査」
Q29 D	組織への所属：市民運動のグループ	MEMCIVIL	GRNGROUP	
Q29 E	組織への所属：宗教の団体や会	MEMRL	MEMCHURH CHURCHME N	1992.11 総理府「男女平等に関する世論調査」 1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」
Q29 F	組織への所属： スポーツ関係のグループや クラブ	MEMSPORT	MEMSPORT	1992.11 総理府「男女平等に関する世論調査」 1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」 2000.10 内閣府「体力・スポーツに関する世論調査」(『月刊世論調査』01.4)
Q29 FS	組織への所属： スポーツ関係のグループや クラブ(具体的記述)	XXMEMSP		2000.10 内閣府「体力・スポーツに関する世論調査」
Q29 G	組織への所属：趣味の会	MEMHOBBY	MEMHOBBY MEMLIT	1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」 1996.7 生保センター「日本人の生活価値観」第4回調査
Q29 GS	組織への所属： 趣味の会(具体的記述)	XXMEMHOB		
Q30 A	娯楽の頻度：将棋	FQ4SHOGI		1996.10 総務庁「第5回社会生活基本調査」 2000.12 自由時間デザイン協会「余暇活動に関する調査」(自由時間デザイン協会『レジャー白書』01)
Q30 B	娯楽の頻度：囲碁	FQ4IGO		1996.10 総務庁「第5回社会生活基本調査」 2000.12 自由時間デザイン協会「余暇活動に関する調査」

Q30 C	娯楽の頻度：麻雀	FQ4MAJON		1996.10 総務庁「第5回社会生活基本調査」 1999.8 総理府「余暇時間の活用と旅行に関する世論調査」 (『月刊世論調査』00.5) 2000.12 自由時間デザイン協会「余暇活動に関する調査」
Q30 D	娯楽の頻度： ナンバーズ・ミニロト	FQ4NBS		
Q30 E	娯楽の頻度：宝くじ	FQ4LOTTO		2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査 2000.12 自由時間デザイン協会「余暇活動に関する調査」
Q30 F	娯楽の頻度： サッカーくじ (toto)	FQ4TOTO		
Q30 G	娯楽の頻度：競馬	FQ4HORSE		1996.10 総務庁「第5回社会生活基本調査」 2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査 2000.12 自由時間デザイン協会「余暇活動に関する調査」
Q30 H	娯楽の頻度：	FQ4PACHI		1995 SSM調査研究会「社会階層と社会移動(SSM)調査」 1996.10 総務庁「第5回社会生活基本調査」 1999.8 総理府「余暇時間の活用と旅行に関する世論調査」 2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査 2000.12 自由時間デザイン協会「余暇活動に関する調査」
Q30 I	娯楽の頻度：カラオケ	FQ4KARA		1995 SSM調査研究会「社会階層と社会移動(SSM)調査」 1996.10 総務庁「第5回社会生活基本調査」 2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査 2000.12 自由時間デザイン協会「余暇活動に関する調査」
Q30 J	娯楽の頻度：釣り	FQ4FISH	HUNTFISH	1996.10 総務庁「第5回社会生活基本調査」 1999.8 総理府「余暇時間の活用と旅行に関する世論調査」 2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査 2000.12 自由時間デザイン協会「余暇活動に関する調査」
Q30 K	娯楽の頻度：スポーツ	FQ4JOG	DOSPORTS	1996.10 総務庁「第5回社会生活基本調査」 1999.8 総理府「余暇時間の活用と旅行に関する世論調査」 2000.10 内閣府「体力・スポーツに関する世論調査」 2000.12 自由時間デザイン協会「余暇活動に関する調査」
Q31	暴行を受けた経験	XBEATEN	HIT	1996.7 生保センター「日本人の生活価値観」第4回調査
Q31 S1	暴行を受けた時期	WHENBEAT	HITAGE	
Q31 S2	暴行の加害者	WHOMBEAT		
Q32	自宅周辺の危険な場所の有無	FEARWALK	FEAR	1999 経企庁「国民生活選好度調査」
Q33	空き巣被害経験	XSTOLNIY	BURGLR LAW3	2000.9 内閣府「犯罪被害者に関する世論調査」(『月刊世論調査』01.3)
Q34	強盗等の被害経験	XROBBD1Y	LAW1 ROBBRY	2000.9 内閣府「犯罪被害者に関する世論調査」
Q35	トラウマの回数	XTRAUM5Y	TRAUMA5	1996.7 生保センター「日本人の生活価値観」第4回調査
Q36	外国人増加の賛否	QFNRINCR	LETIN LETINASN LETINEUR LETINHSP LETINI	1996.8 総理府「社会意識に関する世論調査」 2000.11 内閣府「外国人労働者問題に関する世論調査」(『月刊世論調査』01.6)

Q37	外国人とのつき合い： 1 挨拶 2 職場 3 学校 4 地域活動 5 食事招待 6 宿泊招待 7 親族の婚姻 いずれも選択していない	XFNHLL0 XFNWORK XFNSTDY XFNACT XFNMEAL XFNSTAY FFXFNMG XFNOMK		1998 NHK「日本人の意識」第6回調査 2000.11 内閣府「外国人労働者問題に関する世論調査」
Q38	理想的な子どもの人数（一般論）	APPCCNUM	CHLDIDEL NUMKIDS	1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」 1995.6 総理府「人口問題に関する意識調査」 1997 国立社会保障・人口問題研究所「第11回出生動向基本調査」（『日本人の結婚と出産』98） 1998 NHK「日本人の意識」第6回調査 1999.2 総理府「少子化に関する世論調査」（『月刊世論調査』99.10）
Q38 S	理想的な子どもの人数：5人以上の場合（具体的記述）	APPCCNMX	CHLDIDEL NUMKIDS	
Q39	希望する子どもの性別	APPCCSXB		1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」 1997 社会保障・人口研「第11回出生動向基本調査」 1998 統数研「日本人の国民性」第10次全国調査
Q40	夫婦別姓意識	OP4NAME		1990.9 総務庁「女性に関する世論調査」（『月刊世論調査』91.3） 1994 NHK「現代日本人のライフスタイル調査」 1996.6 総理府「家族法に関する世論調査」（『月刊世論調査』97.1） 1998 NHK「日本人の意識」第6回調査 2000.1 読売新聞「結婚観」（『日本の世論』） 2001.5 内閣府「選択的夫婦別氏制度に関する世論調査」（『月刊世論調査』01.12）
Q41	介護経験（本人）	XCARE	CARESICK	
Q42	自分の墓について	OP7CMTRA		1990.7 総理府「墓地に関する世論調査」（『月刊世論調査』90.12） 1994 NHK「現代日本人のライフスタイル調査」 1998.2 厚生省「墓地に関する意識調査」（『平成9年度厚生科学研究』）
Q42 S	共同墓または散骨希望の理由： 1 墓を守る人がいない 2 子どもをわずらわせたくない 3 自然にかえりたい 4 墓に意味が見いだせない 5 その他 いずれも選択していない	XCMNONE XCMCARE XCMNATR XCMSENS XCMETC XCMNOMK		1990.7 総理府「墓地に関する世論調査」 1998.2 厚生省「墓地に関する意識調査」
Q43 A	意見についての賛否：妻の仕事	Q4WWJBIA	FEWORK FEWORKIF	1997 経企庁「国民生活選好度調査」 1999.7 家計経済研「家族生活の共同性と個別性に関する調査」
Q43 B	意見についての賛否：女性の幸福	Q4WNMGA	FEMARRY	1990.9 総理府「女性に関する世論調査」 1992.11 総理府「男女平等に関する世論調査」 1995 経企庁「国民生活選好度調査」 1997.9 総理府「男女共同参画社会に関する世論調査」 1998 NHK「日本人の意識」第6回調査
Q43 C	意見についての賛否：親子関係	Q4JBMMFM	FECHLD MAWRKWR	1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」 1999.2 総理府「少子化に関する世論調査」

Q43 D	意見についての賛否：男性の家事	Q4MNCOOK		
Q43 E	意見についての賛否：性役割分担	Q4WWHXX	FEFAM FEHOME HUBBYWK1 HUBBYWRK MRMOM TRADMOD	1990.9 総理府「女性に関する世論調査」 1992.11 総理府「男女平等に関する世論調査」 1995.10 「社会階層と社会移動(SSM)調査」 1995 経企庁「国民生活選好度調査」 1996.7 生保センター「日本人の生活価値観」第4回調査 1997 経企庁「国民生活選好度調査」 1998 NHK「日本人の意識」第6回調査 1999.1 日本家族社会学会「全国家族調査」 1999.2 総理府「少子化に関する世論調査」 1999.12 総理府「男女共同参画社会に関する世論調査」 2001.1 読売新聞「家族像」(『日本の世論』)
Q43 F	意見についての賛否：男性の幸福	Q4MNMGA	MEMARRY	1995 経企庁「国民生活選好度調査」 1998 NHK「日本人の意識」第6回調査
Q43 G	意見についての賛否：子どもへの影響	Q4JBMMCC	FEPRESCH KIDSUFFR	1994 NHK世論調査部「家庭と仕事についての国際比較調査」 1999.2 総理府「少子化に関する世論調査」
Q43 H	意見についての賛否：子どもをもつ必要	Q4NOCCMG	KIDLESS MARKIDS NOKIDS	1994 NHK「現代日本人のライフスタイル調査」 1996.7 生保センター「日本人の生活価値観」第4回調査 1997.9 総理府「男女共同参画社会に関する世論調査」 1998 NHK「日本人の意識」第6回調査 1999.2 総理府「少子化に関する世論調査」 2001.1 読売新聞「家族像」(『日本の世論』)
Q43 I	意見についての賛否：女性の自立	Q4WNJB2L	FEJOBIND	
Q43 J	意見についての賛否：妻は夫の手助け	Q4WWHPHH	FEHELP	1999.12 総理府「男女共同参画社会に関する世論調査」
Q43 K	意見についての賛否：結婚観	Q4MGHAPP	MARHAPPY	
Q44	親による体罰の賛否	Q5PMSPNK	SPANKING	1995 経企庁「国民生活選好度調査」
Q45	教師による体罰の賛否	Q5TTSPNK	SPANKING	
Q46	安楽死の賛否	QDDKILLA	LETDIE1	1997.10 ライフデザイン研究所「生活設計における死の視点」(ライフデザイン研究所『生活者意識データ集'01』01) 2001.12 読売新聞「医療」(『日本の世論』) 2002.1 NHK放送文化研究所「科学技術・生命倫理に関する世論調査」(加藤元宣「最先端の生殖医療“容認”は少数」『放送研究と調査』02.6)
Q47	貧富解消政策への賛否	Q5GVEQAA	EQINCOME EQUALIZE EQWLTH EQWLTHY GOVEQINC	
Q48	婚外交渉について	Q4ADLTRY	XMARSEX XMARSEX1	1998 NHK「日本人の意識」第6回調査 2000.8 内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」 2001.1 読売新聞「結婚観」(『日本の世論』)
Q49	10代の売春について	Q4PROS19		1997.7 総理府「人権擁護に関する世論調査」(『月刊世論調査』98.2) 1997.9 総理府「男女共同参画社会に関する世論調査」 1998.4 総理府「青少年の非行など問題行動に関する世論調査」(『月刊世論調査』98.8)

Q50	同性愛について	Q4HOMSEA	HOMOSEX HOMOSEX1	1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」
Q51	ポルノ：社会道徳	OPPORNK	PORNMORL	2000.8 内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」
Q52	ポルノ：規制について	Q3PORNNO	PORNLAW	
Q53	セックスの頻度	FQ7SEX	SEXFREQ	1999.1 NHK放送文化研究所・教養番組制作部「性についての実態調査」(NHK「日本人の性」プロジェクト編『データブック NHK日本人の性行動・性意識』02)
Q54	喫煙習慣	DOSMOKE	SMOKE SMOKECIG	1988.10 総理府「喫煙と健康に関する世論調査」(『日本人の酒とたばこ』89)
Q54 S	禁煙努力	XQTSMOKE	QUITSMK	1988.10 総理府「喫煙と健康に関する世論調査」
Q55	飲酒頻度	DO7DRINK	DRINK	1987.9 総理府「酒類に関する世論調査」(『日本人の酒とたばこ』89)
Q56	ドナーカードの所持	DOCARD		2000.5 総理府「臓器移植に関する世論調査」(『月刊世論調査』00.11) 2002.1 NHK「科学技術・生命倫理に関する世論調査」
Q56 S	ドナーカードへの署名	DO3SIGN		2000.5 総理府「臓器移植に関する世論調査」 2001.12 読売新聞「医療」(『日本の世論』) 2002.1 NHK「科学技術・生命倫理に関する世論調査」
Q57	信仰する宗教の有無(本人)	DORL	RELIG	1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」 1998 NHK「日本人の意識」第6回調査 1998 統数研「日本人の国民性」第10回調査 1998.11 「ISSP国際比較調査『宗教』」 2001.12 読売新聞「宗教観」(『日本の世論』)
Q57 S(1)	信仰する宗教(本人)	XXRL	RELIG	1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」 1998.11 「ISSP国際比較調査『宗教』」
Q57 S(2)	信仰の度合い(本人)	DO3PIOUS	FEELREL RELITEN RELPERSN	1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」 1998.11 「ISSP国際比較調査『宗教』」
Q58	自分の年金額予想	OP5PENSN	SOCSECRT	1996.7 生保センター「日本人の生活価値観」第4回調査 1998 『国民生活白書』の「貯蓄と消費に関する世論調査」(『国民生活白書』に引用) 1999 経企庁「国民生活選好度調査」
Q59	政治意識(保革5段階)	OP5RADCA	POLVIEWS POLVIEWY	1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」
Q60 1	利用通信媒体： 電子メール(仕事)	DOEMAILJ	EMAILMIN EMAILHR EMHRW EMMINW	1996.7 生保センター「日本人の生活価値観」第4回調査 2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査 2001.3 NHK「メディアと生活」調査 2001.6 NHK「景気と暮らしの実感調査」 2001.8 内閣府国民生活局「ITによる家族への影響実態調査」(内閣府『国民生活選好度調査』02) 2001.10 NHK「IT時代の生活時間調査」(三矢恵子他「広がるインターネットしかしテレビとは大差」『放送研究と調査』02.4)

Q60 2	利用通信媒体： 電子メール（私用）	DOEMAILP	EMAILMIN EMAILHR EMHRH EMMINH	1996.7 生保センター「日本人の生活価値観」第4回調査 2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査 2001.3 NHK「メディアと生活」調査 2001.6 NHK「景気と暮らしの実感調査」 2001.8 内閣府国民生活局「ITによる家族への影響実態調査」 （内閣府『国民生活選好度調査』02） 2001.10 NHK「IT時代の生活時間調査」（三矢恵子他「広がるインターネットしかしテレビとは大差」『放送研究と調査』02.4）
Q60 3	利用通信媒体：パソコン（職場）	DOCOMPJ	COMPUSE COMPWORK	2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査 2001.3 NHK「メディアと生活」調査 2001.9 読売新聞「メディア」（『日本の世論』） 2001.11 読売新聞「IT」（『日本の世論』） 2001.10 NHK「IT時代の生活時間調査」（三矢恵子他「広がるインターネットしかしテレビとは大差」『放送研究と調査』02.4）
Q60 4	利用通信媒体：パソコン（自宅）	DOCOMP	COMPUSE USEHOME	1999.11 日本リサーチ総研「消費構造変動調査」 2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査 2001.3 NHK「メディアと生活」調査 2001.6 NHK「景気と暮らしの実感調査」 2001.8 内閣府国民生活局「ITによる家族への影響実態調査」 （内閣府『国民生活選好度調査』02） 2001.9 読売新聞「メディア」（『日本の世論』） 2001.10 NHK「IT時代の生活時間調査」（三矢恵子他「広がるインターネットしかしテレビとは大差」『放送研究と調査』02.4） 2001.11 読売新聞「IT」（『日本の世論』）
Q60 5	利用通信媒体： インターネットによる ショッピング・バンキング	DONETSB	BUYINF12 BUYINFGN BUYIT12 ECOMHRH ECOMHRW ECOMMINH ECOMMINW HMEFIN12	1999.11 日本リサーチ総研「消費構造変動調査」 2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査 2001.3 NHK「メディアと生活」調査 2001.3 野村総研「情報通信利用者動向調査」（『続]変わりゆく日本人』に引用） 2001.6 NHK「景気と暮らしの実感調査」 2001.8 内閣府国民生活局「ITによる家族への影響実態調査」 （内閣府『国民生活選好度調査』02） 2001.9 読売新聞「メディア」（『日本の世論』） 2001.10 NHK「IT時代の生活時間調査」（三矢恵子他「広がるインターネットしかしテレビとは大差」『放送研究と調査』02.4） 2001.11 読売新聞「IT」（『日本の世論』）
Q60 6	利用通信媒体：インターネット による株取引	DONETSTK	FIN30 INVEST12 INVESTGN	
Q60 7	利用通信媒体： 携帯電話またはPHS	DOPHS		1999.11 日本リサーチ総研「消費構造変動調査」 2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査 2001.3 NHK「メディアと生活」調査 2001.3 野村総研「情報通信利用者動向調査」（『続]変わりゆく日本人』に引用） 2001.6 NHK「景気と暮らしの実感調査」 2001.8 内閣府国民生活局「ITによる家族への影響実態調査」 （内閣府『国民生活選好度調査』02） 2001.10 NHK「IT時代の生活時間調査」（三矢恵子他「広がるインターネットしかしテレビとは大差」『放送研究と調査』02.4） 2001.11 読売新聞「IT」（『日本の世論』）

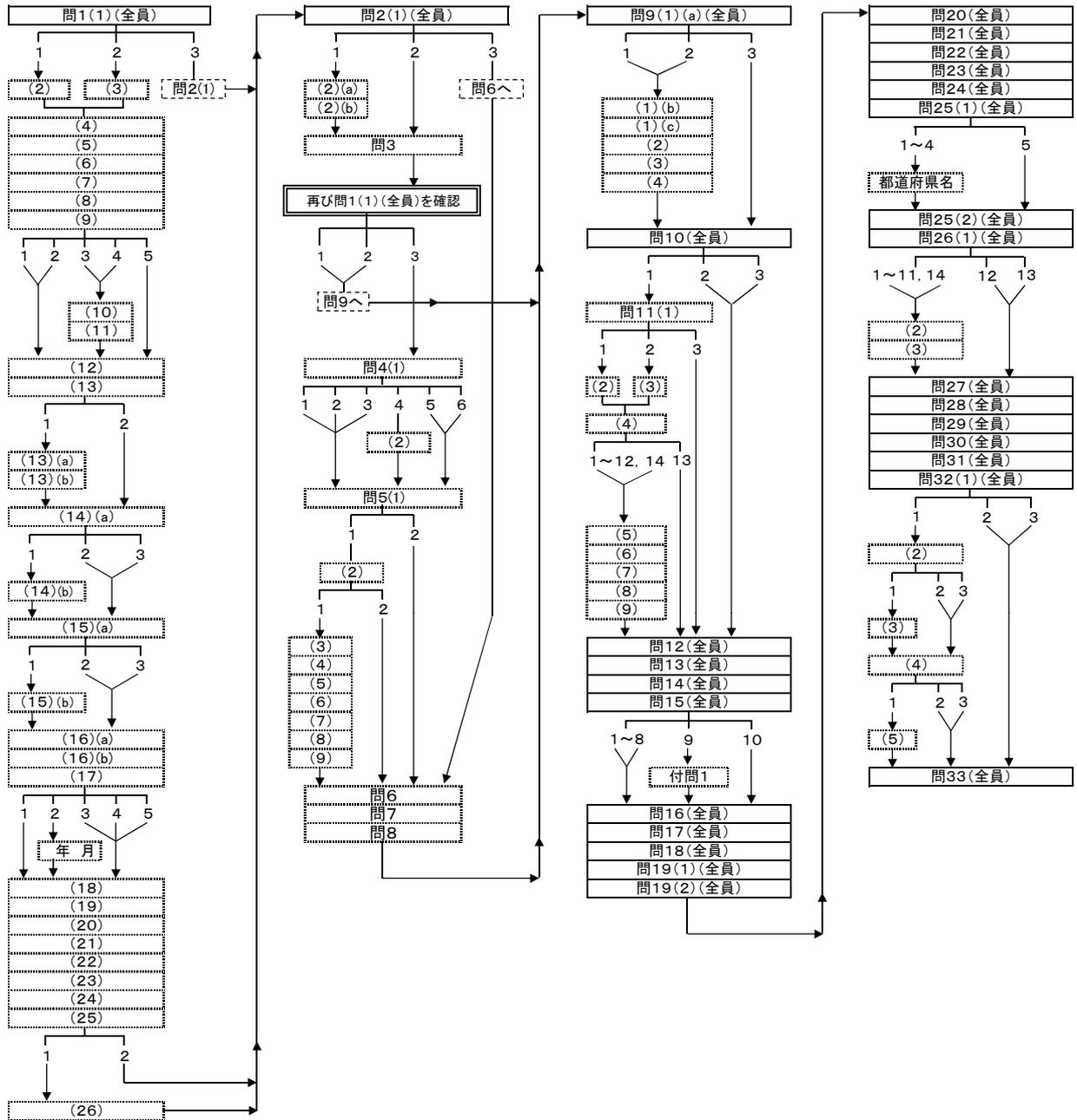
Q60 8	利用通信媒体：ファックス	DOFAX		1997.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」 1999.11 日本リサーチ総研「消費構造変動調査」 2001.11 読売新聞「IT」(『日本の世論』)
Q60	利用通信媒体： いずれも選択していない	DONONE		1999.11 日本リサーチ総研「消費構造変動調査」
Q61	幸福度	OP5HAPPZ	HAPPY HAPUNHAP	1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」
Q62	ペットの有無	DOPET		1992.9 三和銀行「ペットの会計簿調査」 1996.2 味の素ゼネラルフーズ「あなたとペットの“仲間柄”」 1996.6 旭化成 共稼家族研究所アンケート調査「わが家のペット事情」 2000.6 総理府「動物愛護に関する世論調査」(『月刊世論調査』00.11)
Q62 S(1)	ペットの種類： 1 犬(室外で) 2 犬(室内で) 3 猫 4 小型ほ乳類 5 鳥類 6 魚類 7 両生類/は虫類 8 昆虫類 9 その他 いずれも選択していない	DODOGE DODOGI DOCAT DOMAMMAL DOBIRDA DOFISHA DOREPTL DOINSECT DOOTHER DOPNOMK		1992.9 三和銀行「ペットの会計簿調査」 1996.2 味の素ゼネラルフーズ「あなたとペットの“仲間柄”」 1996.6 旭化成「わが家のペット事情」 2000.6 総理府「動物愛護に関する世論調査」
Q62 S(2)	ペットの存在： A なごませしてくれる B はりあいを与えてくれる C 癒してくれる D 規則正しい生活ができる E 自分を必要としてくれる F コミュニケーションに役立つ G 生きがいである H 人間関係が広がる	PT4RELA PT4WORTH PT4ALONA PT4REGUA PT4NEEDA PT4FFCOA PT4BEINA PT4NETWA		1996.6 旭化成「わが家のペット事情」 2000.6 総理府「動物愛護に関する世論調査」
Q62 S(3)	ペットと過ごす時間	PTHOUR PTMIN PTCARE		1996.10 総務庁「第5回社会生活基本調査」
Q63	信仰する宗教の有無(配偶者)	SSDORL	RELIGSP SPREL	
Q63 S(1)	信仰する宗教(配偶者)	SSXXRL	RELIGSP SPREL	
Q63 S(2)	信仰の度合い(配偶者)	SS3PIOUS		
Q64	結婚生活の幸福度	FF5HAPPZ	HAPMAR	1999.1 日本家族社会学会「全国家族調査」 1999.2 総理府「少子化に関する世論調査」 1999.7 家計経済研「家族生活の共同性と個別性に関する調査」
Q65	健康状態(配偶者)	SS5HLTHZ		1999.1 日本家族社会学会「全国家族調査」

Q66 A	夕食の用意：頻度（配偶者）	SSFQ7CK	SPHMEWRK	1986.3 総理府「家庭・家族に関する世論調査」 1999.1 日本家族社会学会「全国家族調査」 1999.2 総理府「少子化に関する世論調査」 1999.7 家計経済研「家族生活の共同性と個別性に関する調査」 2000.8 内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」
Q66 B	洗濯：頻度（配偶者）	SSFQ7WSH	LAUNDRY SPHMEWRK	1986.3 総理府「家庭・家族に関する世論調査」 1999.1 日本家族社会学会「全国家族調査」 1999.2 総理府「少子化に関する世論調査」 1999.7 家計経済研「家族生活の共同性と個別性に関する調査」 2000.8 内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」
Q66 C	買い物：頻度（配偶者）	SSFQ7SHP	SHOPFOOD SPHMEWRK	1986.3 総理府「家庭・家族に関する世論調査」 1999.1 日本家族社会学会「全国家族調査」 1999.2 総理府「少子化に関する世論調査」 1999.7 家計経済研「家族生活の共同性と個別性に関する調査」 2000.8 内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」
Q66 D	家の掃除：頻度（配偶者）	SSFQ7CLN	SPHMEWRK	1986.3 総理府「家庭・家族に関する世論調査」 1999.1 日本家族社会学会「全国家族調査」 1999.2 総理府「少子化に関する世論調査」 1999.7 家計経済研「家族生活の共同性と個別性に関する調査」 2000.8 内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」
Q67	家計管理	RR6ACCT	FAMFINAN FAMBUDGT	1986.3 総理府「家庭・家族に関する世論調査」 1999.1 日本家族社会学会「全国家族調査」 1999.2 総理府「少子化に関する世論調査」 1999.7 家計経済研「家族生活の共同性と個別性に関する調査」 2000.8 内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」
Q68	介護経験（配偶者）	SSCARE	CARESICK	2000.8 内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」 2001 内閣府国民生活局「国民生活選好度調査」
◇	ウエイト	WEIGHT	FORMWT OVERSAMP	

（木村 雅文・杉田 陽出）



フローチャート JGSS-2001 面接調査票





文部科学省指定 学術フロンティア推進拠点 研究プロジェクト

生活と意識についての国際比較調査 [面接調査票]

IDUSE
BLOCK
PREF
SIZE

2001年10月
(調査企画) 大阪商業大学 比較地域研究所
東京大学 社会科学研究所
(調査実施) 社団法人 中央調査社

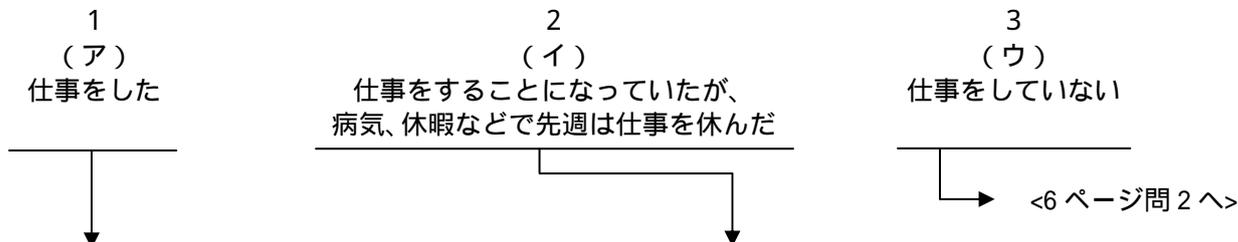
支局	地点番号	対象番号	SEXA	AGEB	MARC	DRAN	DOBYEAR				調査員名	点検者
			A欄	年齢 B欄 (転記)	配偶者 C欄 (転記)	D欄 (転記)	生年月日 E欄 (転記)					
			男=1 女=2				明治= 1 大正= 2 昭和= 3	年	月	日		

調査員注： B欄： 対象者名簿より、平成13年(2001年)9月1日現在の年齢を転記する。
C欄： 面接票10ページ問10に対する回答を転記する。
D欄： 対象者名簿の【欄3】を転記する。
E欄： 対象者名簿から生年月日を転記する。

まずはじめに、あなたのお仕事について、おうかがいします。

問1(1)〔回答票1〕先週、あなたは収入をとまなう仕事をしましたか、または仕事をする事になっていましたか。この中からあげてください。

XJOB1WK



2つ以上仕事をしている方は主な仕事について、おうかがいします。

(2)あなたは主な収入を得る仕事を先週何日しましたか。また、週合計何時間しましたか。そのうち、残業は何時間しましたか。
自営業など残業時間があてはまらない方は残業時間の記入は不要です。

2つ以上仕事をしている方は主な仕事について、おうかがいします。

(3)通常、あなたは主な収入を得る仕事を週何日していますか。また、通常週合計何時間していますか。そのうち残業時間はどれくらいですか。
自営業など残業時間があてはまらない方は残業時間の記入は不要です。

XJOB1WK 週 日

XJOBHWK 週合計 時間

XOTHWK (内) 残業 時間

(以下、2つ以上の仕事をしている場合には、あなたの主な仕事についてうかがいます。)

問1(4)〔回答票2〕あなたの仕事は、大きく分けて、この中のどれにあたりますか。

調査員注：官公庁に該当する回答者にも問1(4)従業上の地位、(5)事業内容、(6)仕事内容、(7)組織規模、(8)女性割合を必ず尋ねる。1(ア)「経営者」と10(コ)「自営業主」のどちらを選択するかは、回答者自身の判断に任せる。

TP12JOB	1(ア) 経営者・役員	8(ク) 臨時雇用・パート・アルバイト
	2(イ) 常時雇用の一般従事者 役職なし	9(ケ) 派遣社員
	3(ウ) " 職長、班長、組長	10(コ) 自営業主・自由業者
	4(エ) " 係長、係長相当職	11(サ) 家族従業者
	5(オ) " 課長、課長相当職	12(シ) 内職
	6(カ) " 部長、部長相当職	13 わからない
	7(キ) " 役職はわからない	

問1(5) あなたが働いている場所(工場、事務所、商店、病院などの事業所)はどのような事業をしていますか。例えば野菜の販売、自動車の製造、旅館、銀行の支店など、具体的にお聞かせください。

XXWPL

(具体的に)

問1(6) あなたは通常、そこでどのような仕事をしていますか。仕事の内容を具体的にお聞かせください。(例えば、小学校教員、塾の講師、農作業、バスの運転、自動車の修理、スーパーのレジ、銀行の経理、コンピュータのプログラマー、営業事務、外回り営業.....というように)

XXJOB

(具体的に)

問1(7)〔回答票3〕あなたが働いている場所(工場、事務所、商店、病院などの事業所)では何人ぐらいの方が働いていますか。あなた自身、家族従業者、パートタイムの方も含めてお答えください。

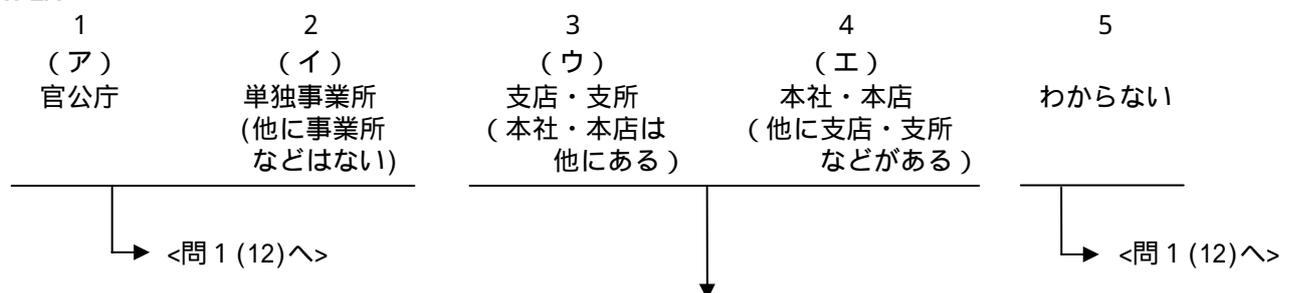
SZSTAF	1 (ア) 1人	5 (オ) 30~99人	9 (ケ) 1,000~1,999人
	2 (イ) 2~4人	6 (カ) 100~299人	10 (コ) 2,000~9,999人
	3 (ウ) 5~9人	7 (キ) 300~499人	11 (サ) 1万人以上
	4 (エ) 10~29人	8 (ク) 500~999人	12 わからない

問1(8)〔回答票4〕その事業所で働いている人のうち、女性の割合はどれくらいですか。

SZWNSTF	1 (ア) 0%	5 (オ) 31~40%	9 (ケ) 71~80%
	2 (イ) 1~10%	6 (カ) 41~50%	10 (コ) 81~90%
	3 (ウ) 11~20%	7 (キ) 51~60%	11 (サ) 91~100%
	4 (エ) 21~30%	8 (ク) 61~70%	12 わからない

問1(9)〔回答票5〕あなたが働く事業所はこの中のどれにあたりますか。

TP4WPLA



問 1 (10) 本社、本店はどのような事業を行っていますか。具体的にお聞かせください。

XXWPHQ

(具体的に)

問 1 (11) [回答票 6] 従業員(働いている人)は、会社・組織全体で何人くらいですか。あなた自身、家族従業員、パートタイムの方も含めてお答えください。

SZTTLSTA

- | | | |
|--------------|----------------|---------------------|
| 1 (ア) 1人 | 5 (オ) 30~99人 | 9 (ケ) 1,000~1,999人 |
| 2 (イ) 2~4人 | 6 (カ) 100~299人 | 10 (コ) 2,000~9,999人 |
| 3 (ウ) 5~9人 | 7 (キ) 300~499人 | 11 (サ) 1万人以上 |
| 4 (エ) 10~29人 | 8 (ク) 500~999人 | 12 わからない |

問 1 (12) あなたは現在の会社・組織に通算何年働いていますか。(自営業者は自営業を行っている期間)

XJOBYR

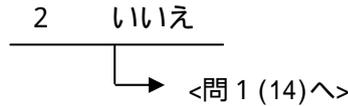
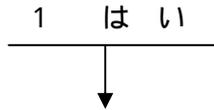
--	--

年間

調査員注：1年未満の場合は0(ゼロ)と記入。

問 1 (13) あなたは、仕事をするうえで役立っていると考えられる教育訓練や研修を、過去1年間に受けましたか。

XTRG1YR



問 1 (13)(a) [回答票 7] その教育・訓練の費用は、誰が負担しましたか。複数の教育訓練や研修を受けた場合は、すべてを想定してください。次の中で主なものを1つだけ選んでください。

WHPAYTRG

- | | | | |
|------------------------|-----------------------|------------------------------------|------------------------|
| 1
(ア)
主に事業主が負担した | 2
(イ)
主に自分で負担した | 3
(ウ)
主に政府などの公的な費用
でまかかった | 4
(エ)
その他
() |
|------------------------|-----------------------|------------------------------------|------------------------|

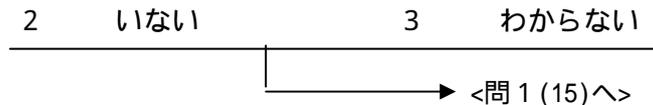
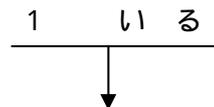
問 1 (13)(b) [回答票 8] その教育訓練や研修は合計してどのくらいの期間行われましたか。複数の教育訓練などを受けた場合は、すべての期間を合計してください。

SZTRGA

- | | | | | | | |
|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|--|--|--------------------------|
| 1
(ア)
1週間
以下 | 2
(イ)
2週間
程度 | 3
(ウ)
3週間
程度 | 4
(エ)
1ヶ月
程度 | 5
(オ)
1ヶ月を超えて
3ヶ月まで
(3ヶ月を含む) | 6
(カ)
3ヶ月を超えて
半年まで
(半年を含む) | 7
(キ)
半年を超え
た期間 |
|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|--|--|--------------------------|

問 1 (14)(a) あなたには仕事の上であなたを管理・監督する方(上司など)がいますか。

DOBOSS



問 1 (14)(b) その人を管理・監督する方(上司など)はいますか。

BSDOBOSS

- | | | |
|------|-------|---------|
| 1 いる | 2 いない | 3 わからない |
|------|-------|---------|

問 1 (22) [回答票 13] 今働いている会社をやめるつもりがありますか。(または)今の事業をやめるつもりがありますか。

WLKEEPJA	1 (ア)	2 (イ)	3 (ウ)	4
	近いうちにやめるつもり	当分やめるつもりはない	まったくやめるつもりはない	わからない

問 1 (23) [回答票 14] 昨年度のあなたの主な仕事からの収入はいくらでしたか。税金、社会保険料その他が引かれる前の額をお答えください。調査員注：尋ねられたら「残業額も含む」と答える。

SZINCOMX

- | | |
|---------------------|-------------------------|
| 1 (ア) なし | 13 (ス) 850~1,000 万円未満 |
| 2 (イ) 70 万円未満 | 14 (セ) 1,000~1,200 万円未満 |
| 3 (ウ) 70~100 万円未満 | 15 (ソ) 1,200~1,400 万円未満 |
| 4 (エ) 100~130 万円未満 | 16 (タ) 1,400~1,600 万円未満 |
| 5 (オ) 130~150 万円未満 | 17 (チ) 1,600~1,850 万円未満 |
| 6 (カ) 150~250 万円未満 | 18 (ツ) 1,850~2,300 万円未満 |
| 7 (キ) 250~350 万円未満 | 19 (テ) 2,300 万円以上 |
| 8 (ク) 350~450 万円未満 | |
| 9 (ケ) 450~550 万円未満 | 20 回答したくない |
| 10 (コ) 550~650 万円未満 | 21 わからない |
| 11 (サ) 650~750 万円未満 | |
| 12 (シ) 750~850 万円未満 | |

SZHIINCX

(19 の場合、具体的に)
約 _____ 万円

問 1 (24) [回答票 15] あなたの主な給料や収入の形態はこの中のどれに該当しますか。また、支払われ方とそのおおよその金額(税金、社会保険料、その他引かれる前の額)を教えてください。ただし残業手当は除きます。調査員注：選択肢 1~7 にも (マル)をつける。

TP5PAY

- SZPAYHRX** 1 (ア) 時間給
- SZPAYDYX** 2 (イ) 日給
- SZPAYWKX** 3 (ウ) 週給
- SZPAYMOX** 4 (エ) 月給
- SZPAYYRX** 5 (オ) 年俸
- 6 (カ) 他の支払い方法
- 7 わからない

問 1 (25) 今お答えいただいた仕事以外に先週、収入をともなう仕事をしましたか、またはすることになっていましたか。

- XSJB1WK** 1 はい 2 いいえ
- <6 ページ問 2 へ>

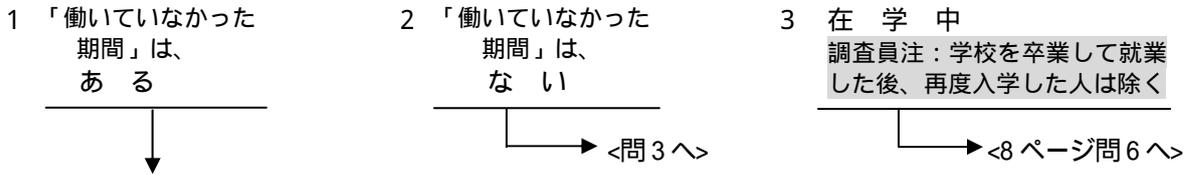
問 1 (26) その他の収入の仕事を、先週合計何時間しましたか。またはすることになっていましたか。

SZSJBHWK 時間

(全員に)

問2(1) あなたが学校を卒業してから今まで、収入をとまなう仕事をしていなかった期間がありますか。
現在働いていない方は現在働いていない期間も含めてお答えください。また、家業も仕事と考えてください。

XNOWORK



問2(2)(a)〔回答票16〕働いていなかった期間は通算何年ですか。

- | | | |
|-----------------|--------------|---------------|
| SZNOWORK | 1 (ア) 1年未満 | 4 (工) 5~10年未満 |
| | 2 (イ) 1~3年未満 | 5 (オ) 10年以上 |
| | 3 (ウ) 3~5年未満 | 6 わからない |

問2(2)(b)〔回答票17〕そのうち、仕事を探していた期間はどのくらいありますか。

- | | | |
|-----------------|---------------------|---------------|
| SZFINDJB | 1 (ア) 仕事を探していたことはない | 5 (オ) 5~10年未満 |
| | 2 (イ) 1年未満 | 6 (カ) 10年以上 |
| | 3 (ウ) 1~3年未満 | 7 わからない |
| | 4 (工) 3~5年未満 | |

問3〔回答票18〕あなたは、これまで正規の社員・職員としていくつの会社・組織で働きましたか。
現在正規の社員・職員として働いている方は、それも含めてください。

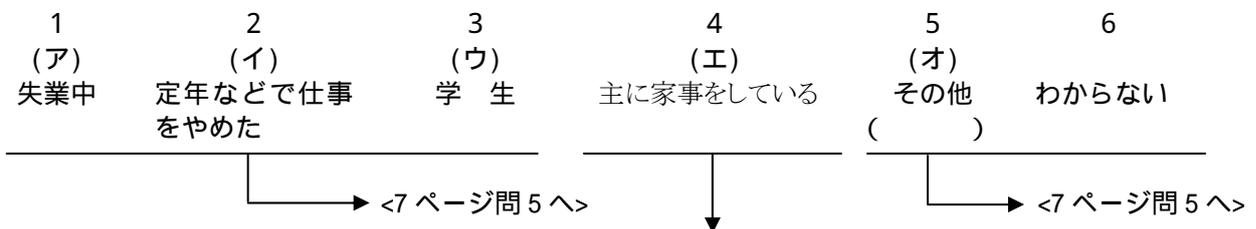
XNUMCOWK

- | | |
|-----------------------------------|------------|
| 1 (ア) 0社(これまで正規の社員・職員として働いたことはない) | 5 (オ) 4社 |
| 2 (イ) 1社 | 6 (カ) 5社 |
| 3 (ウ) 2社 | 7 (キ) 6社以上 |
| 4 (工) 3社 | 8 わからない |

調査員注：問1(1)で「1(ア)仕事をした」、「2(イ)仕事をするようになっていたが、病気、休暇などで先週は仕事を休んだ」と回答した人は、9ページ問9へ。仕事をしていない人、つまり問1(1)で「3(ウ)仕事をしていない」を選択した人のみに(問8まで)。

問4(1)〔回答票19〕先週のあなたはこの中のどれにあたりますか。

TP5UNEMP



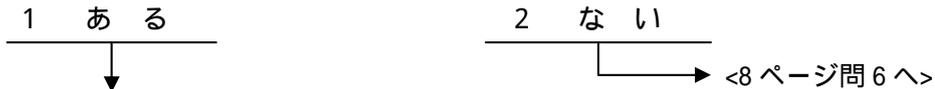
問4(2)〔回答票20〕『家事という仕事についている』と考えた場合、あなたは現在の家事の仕事にどの程度満足していますか。

ST5HSWK

- | | | | | | |
|--------------|----------------------|-----------------|---------------------|-------------|---------|
| 1 (ア) 満足している | 2 (イ) どちらかといえば満足している | 3 (ウ) どちらともいえない | 4 (工) どちらかといえば不満である | 5 (オ) 不満である | 6 わからない |
|--------------|----------------------|-----------------|---------------------|-------------|---------|

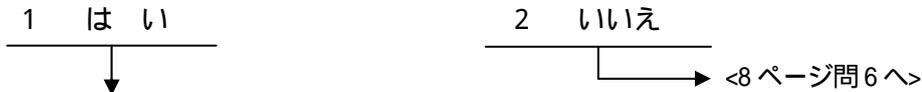
問5 (1) あなたは、これまでに収入をとまなう仕事をしたことがありますか。

XWORK



問5 (2) あなたは、その仕事を1年以上続けましたか。

XWORK1Y



問5 (3) 最後に収入をとまなう仕事をやめたのはいつですか。

WHNSTPWK

調査員注：
西暦に直す。

--	--	--	--

年

最後の主な収入を得ていた仕事についてお聞きします。

問5 (4)〔回答票 21〕あなたが、その仕事をやめた最も大きな理由は何ですか。

XXSTPJB

- | | |
|--------------------------|--------------------------|
| 1 (ア) 定年など退職(引退)する年齢になった | 8 (ク) 仕事や労働条件等が不満だったので |
| 2 (イ) 早期退職(引退)を選んだ | 9 (ケ) 開業や転職のため |
| 3 (ウ) 早期退職(引退)をさせられた | 10 (コ) 家族の介護のため |
| 4 (エ) 身体上の事情で働けなくなった | 11 (サ) 結婚したため |
| 5 (オ) 会社が倒産したり、職場が閉鎖された | 12 (シ) 出産・育児のため |
| 6 (カ) 解雇された | 13 (ス) その他() |
| 7 (キ) 雇用期間や契約期間が終了した | 14 わからない |

問5 (5)〔回答票 22〕その仕事は、大きく分けて、この中のどれにあたりますか。

調査員注：官公庁に該当する回答者にも、問5(5)従業上の地位、(6)事業内容、(7)仕事内容を必ず尋ねる。

1 (ア)「経営者」と10 (コ)「自営業主」のどちらを選択するかは、回答者自身の判断に任せる。

TP12LSTJ

- | | |
|---|----------------------|
| 1 (ア) 経営者・役員 | 8 (ク) 臨時雇用・パート・アルバイト |
| 2 (イ) 常時雇用の一般従事者 役職なし | 9 (ケ) 派遣社員 |
| 3 (ウ) " 職長、班長、組長 | 10 (コ) 自営業主・自由業者 |
| 4 (エ) " 係長、係長相当職 | 11 (サ) 家族従業者 |
| 5 (オ) " 課長、課長相当職 | 12 (シ) 内 職 |
| 6 (カ) " 部長、部長相当職 | 13 わからない |
| 7 (キ) " 役職はわからない | |

問5 (6)あなたが働いていた場所(工場、事務所、商店、病院などの事業所)はどのような事業をしていましたか。例えば野菜の販売、自動車の製造、旅館、銀行の支店など、具体的にお聞かせください。

XXLSTWPL

(具体的に)

問5 (7)どのような仕事をしていましたか。仕事の内容を具体的にお聞かせください。

(例えば、小学校教員、塾の講師、農作業、バスの運転、自動車の修理、スーパーのレジ、銀行の経理、コンピュータのプログラマー、営業事務、外回り営業.....というように)

XXLSTJB

(具体的に)

問5(8)〔回答票23〕従業員(働いていた人)は、会社・組織全体で何人くらいでしたか。

あなた自身、家族従業者、パートタイムの方も含めてお答えください。

SZSTFLSA

- | | | |
|--------------|----------------|---------------------|
| 1 (ア) 1人 | 5 (オ) 30~99人 | 9 (ケ) 1,000~1,999人 |
| 2 (イ) 2~4人 | 6 (カ) 100~299人 | 10 (コ) 2,000~9,999人 |
| 3 (ウ) 5~9人 | 7 (キ) 300~499人 | 11 (サ) 1万人以上 |
| 4 (エ) 10~29人 | 8 (ク) 500~999人 | 12 (シ) 官公庁 |
| | | 13 わからない |

問5(9)〔回答票24〕その仕事からの年間の収入はいくらでしたか。税金、社会保険料その他が引かれる前の額をお答えください。調査員注：尋ねられたら「残業額も含む」と答える。

SZINLST

- | | |
|--------------------|------------------------|
| 1 (ア) なし | 13 (ス) 850~1,000万円未満 |
| 2 (イ) 70万円未満 | 14 (セ) 1,000~1,200万円未満 |
| 3 (ウ) 70~100万円未満 | 15 (ソ) 1,200~1,400万円未満 |
| 4 (エ) 100~130万円未満 | 16 (タ) 1,400~1,600万円未満 |
| 5 (オ) 130~150万円未満 | 17 (チ) 1,600~1,850万円未満 |
| 6 (カ) 150~250万円未満 | 18 (ツ) 1,850~2,300万円未満 |
| 7 (キ) 250~350万円未満 | 19 (テ) 2,300万円以上 |
| 8 (ク) 350~450万円未満 | 20 回答したくない |
| 9 (ケ) 450~550万円未満 | 21 わからない |
| 10 (コ) 550~650万円未満 | |
| 11 (サ) 650~750万円未満 | |
| 12 (シ) 750~850万円未満 | |

SZHILST

(19の場合、具体的に)
約_____万円

問6 あなたは今後、収入をとまなう仕事につきたいですか。

WLWANTJB

- | | |
|------|-------|
| 1 はい | 2 いいえ |
|------|-------|

問7 あなたは現在仕事を探していますか。

DOFINDJB

- | | |
|------|-------|
| 1 はい | 2 いいえ |
|------|-------|

問8〔回答票25〕現在、あなたの生計をまかなう主な収入源は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

- | | | | |
|-----------------|--------------|------------------------|-----------------|
| INPEN | 1 (ア) 年金 | 6 (カ) 配偶者・親以外の家族の収入 | INFAMILY |
| INUEB | 2 (イ) 失業保険 | 7 (キ) 社会福祉(生活保護、福祉手当等) | INSOCSEC |
| INSAVING | 3 (ウ) 貯蓄 | 8 (ク) 不定期的な仕事 | INIRREG |
| INPOUSE | 4 (エ) 配偶者の収入 | 9 (ケ) その他() | INOTHER |
| INPARENT | 5 (オ) 親の収入 | 10 わからない | INNOKNOW |
| | | (いずれも選択していない) | INNOMARK |

(全員に)

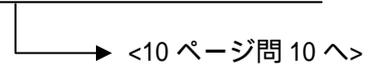
あなたが学校教育終了後、最初についた仕事についておうかがいします。

調査員注：学校を中退している場合は、中退後に最初についた仕事について尋ねる。

問9(1)(a)〔回答票26〕あなたは、学校教育終了後、すぐに仕事につきましたか。

XGETJOB

- | | | | | | |
|---|--------------------------|---|-------------------|---|-------------|
| 1 | すぐついた(3ヶ月たたな
いうちについた) | 2 | 3ヶ月以上たってから
ついた | 3 | 仕事についたことはない |
|---|--------------------------|---|-------------------|---|-------------|



問9(1)(b)〔回答票27〕あなたは、どのようにして、その仕事につきましたか。その主なものを1つ答えてください。

HOWJOB

- | | | |
|-------------------|--------------------------------|------------------|
| 1 (ア) 学校の就職指導・紹介で | 5 (オ) 広告・求人情報誌等を利用して | 8 (ク) 知人の紹介で |
| 2 (イ) 公共職業安定所の紹介で | 6 (カ) 会社に直接応募して(従業先の
勧誘を含む) | 9 (ケ) 自分で起業・創業して |
| 3 (ウ) 民間職業紹介所の紹介で | 7 (キ) 家族・親戚の紹介で | 10 (コ) 家業を継いだ |
| 4 (エ) 人材派遣企業に登録して | | 11 わからない |

問9(1)(c)〔回答票28〕その仕事は、大きく分けて、この中のどれにあたりますか。

調査員注：官公庁に該当する回答者にも、問9(1)(c)従業上の地位、(2)事業内容、(3)仕事内容を必ず尋ねる。

1(ア)「経営者」と10(コ)「自営業主」のどちらを選択するかは、回答者自身の判断に任せる。

TP12FSTJ

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| 1 (ア) 経営者・役員 | 8 (ク) 臨時雇用・パート・アルバイト |
| 2 (イ) 常時雇用の一般従事者 役職なし | 9 (ケ) 派遣社員 |
| 3 (ウ) " 職長、班長、組長 | 10 (コ) 自営業主・自由業者 |
| 4 (エ) " 係長、係長相当職 | 11 (サ) 家族従業者 |
| 5 (オ) " 課長、課長相当職 | 12 (シ) 内職 |
| 6 (カ) " 部長、部長相当職 | 13 わからない |
| 7 (キ) " 役職はわからない | |

問9(2)あなたが最初に働いていた場所(工場、事務所、商店、病院などの事業所)は、どのような事業をしていましたか。野菜の販売、自動車の製造、旅館、銀行の支店など、具体的にお聞かせください。

XXFSTWP

(具体的に)

問9(3)あなたが最初についた仕事の内容を具体的にお聞かせください。(例えば、小学校教員、塾の講師、農作業、バスの運転、自動車の修理、スーパーのレジ、銀行の経理、コンピュータのプログラマー、営業事務、外回り営業.....というように)

XXFSTJB

(具体的に)

問9(4)〔回答票29〕あなたが最初についた仕事では、会社・組織全体で従業員(働いていた人)は何人くらいでしたか。あなた自身、家族従業者、パートタイムの方も含めてお答えください。

SZSTFFST

- | | | |
|---------------|-----------------|----------------------|
| 1 (ア) 1 人 | 5 (オ) 30~99 人 | 9 (ケ) 1,000~1,999 人 |
| 2 (イ) 2~4 人 | 6 (カ) 100~299 人 | 10 (コ) 2,000~9,999 人 |
| 3 (ウ) 5~9 人 | 7 (キ) 300~499 人 | 11 (サ) 1 万人以上 |
| 4 (エ) 10~29 人 | 8 (ク) 500~999 人 | 12 (シ) 官公庁 |
| | | 13 わからない |

問 11(7)〔回答票 32〕配偶者の方が働いている会社・組織全体で、従業員（働いている人）は何人くらいですか。配偶者自身、家族従業者、パートタイムの方も含めてお答えください。

SSSZSTFA

- | | | |
|--------------|----------------|---------------------|
| 1 (ア) 1人 | 5 (オ) 30~99人 | 9 (ケ) 1,000~1,999人 |
| 2 (イ) 2~4人 | 6 (カ) 100~299人 | 10 (コ) 2,000~9,999人 |
| 3 (ウ) 5~9人 | 7 (キ) 300~499人 | 11 (サ) 1万人以上 |
| 4 (エ) 10~29人 | 8 (ク) 500~999人 | 12 (シ) 官公庁 |
| | | 13 わからない |

問 11(8) 配偶者の方は現在の会社・組織に通算何年働いていますか。（自営業者は自営業を行っている期間）

SSSZWKYR

--	--

年間

調査員注：1年未満の場合は0（ゼロ）と記入。

問 11(9)〔回答票 33〕昨年度の配偶者の方の主な仕事からの収入はいくらでしたか。

税金、社会保険料その他が引かれる前の額をお答えください。

調査員注：尋ねられたら「残業額も含む」と答える。

SSSZINCM

- | | |
|--------------------|------------------------|
| 1 (ア) なし | 13 (ス) 850~1,000万円未満 |
| 2 (イ) 70万円未満 | 14 (セ) 1,000~1,200万円未満 |
| 3 (ウ) 70~100万円未満 | 15 (ソ) 1,200~1,400万円未満 |
| 4 (エ) 100~130万円未満 | 16 (タ) 1,400~1,600万円未満 |
| 5 (オ) 130~150万円未満 | 17 (チ) 1,600~1,850万円未満 |
| 6 (カ) 150~250万円未満 | 18 (ツ) 1,850~2,300万円未満 |
| 7 (キ) 250~350万円未満 | 19 (テ) 2,300万円以上 |
| 8 (ク) 350~450万円未満 | |
| 9 (ケ) 450~550万円未満 | 20 回答したくない |
| 10 (コ) 550~650万円未満 | 21 わからない |
| 11 (サ) 650~750万円未満 | |
| 12 (シ) 750~850万円未満 | |

SSHIINCX

(19の場合、具体的に)
約_____万円

(全員に)

ここからは、あなた自身についておうかがいします。

問 12〔回答票 34〕あなたのご家庭では、掃除・料理・洗濯などの家事を中心になって行うのは誰ですか。

- WH3HSWK**
- 1 (ア) 私自身が主に行う
 - 2 (イ) 私と私以外の者(配偶者・親・お手伝いさん・ヘルパーなど)が同じくらい行う
 - 3 (ウ) 私以外の者(配偶者・親・お手伝いさん・ヘルパーなど)が主に行う
 - 4 わからない

問 13〔回答票 35〕ここにあげる仕事に関する項目は、あなたにとってどの程度重要であると考えますか。

調査員注：現在仕事をしていない回答者については、「もし働くとしたら、一般的にどの程度重要であると考えますか」と尋ねる。

(a)~(j)すべてについて		(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)	(オ)	
		非常に重要である	重要である	どちらでもない	重要でない	まったく重要でない	わからない
IM5SECUR	(a) 雇用が安定していること -----	1	2	3	4	5	6
IM5HIPAY	(b) 高収入であること -----	1	2	3	4	5	6
IM5PROMO	(c) 昇進の機会が多いこと -----	1	2	3	4	5	6
IM5INTRG	(d) 興味のある仕事であること -----	1	2	3	4	5	6
IM5INDEP	(e) 干渉されず、独立した仕事であること -----	1	2	3	4	5	6
IM5OTHER	(f) 他の人のためになる仕事であること -----	1	2	3	4	5	6
IM5SOCTY	(g) 社会にとって有益な仕事であること -----	1	2	3	4	5	6
IM5FREE	(h) 働く時間、日などを自分で決定できる仕事であること ---	1	2	3	4	5	6
IM5FAMIL	(i) 仕事と家庭生活を両立できること -----	1	2	3	4	5	6
IM5TRG	(j) 教育・訓練の機会が提供されること -----	1	2	3	4	5	6

問 14〔回答票 36〕わたしたちの社会には上層に位置するグループや下層に位置するグループがあります。次のような上から下までのスケール(尺度)で、あなたはどこに位置すると思いますか。

OP10LVL

一番上 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 一番下

次に政党支持についておうかがいします。

問 15〔回答票 37〕現在、あなたはどの政党を支持していますか。

XX8PLPTY



付問 1〔回答票 38〕ふだん好ましいと思っている政党はありますか。

XX9PLPFV

- 1 (ア) 自民党
- 2 (イ) 民主党
- 3 (ウ) 公明党
- 4 (エ) 自由党
- 5 (オ) 共産党
- 6 (カ) 社民党
- 7 (キ) 保守党
- 8 (ク) その他の政党 ()
- 9 (ケ) 特に好ましく感じる政党はない
- 10 わからない

問 16〔回答票 39〕 政権を担当する能力があるのはどの政党だと思いますか。(はいくつでも)

- | | | | |
|----------|-----------|------------------|----------|
| OLDPOK | 1 (ア) 自民党 | 6 (カ) 社民党 | OSDPOK |
| ODPOK | 2 (イ) 民主党 | 7 (キ) 保守党 | OHOSHUOK |
| OKOMEIOK | 3 (ウ) 公明党 | 8 (ク) その他の政党 () | OOTHEROK |
| OLPOK | 4 (エ) 自由党 | 9 (ケ) そのような政党はない | ONOPLPOK |
| OCOMMPOK | 5 (オ) 共産党 | 10 わからない | OPLPDONT |
| | | (いずれも選択していない) | OPLPNOMK |

次に、あなたのお住まいについておうかがいします。

問 17〔回答票 40〕 あなたのお住まいはこの中のどれに該当しますか。

TP8DWEL

- 1 (ア) 持ち家 (一戸建て)
- 2 (イ) 持ち家 (集合住宅)
- 3 (ウ) 民間賃貸住宅 (一戸建て)
- 4 (エ) 民間賃貸住宅 (集合住宅)
- 5 (オ) 社宅・公務員住宅等の給与住宅 (一戸建て)
- 6 (カ) 社宅・公務員住宅等の給与住宅 (集合住宅)
- 7 (キ) 公社・公団等の賃貸公営住宅 (一戸建て)
- 8 (ク) 公社・公団等の賃貸公営住宅 (集合住宅)
- 9 (ケ) その他 ()

問 18 お住まいの広さは、どれくらいですか。居室だけでなく住宅全体の床面積をお答えください。畳数、坪数、㎡のいずれでも結構です。

(店舗併用住宅のときは、営業用の部分も含めてください。アパート、マンションなどの場合は、専用部分の床面積を答えてください。)

SZDWEL

平方メートル

調査員注：㎡に換算して記入すること。

(_____ 畳 , _____ 坪)

次に、あなたのご家族についてうかがいます。

問 19(1) あなたがと一緒に住んでいるご家族の方は、あなたを含めて何人ですか。

SZFFHERE 人

問 19(2) 単身赴任、学業、入院、福祉施設などに入所しているなどの理由で、一時的に別居しているご家族の方はいらっしゃいますか。いらっしゃる場合は、その人数をお教えてください。

SZFFAWAY 人 調査員注:いない場合は0(ゼロ)と記入する。

問 20 [回答票 41] 今あげていただいた同居あるいは別居しているご家族について、おうかがいします。あなたとの続柄、性別、年齢、一緒に住んでいるかどうかを順におっしゃってください。

- 〔一緒に住んでいない(同居していない)理由〕
- | | |
|------------|------------------------|
| 1 (ア) 単身赴任 | 4 (エ) 老人福祉施設・社会福祉施設に入所 |
| 2 (イ) 学業 | 5 その他の理由・わからない |
| 3 (ウ) 入院 | 6 回答拒否 |

調査員注:回答者との続柄の番号(01~10)は、家族の人数分すべてにをつけること。
 問 19(1)と(2)の合計人数と数があわない場合は、確認をする。
 続柄はアフターコードできるように質問すること。
 「同居の有無」は本人から見た同・別居。
 家族が10人より多い場合は補助用紙1(緑色)に記入し、このページにはさんでおく。
 年齢は、回答者から質問があった場合は、「平成13年9月1日現在」で願います。

FF**MARK	FF**REL	FF**SEX	FF**AGE	FF**HERE	FF**WHY	FF**HEAD
回答者との続柄	アフターコード	性別	年齢	同居の有無	別居の理由	世帯主
01	00	男=1 女=2	歳	同居=1		1
02	<input type="text"/>	男=1 女=2	<input type="text"/> 歳	同居=1 別居=2	1 2 3 4 5 6 (ア) (イ) (ウ) (エ)	1
03	<input type="text"/>	男=1 女=2	<input type="text"/> 歳	同居=1 別居=2	1 2 3 4 5 6 (ア) (イ) (ウ) (エ)	1
04	<input type="text"/>	男=1 女=2	<input type="text"/> 歳	同居=1 別居=2	1 2 3 4 5 6 (ア) (イ) (ウ) (エ)	1
05	<input type="text"/>	男=1 女=2	<input type="text"/> 歳	同居=1 別居=2	1 2 3 4 5 6 (ア) (イ) (ウ) (エ)	1
06	<input type="text"/>	男=1 女=2	<input type="text"/> 歳	同居=1 別居=2	1 2 3 4 5 6 (ア) (イ) (ウ) (エ)	1
07	<input type="text"/>	男=1 女=2	<input type="text"/> 歳	同居=1 別居=2	1 2 3 4 5 6 (ア) (イ) (ウ) (エ)	1
08	<input type="text"/>	男=1 女=2	<input type="text"/> 歳	同居=1 別居=2	1 2 3 4 5 6 (ア) (イ) (ウ) (エ)	1
09	<input type="text"/>	男=1 女=2	<input type="text"/> 歳	同居=1 別居=2	1 2 3 4 5 6 (ア) (イ) (ウ) (エ)	1
10	<input type="text"/>	男=1 女=2	<input type="text"/> 歳	同居=1 別居=2	1 2 3 4 5 6 (ア) (イ) (ウ) (エ)	1

SPAGEX 配偶者(同居・別居にかかわらず)の年齢

問 24 あなたとあなたの配偶者についてお聞きします。それぞれの兄弟姉妹は何人ですか。

調査者注：いない場合は0(ゼロ)を記入する。義理の兄弟姉妹は除く。

	XNUMBROE	XNUMSISE	XNUMSELF	XNUMBROY	XNUMSISY	XNUMSBLG
	兄	姉	本人	弟	妹	合計
あなたの場合	_____人	_____人	1 人	_____人	_____人	_____人

調査者注：既婚(有配偶及び死別)の人に次を聞く。既婚(離別)や未婚の人には聞かない。

	XSSNBROE	XSSNSISE	XSSNSELF	XSSNBROY	XSSNSISY	XSSNSBLG
	兄	姉	本人	弟	妹	合計
あなたの配偶者の場合	_____人	_____人	1 人	_____人	_____人	_____人

問 25〔回答票 42〕あなたが15歳のころ、どのような地域にお住まいでしたか。この中の地域を選び、日本に住んでいた場合は都道府県名をお答えください。

TP5LOC15

- | | | | | |
|-----------------|-----------------|-------------------|-----------------|----------------|
| 1
(ア)
大都市 | 2
(イ)
中都市 | 3
(ウ)
その他の市 | 4
(エ)
町・村 | 5
(オ)
外国 |
|-----------------|-----------------|-------------------|-----------------|----------------|

PREF15

都道府県名

(調査員 記入不要)

問 25(2) それは農山村地域でしたか。

REMOTE15

1 はい

2 いいえ

問 26(1)〔回答票 43〕あなたが15歳のころのお父さんの仕事についておうかがいします。お父さんの仕事は、大きく分けて、この中のどれにあたりますか。

PPJBTP15

- | | |
|-----------------------|--------------------------|
| 1 (ア) 経営者・役員 | 8 (ク) 臨時雇用・パート・アルバイト |
| 2 (イ) 常時雇用の一般従事者 役職なし | 9 (ケ) 自営業主・自由業者 |
| 3 (ウ) " 職長、班長、組長 | 10 (コ) 家族従業者 |
| 4 (エ) " 係長、係長相当職 | 11 (サ) 内職 |
| 5 (オ) " 課長、課長相当職 | 12 (シ) 働いていなかった <問 27 へ> |
| 6 (カ) " 部長、部長相当職 | 13 (ス) 父はいなかった <問 27 へ> |
| 7 (キ) " 役職はわからない | 14 わからない |

問 26(2) お父さんはどのような仕事をしていましたか。仕事の内容を具体的にお聞かせください。(例えば、小学校教員、塾の講師、農作業、バスの運転、自動車の修理、スーパーのレジ、銀行の経理、コンピュータのプログラマー、営業事務、外回り営業.....というように)

PPJBXX15

(具体的に)

問 26(3)〔回答票 44〕お父さんが働いていた会社、組織全体で従業員(働いていた人)は何人くらいでしたか。

PPJBSZ15

- | | | | | | |
|-----------------|----------------------------|------------------------------|-----------------------------|-----------------|------------|
| 1
(ア)
1 人 | 2
(イ)
小企業
(2~29人) | 3
(ウ)
中企業
(30~299人) | 4
(エ)
大企業
(300人以上) | 5
(オ)
官公庁 | 6
わからない |
|-----------------|----------------------------|------------------------------|-----------------------------|-----------------|------------|

問 27〔回答票 45〕あなたが 15 歳のころ、お母さんは仕事をもって働いていらっしゃいましたか。働いていた場合には、この中のどれにあたりますか。

MMJBTP15

- | | |
|--------------------------|----------------------|
| 1 (ア) 仕事はもっていなかった | 7 (キ) 自営業・家族従業者 農林漁業 |
| 2 (イ) 臨時雇用・パート・アルバイト | 8 (ク) " 農林漁業以外 |
| 3 (ウ) 常時雇用 一般職 役職なし | 9 (ケ) 内 職 |
| 4 (エ) " 管理職 | 10 (コ) 経営者・役員 |
| 5 (オ) " 専門的な仕事(看護婦、教師など) | 11 (サ) 母はいなかった |
| 6 (カ) " わからない | 12 わからない |

問 28〔回答票 46〕あなたが最後に通学した(または現在通学している)学校は次のどれにあたりますか。あなたの配偶者やご両親についてもわかりであればご回答ください。なお、中退も卒業と同じ扱いでお答えください。

		XXLSTSCH	SSLSTSCH	PPLSTSCH	MMLSTSCH	
		本 人 ↓	配 偶 者 ↓	父 親 ↓	母 親 ↓	
戦 前	(ア) 旧制尋常小学校 -----	1	...	1	...	1
	(イ) 旧制高等小学校 -----	2	...	2	...	2
	(ウ) 旧制中学校・高等女学校 -----	3	...	3	...	3
	(エ) 旧制実業学校 -----	4	...	4	...	4
	(オ) 旧制師範学校 -----	5	...	5	...	5
	(カ) 旧制高校・旧制専門学校・高等師範学校 ----	6	...	6	...	6
	(キ) 旧制大学・旧制大学院 -----	7	...	7	...	7
戦 後	(ク) 新制中学校 -----	8	...	8	...	8
	(ケ) 新制高校 -----	9	...	9	...	9
	(コ) 新制短大・高専 -----	10	...	10	...	10
	(サ) 新制大学 -----	11	...	11	...	11
	(シ) 新制大学院 -----	12	...	12	...	12
	わからない -----	13	...	13	...	13
	配偶者はいない -----	...	14

問 29 あなたは最後に行った学校を卒業しましたか。中退しましたか。それとも、現在、在学中ですか。

DOLSTSCH 1 卒業 2 中退 3 在学中

問 30〔回答票 47〕あなたはここにあげた学校へ通ったことがありますか。ただし、予備校は除きます。

XSENSHU	XKAKUSHU	XOCCUP	XNOSCH	XNOKNOW
1	2	3	4	5
(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)	
専修学校・専門学校	各種学校	公共職業訓練校	いずれもない	わからない
XNOMARK (いずれも選択していない)				

問 31〔回答票 48〕中学 3 年生の頃、あなたの成績は学年の中でどれくらいだったと思われますか。次の中から当てはまるものを選んでください。

調査員注：戦前の学校の場合は、尋常小学校(国民学校を含む)の成績を聞く。

OP5SCHPF

- | | | | | | | |
|-----|-------|---------|-------|-----|---------|-------|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| (ア) | (イ) | (ウ) | (エ) | (オ) | | |
| 下の方 | やや下の方 | 真ん中のあたり | やや上の方 | 上の方 | 回答したくない | わからない |

あなたの結婚歴についておうかがいします。

問 32(1) あなたが最初に結婚した時の年齢はいくつでしたか。

XMARRY

1	2	3
AGE1MG		
<input style="width: 40px; height: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/>	これまで一度も結婚していない	わからない
歳の時に結婚した		
↓	→ <P19 問 33 へ>	

問 32(2) あなたは、これまでに離婚をしたことがありますか。(あると答えた者に)何回しましたか。

XDIV

1	2	3
ある	ない	わからない
<input style="width: 40px; height: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> 回		
↓	→ <問 32(4) へ>	

問 32(3) 離婚した時の年齢はいくつでしたか。その後、再婚しましたか。
(再婚した者に)それは何歳の時でしたか。

(1 回目)	AGE1DIV	<input style="width: 40px; height: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> 歳の時に離婚した	再婚	1 した 2 しない	AGEMG1DV	<input style="width: 40px; height: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> 歳の時
(2 回目)	AGE2DIV	<input style="width: 40px; height: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> 歳の時に離婚した	再婚	1 した 2 しない	AGEMG2DV	<input style="width: 40px; height: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> 歳の時

問 32(4) あなたは、これまでに配偶者の方と死別したことがありますか。
(あると答えた者に)何回しましたか。

XWIDOW

1	2	3
ある	ない	わからない
<input style="width: 40px; height: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> 回		
↓	→ <P19 問 33 へ>	

問 32(5) 死別した時の年齢はいくつでしたか。その後、再婚しましたか。
(再婚した者に)それは何歳の時でしたか。

(1 回目)	AGE1WDW	<input style="width: 40px; height: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> 歳の時に死別した	再婚	1 した 2 しない	AGEMG1WD	<input style="width: 40px; height: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> 歳の時
(2 回目)	AGE2WDW	<input style="width: 40px; height: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> 歳の時に死別した	再婚	1 した 2 しない	AGEMG2WD	<input style="width: 40px; height: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> 歳の時

問 33〔回答票 49〕あなたの世帯全体の昨年一年間の収入についておうかがいします。税金を差し引き前の収入でお答えください。株式配当、年金、不動産収入などすべての収入を合わせてください。この中のどれにあてはまりますか。調査員注：尋ねられたら「残業額も含む」と答える。

SZHSINCM

- | | |
|--------------------|------------------------|
| 1 (ア) なし | 13 (ス) 850~1,000万円未満 |
| 2 (イ) 70万円未満 | 14 (セ) 1,000~1,200万円未満 |
| 3 (ウ) 70~100万円未満 | 15 (ソ) 1,200~1,400万円未満 |
| 4 (エ) 100~130万円未満 | 16 (タ) 1,400~1,600万円未満 |
| 5 (オ) 130~150万円未満 | 17 (チ) 1,600~1,850万円未満 |
| 6 (カ) 150~250万円未満 | 18 (ツ) 1,850~2,300万円未満 |
| 7 (キ) 250~350万円未満 | 19 (テ) 2,300万円以上 |
| 8 (ク) 350~450万円未満 | |
| 9 (ケ) 450~550万円未満 | 20 回答したくない |
| 10 (コ) 550~650万円未満 | 21 わからない |
| 11 (サ) 650~750万円未満 | |
| 12 (シ) 750~850万円未満 | |

SZSHSINC

(19の場合、具体的に)
約_____万円

これで終わりです。長時間ありがとうございました。

〔調査員記入〕

F1 . 回答者のインタビューへの態度はどれくらい協力的でしたか。

COOP

- | | |
|---------------|-----------------|
| 1 とても協力的 | 3 それほど協力的ではなかった |
| 2 どちらかといえば協力的 | 4 まったく協力的ではなかった |

F2 . 回答者の質問への理解度はどうでしたか。

USTAND

- | | |
|--------------|------------|
| 1 非常に良い | 3 あまり良くない |
| 2 どちらかといえば良い | 4 まったく良くない |

F3 . 質問内容が不明瞭（理解していない）と思われる質問はどれでしたか。

具体的に

F4 . その他（どんなことでも結構ですから、気づいた点をご記入ください。）

- ・謝礼について
- ・面接、留置調査の順番について など

調査員注：調査所要時間は、インタビューの時間であり、調査依頼のための説明時間は含まない。

PROC		DATE		DURATION
《調査手順》		調査日		調査所要時間
1	面接 留置	MONTH	DAY	(開始) ___時___分
2	留置 面接	___月___日		(終了) ___時___分
				_____分

補助用紙 1 (問 20 用)

問 20 (同居あるいは別居しているご家族について：ご家族の、あなたとの続柄、性別、年齢、一緒に住んでいるかどうかを順におっしゃってください。)

家族が 10 人より多い場合に使用

支 局	地 点 番 号	対 象 番 号

	回答者との続柄	アフター コード	性別	年 齢	同居の 有無	別居の理由	世帯 主
11	FF11MARK	<input type="checkbox"/> FF11REL	FF11SEX 男=1 女=2	<input type="text"/> FF11AGE 歳	FF11HERE 同居= 1 別居= 2	FF11WHY 1 2 3 4 5 6 (ア)(イ)(ウ)(エ)	FF11HEAD 1
12	FF12MARK	<input type="checkbox"/> FF12REL	FF12SEX 男=1 女=2	<input type="text"/> FF12AGE 歳	FF12HERE 同居= 1 別居= 2	FF12WHY 1 2 3 4 5 6 (ア)(イ)(ウ)(エ)	FF12HEAD 1
13	FF13MARK	<input type="checkbox"/> FF13REL	FF13SEX 男=1 女=2	<input type="text"/> FF13AGE 歳	FF13HERE 同居= 1 別居= 2	FF13WHY 1 2 3 4 5 6 (ア)(イ)(ウ)(エ)	FF13HEAD 1
14	FF14MARK	<input type="checkbox"/> FF14REL	FF14SEX 男=1 女=2	<input type="text"/> FF14AGE 歳	FF14HERE 同居= 1 別居= 2	FF14WHY 1 2 3 4 5 6 (ア)(イ)(ウ)(エ)	FF14HEAD 1
15	FF15MARK	<input type="checkbox"/> FF15REL	FF15SEX 男=1 女=2	<input type="text"/> FF15AGE 歳	FF15HERE 同居= 1 別居= 2	FF15WHY 1 2 3 4 5 6 (ア)(イ)(ウ)(エ)	FF15HEAD 1

SPAGEX (配偶者の年齢)

補助用紙 2 (問 2 3 用)

問 23 (お子様全員の生まれた年、性別、ご健在かどうかをお聞かせください。)

子供数が 7 人より多い場合に使用

支 局		地 点 番 号			対 象 番 号	

	生 年		性 別	生 死		年 齢
CC08MARK 8	大正= 1 昭和= 2 平成= 3	CC08BORN 年生まれ	CC08SEX 男= 1 女= 2	存命= 1 死亡= 2 不明= 3	→ CC08LIVE	CC08AGE 歳
CC09MARK 9	大正= 1 昭和= 2 平成= 3	CC09BORN 年生まれ	CC09SEX 男= 1 女= 2	存命= 1 死亡= 2 不明= 3	→ CC09LIVE	CC09AGE 歳
CC10MARK 10	大正= 1 昭和= 2 平成= 3	CC10BORN 年生まれ	CC10SEX 男= 1 女= 2	存命= 1 死亡= 2 不明= 3	→ CC10LIVE	CC10AGE 歳
CC11MARK 11	大正= 1 昭和= 2 平成= 3	CC11BORN 年生まれ	CC11SEX 男= 1 女= 2	存命= 1 死亡= 2 不明= 3	→ CC11LIVE	CC11AGE 歳
CC12MARK 12	大正= 1 昭和= 2 平成= 3	CC12BORN 年生まれ	CC12SEX 男= 1 女= 2	存命= 1 死亡= 2 不明= 3	→ CC12LIVE	CC12AGE 歳
CC13MARK 13	大正= 1 昭和= 2 平成= 3	CC13BORN 年生まれ	CC13SEX 男= 1 女= 2	存命= 1 死亡= 2 不明= 3	→ CC13LIVE	CC13AGE 歳
CC14MARK 14	大正= 1 昭和= 2 平成= 3	CC14BORN 年生まれ	CC14SEX 男= 1 女= 2	存命= 1 死亡= 2 不明= 3	→ CC14LIVE	CC14AGE 歳

面接調査票 回答票（サンプル）

面接調査では、ほとんどの設問において調査対象者に下記のような回答票を示して、該当する番号を答えてもらっている。下記は実際に使用した回答票を縮小したものである。

問 1(1)

〔回答票 1〕

-
- (ア) 仕事をした
 - (イ) 仕事をするようになっていたが、病気、休暇などで先週は仕事を休んだ
 - (ウ) 仕事をしていない

問 4(2)

〔回答票 2 0〕

-
- (ア) 満足している
 - (イ) どちらかといえば満足している
 - (ウ) どちらともいえない
 - (エ) どちらかといえば不満である
 - (オ) 不満である

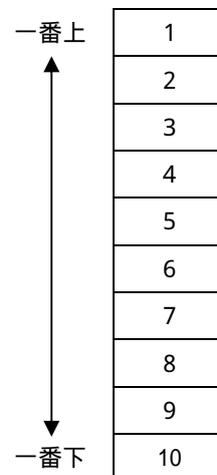
問 5(8)

〔回答票 2 3〕

-
- (ア) 1 人
 - (イ) 2 ~ 4 人
 - (ウ) 5 ~ 9 人
 - (エ) 10 ~ 29 人
 - (オ) 30 ~ 99 人
 - (カ) 100 ~ 299 人
 - (キ) 300 ~ 499 人
 - (ク) 500 ~ 999 人
 - (ケ) 1,000 ~ 1,999 人
 - (コ) 2,000 ~ 9,999 人
 - (サ) 1 万人以上
 - (シ) 官公庁

問 14

〔回答票 3 6〕





文部科学省指定 学術フロンティア推進拠点 研究プロジェクト

生活と意識についての国際比較調査

[留め置き調査票]

この調査は、文部科学省からの研究助成を得て、現代の日本の社会や人びとの考え方についてさまざまな分野から研究するための共同学術調査です。どうかご協力をお願い申し上げます。

あなた様については、地域や性別、年代がかたよらないように、選挙人名簿から何人おき、という具合にまったく無作為に選ばせていただきました。なお、お名前などを漏らさないことなどを誓約して選挙人名簿の閲覧を申請し、選挙管理委員会から許可をいただきました。

お答えは、決して漏らしません。ご安心ください。

どうしても答えたくない個所は「ノーコメント」などとお書きくださって構いません。しかしながら、多角的な研究のために、何とぞ極力ご回答をお願いします。

この調査票は、お預けしてご本人様に記入（留め置き記入）していただきます。これとは別に、調査員がご本人様に就労状況などを面接方式でお聞きします。お手数ですが、合わせてご協力をお願いします。

回 答 に つ い て

- ・ご記入は、鉛筆または黒や青のボールペンなどをお願いします。
- ・質問番号順にお答えください。
- ・お答えは、回答番号に 印をつけてください。
- ・「その他」にあてはまる場合は、() に具体的にご記入ください。
- ・ご記入が終わりましたら、もう一度、回答漏れがないかどうかお確かめ願います。

ご回答いただきました調査票は

中央調査社の が 11月 日に

いただきに **うかがいます。** それまでにご記入くださいますようお願い申し上げます。

2001年10月

調査企画 : 文部科学省指定 学術フロンティア推進拠点 研究プロジェクト
 大阪商業大学 比較地域研究所 ・ 東京大学 社会科学研究所
 調査実施 : 社団法人 中央調査社

<調査員記入欄>

			SEXA	AGEB	MARC	DRAN		
支局	地点号	対象番号	A欄	B欄	C欄	D欄	調査員名	点検者
			1					
			2					

Q1 あなたは、どのくらいの頻度で新聞を読みますか。

FQ5NEWSP

1 ほぼ毎日 2 週数回 3 週1回程度 4 それ以下 5 全く読まない

Q2 あなたは、1ヶ月に何冊くらい本を読みますか。(マンガ、雑誌を除く)

FQ5READ

0 ほとんど読まない 1 1冊程度 2 2冊程度 3 3冊程度 4 4冊以上

Q3 平均して1日に何時間くらいテレビを見ますか。

HRTV

		時間くらい
--	--	-------

Q4 この2～3年の間に、あなたの経済状態はどう変わりましたか。

OP3ECN3A

1 良くなった 2 悪くなった 3 変わらない

Q5 世間一般と比べて、あなたの世帯収入はどれくらいですか。

OP5FFINX

1 平均よりかなり少ない 2 平均より少ない 3 ほぼ平均 4 平均より多い 5 平均よりかなり多い

Q6 あなたが15才の頃のあなたの世帯の収入は、当時の平均的な世帯と比べて、どうでしたか。

OPFFIX15

1 平均よりかなり少ない 2 平均より少ない 3 ほぼ平均 4 平均より多い 5 平均よりかなり多い

Q7 今の日本の社会には、あなたやあなたの家族の生活水準を向上させる機会が、どのくらいありますか。

OP5CHNCA

1 充分にある 2 少しはある 3 どちらともいえない 4 あまりない 5 全くない

Q8 生活面に関する以下の項目について、あなたはどのくらい満足していますか。

満足 ←-----> 不満

(回答例)

1 2 3 4 5

ST5AREAY	A 住んでいる地域	1	2	3	4	5
ST5LEISY	B 余暇の過ごし方	1	2	3	4	5
ST5LIFEY	C 家庭生活	1	2	3	4	5
ST5ECNY	D 現在の家計の状態	1	2	3	4	5
ST5FRIY	E 友人関係	1	2	3	4	5
ST5HLTHY	F 健康状態	1	2	3	4	5

Q9 あなたは、仕事とかかわりの深い実務講座（資格取得目的など）や仕事とかかわりの少ない教養講座（文化教室など）を受講したことがありますか。

		現在受講 している		現在はしていないが 過去に受講したことがある		受講した ことはない
XLRNJB	A 実務講座(資格目的など)	1	2	3
XLRNCLTR	B 教養講座(文化教室など)	1	2	3

Q10 あなたの現在の健康状態は、いかがですか。

OP5HLTHZ



Q11 かりに現在の日本の社会全体を、以下の5つの層に分けるとすれば、あなた自身は、どれに入るとお考えですか。

OP5LEVK	1	2	3	4	5
	上	中の上	中の中	中の下	下

Q12 あなたは一般に、三世同居（親・子・孫の同居）は望ましいことだと考えますか。

OP2GNR

- 1 望ましい 2 望ましくない

Q13 A～Dの意見について、あなたは賛成ですか、反対ですか。

Q4CCDVY A 一般に、結婚生活がうまくいかず幸せでない場合、子どもにとっては、両親が離婚に踏み切った方がよい。

- 1 賛成 2 どちらかといえば賛成 3 どちらかといえば反対 4 反対

Q4WWDVY B 一般に、結婚生活がうまくいかず幸せでない場合、妻にとっては、離婚に踏み切った方がよい。

- 1 賛成 2 どちらかといえば賛成 3 どちらかといえば反対 4 反対

Q4HHDVY C 一般に、結婚生活がうまくいかず幸せでない場合、夫にとっては、離婚に踏み切った方がよい。

- 1 賛成 2 どちらかといえば賛成 3 どちらかといえば反対 4 反対

Q4MNCKY D 男性も身の回りのことや炊事の仕方を身につけるべきだ。

- 1 賛成 2 どちらかといえば賛成 3 どちらかといえば反対 4 反対

Q14 あなたは、死後の世界を信じますか。

QAFTRDTH

- 1 はい 2 いいえ 3 わからない

Q15 あなたは、死刑制度に賛成ですか、反対ですか。

Q2DTHPY 1 賛成 2 反対 3 わからない

Q16 犯罪者に対する、ここ数年の裁判所の判決について、あなたはどのようにお考えですか。

OP5JUDGE

1 厳しすぎる 2 少し厳しすぎる 3 適当である 4 もう少し厳しくすべきだ 5 もっと厳しくすべきだ 6 わからない

Q17 あなたは、どのくらいの頻度で1泊以上の旅行（仕事以外）をしますか。

FQ5TRIP

1 月に数回 2 月に1回程度 3 年に数回 4 年に1回程度 5 全くなし

Q18 あなたは、どのくらいの頻度で次のことをしていますか。

		ほとんど毎日	週に数回	週に1回程度	月に1回程度	年に数回	年に1回程度	全くなし
FQ7FFDNR	A 家族そろった夕食...	1	2	3	4	5	6	7
FQ7FRSEE	B 友人との会食や集まり.....	1	2	3	4	5	6	7
FQ7CKDNR	C 夕食の用意.....	1	2	3	4	5	6	7
FQ7WASH	D 洗濯.....	1	2	3	4	5	6	7
FQ7SHOP	E 買い物..... (日用品や食料品の買い物)	1	2	3	4	5	6	7
FQ7CLEAN	F 家の掃除.....	1	2	3	4	5	6	7

Q19 高齢者の生活保障や医療・介護は、個人や家族の責任でしょうか、国や地方自治体の責任でしょうか。下記の尺度の上の番号（1～5）を1つ選んでください。

OP5SRWFY A 高齢者の生活保障（生活費）



OP5SRMDY B 高齢者の医療・介護



Q20 政府は、個人や企業のすべきことまで、やりすぎているでしょうか。または、もっと多くの役割を担うべきでしょうか。

OP5LGGOZ



Q21 次に国民と選挙や政治とのかかわりについての意見があげてあります。A~Dそれぞれについて、あなたのお気持ちに近いものを1つあげてください。

		賛成	どちらかと いえば賛成	どちらかと いえば反対	反対
Q4NOPWR	A 自分のようなふつうの市民には、政府のすることに対して、それを左右する力はない.....	1	2	3	4
Q4GVC MPL	B 政治や政府は複雑なので、自分には何をやっているのかよく理解できない.....	1	2	3	4
Q4VOTE	C 選挙では大勢の人々が投票するのだから、自分一人くらい投票しなくてもかまわない.....	1	2	3	4
Q4MDIET	D 国会議員は、大ざっぱに言って、当選したらすぐ国民のことを考えなくなる.....	1	2	3	4

Q22 以下の問題に対する政府の支出について、あなたはどのように思いますか。

		多すぎる	適 当	少なすぎる	わからない
BD3ENVA	A 環境問題.....	1	2	3	... 4
BD3CRIME	B 犯罪の取締.....	1	2	3	... 4
BD3EDUC	C 教育.....	1	2	3	... 4
BD3SAFTY	D 安全保障.....	1	2	3	... 4
BD3ODA	E 海外援助.....	1	2	3	... 4
BD3CNSTR	F 道路河川などの土木事業...	1	2	3	... 4
BD3WFR	G 社会保障・年金.....	1	2	3	... 4
BD3EMPLY	H 雇用・失業対策.....	1	2	3	... 4

Q23 知事候補として女性が立候補した場合に、適任であれば、あなたは彼女に投票しますか。

ELWNGVNR

1 はい 2 いいえ 3 わからない

Q24 あなたに課せられている所得税は、高いと思いますか。

OP6TAXHI

1 2 3 4 5 6 7
 低 い やや低い 適 切 やや高い 高 い わからない 課せられていない

Q25 機会があれば、たいていの人は自分のために他の人を利用すると思いますか。

OP3UTILS

1 はい 2 いいえ 3 場合による

Q26 一般的に、人は信用できると思いますか。

OP3TRUST

1 はい 2 いいえ 3 場合による

Q27 人間の本性について、あなたはどのようにお考えですか。下記の尺度の上の番号（1～7）を1つ選んでください。

OP7GDEVO

人間の本性は
本来「悪」である

人間の本性は
本来「善」である

1 2 3 4 5 6 7
←----->

Q28 次にあげる A～O について、あなたはどれくらい信頼していますか。

とても 少しは ほとんど わからない
信頼している 信頼している 信頼していない

TR3CORPZ	A 大企業.....	1	2	3	4
TR3RLGPZ	B 宗教団体.....	1	2	3	4
TR3SCHLZ	C 学校	1	2	3	4
TR3BCRAZ	D 中央官庁	1	2	3	4
TR3UNNZ	E 労働組合.....	1	2	3	4
TR3NWSPZ	F 新聞	1	2	3	4
TR3HSPLZ	G 病院	1	2	3	4
TR3TVZ	H テレビ	1	2	3	4
TR3SPCAZ	I 裁判所	1	2	3	4
TR3ACDAZ	J 学者・研究者	1	2	3	4
TR3CGMNZ	K 国会議員	1	2	3	4
TR3CITYZ	L 市区町村議会議員 ...	1	2	3	4
TR3DEFZ	M 自衛隊	1	2	3	4
TR3COPZ	N 警察	1	2	3	4
TR3FINZ	O 金融機関	1	2	3	4

Q29 あなたは、次にあげる会や組織に入っていますか。

MEMPLTGP	A 政治関係の団体や会.....	1	はい	2	いいえ
MEMIND	B 業界団体・同業者団体.....	1	はい	2	いいえ
MEMVLNTR	C ボランティアのグループ.....	1	はい	2	いいえ
MEMCIVIL	D 市民運動・消費者運動のグループ.....	1	はい	2	いいえ
MEMRL	E 宗教の団体や会.....	1	はい	2	いいえ
MEMSPORT	F スポーツ関係のグループやクラブ.....	1	はい	2	いいえ
						XXMEMSP
						↳ (具体的に.....)
MEMHOBBY	G 趣味の会(コーラス・写真・山歩きなど)	1	はい	2	いいえ
						XXMEMHOB
						↳ (具体的に.....)

Q30 あなたは、以下の事項をどのくらい行いますか。

		よくする	時々する	あまりしない	全くしない /知らない			
FQ4SHOGI	A 将棋.....	1	2	3	4
FQ4IGO	B 囲碁.....	1	2	3	4
FQ4MAJON	C 麻雀.....	1	2	3	4
FQ4NBS	D ナンバーズ・ミニロト.....	1	2	3	4
FQ4LOTTO	E 宝くじ.....	1	2	3	4
FQ4TOTO	F サッカーくじ(toto).....	1	2	3	4
FQ4HORSE	G 競馬.....	1	2	3	4
FQ4PACHI	H パチンコ・パチスロ.....	1	2	3	4
FQ4KARA	I カラオケ.....	1	2	3	4
FQ4FISH	J 釣り.....	1	2	3	4
FQ4JOG	K ジョギングやテニスなどのスポーツ	1	2	3	4

Q31 あなたは、殴られたり暴行を受けた経験がありますか。

XBEATEN

1 はい 2 いいえ

付問(1) それは子どもの時ですか、大人になってからですか。

WHENBEAT 1 子どもの時 2 大人になってから 3 両方

付問(2) それは誰からですか。

WHOMBEAT 1 家族から 2 他人から 3 両方

Q32 あなたの家から1キロ(徒歩15分程度)以内で、夜の一人歩きが危ない場所がありますか。

FEARWALK

1 はい 2 いいえ

Q33 過去1年間に、あなたの家は空き巣に入られたことがありますか。

XSTOLN1Y

1 はい 2 いいえ

Q34 過去1年間に、力づくで物品を奪い取られたこと(例えば、強盗、恐喝やひったくり)がありますか。

XROBBD1Y

- 1 はい 2 いいえ

Q35 過去5年間に、深く心に傷を受けるような衝撃的なできごと(例えば、離婚、失業、大きな病気やケガ、身近な人の死)を何回経験しましたか。

XTRAUM5Y

- | | | | | |
|----|----|----|----|------|
| 0 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| なし | 1回 | 2回 | 3回 | 4回以上 |

Q36 あなたの町に外国人が増えることに賛成ですか、反対ですか。

QFNRRINCR

- 1 賛成 2 反対

Q37 あなたは外国人と、次のようなつき合いを、日本国内でしたことがありますか。あればいくつでも選んでください。

- | | | |
|---------|---|---------------------------------|
| XFNHLL0 | 1 | 近くに住んでいる外国人とあいさつをかわしたことがある |
| XFNWORK | 2 | 一緒に働いたことがある |
| XFNSTDY | 3 | 学校で一緒に勉強したことがある |
| XFNACT | 4 | サークルや地域で一緒に活動したことがある |
| XFNMEAL | 5 | 食事に招待したり、されたりしたことがある |
| XFNSTAY | 6 | 自分の家に泊めたり、泊まりにいったことがある |
| FFXFNMG | 7 | 自分または家族や親せきが、日本に住んでいる外国人と結婚している |
| XFNNOBK | | (いずれも選択していない) |

Q38 一般に、家庭にとって理想的な子どもの数は何人だと思えますか。

APPCCNUM

APPCCNMX

- | | | | | | |
|----|----|----|----|----|-----------------|
| 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 0人 | 1人 | 2人 | 3人 | 4人 | 5人以上(具体的に____人) |

Q39 もし、子どもを1人だけもつとしたら、男の子を希望しますか、女の子を希望しますか。

APPCCSXB

- 1 男の子 2 女の子

Q40 結婚した男女は、名字をどのようにしたらよいとお考えですか。

OP4NAME

- 1 当然、妻が名字を改めて、夫のほうの名字を名のるべきだ
- 2 現状では、妻が名字を改めて、夫のほうの名字を名のったほうがよい
- 3 夫婦は同じ名字を名のるべきだが、どちらが名字を改めてもよい
- 4 わざわざ一方に合わせる必要はなく、夫と妻は別々の名字のままでよい

Q41 あなたは、家族を介護(1ヶ月以上)したことがありますか。

XCARE

- 1 したことがない
- 2 現在行なっている
- 3 過去に行なったことがある

Q42 最近、墓についていろいろな議論がなされていますが、あなた自身の墓について、どのようにお考えですか。一つだけ をつけて下さい。

OP7CMTRA

- 1 私の家（実家）の墓に入りたい
- 2 配偶者の家の墓に入りたい
- 3 自分と配偶者の代から始まる墓に入りたい
- 4 自分と配偶者だけの墓に入りたい（ロッカー式の納骨堂を含む）
- 5 自分一人の墓に入りたい（ロッカー式の納骨堂を含む）
- 6 合葬式の共同墓（家族以外の人々を含む）に入りたい
- 7 墓に入らず、海や山への散骨にしたい

付問 「共同墓に入りたい」あるいは「墓に入らず散骨にしたい」の理由はなぜですか。
 あてはまるものすべてに をつけて下さい。

XCMNONE 1 家または個人の墓に入りたいが、墓を守る人がいない

XCMCARE 2 家または個人の墓に入りたいが、墓のことで子どもをわずらわせたくない

XCMNATR 3 自然にかえりたい

XCMSENS 4 家または個人の墓に意味が見いだせない

XCMETC 5 その他（具体的に_____）

XCMNOMK (いずれも選択していない)

Q43 次のA~Kの意見について、あなたは賛成ですか、反対ですか。

Q4WWJBIA A 夫に十分な収入がある場合には、妻は仕事をもたない方がよい。

- | | | | |
|-----|----------------|----------------|-----|
| 1 | 2 | 3 | 4 |
| 賛 成 | どちらかと
いえば賛成 | どちらかと
いえば反対 | 反 対 |

Q4WNMGA B なんととっても女性の幸福は結婚にある。

- | | | | |
|-----|----------------|----------------|-----|
| 1 | 2 | 3 | 4 |
| 賛 成 | どちらかと
いえば賛成 | どちらかと
いえば反対 | 反 対 |

Q4JBMMFM C 仕事をもつ母親も、専業主婦と同じように、暖かく安定した親子関係を築くことができる。

- | | | | |
|-----|----------------|----------------|-----|
| 1 | 2 | 3 | 4 |
| 賛 成 | どちらかと
いえば賛成 | どちらかと
いえば反対 | 反 対 |

Q4MNCOOK D 男性も身の回りのことや炊事をすべきだ。

- | | | | |
|-----|----------------|----------------|-----|
| 1 | 2 | 3 | 4 |
| 賛 成 | どちらかと
いえば賛成 | どちらかと
いえば反対 | 反 対 |

Q4WWHHX E 夫は外で働き、妻は家庭を守るべきだ。

- | | | | |
|-----|----------------|----------------|-----|
| 1 | 2 | 3 | 4 |
| 賛 成 | どちらかと
いえば賛成 | どちらかと
いえば反対 | 反 対 |

Q4MNMGA F なんといっても男性の幸福は結婚にある。

1	2	3	4
賛成	どちらかといえ ば賛成	どちらかといえ ば反対	反対

Q4JBMMCC G 母親が仕事をもつと、小学校へあがる前の子どもによく影響を与える。

1	2	3	4
賛成	どちらかといえ ば賛成	どちらかといえ ば反対	反対

Q4NOCCMG H 結婚しても、必ずしも子どもをもつ必要はない。

1	2	3	4
賛成	どちらかといえ ば賛成	どちらかといえ ば反対	反対

Q4WNJB2L I 女性が自立した人間として生きるためには、仕事をもつことが最もよい。

1	2	3	4
賛成	どちらかといえ ば賛成	どちらかといえ ば反対	反対

Q4WWHPHH J 妻にとっては、自分の仕事をもつよりも、夫の仕事の手助けをする方が大切である。

1	2	3	4
賛成	どちらかといえ ば賛成	どちらかといえ ば反対	反対

Q4MGHAPP K 一般的にいて、結婚していない人よりも結婚しているの方が幸せである。

1	2	3	4
賛成	どちらかといえ ば賛成	どちらかといえ ば反対	反対

Q44 「親による体罰は、時により必要である」という意見に、あなたは賛成ですか、反対ですか。

Q5PMSPNK

1	2	3	4	5
賛成	どちらかといえ ば賛成	どちらとも いえない	どちらかといえ ば反対	反対

Q45 「教師による体罰は、時により必要である」という意見に、あなたは賛成ですか、反対ですか。

Q5TTSPNK

1	2	3	4	5
賛成	どちらかといえ ば賛成	どちらとも いえない	どちらかといえ ば反対	反対

Q46 不治の病におかされた患者が、痛みを伴わない安楽死を望んでいるとします。その家族も同意している場合に、医者が安楽死を行える法律をつくるべきだと思いますか。

QDDKILLA

- 1 はい 2 いいえ 3 わからない

Q47 「政府は、裕福な家庭と貧しい家庭の収入の差を縮めるために、対策をとるべきだ」という意見に、あなたは賛成ですか、反対ですか。

Q5GVEQAA

- | | | | | |
|----|----------------|---------------|----------------|----|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 賛成 | どちらかといえ
ば賛成 | どちらとも
いえない | どちらかといえ
ば反対 | 反対 |

Q48 既婚者が、配偶者以外の異性と性的関係をもつことについて、あなたの考えは以下のどれですか。

Q4ADLTRY

- 1 例外なく悪い 2 たいていの場合悪い 3 必ずしも悪くない 4 悪くない

Q49 10代の売春（援助交際を含む）についてどう思いますか。

Q4PROS19

- 1 買う方が悪い 2 売るのが悪い 3 両方とも悪い 4 どちらも悪くない

Q50 同性間の性的関係について、あなたの考えは以下のどれですか。

Q4HOMSEA

- 1 例外なく悪い 2 たいていの場合悪い 3 必ずしも悪くない 4 悪くない

Q51 ポルノは社会道徳を腐敗させると思いますか。

OPPORNK

- 1 はい 2 いいえ 3 わからない

Q52 次の意見のうち、ポルノの規制に対するあなたの考えに一番近いものはどれですか。

Q3PORNNO

- 1 ポルノの販売は、年齢にかかわらず禁止されるべきだ
2 ポルノの販売は、18歳未満に対しては禁止されるべきだ
3 ポルノの販売は、完全に自由化されるべきだ

Q53 あなたの過去1年間のセックスの頻度はどれくらいですか。

FQ7SEX

- | | | | | | | | |
|------|------------|-----------|------------|-----------|------------|-----------|-------------|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 |
| 全くなし | 年に
1～2回 | 月1回
程度 | 月に
2～3回 | 週1回
程度 | 週に
2～3回 | 週4回
以上 | 回答
したくない |

Q54 あなたは煙草を吸いますか。

DOSMOKE

- 1 はい

- 2 いいえ

付問 禁煙しようと努力したことがありますか。

- XQTSMOKE 1 はい 2 いいえ

(Q55へお進みください)

(Q55へお進みください)

Q55 あなたは、普段お酒を飲みますか。

DO7DRINK

- | | | | | | | |
|------|----|------|------|----|------|------|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| ほとんど | 週に | 週に | 月に | 年に | 年に | 全くなし |
| 毎日 | 数回 | 1回程度 | 1回程度 | 数回 | 1回程度 | |

Q56 あなたは、「臓器提供意思表示カード(ドナーカード)」を持っていますか。

DOCARD

- | | |
|---------|----------|
| 1 持っている | 2 持っていない |
|---------|----------|

付問 「臓器提供意思表示カード(ドナーカード)」に署名していますか。

DO3SIGN

- 1 臓器提供の意思(一部提供も含む)を表示して、署名している
- 2 臓器提供を希望しない意思を表示して、署名している
- 3 カードは持っているが、署名していない

Q57 あなたは、信仰している宗教がありますか。

DORL

- | | | |
|------|----------------------|------|
| 1 ある | 2 特に信仰していないが、家の宗教はある | 3 ない |
|------|----------------------|------|

付問(1) それは何ですか。

XXRL (具体的に_____)

付問(2) あなたは、自分が熱心な信者だと思いますか。

DO3PIOUS

- 1 熱心である
- 2 まあまあ熱心である
- 3 そんなに熱心ではない

Q58 現在、年金を受け取っている人達に比べて、あなたが老後に受け取る年金の額は、どうなっていると思いますか。

OP5PENSN

- | | | | | | | |
|------------|-----------|--------|-----------|------------|-------|------------|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| かなり良くなっている | 少し良くなっている | だいたい同じ | 少し悪くなっている | かなり悪くなっている | わからない | 現在年金を受けている |

Q59 政治的な考え方を、保守的から革新的までの5段階にわけるとしたら、あなたはどれにあてはまりますか。

OP5RADCA



Q60 次の項目で、あなたが利用しているものすべてに をしてください。

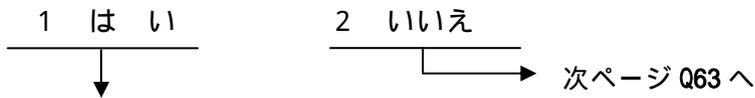
DOEMAILJ	1	電子メール（仕事）	5	インターネットによるショッピング・バンキング	DONETSB
DOEMAILP	2	電子メール（私用）	6	インターネットによる株取引	DONETSTK
DOCOMPJ	3	パソコン（職場で利用）	7	携帯電話またはPHS	DOPHS
DOCOMPP	4	パソコン（自宅で利用）	8	ファックス	DOFAX
				(いずれも選択していない)	DONONE

Q61 あなたは、現在幸せですか。

OP5HAPPZ	幸せ				不幸せ
	1	2	3	4	5
	←.....→				

Q62 あなたの家には、現在ペットがいますか。

DOPET



付問(1) その種類は何ですか。あてはまるものすべてに をつけてください。

DODOGE	1	犬(室外で)
DODOGI	2	犬(室内で)
DOCAT	3	猫
DOMAMMAL	4	ウサギやハムスターなどの小型ほ乳類
DOBIRDA	5	小鳥やニワトリなどの鳥類
DOFISHA	6	熱帯魚や金魚などの魚類
DOREPTL	7	カエル・カメ・トカゲなどの両生類 / は虫類
DOINSECT	8	昆虫類
DOOTHER	9	その他 (具体的に_____)
DOPNOMK		(いずれも選択していない)

付問(2) ペットは、あなたにとってどのような存在ですか。

		強く そう思う	そう 思う	少しは そう思う	そうは 思わない				
PT4RELA	A 気持ちをなごませてくれる	...	1	...	2	...	3	...	4
PT4WORTH	B 生活に、はりあいを与えてくれる	...	1	...	2	...	3	...	4
PT4ALONA	C 孤独感や寂しさを癒 ^{いや} してくれる	...	1	...	2	...	3	...	4
PT4REGUA	D 世話をすることで、規則正しい生活ができる	...	1	...	2	...	3	...	4
PT4NEEDA	E ペットは自分を必要としてくれる	...	1	...	2	...	3	...	4
PT4FFCOA	F 家族とのコミュニケーションに役立つ	...	1	...	2	...	3	...	4
PT4BEINA	G 生きがいである	...	1	...	2	...	3	...	4
PT4NETWA	H ペットを通じて人間関係が広がる	...	1	...	2	...	3	...	4

付問(3) あなたがペットと過ごすのは、平均して1日にどれくらいですか。(世話を含む)

PTCARE

PTHOUR 時間 分 PTMIN

Q67 家計の管理のことについておたずねします。あなた方ご夫婦の場合は、収入をどのように管理していますか。

RR6ACCT

- 1 夫のこづかい以外は、妻がすべて管理している
- 2 妻のこづかい以外は、夫がすべて管理している
- 3 日常の支出以外は、夫が管理している
- 4 すべての収入をひとつにまとめていて、夫と妻はそれぞれ必要な額をそこから支出している
- 5 夫と妻の収入を一部は一緒にしているが、大部分は夫と妻が別々に管理している
- 6 夫と妻は、それぞれの収入を別々に管理している

Q68 あなたの配偶者は、家族を介護（1ヶ月以上）したことがありますか。

（あなた自身が配偶者から介護を受けた場合も含みます）

SSCARE

- 1 したことがない
- 2 現在行なっている
- 3 過去に行なったことがある

ご協力ありがとうございました。担当の調査員にお渡してください。

WEIGHT



2001年10月

研究プロジェクト代表

谷岡 一郎（大阪商業大学 学長・教授）

仁田 道夫（東京大学社会科学研究所 所長・教授）

「生活と意識についての国際比較調査」へのご協力のお願い
文部科学省指定 学術フロンティア推進拠点 研究プロジェクト

このたび大阪商業大学比較地域研究所と東京大学社会科学研究所が共同で、日本人の生活と意識についての国際比較調査を実施することになりました。アメリカ、イギリス、ドイツなどでは、同様の調査が毎年実施され、国民の生活や意識の変化を総合的に把握することが可能となっています。日本では、海外と比較できる形での調査が実施されておらず、生活や意識の変化を正確に把握することが難しい状況にあります。そこで今般、文部科学省の助成を受け、急速に変化している日本人の生活や意識の実態を海外と比較できる形で正確に把握するため、この調査を実施することになりました。

この調査の結果は、日本人の生活や意識について研究を進めている日本および海外の研究に活かされます。また本調査の分析は、学術論文、両大学のホームページ、さらには新聞などを通じて公表する予定です。

設問数が多く、また国際比較のために回答しにくい質問があるかと存じますが、なにとぞ調査の趣旨をご理解いただき、調査へのご協力をお願い申し上げます。

ご回答いただいた内容はすべて統計的に処理されますので、回答者個人を特定化できる形で結果が利用されることは決してございません。

また、粗品（図書券千円）を同封いたしましたのでご笑納ください。けっして、ご協力を強要するものではありません。

なお、本調査の実施は、専門機関である 社団法人 中央調査社に委託しましたので、中央調査社から調査員が調査に伺います。中央調査社は、政府が実施する意識調査の実査を数多く手がけるなど信頼のおける調査機関です。調査へのご協力を重ねてお願い申し上げます。

この調査についてのお問い合わせは、下記へお願いいたします。

（勝手ながら、平日 9:00～17:00 にお願いします）

【調査の実施について】

調査委託先：社団法人 中央調査社

（本社） 〒141-0031 東京都品川区西五反田 7-1-1 電話 03-5487-2314

【調査の内容について】

大阪商業大学 JGSS 事務局（担当：大澤）

〒577-8505 東大阪市御厨栄町 4-1-10 電話 06-6785-6013

E-mail: jgss@daishodai.ac.jp

東京大学社会科学研究所（担当：西村）

〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1 電話 03-5841-4977

E-mail: nisimura@iss.u-tokyo.ac.jp



生活と意識についての国際比較調査

(調査要領)

2001年10月
社団法人 中央調査社

1. 主な調査書類の種類 種類を確認すること

調査要領	
対象者名簿	通常と異なる用紙を使っている
面接調査票(再生紙)	すべての対象者に行う
回答票(面接用)	
補助用紙1(緑色)	面接調査票の問20用。(適宜使用)
補助用紙2(黄色)	面接調査票の問23用。(適宜使用)
留置調査票(青色)	すべての対象者に行う
欠票調査票(ピンク)	欠票対象の記録用。すべての欠票対象を記録する
お願い状	持参配布用
正規対象宛お願い状(謝礼入り)	調査員自身が必ず郵送する。(投函時期は適宜)
予備対象宛お願い状(謝礼入り)	予備対象に調査する場合に使用。(使用時には郵送する)
謝礼品(図書券1000円分)	緊急用
その他必要な書類	調査員記入票(精算用紙)、調査員証明書

2. この調査の特徴

この調査は、他の調査と違う点が多いので、間違えないように以下をよく読んで理解すること。

(1) 共同学術・国際比較研究調査

就業状況や家族関係、生活意識など生活に関する項目を網羅した調査で、社会科学の諸分野の大学研究者の共同学術調査であり、時系列研究や国際比較を行い、現代の社会構造や意識構造の解明を目的としている。(対象者への説明は別項参照)

(2) 面接票と留置票のセット完了が必須

面接票と留置票に分けているので、同一対象者に面接調査と留置調査をし、両方完了しなければならない。

(3) 正規対象全員に挨拶状と謝礼品を事前に調査員が郵送する

全正規対象に、挨拶状と謝礼品(図書券1000円分)を入れた封書を調査員が実施前に郵送する。事前挨拶状の効果を高めるため、調査員が実施時期の頃合いを見計らって投函する。必ず郵送すること。

重要 (4) 欠票理由の分類と予備の使用

予備の使用を間違える調査員が大変多いので、予備の使い方には細心の注意を払うこと。

欠票の場合、対象者名簿の【欄2】に欠票理由1~9を記入する。その際、対象者名簿の右側の指示に従う。

この欠票理由の分類は他の調査と違うので注意する。

予備対象は、正規対象の欠票理由が「1.住所不明」「2.転居」「8.死亡」の場合のみ使用。

予備を使用するかどうかは、対象者名簿の【欄2】「欠票理由」の指示に従う。

指示に「終了」とあれば、予備にはあたらない。

(5) 予備対象は番号順に使用する

予備の対象番号は「21」「22」「23」「24」「25」(対象者名簿参照)で、番号順に使用する。

- (6)完了しても予備対象の対象番号は変えない
完了した予備対象の番号は、「21」「22」「23」「24」「25」の予備番号をそのまま使う。
- (7)予備対象も「住所不明」「転居」「死亡」なら次の予備を使用
その予備も「住所不明」「転居」「死亡」の場合、さらに次の予備対象を使用する。
これらの流れを記録するため、対象者名簿の【欄3】「アタック状況番号」を記入。
その際、対象者名簿【欄3】の指示に従う。

重要 この【欄3】「アタック状況番号」は、調査票(面接票、留置票)の1ページの「支局・地点番号・対象番号」欄の右の「D欄」に転記する。

- (8)同様に、対象者名簿の【欄4】「元対象番号」に、それぞれの予備をアタックするきっかけとなった欠票対象の対象番号を記入する。その際、対象者名簿【欄4】の指示に従う。
- (9)すべての欠票に欠票調査票を作成
正規対象であっても予備対象であっても、欠票はすべて、欠票理由にかかわらず欠票調査票(ピンク)を作成する。アタック前に本社や支社局に転居や拒否の連絡があったものについても、欠票調査票を作成する。
- (10)使用する予備対象には調査員が事前にお問い合わせ状と謝礼品を郵送する
予備対象を調査することになったら、調査員が予備対象宛の謝礼入りお問い合わせ状の封筒に宛名を書いて投函すること。必ず郵送すること。
- (11)現地リスティングはしない
現地リスティングは一切しない。
- (12)回収率をあげるため最低4回訪問
「一時不在」を少なくするため、相手に応じて日時を変えて最低4回は訪問すること。
調査の趣旨を理解してもらい、欠票をできるだけ少なくするために、対象者に不信感や不安感、ずさんな印象を持たれないように言動・態度に気をつけ、わかりやすく説明し説得をすること。

3. 調査の概要 この調査に関する質問があった場合の説明例

Q. この調査の目的は？

「この調査は、世の中や日常生活に対する人びとの考え方や仕事についての実態などをアンケート調査して、人びとの考え方や行動が年代や立場・環境によってどのように違うのかを統計的に研究しようとするものです。

さらに、この調査を続けることにより(同じ人に繰り返して調査をすることはありません)、人びとの意識が時代とともにどう変わっていくのか時系列分析をしたり、外国で実施した調査と比較研究をする国際的な学術研究です」

Q. 協力のお問い合わせに書いてある一文部科学省指定・学術フロンティア推進拠点・研究プロジェクトとは？

「大阪商業大学の比較地域研究所と東京大学の社会科学研究所が、文部科学省の助成を受け日本人の生活や意識について共同で調査・研究をして、多角的な分析をしようとする研究プロジェクトです」

Q. どうして私が選ばれたのか？

「いろいろな人びとの考えを聞くために、地域や性別、年代が偏らないように、選挙人名簿から何人おき、という具合にまったく無作為に選ばせていただきました。なお、お名前や住所などを漏らさないことなどを誓約書にして有権者名簿の閲覧を申請し、選挙管理委員会から許可をいただきました」

- Q. どんな人が何人くらい選ばれたのか？
 「全国から300地点を選び、各地点から満20歳～89歳までの方を15名ずつ、あわせて4500人を無作為に選びました」
- Q. 家族や仕事のことを細かく聞くのはどうして？
 「現代人の家庭の成り立ちや家族や仕事への思い、仕事の環境などを多角的に研究し、社会の問題点や改善点を探り出すことを目的にしています。私たちの子や孫たちに温かい家庭や暮らしやすい社会をつくる為に学術的に貢献しようとするものです」
- Q. プライバシーは守られるのか？
 「どんなことでもご本人にとっては大事なプライバシーですから、お答えを第三者に漏らしてはならないことを私たちの職業倫理で厳しく定められています。また、ほかに誰に答えていただいているかも言ってはならないと定められています」
- Q. どうしても答えたくない項目は？
 「どの質問も重要で、ぜひともお答え願いたいのですが、どうしても答えたくないところがあってもやむを得ません。その質問には「答えたくない」(ノーコメント)とおっしゃってください」
- Q. 調査の結果は発表するのか？
 「全国規模で調査を継続し統計的にまとめた後、1年後には、研究参加者が論文や出版物にしたり、学会で発表したり、国内や外国の研究者とシンポジウムをする予定です」(特に求められたら)「調査に関する情報は、JGSSのホームページ(www.jgss.daishodai.ac.jp)または、東京大学社会科学研究所データアーカイブのホームページ(www.iss.u-tokyo.ac.jp/ssjda/)でご覧になれます」

4. 実施の注意

- (1)調査方法、対象者限定の厳守
 面接票を記入依頼してはならない。ただし、耳の不自由な人には記入依頼法でも構わない。面接調査では、質問の順序変更、省略、言い換え、勝手な説明などはしてはならない。留置票については記入依頼を原則とするが、目の不自由な人には面接聴取法でも構わない。同性・同年代の家族であっても、抽出された対象者を変えてはならない。
- (2)対象者のプライバシー保護には十分配慮すること
 対象者名簿の記載内容が他人の目に触れないように気をつける。
 電話ボックスに対象者名簿などを置き忘れたり、記入済みの留置票を他の対象者に渡したりしないよう注意する。
- (3)調査員証明書などを忘れないように
 調査の趣旨をようやく理解してくれても、調査員証明書を忘れると信用されない。
- (4)留置票には担当調査員名や回収約束日をきちんと書き入れたうえで依頼する
 あらかじめ回収日時を約束し、留置票に記入して渡す。
 記入すべきことをしていないと、ずさんな印象を持たれる。
 対象者に完全な記入を求めるなら、まず調査員がきちんと記入しなければならない。
- (5)約束の日は必ず守る
- (6)対象者本人とコンタクトをとる努力をする
 伝言が正確に伝わらない人(幼児など)に頼んではならない。
 家族の誰にも会わずにポストなどに調査票を入れて依頼してはならない。

5. **重要** 対象者名簿に関する注意

- (1) 通常の対象者名簿と違うので注意する。
- (2) 必要事項を漏れなく記入する。
- (3) 年齢が9月1日現在になっているか確認する。
- (4) 対象者名簿右側の指示を厳守する。
- (5) 予備の使用や欠票理由の決定に自信がない時は、調査会社の担当者に指示をあおぐ。

6. 調査票に関する注意

(1) 支局・地点番号・対象番号

対象者名簿の右上、「支局地点」および名簿中央の「対象番号」(01~25)を転記。(面接票・留置票・欠票調査票)

(2) 記入欄のA欄、B欄、C欄、D欄、E欄について

面接票1ページ上段 および留置票1ページ下段 (E欄は面接票のみ)

- | | |
|----|---|
| A欄 | 性別(1=男、2=女)に をする。 |
| B欄 | 年齢 対象者名簿から年齢を転記。 |
| C欄 | 結婚状況を面接票10ページ問10の回答を見て、転記
1=既婚(有配偶)、2=既婚(離死別)、3=未婚 |
| D欄 | 対象者名簿の【欄3】の「アタック状況番号」(0~5)を転記。
(正規対象の場合は「0」)。 |
| E欄 | 対象者名簿から生年月日を転記する。(面接票のみ) |

(3) 面接調査票について

- 2ページ問1(5)(6)など、働いている事業所の事業内容や仕事の内容を具体的に聞く質問が多いが、後で研究者が理解し分類できるように、できるだけ詳しく聞くこと。
- 2ページ問1(7)は、会社全体でなく、その事業所(店舗、工場、営業所など)の従業員規模を聞いている。単独事業所は会社全体の規模と同じになる。
- 5ページ問1(22)は、雇用期間の有無とは関係なく、就業希望をたずねる設問。
- 5ページ問1(24)は、給与でない自営業の場合は「6 他の支払い方法」が多い。ただし、自営業に分類されるフリーのカメラマンの報酬は日給の場合もあるので、機械的に判断してはならない。また、内職などで出来高払いの場合は「6 他の支払い方法」になる。なお、この設問は、給与や報酬の決定方法をたずねるもので、支払い形態をたずねるものではない。日給の月払いは「2 日給」、時間給の月払いは「1 時間給」となる。
- 9ページ問9の最初についた仕事(初職)とは、学校教育終了後初めてついた仕事を指す。定時制や夜間課程、通信制の学校に通いながら就業していた場合は、その仕事を最初とする。ただし、その仕事を「初職」と認識するかしないかは対象者の判断にまかせる。
- 「兵役」は仕事とみなさない。兵役の後についた仕事について答えてもらうこと。
- 10ページ問10、問11では、有配偶には婚姻届を出していない内縁の関係を含む。また、14ページ問20も内縁の関係を含む。ただし、18ページ問32は内縁の関係は含まない。これらは、特に婚姻届を出しているか聞かなくてよい。問10、問11と問32に矛盾があってもやむを得ない。
- 14ページ問19(1)は、2世帯住宅でも「一緒に住んでいる」と意識していれば同居に含めてよい。物理的なものより日頃の接触等による意識を大切にす。
- 15ページ問21の世帯主は、戸籍上でなく、世帯主と意識している人でよい。
- 15ページ問23は、問22で聞いたすべての子どもについて、現在の年齢などを聞く設問。養子で出た子や継子を含めるかは対象者判断でよい。
- 生年を覚えていなかったり答えられない場合があってもやむを得ない。
- 生年または現在の年齢のどちらかを記入する。亡くなった子の場合は、生年を聞く。
- 16ページ問24は、亡くなった兄弟姉妹、継父母の子どもも含めるが、対象者の認識にまかせる。配偶者については内縁の関係を含む。
- 調査票の最後のページ：回答者の協力状況について、気がついたことはできるだけ詳しく書く。

面接調査を先に実施し留置調査を後から依頼したか（面接 留置）、留置を先に実施し面接を後から実施（留置 面接）したか、調査票末尾の 調査手順 に をつける。調査票末尾の調査日、調査時刻、所要時間も記録する。

(4)留置調査票について

記入を依頼する相手を間違えないようにすること。

留置を依頼する時には、回収日時を約束し、調査票の表紙に「調査員の氏名」と「回収日」を記入して預けること。

7. 回収時の注意

できるかぎり、留置票を受け取った時に、その場で、次のようなチェックをする。

(1) 「様 ご本人のお答えですね」

(2) 「一応、パラパラと拝見します」

(3) 回答欄が空欄の場合、回答漏れかノーコメントかを確認する。回答漏れの場合は、その場で記入してもらう。

（調査票を見られることを嫌がっているような場合）

(1) 「様 ご本人のお答えですね」と確認する。

(2) 全ての質問に回答したかどうかを再確認してもらう。
回答漏れがある場合には、その場で記入してもらう。

8. 欠票調査票の記入の注意

(1) 本社や支社局に転居や拒否の連絡があったものも含め、欠票はすべて欠票調査票に必要事項を記入する。

(2) 対象者名簿からの転記部分が多いが、研究のため必要な情報なので、間違いのないように転記する。

9. 提出に関する注意

(1) 対象者名簿には必要事項がすべて記入されているか確認する。

(2) 欠票調査票は別にしない。

(3) 面接票と留置票をセットにし、欠票調査票とともに対象番号順にそろえて提出する。

10. 年齢早見表

年齢は、9月1日現在のものとし、<年齢早見表>により算出する。なお、誕生日が9月2日以降の人は、早見表より1を引くこと。

ただし、調査票の設問における年齢は9月1日現在を目安とするが、厳密でなくてよい。

< 年齢早見表 >

年号	西暦	干支		年齢
明治44	1911	亥	いのしし	90
45/元	1912	子	ねずみ	89
大正2	1913	丑	うし	88
3	1914	寅	とら	87
4	1915	卯	うさぎ	86
5	1916	辰	たつ	85
6	1917	巳	へび	84
7	1918	午	うま	83
8	1919	未	ひつじ	82
9	1920	申	さる	81
10	1921	酉	とり	80
11	1922	戌	いぬ	79
12	1923	亥	いのしし	78
13	1924	子	ねずみ	77
14	1925	丑	うし	76
15/元	1926	寅	とら	75
昭和2	1927	卯	うさぎ	74
3	1928	辰	たつ	73
4	1929	巳	へび	72
5	1930	午	うま	71
6	1931	未	ひつじ	70
7	1932	申	さる	69
8	1933	酉	とり	68
9	1934	戌	いぬ	67
10	1935	亥	いのしし	66
11	1936	子	ねずみ	65
12	1937	丑	うし	64
13	1938	寅	とら	63
14	1939	卯	うさぎ	62
昭和15	1940	辰	たつ	61

年号	西暦	干支		年齢
16	1941	巳	へび	60
17	1942	午	うま	59
18	1943	未	ひつじ	58
19	1944	申	さる	57
20	1945	酉	とり	56
21	1946	戌	いぬ	55
22	1947	亥	いのしし	54
23	1948	子	ねずみ	53
24	1949	丑	うし	52
25	1950	寅	とら	51
26	1951	卯	うさぎ	50
27	1952	辰	たつ	49
28	1953	巳	へび	48
29	1954	午	うま	47
30	1955	未	ひつじ	46
31	1956	申	さる	45
32	1957	酉	とり	44
33	1958	戌	いぬ	43
34	1959	亥	いのしし	42
35	1960	子	ねずみ	41
36	1961	丑	うし	40
37	1962	寅	とら	39
38	1963	卯	うさぎ	38
39	1964	辰	たつ	37
40	1965	巳	へび	36
41	1966	午	うま	35
42	1967	未	ひつじ	34
43	1968	申	さる	33
44	1969	酉	とり	32
昭和45	1970	戌	いぬ	31

年号	西暦	干支		年齢
46	1971	亥	いのしし	30
47	1972	子	ねずみ	29
48	1973	丑	うし	28
49	1974	寅	とら	27
50	1975	卯	うさぎ	26
51	1976	辰	たつ	25
52	1977	巳	へび	24
53	1978	午	うま	23
54	1979	未	ひつじ	22
55	1980	申	さる	21
56	1981	酉	とり	20
57	1982	戌	いぬ	19
58	1983	亥	いのしし	18
59	1984	子	ねずみ	17
60	1985	丑	うし	16
61	1986	寅	とら	15
62	1987	卯	うさぎ	14
63	1988	辰	たつ	13
64/元	1989	巳	へび	12
平成2	1990	午	うま	11
3	1991	未	ひつじ	10
4	1992	申	さる	9
5	1993	酉	とり	8
6	1994	戌	いぬ	7
7	1995	亥	いのしし	6
8	1996	子	ねずみ	5
9	1997	丑	うし	4
10	1998	寅	とら	3
11	1999	卯	うさぎ	2
12	2000	辰	たつ	1
13	2001	巳	へび	0

以上

日本版 General Social Surveys (JGSS)が生まれた経緯

過去における多数のチャレンジ

大阪商業大学と東京大学が、革命的に斬新なアイデアを持っていたわけではない。過去に個人として、または組織的に、日本版 General Social Surveys (JGSS)に近いコンセプトを考え、研究費を申請した人々は少なからず存在した。そして、今回幸運にもスタートすることができた JGSS が、仮に日本の将来に重要な役割を果たすことが出来るとするならば、それは過去において同様のコンセプトを推進しようとしたすべての人々のおかげであることを忘れてはならない。

大阪商業大学と東京大学の基本理念の一致

大阪商業大学と東京大学が、互いに独立して G S S のような公開された社会調査データの必要性を痛感し、日本版 G S S を計画中であることを知ったのは、1998 年夏のことである。

東京大学は、その社会科学研究所がスタートさせたデータ・アーカイブの内容充実に不可欠なデータとして、変数の多い、標本抽出のしっかりしたデータを自ら集めたいと考え、準備を進めていた。一方、大阪商業大学では、文部省（当時）より発表された学術フロンティア（後述）によって研究を推進できる道が開けたことを機に、JGSS 計画を立て、国内外の研究者に声をかけているところであった。

大阪商業大学と東京大学とは、1) JGSS は日本の社会科学発展に不可欠のものであること、2) 知識と獲得しうる資源を、大学間の垣根を越えて提供する用意があること、またそうすべきであること、3) 補完し合う協力体制が取れること、4) 大学名にこだわらず、我々以外にも協力を求めるべきであること、などで相互の認識が一致した。むろん国立大学と私立大学との立場の違いはあるにせよ、可能な範囲でできる限り柔軟に対応するつもりであった。計画が進み、4 年を経過した現在、両校は本当の意味で互いに信頼し合えるパートナーとなった。

学術フロンティア

「学術フロンティア」という名の補助金は、卓越した研究拠点に対し、5 年間という年限を持ってハード面整備も含めた補助金である。従来は理工系を中心とする研究に限られていたものが、1998 年より人文・社会系にも認められたものである。

今回認められたプロジェクトは、1999 年度をスタート年とし、2003 年度までの 5 年間で、大阪商業大学、東京大学以外に明治大学、東京都立大学、京都大学、神戸大学、中央大学、敬愛大学、国立社会保障・人口問題研究所などに所属する研究者が参加している。また G S S 本家とも言えるシカゴ大学 NORC (National Opinion Research Center) のディレクター、トム・スミス氏もアドバイザーとして参画している。この期間の長い特別補助は、文部省(当時)の大ヒットであると思う。5 年間という年月がなくては、JGSS 計画は動けなかつただろう。この研究に関係する我々全員は、日本の社会科学を発展させ、ひいては日本の将来を良くすることで、文部科学

省の好意に応えなければなるまい。

JGSS の誕生

JGSS プロジェクトでは、1999 年に 2 回の予備調査を行ない、その結果を踏まえ、2000 年に第 1 回本調査 (JGSS-2000) を行なった。これらの結果 (個票、コードブックを含む) は、すでに東京大学社会科学研究所附属日本社会研究情報センター S S J データ・アーカイブより発信されている。今回公開する第 2 回本調査 (JGSS-2001) のデータは、現代日本社会を代表する標本に基づいているので、多くの目的に使用しうるものとなろう。研究や教育に大いに利用されることを期待している。

(谷岡 一郎)

JGSS のデータ公開

東京大学社会科学研究所の日本社会研究情報センターは、1998年4月にSSJデータ・アーカイブを設立し、マイクロデータの収集、整理、2次分析への提供を開始した。その後、民間の研究機関等からのデータ寄託が順調に増加している。しかし大学など研究者からのデータ寄託は数が限られている。例えば、選挙行動に関するデータや日本家族社会学会の第1回全国家族調査のデータ、さらにはJGSSなどに過ぎない。JGSSは、データ公開を前提に調査が実施されており、調査終了の1年数ヶ月後にデータが公開されている。

これら以外に関しては、研究者が科研費など公的資金を利用して実施した調査のデータ公開はほとんど進んでいない。日本では、公的資金を利用した調査についてデータ公開の義務付けがないため、データ公開が進まない原因となっている。しかしそれ以外に公開を阻害する要因があると考えられる。この点を改善しなくては、データの公開は進まないと考えられる。

データ公開が進まない最大の要因は、大規模調査の実施プロセスにあると思われる。科研費を活用し研究者が全国規模の訪問調査を行う場合を想定しよう。調査のプロセスは、通常、以下のようなになる。まず研究者が、仮説に基づいて調査票の設計やサンプル設計を行う。その後、調査実査は調査会社に委託することが一般的である。調査会社が訪問調査を実施し、データを研究者に提供することになる。調査の過程では、調査会社との間で様々な事務的な交渉や作業が発生し、調査終了後もコーディング作業、データ・クリーニング作業、集計用のファイルの作成など研究者が担当すべき業務も多い。研究者が、調査管理やデータ管理の業務に時間を費やされる背景には、調査会社の力量不足もある。こうした結果、分析に利用できるデータファイルが完成するまでに、研究者は、調査管理やデータ管理に相当の時間を投入することになる。もちろんこの作業に費やされる時間は、研究者の研究時間を割いての作業となり、また金銭面のカバーもない。研究者は、自分の研究時間を割いて調査管理やデータ管理の業務を行うため、調査終了後も第三者にデータを提供することをためらう気持ちが強くなるのではないかと考えられる。また、調査管理やデータ管理の業務に膨大な時間がとられるため、第三者によるデータ利用を考慮したコードブックの作成まで手が回らず、技術的にもデータ公開が難しいこともあろう。

つまりデータ公開を進めるためには、調査に伴う様々な連絡や事務の作業、コーディング作業、データファイル作成、コードブック作成など調査管理やデータ管理の業務を研究者自身ではなく、専門家や専門機関が担当する仕組みを作り上げることが不可欠と考えられる。調査管理やデータ管理の専門的な支援を受けることができれば、研究者は、調査企画、調査票作成、データ分析などに時間を集中することが可能となる。調査管理とデータ管理を専門家や専門機関に依頼できるシステムができれば、データの公開も促進されるようになるだろう。ちなみにJGSSでは、調査管理を大阪商業大学に設置されたJGSS事務局が担当し、データ管理を社会科学研究所のSSJデータ・アーカイブが担当するという、調査支援体制を作り上げている。こうした結果、JGSSプロジェクトに参加している研究者は、調査管理やデータ管理の業務から解放され、調査企画とデー

タ分析に集中できるようになっている。JGSS は、データの公開を目的とした調査ということだけでなく、調査管理やデータ管理に関してもこれまでにない新しいシステムを作り上げてきたのである。

(佐藤 博樹)

お願い

この基礎集計表・コードブックを利用して発表を行なった場合、その掲載誌などを下記の JGSS 事務局宛に 1 部お送り下さい。

JGSS 事務局

〒577-8505 東大阪市御厨栄町 4-1-10 大阪商業大学内

Tel:06-6785-6013 Fax:06-6785-6011

E-mail:jgss@daishodai.ac.jp

<http://jgss.daishodai.ac.jp/>

2003 年 3 月 31 日 発行(非売品)

〔資料 第 21 集〕

文部科学省指定 学術フロンティア推進拠点 研究プロジェクト

日本版 General Social Surveys

JGSS-2001

基礎集計表・コードブック

編 集 大阪商業大学 比較地域研究所
東京大学 社会科学研究所

発 行 東京大学 社会科学研究所
〒113-0033 東京都文京区本郷 7 丁目 3 番 1 号

印 刷 ヨシダ印刷(株) 両国工場

東京大学社会科学研究所 『資料』

第1集	大内 力	農業災害補償制度の実態	1957
第2集	大内 力 暉峻衆三	肥料消費構造の研究	1957
第3集	嘉治真三 鈴木圭介	1957年アメリカ合衆国農民経済階層に関する統計集	1960
第4集		ソ連邦の社会保障	1963
第5集		1791年憲法の資料的研究	1972
第6集		戦後危機における労働争議 - 読売新聞争議 -	1973
第7集		戦後危機における労働争議 [其の二] - 続・読売新聞争議 -	1974
第8集		戦後初期労働争議調査資料 - 東芝争議 (1949年) 調査資料 -	1978
第9集		電産十月闘争 (1946年) - 戦後初期労働争議資料 -	1979
第10集		戦後初期労働争議調査資料 [其の二] - 続・東芝争議 (1949年) 調査資料 -	1980
第11集		東宝争議 (1948年) 資料	1986
第12集		イギリス鉄鋼産業の労働協約	1987
第13集		イギリス自動車産業の労働協約	1988
第14集		東宝争議 (1948年) 資料 [其の二]	1989
第15集		地価バブルと土地政策 (1985-1995)	1996
第16集		6大企業集団・融資系列の株式持合い - 1974,1984,1994年の企業別データ -	1999
第17集		6大企業集団・融資系列の系列融資 - 1974,1984,1994年の企業別データ -	2000
第18集		日本版 General Social Surveys (JGSS) 第2回予備調査 基礎集計表・コードブック	2001
第19集		日本版 General Social Surveys JGSS-2000 基礎集計表・コードブック	2002
第20集		日本版 General Social Surveys 研究論文集 JGSS-2000 で見た日本人の意識と行動	2002

*1～4集は『調査資料』